

平成24年度

主要な施策の成果に関する報告書
及び基金の運用状況に関する調書

天 草 市

平成24年度主要な施策の成果に関する報告書の提出について

地方自治法第233条第5項の規定により、主要な施策の成果を説明する書類を次のとおり提出する。

平成25年9月3日提出

天草市長 安田 公寛

1. 普通会計決算の概要※

(1) 決算規模及び決算収支

平成24年度の決算は、歳入が前年度と比較して0.3%、157,985千円の増で 54,955,663千円、歳出が0.1%、45,557千円の増で 52,203,432千円となりました。歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支が 2,752,231千円、この額から繰越明許費のために翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は 2,056,746千円の黒字となっています。

また、実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は 328,195千円の赤字となり、この単年度収支に基金積立金 1,207,162千円を加算し、積立金取崩額 794,414千円を差し引いた実質単年度収支は 84,553千円の黒字となっています。

[決算の収支状況]

(単位：千円・%)

区 分	平成24年度	平成23年度	差 引	伸 率
歳 入 総 額 A	54,955,663	54,797,678	157,985	0.3
歳 出 総 額 B	52,203,432	52,157,875	45,557	0.1
形 式 収 支 C = A - B	2,752,231	2,639,803	112,428	4.3
翌年度繰越財源 D	695,485	254,862	440,623	172.9
実 質 収 支 E = C - D	2,056,746	2,384,941	△ 328,195	△ 13.8
単 年 度 収 支 F	△ 328,195	886,140	△ 1,214,335	△ 137.0
積 立 金 G	1,207,162	954,806	252,356	26.4
繰 上 償 還 金 H	0	559,134	△ 559,134	皆減
積立金取崩額 I	794,414	0	794,414	皆増
実質単年度収支 F + G + H - I	84,553	2,400,080	△ 2,315,527	△ 96.5

※ 普通会計とは、個々の地方公共団体の財政比較や統一的な掌握のために、地方財政統計（決算統計）上統一的に用いられる会計区分です。具体的には、公営事業会計以外の会計を統合して一つの会計としてとりまとめたもので、天草市では、一般会計、歯科診療所特別会計、斎場事業特別会計を合算して、その合計額から重複部分（繰出金、繰入金）を控除した純計決算額です。

(2) 歳入

平成24年度歳入決算額は 54,955,663千円で、前年度に比べ 157,985千円増加しています。歳入項目ごとの、決算額は下表のとおりです。

前年度と比較しますと、自主財源は、年少扶養控除の廃止により個人住民税が増加したものの、土地・家屋の評価替えにより固定資産税が減少し市税全体としては1.7%減少しましたが、財政調整基金の繰入額が大幅に増大したことにより全体では 7.1%増加しています。

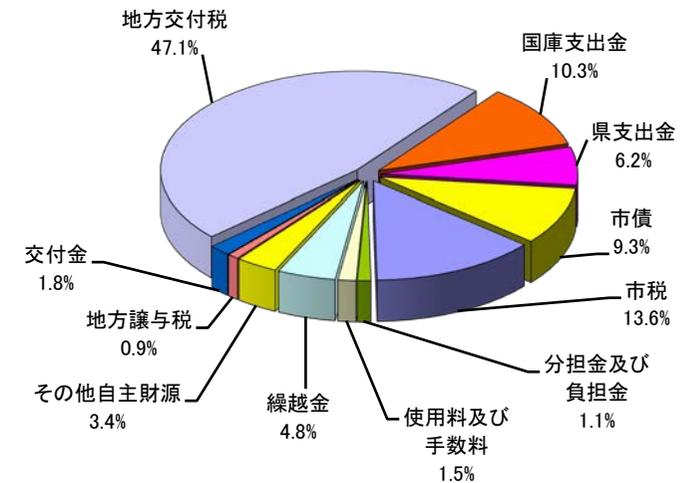
一方、依存財源は、地方交付税が減となったほか、自動車重量譲与税や地方揮発油譲与税等地方譲与税の大幅な減により、全体では 1.7%の減額となりました。

歳入決算額

(単位：千円・%)

区 分		平成24年度	平成23年度	差 引 額	伸 率	構成比
自 主 財 源	市 税	7,468,719	7,600,088	△ 131,369	△ 1.7	13.6
	分担金及び負担金	605,120	598,444	6,676	1.1	1.1
	使用料及び手数料	817,915	826,481	△ 8,566	△ 1.0	1.5
	財 産 収 入	109,545	101,538	8,007	7.9	0.2
	寄 附 金	12,146	13,678	△ 1,532	△ 11.2	0.0
	繰 入 金	1,042,414	94,578	947,836	1,002.2	1.9
	繰 越 金	2,639,803	2,028,689	611,114	30.1	4.8
	諸 収 入	735,077	1,271,177	△ 536,100	△ 42.2	1.3
小 計	13,430,739	12,534,673	896,066	7.1	24.4	
依 存 財 源	地 方 譲 与 税	507,029	634,420	△ 127,391	△ 20.1	0.9
	利子割交付金	13,645	17,214	△ 3,569	△ 20.7	0.0
	配当割交付金	9,291	7,315	1,976	27.0	0.0
	株式等譲渡所得割交付金	2,363	2,324	39	1.7	0.0
	地方消費税交付金	818,033	840,307	△ 22,274	△ 2.7	1.6
	ゴルフ場利用税交付金	9,971	9,393	578	6.2	0.0
	自動車取得税交付金	109,941	106,658	3,283	3.1	0.2
	地方特例交付金	15,514	131,448	△ 115,934	△ 88.2	0.0
	地方交付税	25,862,234	26,232,370	△ 370,136	△ 1.4	47.1
	交通安全対策特別交付金	10,094	11,011	△ 917	△ 8.3	0.0
	国庫支出金	5,657,109	5,547,463	109,646	2.0	10.3
	県 支 出 金	3,415,200	3,659,182	△ 243,982	△ 6.7	6.2
	市 債	5,094,500	5,063,900	30,600	0.6	9.3
	小 計	41,524,924	42,263,005	△ 738,081	△ 1.7	75.6
合 計	54,955,663	54,797,678	157,985	0.3	100.0	

24年度構成比



(3) 歳 出

平成24年度歳出決算額は 52,203,432千円で、前年度に比べ 45,557千円増加しています。目的別・性質別の項目ごとの金額は次のとおりです。

① 目的別歳出

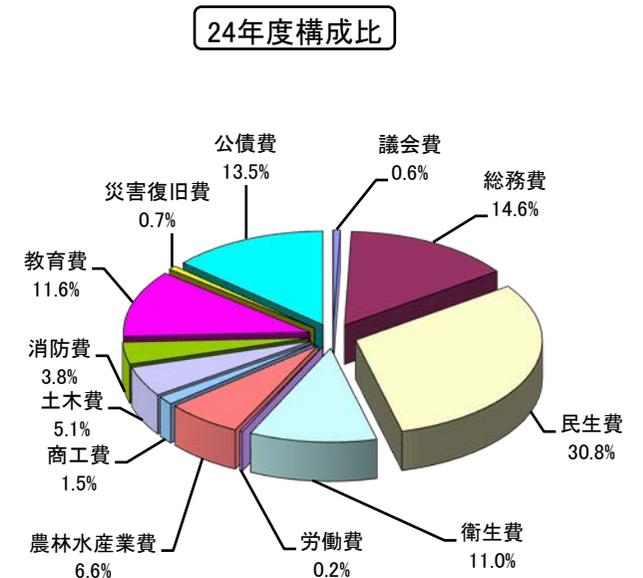
歳出の目的別分類は、行政活動のどの分野にどれだけの経費が投入されたかをみるためのものです。行政目的により、議会費、総務費、民生費、衛生費、労働費、農林水産業費、商工費、土木費、消防費、教育費、災害復旧費、公債費等に大別することができます。これらを前年度と比較し、増減が大きいものについて説明します。

議会費	議員共済給付負担金の減
衛生費	共聴施設整備事業、上水道事業会計補助金の減
農林水産業費	製氷施設整備事業（強い水産業づくり交付金）、経営体育成促進事業の増
土木費	市道改良及び維持補修事業（臨時交付金）、倉岳・御所浦間みなと振興事業の減
消防費	天草広域連合負担金（消防庁舎建設に伴うもの）、非常備消防事務経費の減
教育費	小・中学校施設耐震補強事業、体育館建設事業、五和小中学校建設事業の増

目的別歳出決算額

(単位：千円・%)

区 分	平成24年度	平成23年度	差 引 額	伸 率	構成比
議 会 費	308,850	345,363	△ 36,513	△ 10.6	0.6
総 務 費	7,642,521	7,812,363	△ 169,842	△ 2.2	14.6
民 生 費	16,068,971	15,951,165	117,806	0.7	30.8
衛 生 費	5,762,352	6,171,188	△ 408,836	△ 6.6	11.0
労 働 費	126,695	209,670	△ 82,975	△ 39.6	0.2
農 林 水 産 業 費	3,441,413	2,976,166	465,247	15.6	6.6
商 工 費	760,647	792,641	△ 31,994	△ 4.0	1.5
土 木 費	2,684,214	3,031,220	△ 347,006	△ 11.4	5.1
消 防 費	1,979,088	2,221,807	△ 242,719	△ 10.9	3.8
教 育 費	6,032,552	4,820,467	1,212,085	25.1	11.6
災 害 復 旧 費	349,496	249,778	99,718	39.9	0.7
公 債 費	7,046,633	7,576,047	△ 529,414	△ 7.0	13.5
諸 支 出 金					
合 計	52,203,432	52,157,875	45,557	0.1	100.0



② 性質別歳出

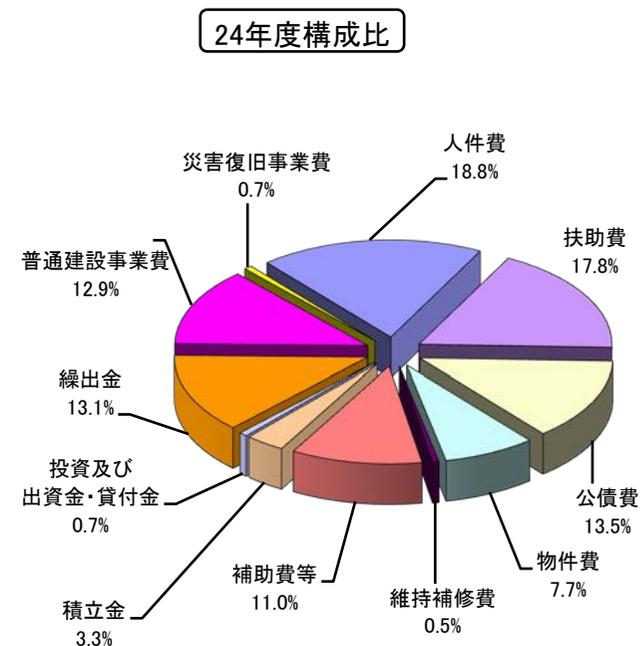
地方自治体の経費を性質別に分類すると、人件費・扶助費・公債費のように法令上又はその性質上支出を義務づけられている義務的経費、道路橋梁・公園・学校・公営住宅等の建設に要する経費である投資的経費、物件費・繰出金・補助費等のその他の経費に大別することができます。これらを前年度と比較し、増減が大きいものについて説明します。

人件費	退職手当の増
公債費	繰上償還の減
補助費等	天草広域連合負担金（消防費・清掃費）、後期高齢者医療広域連合負担金の減
積立金	雇用創出・産業振興基金積立金の減
普通建設事業費	小・中学校施設耐震補強事業、体育館建設事業の増

性質別歳出決算額

(単位：千円・%)

区 分	平成24年度	平成23年度	差 引 額	伸 率	構成比	
義務的経費	人 件 費	9,806,392	9,619,378	187,014	1.9	18.8
	扶 助 費	9,309,608	9,225,461	84,147	0.9	17.8
	公 債 費	7,046,633	7,539,087	△ 492,454	△ 6.5	13.5
	計	26,162,633	26,383,926	△ 221,293	△ 0.8	50.1
その他の経費	物 件 費	4,026,381	4,207,298	△ 180,917	△ 4.3	7.7
	維 持 補 修 費	281,612	272,142	9,470	3.5	0.5
	補 助 費 等	5,731,835	5,938,052	△ 206,217	△ 3.5	11.0
	積 立 金	1,722,579	1,969,534	△ 246,955	△ 12.5	3.3
	投資及び出資金・貸付金	356,900	442,600	△ 85,700	△ 19.4	0.7
	繰 出 金	6,822,652	6,648,651	174,001	2.6	13.1
計	18,941,959	19,478,277	△ 536,318	△ 2.8	36.3	
投資的経費	普通建設事業費	6,750,681	6,045,894	704,787	11.7	12.9
	災害復旧事業費	348,159	249,778	98,381	39.4	0.7
	失業対策事業費					
	計	7,098,840	6,295,672	803,168	12.8	13.6
合 計	52,203,432	52,157,875	45,557	0.1	100.0	



(4) 財政指標の推移

①財政力指数

地方公共団体の財政力の強弱を、基準財政需要額に対する基準財政収入額の割合で判断するもので、1に近くあるいは1を超えるほど財源に余裕があるものとされています。

②経常収支比率

市税・普通交付税を中心とする経常一般財源が、人件費・扶助費・公債費のように容易に縮減することの困難な経常経費にどの程度投入されているかによって、財政構造の弾力性を判断するものです。一般的には、この数値が低いほど財政構造に弾力性があります。平成24年度の経常一般財源等は、地方税や普通交付税の減額が大きかったため、全体では670,973千円の減額となりました。

また、経常経費に充当した一般財源についても、定年退職者の増に伴う人件費や扶助費の増等により全体では300,087千円の増額となりました。結果、経常収支比率は89.7%となり、前年度より2.6ポイント悪化しました。

③実質公債費比率

公債費による財政負担の程度を客観的に示す指標として、実質的な公債費（普通会計の公債費＋公営企業の元利償還金への一般会計からの繰出金＋一部事務組合等の公債費への負担金等の公債費類似経費）に費やした一般財源の額が、標準財政規模（地方公共団体の一般財源の標準規模を表すもの）に占める割合を表すもので、実質公債費比率が18%以上の団体については、地方債の発行に許可が必要となります。平成24年度決算では公債費の額が減少したため、0.6ポイント好転し10.9%になりました。

④積立金現在高

天草市合併直後の現在高は91億円でしたが、その後決算剰余金の積み立て等で増加しており、平成24年度末現在高は176.2億円となっています。

⑤市債現在高

天草市財政運営の基本方針として、市債借入額は元金償還金を超えないこととしており、市債残高は合併後から順調に減少してきました。平成24年度末現在高は、前年度比12億円の減となっています。

	財政力指数	経常収支比率 (%)	実質公債費比率 (%)	積立金現在高 (億円)	市債現在高 (億円)
平成22年度	0.284	85.0	12.9	149.6	602.7
平成23年度	0.275	87.1	11.5	168.7	586.3
平成24年度	0.271	89.7	10.9	176.2	574.3

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	地域振興部 まちづくり支援課																																																																														
主要施策	(1) 人にやさしいまちづくり			款	2	総務費																																																																													
施策の内容	6 防犯対策の推進			項	1	総務管理費																																																																													
事業名称	防犯灯整備事業			目	3	交通安全対策費																																																																													
				決算書	P45 ～ P46		新規・継続の別		継続																																																																										
決算額	財源内訳			(参考) 前年度決算額																																																																															
										国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																																																					
5,764,937		3,055,000				2,709,937		2,934,283																																																																											
事業の概要	<p>夜間における地域住民及び通学路の安心・安全を図ることを目的に、地域住民からの要望やパトロールによる防犯灯の整備が必要な箇所について、省エネルギーで長寿命タイプのLED防犯灯の整備を行う。</p> <p>※平成25年3月末現在の保有基数：10,122基</p> <p>【事業費内訳】 ・工事請負費 5,764,937円</p>																																																																																		
事業の成果	<p>防犯灯を整備することにより、夜間における地域住民及び通学路の安心・安全を図ることができた。</p> <p>○H24年度整備状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鋼管柱（自立柱）・・・35基 ・九電柱・・・・・・・・・・70基 ・N T T柱・・・・・・・・・・16基 ・軒先転架・・・・・・・・・・3基 合計・・・・・・・・・・124基 <p>【内訳】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>本渡</th> <th>牛深</th> <th>有明</th> <th>御所浦</th> <th>倉岳</th> <th>栖本</th> <th>新和</th> <th>五和</th> <th>天草</th> <th>河浦</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼管柱</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>10</td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td>2</td> <td>4</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>九電柱</td> <td>20</td> <td>9</td> <td>16</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>N T T柱</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>1</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td>2</td> <td>2</td> <td>3</td> <td></td> <td>16</td> </tr> <tr> <td>軒先</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>29</td> <td>14</td> <td>24</td> <td>8</td> <td>15</td> <td>1</td> <td>9</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>124</td> </tr> </tbody> </table>												本渡	牛深	有明	御所浦	倉岳	栖本	新和	五和	天草	河浦	計	鋼管柱	5	1	7	5	10			1	2	4	35	九電柱	20	9	16	3	3	1	7	4	3	4	70	N T T柱	4	2	1		2		2	2	3		16	軒先		2						1			3	計	29	14	24	8	15	1	9	8	8	8	124
	本渡	牛深	有明	御所浦	倉岳	栖本	新和	五和	天草	河浦	計																																																																								
鋼管柱	5	1	7	5	10			1	2	4	35																																																																								
九電柱	20	9	16	3	3	1	7	4	3	4	70																																																																								
N T T柱	4	2	1		2		2	2	3		16																																																																								
軒先		2						1			3																																																																								
計	29	14	24	8	15	1	9	8	8	8	124																																																																								

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり	所属		地域振興部 まちづくり支援課		
主要施策	(1) 人にやさしいまちづくり	款	2	総務費		
施策の内容	6 防犯対策の推進	項	1	総務管理費		
事業名称	防犯灯維持事業	目	3	交通安全対策費		
		決算書		P45 ～ P46	新規・継続の別	継続
決算額	財源内訳					(参考)
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額
43,544,724					43,544,724	42,838,555
事業の概要	<p>夜間における地域住民の通行の安心・安全を図ることを目的に、防犯灯の球切れに伴う球交換や器具不良による修繕等により、防犯灯の適正な維持管理を行う。</p> <p>※平成25年3月末現在の保有基数：10,122基</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 需用費（消耗品費） 17,640 円 ・ 需用費（光熱水費） 33,512,509 円 ・ 需用費（修繕料） 9,936,707 円 ・ 賠償金 77,868 円 					
事業の成果	<p>防犯灯の適正な維持管理を行ったことにより、夜間における地域住民の通行の安心安全を図ることができた。</p> <p>(防犯灯の維持・管理)</p> <p>○平成24年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防犯灯球替：2,109箇所 ・ 防犯灯器具修繕等：225箇所 					

(単位：円)

施策の柱	V 機能的な社会基盤づくり			所属	総務部 庁舎建設推進室		
主要施策	(5) 効率的・機能的な組織機構の見直し			款	2	総務費	
施策の内容	1 効率的・機能的な組織機構の見直し			項	1	総務管理費	
事業名称	天草市庁舎建設事業			目	9	財産管理費	
				決算書	P50 ～ P51		新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
4,157,047					4,157,047	6,995,480	
事業の概要	<p>天草市本庁舎建設検討委員会より提言を受け作成した基本計画（案）を基に、市議会の「庁舎建設に関する特別委員会」及び市庁舎づくりプロジェクトでの協議、また、パブリックコメントの実施などを経て、基本計画成案化に向けての取り組みを行った。</p> <p>また、建設予定地である本庁舎敷地内の地質調査を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎建設に関する特別委員会 計10回、市庁舎づくりプロジェクト 計7回、検討部会（契約・執務空間・窓口） 計13回 ・先進地視察研修（山口県岩国市、福岡県大野城市・粕屋町、大分県玖珠町） ・本庁舎敷地地質調査業務委託 ・基本計画（案）に関するパブリックコメント <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 3,923,947円（天草市本庁舎敷地地質調査業務委託） ・使用料及び賃借料 144,900円（先進地視察研修バス借上料） ・旅費 88,200円（先進地視察研修） 						
事業の成果	<p>昨年度作成した基本計画（案）を基に、議会への説明、庁内プロジェクト・検討部会での協議を行い、パブリックコメントを受けて、基本計画成案化に向けて取り組むことができた。今後は、熊本県の「くまもとアートポリス」事業により設計者の選定を行い、基本設計に着手する。</p> <p>敷地内の地質調査により、建物を支持するための岩盤の深さや地質の状況を確認することができ、敷地内の液状化対策や工事中の湧水対策の必要性があることが判明した。この調査結果を基本設計・実施設計に反映させる。</p>						

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり	所属		総務部 管財課		
主要施策	(2) 人と人が支え合うまちづくり	款	2	総務費		
施策の内容	4 廃校施設等の活用	項	1	総務管理費		
事業名称	市有財産施設整備事業	目	9	財産管理費		
		決算書	P50 ~ P51	新規・継続の別	継続	
決算額	財源内訳					(参考)
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額
39,189,376					39,189,376	12,203,100
事業の概要	<p>市有財産施設の周辺住民及び周辺家屋の安全確保、維持管理費の削減を目的とし、老朽化した施設の解体等の適正管理を行う。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委託料 210,000円 (牛深地区旧医院解体設計業務委託) ・ 工事請負費 38,979,376円 <ul style="list-style-type: none"> ○維持営繕工事 <ul style="list-style-type: none"> 魚貫崎市有地治山工事 22,677,784円 ○解体工事 <ul style="list-style-type: none"> 旧牛深倉庫解体工事 2,247,000円 旧河内小学校プール解体工事 5,617,500円 旧戸宇土小学校プール解体工事 4,566,161円 牛深地区旧医院解体工事 3,870,931円 					
事業の成果	<p>○維持営繕工事 旧魚貫崎レストハウスに隣接する市有地（山林）から落石が発生しており、治山工事を施工し、施設住民と利用者の安全確保が図られた。</p> <p>○解体工事 老朽化した施設、今後も利活用の計画がない施設を解体することにより、周辺住民及び周辺家屋の安全性を図るとともに、施設の維持費の削減が図られた。</p>					

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	総合政策部 政策企画課		
主要施策	(5) 雇用促進と就業環境の整備			款	2	総務費	
施策の内容	1 雇用の促進			項	1	総務管理費	
事業名称	二地域就労促進事業			目	11	企画費	
				決算書	P52 ～ P53		新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
5,857,218	1,700,688				4,156,530	19,124,836	
事業の概要	<p>天草市の地域資源や観光資源を活かした雇用の創出・産業及び観光振興等を図るため、平成23年度に実施した大都市圏企業・地元企業等への調査分析を活用した新たなプロジェクト協定に向けたマッチング業務により事業を展開するとともに、現在実証的に取り組んでいるプロジェクトについても継続してフォローアップを行った。</p> <p>また、市外企業と市内企業とのマッチングを担う中間支援組織のあり方についても検討を行った。</p> <p>更に、市町村連合の設立に向けた政策サミットやプロジェクト参加企業等の意見交換会を開催し、条件不利地域における取組みを拡大すべく、京都大学経営管理大学院との連携を図り事業を実施した。</p> <p>【事業費内訳】委託料 4,043,750円、旅費 1,391,685円、需用費 255,873円、使用料及び賃借料 146,110円、役務費 19,800円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プロジェクト協定に向けたマッチング業務 ・ プロジェクト協定に基づく企業との共同プロジェクトの展開 ・ 実証プロジェクト参加企業等のネットワークづくり ・ 中間支援組織のあり方の検討 ・ 京都大学経営管理大学院との連携により事業の高度化 						
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成23年度に実施した市外企業等のアンケート調査をもとに、新たに「(株)古荘本店」「(株)ANA総合研究所」とのプロジェクト協定を締結し、市外企業等のニーズを再確認することができた。 ・ 『天草Webの駅による天草の宝箱づくりプロジェクト』等の3つのプロジェクトの初動期段階での支援を行った。その中で、地域内の企業・団体が連携した商品開発を検討する動きが見られるなどの効果もあった。 ・ プロジェクト参加企業等の課題等の把握や地域内産業のネットワークを構築するための一歩として、二地域就労コンソーシアム設置に向けた意見交換会を実施し、今後随時会議を開催することとした。 ・ 二地域就労市町村連合政策サミットを開催し、自治体や企業関係者に参加いただき、条件不利地域における政策の取組みを参加者と研修し、二地域就労促進事業について自治体等での連携に賛同を得ることができ、取組みを拡大することができた。 						

(単位：円)

施策の柱	IV 地域を担う人づくり			所属	地域振興部 地域政策課		
主要施策	(1) コミュニティ活動の推進			款	2	総務費	
施策の内容	1 コミュニティ活動の支援強化			項	1	総務管理費	
事業名称	移住定住モデル推進事業			目	11	企画費	
				決算書	P52 ~ P53	新規・継続の別	継続
決算額	財源内訳					(参考)	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額	
1,974,000					1,974,000	3,801,000	
事業の概要	<p>平成23年度に実施した「宝島移住・定住システム創造事業」により、情報発信・受け入れ体制の整備など、移住・定住策を推進するための課題と方策が明らかにされた。これを実践し持続させるためには、実際に移住・定住希望者の募集から受け入れの準備、居住施設の斡旋、就業機会に関する情報提供など、定住に至るまでの様々な支援体制・環境の充実を、市民・地域・行政が協働する一連の流れとしてシステム化していくことが求められる。平成24年度は昨年度に引き続き、移住・定住システム構築のフォローアップを実施していくことを目的として実施した。</p> <p>【事業費内訳】 委託料 1,974,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モデル地区のフォローアップ ・移住定住関係者ヒアリング ・検討委員会の開催 						
事業の成果	<p>【モデル地区のフォローアップ】</p> <p>平成23年度に実施した3地区について、その後の取組みのフォローアップを実施した。</p> <p>大浦…中長期滞在拠点整備の検討（天草東高校跡地・教職員住宅の利活用）</p> <p>二江…学生インターンシップ受入業務補助</p> <p>下田南…県・総務省・農水省等のコミュニティビジネス支援制度の紹介等</p> <p>【移住定住関係者ヒアリング】</p> <p>天草市に移住者を受け入れることを取り組むにあたって、既存の社会の仕組み（市役所や民間企業）では移住者のニーズに十分に 대응することができない現状があり、その解決に当たるための新しい組織の設立を検討すべきではないかとの課題認識から、その具体的な仕組みを描くために、これまでにこのような課題について関心をお持ちと思われる方々へのヒアリングを実施した。</p> <p>【検討委員会の開催】</p> <p>ヒアリングに応じていただいた方々の中から、今後の移住定住促進のための体制をどのように確立して行くかについて話し合う「検討委員会」を設置し、2回の検討会で組織のあり方について検討した。その結果、移住・定住を促進するシステムを確立するためには市民・事業者・行政が一体となった取組みが必要であること、それらを横断的に連絡する組織が必要であることから「天草プロダクション（天プロ）」としてその構想をまとめた。</p>						

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり	所属		総合政策部 政策企画課		
主要施策	(1) 人にやさしいまちづくり	款	2	総務費		
施策の内容	10 市街地の形成	項	1	総務管理費		
事業名称	定住自立圏構想推進事業	目	11	企画費		
		決算書	P52 ~ P53	新規・継続の別	継続	
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
272,446					272,446	37,894
事業の概要	<p>定住自立圏構想は、まず天草市を一つの圏域とし、「集約とネットワーク」の考え方のもとに圏域全体の生活に必要な都市機能と、周辺地域においては農林水産業の振興等を図りながら必要な生活機能を確保する。そして、それぞれの地域特性を活かしながら機能分担を行なうことで、暮らしに必要な諸機能を圏域全体で確保し、誰もが安心して定住できる環境の整備と、自立のための経営基盤や地域の誇りを培い、全体として魅力あふれる地域の形成を目的とする。</p> <p>【事業費内訳】 報償費 204,000円、旅費 66,115円、需用費 2,331円</p> <p>平成23年2月に行なった「中心市宣言」及び平成23年12月に策定した「天草市定住自立圏形成方針」を踏まえて、定住自立圏の将来像や定住自立圏形成方針に基づき推進する具体的取り組みを検討するため、「天草市定住自立圏共生ビジョン懇談会」を設置し、平成25年度から平成29年度までを計画期間とする「天草市定住自立圏共生ビジョン」を策定した。</p>					
事業の成果	<p>定住自立圏共生ビジョンの策定にあたっては、10名の学識経験者等により構成された懇談会を5回開催し、懇談会委員の意見とパブリックコメントにより市民からいただいた意見を参考にして、共生ビジョンを策定した。市民や有識者など様々な意見が盛り込まれたビジョンを策定したことにより、定住に必要な自立した圏域としての環境を整えるための施策を全庁的に展開していくことができる。</p> <p>また、定住自立圏形成方針を策定していることで、総務省地域力創造グループ地域自立応援課が実施する定住自立圏等推進事業として、「地域完結型保健・医療・福祉の連携システム構築事業（事業費：7,950千円）」が採択され、事業を実施することができた。</p> <p>今後、共生ビジョンの進ちょく状況や効果等について、懇談会において検証し、意見聴取を行ないながら所要の見直しを実施していく必要がある。</p>					

(単位：円)

施策の柱	IV 地域を担う人づくり			所属	総合政策部 政策企画課														
主要施策	(5) 大学・研究機関等との連携			款	2	総務費													
施策の内容	1 大学・研究機関等との連携			項	1	総務管理費													
事業名称	天草宝島人材育成事業			目	11	企画費													
				決算書	P52 ～ P53		新規・継続の別	新規											
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額													
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源														
810,197				85,000	725,197														
事業の概要	<p>天草地域への雇用の創出を目的に、地域の起業や新事業の創造、さらに、二地域就労の推進の基盤となる人材育成策として、京都大学経営管理大学院と連携し、天草市の地域資源を活用したビジネスや新たな事業の展開を考えている人などを対象に、従来型の学校形式のものではなく、グループワークや個別支援などを中心としたビジネスの基本となる講座を実施した。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 報償費 784,000円 ・ 需用費 26,197円 																		
事業の成果	<p>京都大学経営管理大学院と連携して起業塾を実施したことにより、起業を考えている人や、新事業創造を考えている人への学習する場を提供することができ、受講者からも好評であった。また、受講生のOB組織も設立され、受講者同士の連携による新たな事業展開も生まれている。本事業は平成24年度からの新規事業であるが、今後、起業や新事業創造にいかに関係していくかが課題であり、受講者のフォローアップの充実策等の検討をする必要がある。</p> <p>【開催内容等】 全6回開催 研修会等の参加人数 17人</p> <table border="1"> <tr> <td>9月1日 (土)</td> <td>ビジネスとは何か～ドラッカーの自己手法を学ぶ</td> </tr> <tr> <td>9月2日 (日)</td> <td>ビジネスモデル ①顧客と価値 ②パートナーやリソース ③収益とコスト構造</td> </tr> <tr> <td>9月8日 (土)</td> <td>経営の基礎について 成功する事業計画のポイント</td> </tr> <tr> <td>9月9日 (日)</td> <td>グループワークでの事業計画の検証</td> </tr> <tr> <td>10月20日 (土)</td> <td>ビジネスプランコンテスト対象のプラン選定</td> </tr> <tr> <td>10月21日 (日)</td> <td>ビジネスプランコンテスト・総括講義・修了式</td> </tr> </table>							9月1日 (土)	ビジネスとは何か～ドラッカーの自己手法を学ぶ	9月2日 (日)	ビジネスモデル ①顧客と価値 ②パートナーやリソース ③収益とコスト構造	9月8日 (土)	経営の基礎について 成功する事業計画のポイント	9月9日 (日)	グループワークでの事業計画の検証	10月20日 (土)	ビジネスプランコンテスト対象のプラン選定	10月21日 (日)	ビジネスプランコンテスト・総括講義・修了式
9月1日 (土)	ビジネスとは何か～ドラッカーの自己手法を学ぶ																		
9月2日 (日)	ビジネスモデル ①顧客と価値 ②パートナーやリソース ③収益とコスト構造																		
9月8日 (土)	経営の基礎について 成功する事業計画のポイント																		
9月9日 (日)	グループワークでの事業計画の検証																		
10月20日 (土)	ビジネスプランコンテスト対象のプラン選定																		
10月21日 (日)	ビジネスプランコンテスト・総括講義・修了式																		

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	地域振興部 地域政策課														
主要施策	(1) 人にやさしいまちづくり			款	2	総務費													
施策の内容	2 公共交通対策の推進			項	1	総務管理費													
事業名称	地方バス路線運行維持対策費			目	12	地域振興費													
				決算書	P53 ~ P55	新規・継続の別	継続												
決算額	財源内訳					(参考)													
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額													
284,074,000		20,572,000			263,502,000	267,170,000													
事業の概要	<p>地域の生活交通として必要なバス運行を確保し地域住民の福祉の向上を図ることを目的として、天草市を運行する路線バスの34路線（国、県補助交付金対象路線含む）について、路線バスの運行事業者に対し、路線運行にかかる損失額を補助する。</p> <p>【事業費の内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> 補助金 284,074,000円（地方バス運行等特別対策補助金） <ul style="list-style-type: none"> 国庫補助対象路線分（4路線） 63,592,000円 その他運行路線分（30路線） 220,482,000円 																		
事業の成果	<p>地域の生活交通である路線バスの運行が確保された。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>輸送実績</td> <td>497,754人</td> <td>487,278人</td> <td>471,199人</td> </tr> <tr> <td>補助金実績</td> <td>249,480,000円</td> <td>267,170,000円</td> <td>284,074,000円</td> </tr> </tbody> </table>								平成22年度	平成23年度	平成24年度	輸送実績	497,754人	487,278人	471,199人	補助金実績	249,480,000円	267,170,000円	284,074,000円
	平成22年度	平成23年度	平成24年度																
輸送実績	497,754人	487,278人	471,199人																
補助金実績	249,480,000円	267,170,000円	284,074,000円																

(単位：円)

施策の柱	V 機能的な社会基盤づくり			所属	地域振興部 地域政策課														
主要施策	(3) 港湾・空港の機能充実			款	2	総務費													
施策の内容	2 海上交通等の充実			項	1	総務管理費													
事業名称	御所浦・水俣航路対策事業補助金			目	12	地域振興費													
				決算書	P53 ~ P55	新規・継続の別	継続												
決算額	財源内訳					(参考)													
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額													
5,009,300		1,264,000			3,745,300	5,016,200													
事業の概要	<p>御所浦・水俣間の交通手段を確保することで住民の福祉向上を図ることを目的として、乗合海上タクシーの運航事業者に対し、運航にかかる損失額を補助する。</p> <p>・週3日（火・金・日）、8・9月は土曜日も運航、1日3往復運航</p> <p>【事業費の内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 5,009,300円 運航経費 8,014,300円 － 運航収入（乗船料金） 3,005,000円 損失額（補助額） 5,009,300円 																		
事業の成果	<p>御所浦・水俣間の交通手段を確保するとともに、生活交通としての利便性を高められた。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>輸送実績</td> <td>2,462人</td> <td>2,589人</td> <td>3,191人</td> </tr> <tr> <td>補助金実績</td> <td>4,767,900円</td> <td>5,016,200円</td> <td>5,009,300円</td> </tr> </tbody> </table>								平成22年度	平成23年度	平成24年度	輸送実績	2,462人	2,589人	3,191人	補助金実績	4,767,900円	5,016,200円	5,009,300円
	平成22年度	平成23年度	平成24年度																
輸送実績	2,462人	2,589人	3,191人																
補助金実績	4,767,900円	5,016,200円	5,009,300円																

(単位：円)

施策の柱	V 機能的な社会基盤づくり			所属	地域振興部 地域政策課								
主要施策	(3) 港湾・空港の機能充実			款	2	総務費							
施策の内容	2 海上交通等の充実			項	1	総務管理費							
事業名称	御所浦・三角航路対策事業補助金			目	12	地域振興費							
				決算書	P53 ～ P55		新規・継続の別	新規					
決算額	財源内訳						(参考)						
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額							
1,410,910					1,410,910								
事業の概要	<p>御所浦地域住民の移動の利便性を確保することを目的として、熊本市方面への交通手段である御所浦・三角間の旅客定期船の運航事業者に対し、運航にかかる損失額を補助する。</p> <p>・ 1日2便運航</p> <p>【事業費の内訳】</p> <p>・ 補助金 1,410,910円</p> <p>運航経費 2,410,530円</p> <p>－ 運航収入（乗船料金） 999,620円</p> <p>損失額（補助額） 1,410,910円</p>												
事業の成果	<p>御所浦・三角間の交通手段を確保するとともに、生活交通としての利便性を高められた。</p> <table border="1" data-bbox="414 1114 913 1217"> <tr> <td></td> <td>平成24年度</td> </tr> <tr> <td>輸送実績</td> <td>772人</td> </tr> <tr> <td>補助金実績</td> <td>1,410,910円</td> </tr> </table> <p>※平成25年10月から同年12月までの運航分。</p>								平成24年度	輸送実績	772人	補助金実績	1,410,910円
	平成24年度												
輸送実績	772人												
補助金実績	1,410,910円												

(単位：円)

施策の柱	V 機能的な社会基盤づくり			所属	地域振興部 地域政策課																		
主要施策	(3) 港湾・空港の機能充実			款	2	総務費																	
施策の内容	2 海上交通等の充実			項	1	総務管理費																	
事業名称	天草地域フェリー航路利用促進協議会負担金			目	12	地域振興費																	
				決算書	P53 ~ P55		新規・継続の別	継続															
決算額	財源内訳					(参考)																	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																	
2,000,000					2,000,000	3,000,000																	
事業の概要	<p>天草地域と他の地域を結ぶフェリー定期航路の利用促進と地域振興に寄与することを目的として、天草地域フェリー航路利用促進協議会に負担金を支出する。協議会は、天草市と航路事業者で構成され、天草地域と隣接する他県を結ぶフェリー定期航路の利用促進を図るため、PR事業や需用開発事業を実施する。</p> <p>【事業費の内訳】 (負担額) ・天草市 2,000,000円 ・航路事業者 50,000円×3事業者=150,000円 <協議会総事業費> 1,021,155円(次年度繰越金1,442,485円を除く) ・PR事業費 373,215円・需用開発事業費 647,940円</p>																						
事業の成果	<p>天草地域から他県へ就航しているフェリー航路の利用促進事業を実施することで、航路PR及び利用促進が図られ地域・観光振興に寄与した。</p> <p>平成24年度は、旅行商品造成を主に助成を行った結果、旅行業者から申し込みは多かったが、催行がなかったツアーや目標に対して実績が少なかったツアーがあり、利用者数が減少した。そこで、平成25年度は、上期と下期に分け利用状況をみながら利用促進を図っていく。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用開発推進事業による利用者数</td> <td>3,354人</td> <td>3,570人</td> <td>974人</td> </tr> <tr> <td>天草市負担金(当初)</td> <td>1,500,000円</td> <td>3,000,000円</td> <td>2,000,000円</td> </tr> <tr> <td>(協議会総事業費)</td> <td>2,579,592円</td> <td>3,815,000円</td> <td>1,021,155円</td> </tr> </tbody> </table>								平成22年度	平成23年度	平成24年度	需用開発推進事業による利用者数	3,354人	3,570人	974人	天草市負担金(当初)	1,500,000円	3,000,000円	2,000,000円	(協議会総事業費)	2,579,592円	3,815,000円	1,021,155円
	平成22年度	平成23年度	平成24年度																				
需用開発推進事業による利用者数	3,354人	3,570人	974人																				
天草市負担金(当初)	1,500,000円	3,000,000円	2,000,000円																				
(協議会総事業費)	2,579,592円	3,815,000円	1,021,155円																				

(単位：円)

施策の柱	V 機能的な社会基盤づくり			所属	地域振興部 地域政策課																						
主要施策	(3) 港湾・空港の機能充実			款	2	総務費																					
施策の内容	3 天草空港の利用促進			項	1	総務管理費																					
事業名称	天草空港利用促進協議会負担金			目	12	地域振興費																					
				決算書	P53 ～ P55		新規・継続の別	継続																			
決算額	財源内訳					(参考)																					
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																					
9,630,000					9,630,000	5,976,000																					
事業の概要	<p>天草空港に就航する航空機の利用促進を図り、天草地域の振興に寄与することを目的として、天草空港利用促進協議会に対して負担金を支出する。協議会は、熊本県、天草2市1町、各種団体の計31団体で構成され、利用促進対策としてPR事業、需用開発推進事業を実施する。</p> <p>【事業費の内訳】 ・補助金 9,630,000円 (出資割合で負担) 熊本県1/2 地元1/2 (天草市85.37% 上天草市10.15% 苓北町4.48%) 当初予算分 14,000,000円×1/2×85.37%=5,976,000円 補正予算分(天草2市1町) 4,280,000円×85.37%=3,654,000円 <協議会総事業費> 14,985,517円(次年度繰越金4,947,764円を除く) ・事務費 118,835円・PR事業費 2,373,712円・需用開発推進事業費 12,492,970円</p>																										
事業の成果	<p>天草空港に就航する天草エアラインの利用促進事業を実施することで、空港のPR及び利用促進が図られ地域・観光振興に寄与した。 ※PR事業費…各種団体等と連携し、天草空港及び天草エアラインのPR等を実施 需用開発推進事業費…天草エアラインを利用した旅行商品に係る経費の一部助成を実施</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>天草エアライン輸送実績</td> <td>62,357人</td> <td>63,753人</td> <td>66,709人</td> </tr> <tr> <td>うち需用開発推進事業による利用者数</td> <td>4,296人</td> <td>5,105人</td> <td>5,578人</td> </tr> <tr> <td>天草市負担金(当初+補正)</td> <td>4,064,000円</td> <td>5,976,000円</td> <td>9,630,000円</td> </tr> <tr> <td>(協議会総事業費)</td> <td>8,845,215円</td> <td>14,286,032円</td> <td>14,985,517円</td> </tr> </tbody> </table>								平成22年度	平成23年度	平成24年度	天草エアライン輸送実績	62,357人	63,753人	66,709人	うち需用開発推進事業による利用者数	4,296人	5,105人	5,578人	天草市負担金(当初+補正)	4,064,000円	5,976,000円	9,630,000円	(協議会総事業費)	8,845,215円	14,286,032円	14,985,517円
	平成22年度	平成23年度	平成24年度																								
天草エアライン輸送実績	62,357人	63,753人	66,709人																								
うち需用開発推進事業による利用者数	4,296人	5,105人	5,578人																								
天草市負担金(当初+補正)	4,064,000円	5,976,000円	9,630,000円																								
(協議会総事業費)	8,845,215円	14,286,032円	14,985,517円																								

(単位：円)

施策の柱	V 機能的な社会基盤づくり			所属	地域振興部 地域政策課																		
主要施策	(3) 港湾・空港の機能充実			款	2	総務費																	
施策の内容	3 天草空港の利用促進			項	1	総務管理費																	
事業名称	天草エアライン機材維持費補助金			目	12	地域振興費																	
				決算書	P53 ~ P55	新規・継続の別	継続																
決算額	財源内訳					(参考)																	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																	
93,986,000					93,986,000	74,885,000																	
事業の概要	<p>天草島民の高速交通手段を確保することを目的として、天草エアライン(株)が運航する航空機の機材整備費に対し、熊本県、天草市、上天草市、苓北町で協調して補助金を支出する。</p> <p>【事業費の内訳】 93,986,000円 (出資割合に応じて負担) 熊本県2/3 地元1/3 (天草市85.37% 上天草市10.15% 苓北町4.48%)</p> <table border="1"> <tr> <td>プロペラ交換 (1基)</td> <td>15,730,492円</td> </tr> <tr> <td>エンジン検査</td> <td>91,602,625円</td> </tr> <tr> <td>機体腐食検査 (機体塗装)</td> <td>55,000,000円</td> </tr> <tr> <td>通常整備費</td> <td>140,332,136円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>302,665,253円</td> </tr> </table>							プロペラ交換 (1基)	15,730,492円	エンジン検査	91,602,625円	機体腐食検査 (機体塗装)	55,000,000円	通常整備費	140,332,136円	計	302,665,253円						
プロペラ交換 (1基)	15,730,492円																						
エンジン検査	91,602,625円																						
機体腐食検査 (機体塗装)	55,000,000円																						
通常整備費	140,332,136円																						
計	302,665,253円																						
事業の成果	<p>補助金を支出することで、機体の安全性の向上、安全運航と健全な会社運営を支援し、島民の高速交通手段の確保及び地域・観光振興に寄与した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>輸送実績</td> <td>62,357人</td> <td>63,753人</td> <td>66,709人</td> </tr> <tr> <td>補助金実績</td> <td>111,495,000円</td> <td>74,885,000円</td> <td>93,986,000円</td> </tr> <tr> <td>(事業費実績)</td> <td>354,594,273円</td> <td>239,076,748円</td> <td>302,665,253円</td> </tr> </tbody> </table>								平成22年度	平成23年度	平成24年度	輸送実績	62,357人	63,753人	66,709人	補助金実績	111,495,000円	74,885,000円	93,986,000円	(事業費実績)	354,594,273円	239,076,748円	302,665,253円
	平成22年度	平成23年度	平成24年度																				
輸送実績	62,357人	63,753人	66,709人																				
補助金実績	111,495,000円	74,885,000円	93,986,000円																				
(事業費実績)	354,594,273円	239,076,748円	302,665,253円																				

(単位：円)

施策の柱	V 機能的な社会基盤づくり			所属	地域振興部 地域政策課														
主要施策	(3) 港湾・空港の機能充実			款	2	総務費													
施策の内容	3 天草空港の利用促進			項	1	総務管理費													
事業名称	天草エアライン機材整備費緊急対策資金等貸付金			目	12	地域振興費													
				決算書	P53 ～ P55		新規・継続の別	継続											
決算額	財源内訳					(参考)													
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額													
120,000,000				120,000,000		130,000,000													
事業の概要	<p>天草島民の高速交通手段の確保を目的として、天草エアライン機の突発的な機材不具合が生じた場合の緊急的な整備資金、また、会社の運営資金に不足が生じた場合の資金として、会社に対して関係自治体を代表し、天草市が貸し付けを行う。</p> <p>【事業費の内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> 機材整備資金貸付金 0円 会社運営資金対策貸付金 120,000,000円 <p>(財源内訳のその他は、前年度貸付金の償還分)</p>																		
事業の成果	<p>会社の運営資金不足に対する貸し付けを行ったことで、空路の維持が図られ、島民の高速交通手段の確保及び地域・観光振興に寄与した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>輸送実績</td> <td>62,357人</td> <td>63,753人</td> <td>66,709人</td> </tr> <tr> <td>貸付実績</td> <td>140,000,000円</td> <td>130,000,000円</td> <td>120,000,000円</td> </tr> </tbody> </table>								平成22年度	平成23年度	平成24年度	輸送実績	62,357人	63,753人	66,709人	貸付実績	140,000,000円	130,000,000円	120,000,000円
	平成22年度	平成23年度	平成24年度																
輸送実績	62,357人	63,753人	66,709人																
貸付実績	140,000,000円	130,000,000円	120,000,000円																

(単位：円)

施策の柱	IV 地域を担う人づくり			所属	地域振興部 まちづくり支援課																										
主要施策	(1) コミュニティ活動の推進			款	2	総務費																									
施策の内容	1 コミュニティ活動の支援強化			項	1	総務管理費																									
事業名称	宝島づくりパートナーシップ推進事業交付金			目	12	地域振興費																									
				決算書	P53 ~ P55	新規・継続の別	継続																								
決算額	財源内訳					(参考)																									
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																									
61,968,000					61,968,000	61,968,000																									
事業の概要	<p>住民自治の充実強化及び市民と行政の協働によるまちづくりを推進することを目的として、市民が主体となって行う住民自治活動及び地域づくり活動を支援し、旧市町単位や地区振興会が行っている地域活動等に対し、助成金を交付する。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 33%;">本渡まちづくり協議会</td> <td style="width: 33%;">16,686,000円</td> <td style="width: 33%;">栖本まちづくり協議会</td> <td style="width: 33%;">2,697,000円</td> </tr> <tr> <td>牛深まちづくり協議会</td> <td>9,383,000円</td> <td>新和まちづくり協議会</td> <td>3,977,000円</td> </tr> <tr> <td>有明まちづくり協議会</td> <td>5,263,000円</td> <td>五和まちづくり協議会</td> <td>7,779,000円</td> </tr> <tr> <td>御所浦まちづくり協議会</td> <td>3,882,000円</td> <td>天草まちづくり協議会</td> <td>4,081,000円</td> </tr> <tr> <td>倉岳まちづくり協議会</td> <td>3,474,000円</td> <td>河浦まちづくり協議会</td> <td>4,746,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合計</td> <td colspan="2">61,968,000円</td> </tr> </table>							本渡まちづくり協議会	16,686,000円	栖本まちづくり協議会	2,697,000円	牛深まちづくり協議会	9,383,000円	新和まちづくり協議会	3,977,000円	有明まちづくり協議会	5,263,000円	五和まちづくり協議会	7,779,000円	御所浦まちづくり協議会	3,882,000円	天草まちづくり協議会	4,081,000円	倉岳まちづくり協議会	3,474,000円	河浦まちづくり協議会	4,746,000円	合計		61,968,000円	
本渡まちづくり協議会	16,686,000円	栖本まちづくり協議会	2,697,000円																												
牛深まちづくり協議会	9,383,000円	新和まちづくり協議会	3,977,000円																												
有明まちづくり協議会	5,263,000円	五和まちづくり協議会	7,779,000円																												
御所浦まちづくり協議会	3,882,000円	天草まちづくり協議会	4,081,000円																												
倉岳まちづくり協議会	3,474,000円	河浦まちづくり協議会	4,746,000円																												
合計		61,968,000円																													
事業の成果	<p>各地域において、住民が主体となってコミュニティを維持するための活動や地域の活性化に向けた様々な活動・取り組みがなされており、「住民主体」の市民と行政の協働によるまちづくりを推進することができた。</p>																														

(単位：円)

施策の柱	IV 地域を担う人づくり			所属	地域振興部 まちづくり支援課																																						
主要施策	(1) コミュニティ活動の推進			款	2	総務費																																					
施策の内容	1 コミュニティ活動の支援強化			項	1	総務管理費																																					
事業名称	宝島づくりチャレンジ支援交付金事業			目	12	地域振興費																																					
				決算書	P53 ～ P55		新規・継続の別	継続																																			
決算額	財源内訳					(参考)																																					
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																																					
9,183,000					9,183,000	10,990,000																																					
事業の概要	<p>住民が主体的に行うまちづくり活動を支援し、地域課題解決や個性ある生き活きとした地域づくりの推進を目的として、コミュニティモデル事業、コミュニティビジネス創設支援事業、地域コミュニティ活性化事業の3つの事業を創設し、支援を行う。</p> <table border="0"> <tr> <td>○コミュニティモデル事業</td> <td>○地域コミュニティ活性化事業</td> <td>○コミュニティビジネス創設支援事業</td> </tr> <tr> <td>本渡まちづくり協議会 117,000円</td> <td>牛深まちづくり協議会 360,000円</td> <td>牛深地区振興会 1,000,000円</td> </tr> <tr> <td>楠甫地区振興会 900,000円</td> <td>手野まちづくり振興会 500,000円</td> <td>倉岳まちづくり協議会 490,000円</td> </tr> <tr> <td>棚底地区振興会 1,000,000円</td> <td>城河原地域づくり振興会 500,000円</td> <td>御領まちづくり振興会 417,000円</td> </tr> <tr> <td>新和まちづくり協議会 1,000,000円</td> <td>高浜地区振興会 486,000円</td> <td>手野まちづくり振興会 900,000円</td> </tr> <tr> <td><u>3,017,000円</u></td> <td><u>1,846,000円</u></td> <td>城河原地域づくり振興会 1,000,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>下田南地区振興会 313,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>新合地区振興会 200,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td><u>4,320,000円</u></td> </tr> </table>							○コミュニティモデル事業	○地域コミュニティ活性化事業	○コミュニティビジネス創設支援事業	本渡まちづくり協議会 117,000円	牛深まちづくり協議会 360,000円	牛深地区振興会 1,000,000円	楠甫地区振興会 900,000円	手野まちづくり振興会 500,000円	倉岳まちづくり協議会 490,000円	棚底地区振興会 1,000,000円	城河原地域づくり振興会 500,000円	御領まちづくり振興会 417,000円	新和まちづくり協議会 1,000,000円	高浜地区振興会 486,000円	手野まちづくり振興会 900,000円	<u>3,017,000円</u>	<u>1,846,000円</u>	城河原地域づくり振興会 1,000,000円			下田南地区振興会 313,000円			新合地区振興会 200,000円			<u>4,320,000円</u>									
○コミュニティモデル事業	○地域コミュニティ活性化事業	○コミュニティビジネス創設支援事業																																									
本渡まちづくり協議会 117,000円	牛深まちづくり協議会 360,000円	牛深地区振興会 1,000,000円																																									
楠甫地区振興会 900,000円	手野まちづくり振興会 500,000円	倉岳まちづくり協議会 490,000円																																									
棚底地区振興会 1,000,000円	城河原地域づくり振興会 500,000円	御領まちづくり振興会 417,000円																																									
新和まちづくり協議会 1,000,000円	高浜地区振興会 486,000円	手野まちづくり振興会 900,000円																																									
<u>3,017,000円</u>	<u>1,846,000円</u>	城河原地域づくり振興会 1,000,000円																																									
		下田南地区振興会 313,000円																																									
		新合地区振興会 200,000円																																									
		<u>4,320,000円</u>																																									
事業の成果	<p>地域の課題解決や個性ある地域づくりを推進することができた。</p> <p>〈コミュニティモデル事業〉4団体</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>事業名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本渡まちづくり協議会</td> <td>宝島あまくさの産物育成事業</td> </tr> <tr> <td>楠甫地区振興会</td> <td>くすぼふれあい館整備事業</td> </tr> <tr> <td>棚底地区振興会</td> <td>石垣のあるまちづくり整備事業</td> </tr> <tr> <td>新和まちづくり協議会</td> <td>はまぼう祭り</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈コミュニティ活性化事業〉4団体</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>事業名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>牛深まちづくり協議会</td> <td>将来ビジョン検討のためのアドバイザー派遣事業</td> </tr> <tr> <td>手野まちづくり振興会</td> <td>芹生柿の日本一づくりアドバイザー派遣事業</td> </tr> <tr> <td>城河原地域づくり振興会</td> <td>いくり特産品開発アドバイザー派遣事業</td> </tr> <tr> <td>高浜地区振興会</td> <td>地域資源ツーリズムと高浜葡萄復活での歴史・文化・景観ゾーンの拠点計画</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈コミュニティビジネス創設支援事業〉7団体</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>事業名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>牛深地区振興会</td> <td>ハイヤで地域を元気にしよう事業</td> </tr> <tr> <td>倉岳まちづくり協議会</td> <td>倉岳ふるさと家族便推進事業</td> </tr> <tr> <td>御領まちづくり振興会</td> <td>御領タウンツーリズム魅力アップ事業</td> </tr> <tr> <td>手野まちづくり振興会</td> <td>“一発勝負” 芹生柿の日本一づくり</td> </tr> <tr> <td>城河原地域づくり振興会</td> <td>いくり特産品開発事業</td> </tr> <tr> <td>下田南地区振興会</td> <td>天草ふるさと家族便</td> </tr> <tr> <td>新合地区振興会</td> <td>新合小学校同窓生を対象としたふるさと宅配事業</td> </tr> </tbody> </table>							地区名	事業名	本渡まちづくり協議会	宝島あまくさの産物育成事業	楠甫地区振興会	くすぼふれあい館整備事業	棚底地区振興会	石垣のあるまちづくり整備事業	新和まちづくり協議会	はまぼう祭り	地区名	事業名	牛深まちづくり協議会	将来ビジョン検討のためのアドバイザー派遣事業	手野まちづくり振興会	芹生柿の日本一づくりアドバイザー派遣事業	城河原地域づくり振興会	いくり特産品開発アドバイザー派遣事業	高浜地区振興会	地域資源ツーリズムと高浜葡萄復活での歴史・文化・景観ゾーンの拠点計画	地区名	事業名	牛深地区振興会	ハイヤで地域を元気にしよう事業	倉岳まちづくり協議会	倉岳ふるさと家族便推進事業	御領まちづくり振興会	御領タウンツーリズム魅力アップ事業	手野まちづくり振興会	“一発勝負” 芹生柿の日本一づくり	城河原地域づくり振興会	いくり特産品開発事業	下田南地区振興会	天草ふるさと家族便	新合地区振興会	新合小学校同窓生を対象としたふるさと宅配事業
地区名	事業名																																										
本渡まちづくり協議会	宝島あまくさの産物育成事業																																										
楠甫地区振興会	くすぼふれあい館整備事業																																										
棚底地区振興会	石垣のあるまちづくり整備事業																																										
新和まちづくり協議会	はまぼう祭り																																										
地区名	事業名																																										
牛深まちづくり協議会	将来ビジョン検討のためのアドバイザー派遣事業																																										
手野まちづくり振興会	芹生柿の日本一づくりアドバイザー派遣事業																																										
城河原地域づくり振興会	いくり特産品開発アドバイザー派遣事業																																										
高浜地区振興会	地域資源ツーリズムと高浜葡萄復活での歴史・文化・景観ゾーンの拠点計画																																										
地区名	事業名																																										
牛深地区振興会	ハイヤで地域を元気にしよう事業																																										
倉岳まちづくり協議会	倉岳ふるさと家族便推進事業																																										
御領まちづくり振興会	御領タウンツーリズム魅力アップ事業																																										
手野まちづくり振興会	“一発勝負” 芹生柿の日本一づくり																																										
城河原地域づくり振興会	いくり特産品開発事業																																										
下田南地区振興会	天草ふるさと家族便																																										
新合地区振興会	新合小学校同窓生を対象としたふるさと宅配事業																																										

(単位：円)

施策の柱	IV 地域を担う人づくり			所属	地域振興部 まちづくり支援課																										
主要施策	(1) コミュニティ活動の推進			款	2	総務費																									
施策の内容	1 コミュニティ活動の支援強化			項	1	総務管理費																									
事業名称	ふるさと応援交付金			目	12	地域振興費																									
				決算書	P53 ~ P55		新規・継続の別	継続																							
決算額	財源内訳					(参考)																									
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																									
5,598,000				5,598,000		5,809,000																									
事業の概要	<p>住民が主体的に行うまちづくり活動を支援し、住民自治の充実強化及び住民との協働のまちづくりを推進することを目的として、天草市ふるさと応援寄附金の中で、各まちづくり協議会及び地区振興会を指定された寄附金をふるさと応援交付金として支出する。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>本渡地区</td> <td>405,000円</td> <td>栖本地区</td> <td>1,122,000円</td> </tr> <tr> <td>牛深地区</td> <td>580,000円</td> <td>新和地区</td> <td>242,000円</td> </tr> <tr> <td>有明地区</td> <td>562,000円</td> <td>五和地区</td> <td>1,397,000円</td> </tr> <tr> <td>御所浦地区</td> <td>245,000円</td> <td>天草地区</td> <td>240,000円</td> </tr> <tr> <td>倉岳地区</td> <td>125,000円</td> <td>河浦地区</td> <td>680,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>合計</td> <td>5,598,000円</td> </tr> </table>							本渡地区	405,000円	栖本地区	1,122,000円	牛深地区	580,000円	新和地区	242,000円	有明地区	562,000円	五和地区	1,397,000円	御所浦地区	245,000円	天草地区	240,000円	倉岳地区	125,000円	河浦地区	680,000円			合計	5,598,000円
本渡地区	405,000円	栖本地区	1,122,000円																												
牛深地区	580,000円	新和地区	242,000円																												
有明地区	562,000円	五和地区	1,397,000円																												
御所浦地区	245,000円	天草地区	240,000円																												
倉岳地区	125,000円	河浦地区	680,000円																												
		合計	5,598,000円																												
事業の成果	<p>天草市ふるさと応援寄附金の中で、各まちづくり協議会及び地区振興会を指定された寄附金をふるさと応援交付金として交付した。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>本渡地区</td> <td>9件</td> <td>栖本地区</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>牛深地区</td> <td>6件</td> <td>新和地区</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>有明地区</td> <td>14件</td> <td>五和地区</td> <td>9件</td> </tr> <tr> <td>御所浦地区</td> <td>8件</td> <td>天草地区</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>倉岳地区</td> <td>6件</td> <td>河浦地区</td> <td>14件</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>合計</td> <td>80件</td> </tr> </table>							本渡地区	9件	栖本地区	4件	牛深地区	6件	新和地区	5件	有明地区	14件	五和地区	9件	御所浦地区	8件	天草地区	5件	倉岳地区	6件	河浦地区	14件			合計	80件
本渡地区	9件	栖本地区	4件																												
牛深地区	6件	新和地区	5件																												
有明地区	14件	五和地区	9件																												
御所浦地区	8件	天草地区	5件																												
倉岳地区	6件	河浦地区	14件																												
		合計	80件																												

(単位：円)

施策の柱	V 機能的な社会基盤づくり	所属	総合政策部 情報政策課									
主要施策	(4) 情報化の推進	款	2	総務費								
施策の内容	2 新電算システムの導入	項	1	総務管理費								
事業名称	新電算システム整備事業	目	13	電算情報処理費								
		決算書	P55 ~ P56	新規・継続の別	継続							
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額						
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源							
37,703,610					37,703,610	42,737,381						
事業の概要	<p>住民サービスの向上、情報セキュリティの確保及び運用経費の削減等を行うことを目的として、市の窓口業務を支えるシステムを始めとして、電子自治体に対応した各種電算システムの構築、拡張及び見直しを実施する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備品購入費 25,810,260 円 (パソコン51台、プリンタ29台、サーバ11台、電子文書管理ソフトウェア1,126ライセンス、ほか) ・委託料 11,893,350 円 (電子文書管理システム構築業務委託 8,746,500円 奨学金管理システム構築業務委託1,120,350円 イン트라ネットシステムサーバ等更新に伴うシステム等設定業務委託 892,500円 地域包括支援システム及び災害時要援護者システムサーバ等更新に伴うシステム等設定業務委託 1,134,000円) 											
事業の成果	<table border="1"> <tr> <td>電子機器更新</td> <td>老朽化した電子機器を計画的に更新することにより、システムの安定稼働が図られ、行政事務を停滞なく行うことができた。</td> </tr> <tr> <td>電子文書管理</td> <td>適正な電子文書管理を行うことで、業務の効率化を図り、説明責任（法令順守及び内部統制等）や事業継続、セキュリティの確保、執務室内における文書保存スペースの削減、市民サービスの向上を目的に取り組んだ。 今年度は、紙で運用されている各種文書において、正確に複製された電子データを管理するシステムの構築やソフトウェアの調達を行った。平成25年度は、職員研修、試行及び検証を実施し、平成26年度に電子文書管理の本格運用を開始し、電子決裁においても現在実施中のISO管理に休暇管理・時間外勤務管理を追加するなど、電子決裁業務を順次、拡大する計画である。</td> </tr> <tr> <td>各種システム更新等</td> <td>既存の奨学金システム等について、機器の老朽化に伴う更新と共に新システムの導入を行った。これにより、安定運用及び効率化が図られた。</td> </tr> </table>						電子機器更新	老朽化した電子機器を計画的に更新することにより、システムの安定稼働が図られ、行政事務を停滞なく行うことができた。	電子文書管理	適正な電子文書管理を行うことで、業務の効率化を図り、説明責任（法令順守及び内部統制等）や事業継続、セキュリティの確保、執務室内における文書保存スペースの削減、市民サービスの向上を目的に取り組んだ。 今年度は、紙で運用されている各種文書において、正確に複製された電子データを管理するシステムの構築やソフトウェアの調達を行った。平成25年度は、職員研修、試行及び検証を実施し、平成26年度に電子文書管理の本格運用を開始し、電子決裁においても現在実施中のISO管理に休暇管理・時間外勤務管理を追加するなど、電子決裁業務を順次、拡大する計画である。	各種システム更新等	既存の奨学金システム等について、機器の老朽化に伴う更新と共に新システムの導入を行った。これにより、安定運用及び効率化が図られた。
電子機器更新	老朽化した電子機器を計画的に更新することにより、システムの安定稼働が図られ、行政事務を停滞なく行うことができた。											
電子文書管理	適正な電子文書管理を行うことで、業務の効率化を図り、説明責任（法令順守及び内部統制等）や事業継続、セキュリティの確保、執務室内における文書保存スペースの削減、市民サービスの向上を目的に取り組んだ。 今年度は、紙で運用されている各種文書において、正確に複製された電子データを管理するシステムの構築やソフトウェアの調達を行った。平成25年度は、職員研修、試行及び検証を実施し、平成26年度に電子文書管理の本格運用を開始し、電子決裁においても現在実施中のISO管理に休暇管理・時間外勤務管理を追加するなど、電子決裁業務を順次、拡大する計画である。											
各種システム更新等	既存の奨学金システム等について、機器の老朽化に伴う更新と共に新システムの導入を行った。これにより、安定運用及び効率化が図られた。											

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	地域振興部 男女共同参画課												
主要施策	(2) 人と人が支え合うまちづくり			款	2	総務費											
施策の内容	5 非営利活動の支援			項	1	総務管理費											
事業名称	市民活動コーディネート事業			目	14	男女共同参画費											
				決算書	P56 ~ P57	新規・継続の別	継続										
決算額	財源内訳					(参考)											
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額											
4,511,728		2,449,360		1,753,000	309,368	2,446,372											
事業の概要	<p>団体と団体、市民（人）と団体などを上手くコーディネートし、地域の課題解決及び市民活動の活性化を目的として、NPOのニーズ調査事業・相談事業・学びの場提供事業などを男女共同参画推進団体へ委託した。（上半期は緊急雇用創出交付金、下半期は住民生活に光をそそぐ交付金を活用）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPO等の現場への訪問及び団体のニーズ調査と課題把握事業 ・多種多様な人材からの問い合わせなどに応える事業 ・人、団体をつなぎ新たなネットワークを築く事業 ・人、団体との交流促進事業（ワークショップ等による学び） <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 4,446,928円 ・報償費 58,000円 ・旅費 6,800円 																
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・人材を2人継続雇用し、連携・協力・協調の体制を築きNPO等の更なるイノベーションを生み出す事業へ発展させることができた。（放課後児童クラブ設立に向けた支援を中心に活動し、本渡南小学校の余裕教室を活用した放課後児童クラブが平成25年4月に開設） ・その他、団体訪問や相談事業のなかでニーズを把握し、講座の企画、情報の提供などを実施した。 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>①NPO等の現場への訪問及び団体のニーズ調査と課題把握事業</td> <td>訪問件数15件</td> </tr> <tr> <td>②多種多様な人材からの問い合わせなどに応える事業</td> <td>相談受付（個人、団体） 7件</td> </tr> <tr> <td>③人、団体をつなぎ新たなネットワークを築く事業</td> <td>放課後児童クラブ設立支援ほか5事業</td> </tr> <tr> <td>④人、団体との交流促進事業（ワークショップ等による学び）</td> <td>2事業</td> </tr> <tr> <td>⑤その他（人材育成のための研修）</td> <td>研修会、講演会など21事業に参加</td> </tr> </table>							①NPO等の現場への訪問及び団体のニーズ調査と課題把握事業	訪問件数15件	②多種多様な人材からの問い合わせなどに応える事業	相談受付（個人、団体） 7件	③人、団体をつなぎ新たなネットワークを築く事業	放課後児童クラブ設立支援ほか5事業	④人、団体との交流促進事業（ワークショップ等による学び）	2事業	⑤その他（人材育成のための研修）	研修会、講演会など21事業に参加
①NPO等の現場への訪問及び団体のニーズ調査と課題把握事業	訪問件数15件																
②多種多様な人材からの問い合わせなどに応える事業	相談受付（個人、団体） 7件																
③人、団体をつなぎ新たなネットワークを築く事業	放課後児童クラブ設立支援ほか5事業																
④人、団体との交流促進事業（ワークショップ等による学び）	2事業																
⑤その他（人材育成のための研修）	研修会、講演会など21事業に参加																

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	地域振興部 男女共同参画課														
主要施策	(2) 人と人が支えあうまちづくり			款	2	総務費													
施策の内容	5 非営利活動の支援			項	1	総務管理費													
事業名称	市民協働推進事業			目	14	男女共同参画費													
				決算書	P56 ～ P57		新規・継続の別	継続											
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額													
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源														
6, 199, 993				6, 181, 000	18, 993	10, 311, 325													
事業の概要	<p>NPOによる雇用創出と活動の活性化（市民活動団体の支援）を目的として、雇用創出・産業振興基金を活用し、NPO団体を対象に地域課題の解決に向けた事業案を新規雇用を含めて企画提案してもらい、外部審査員を含む審査会による審査のうえ、採択した事業を業務委託する。</p> <p>○委託要件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人件費割合が1／2以上 ・6ヶ月以上の雇用 <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 6, 081, 119円 ・旅費 76, 874円（外部審査員） ・報償費 42, 000円（外部審査員） 																		
事業の成果	<p>2団体と委託契約を行い3人が雇用された。委託した事業内容は、2事業とも過疎化・少子高齢化に伴う地域課題とニーズを的確に捉えた事業であったが、収入確保が難しく、継続雇用には至らなかった。</p> <table border="1" data-bbox="369 1114 2072 1423"> <thead> <tr> <th>活動内容</th> <th>NPO団体名</th> <th>委託費</th> <th>うち人件費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>親子を対象とした「親子の生きる力を育む」事業の実施。雇用した2名のプロデューサーとしてのスキルアップと、子育て支援の質の向上のための講座を企画運営。支援者の交流を含め、意義あるネットワークづくりを進める（2人雇用）</td> <td>子育てネットワークわ・わ・わ（話・和・輪）</td> <td>3, 058, 889</td> <td>1, 620, 263</td> </tr> <tr> <td>障がい者の就業支援（清掃作業）及び賃金アップを目的に、お墓の清掃とお墓参り代行サービスを行う事業（1人雇用）</td> <td>NPO法人 ワークショップひなたぼっこ</td> <td>3, 022, 230</td> <td>1, 586, 576</td> </tr> </tbody> </table>							活動内容	NPO団体名	委託費	うち人件費	親子を対象とした「親子の生きる力を育む」事業の実施。雇用した2名のプロデューサーとしてのスキルアップと、子育て支援の質の向上のための講座を企画運営。支援者の交流を含め、意義あるネットワークづくりを進める（2人雇用）	子育てネットワークわ・わ・わ（話・和・輪）	3, 058, 889	1, 620, 263	障がい者の就業支援（清掃作業）及び賃金アップを目的に、お墓の清掃とお墓参り代行サービスを行う事業（1人雇用）	NPO法人 ワークショップひなたぼっこ	3, 022, 230	1, 586, 576
活動内容	NPO団体名	委託費	うち人件費																
親子を対象とした「親子の生きる力を育む」事業の実施。雇用した2名のプロデューサーとしてのスキルアップと、子育て支援の質の向上のための講座を企画運営。支援者の交流を含め、意義あるネットワークづくりを進める（2人雇用）	子育てネットワークわ・わ・わ（話・和・輪）	3, 058, 889	1, 620, 263																
障がい者の就業支援（清掃作業）及び賃金アップを目的に、お墓の清掃とお墓参り代行サービスを行う事業（1人雇用）	NPO法人 ワークショップひなたぼっこ	3, 022, 230	1, 586, 576																

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	倉岳支所 まちづくり推進課		
主要施策	(4) 災害等に強いまちづくり			款	2	総務費	
施策の内容	2 防災体制等の整備			項	1	総務管理費	
事業名称	支所耐震補強事業（倉岳支所）			目	16	支所及び出張所費	
				決算書	P58 ～ P60	新規・継続の別	新規
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
16,360,144					16,360,144		
事業の概要	<p>耐震診断の結果、強度判定基準を下回った倉岳支所1階部分を中心に耐震補強工事を実施するとともに、改修部分の照明器具をLED化した。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 15,152,644 円 (耐震改修工事10,969,537円、設備改修工事4,183,107円) ・委託料 1,207,500 円 (耐震改修設計業務委託1,207,500円) 						
事業の成果	<p>耐震改修工事を実施したことで、災害時の拠点施設としての機能が向上したとともに、来庁する市民の安全性の確保が図られた。また、1階部分の照明器具をLED化したことで、照度が増すとともに、支所経費の削減を図った。</p>						

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり	所属	栖本支所 まちづくり推進課			
主要施策	(4) 災害等に強いまちづくり	款	2	総務費		
施策の内容	2 防災体制等の整備	項	1	総務管理費		
事業名称	支所耐震補強事業（栖本支所）	目	16	支所及び出張所費		
		決算書	P58 ～ P60	新規・継続の別	新規	
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
11,130,000					11,130,000	
事業の概要	<p>耐震診断の結果、強度判定基準を下回った本館屋根部分を中心に耐震補強工事を実施するとともに、剥離をおこし危険であった新館屋根の改修工事を実施した。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 10,237,500 円 (耐震改修工事) ・委託料 892,500 円 (耐震改修設計業務委託) 					
事業の成果	耐震改修工事を実施したことで、災害時の拠点施設としての機能が向上したとともに、来庁する市民の安全性の確保が図られた。					

(単位：円)

施策の柱	Ⅱ 魅力ある観光地づくり			所属	牛深支所 総務振興課																																
主要施策	(1) 観光振興			款	2	総務費																															
施策の内容	2 観光拠点の整備			項	1	総務管理費																															
事業名称	ハイヤの里づくり事業			目	20	地域活性化費																															
				決算書	P61 ～ P62		新規・継続の別	継続																													
決算額	財源内訳					(参考)																															
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																															
1,428,000					1,428,000	1,754,403																															
事業の概要	<p>全国のハイヤ系民謡のルーツといわれる牛深ハイヤをテーマに、牛深の歴史、文化、景観、自然資源等を連携させた地域づくりを旨とし、牛深ハイヤ祭りや牛深あかね市をはじめ、多くの観光客等が訪れる天草市の南の玄関口である牛深港周辺等の景観整備を図る。</p> <p>○ 平成24年度実施内容：臨港道路周辺、フェリー発着場周辺の景観整備及び維持管理業務</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 1,428,000 円 (景観整備業務委託) 																																				
事業の成果	<p>フェリー発着場周辺や臨港道路花壇への花の植栽などを実施し、観光地としての景観を維持することができた。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>決算額 (千円)</td> <td>2,937</td> <td>8,446</td> <td>1,755</td> <td>1,428</td> </tr> <tr> <td>牛深ハイヤ誘客数 (人)</td> <td>78,000</td> <td>70,000</td> <td>92,000</td> <td>62,000</td> </tr> <tr> <td>牛深あかね市誘客数 (人)</td> <td>23,000</td> <td>27,000</td> <td>27,000</td> <td>25,000</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成21年</th> <th>平成22年</th> <th>平成23年</th> <th>平成24年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フェリー利用客数 (人) (1月～12月ベース)</td> <td>168,553</td> <td>157,264</td> <td>163,430</td> <td>163,507</td> </tr> </tbody> </table>								平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	決算額 (千円)	2,937	8,446	1,755	1,428	牛深ハイヤ誘客数 (人)	78,000	70,000	92,000	62,000	牛深あかね市誘客数 (人)	23,000	27,000	27,000	25,000		平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	フェリー利用客数 (人) (1月～12月ベース)	168,553	157,264	163,430	163,507
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度																																	
決算額 (千円)	2,937	8,446	1,755	1,428																																	
牛深ハイヤ誘客数 (人)	78,000	70,000	92,000	62,000																																	
牛深あかね市誘客数 (人)	23,000	27,000	27,000	25,000																																	
	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年																																	
フェリー利用客数 (人) (1月～12月ベース)	168,553	157,264	163,430	163,507																																	

(単位：円)

施策の柱	Ⅱ 魅力ある観光地づくり			所属	有明支所 まちづくり推進課										
主要施策	(1) 観光振興			款	2	総務費									
施策の内容	2 観光拠点の整備			項	1	総務管理費									
事業名称	リップルランド周辺整備事業			目	20	地域活性化費									
				決算書	P61 ～ P62		新規・継続の別	新規							
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額									
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源										
11,621,640					11,621,640										
事業の概要	<p>リップルランド海岸部は、タコモニュメントや祈りダコが設置されており、観光客集客のポイントとなるエリアであるが、地面が未舗装であるために、悪天時には観光客の歩行等に支障を来している。</p> <p>本事業により、日よけ雨よけ対策としての東屋建設、ベンチ設置と合わせて、舗装や緑化を施行することで、より魅力的な観光施設へ整備し、集客の増加を図る。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事請負費 10,813,140 円 (東屋建設及びベンチ設置工事4,177,629円、カラー舗装及び張芝6,635,511円) ・ 委託料 808,500 円 (測量設計等委託料777,000円、イベント委託料31,500円) 														
事業の成果	<p>くまもとアートポリス事業を活用して施設の整備を行い、観光施設としての魅力が増し、観光客がより快適に過ごすことのできる施設となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東屋建設数1棟、ベンチ設置数2基、カラー舗装588㎡、張芝75㎡ <p>集客数の推移 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>集客数</td> <td>368,163</td> <td>403,441</td> <td>378,262</td> </tr> </tbody> </table>								平成22年度	平成23年度	平成24年度	集客数	368,163	403,441	378,262
	平成22年度	平成23年度	平成24年度												
集客数	368,163	403,441	378,262												

(単位：円)

施策の柱	Ⅱ 魅力ある観光地づくり			所属	御所浦支所 総務市民課		
主要施策	(3) 天草型ツーリズムの実践			款	2	総務費	
施策の内容	1 資源を生かしたツーリズムの推進			項	1	総務管理費	
事業名称	市内地域間交流推進事業			目	20	地域活性化費	
				決算書	P61 ~ P62	新規・継続の別	継続
決算額	財源内訳					(参考)	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額	
867,000					867,000	913,000	
事業の概要	<p>天草市内の小・中学生を対象に、御所浦町において自然学習や地域学習を行うことで、子どもたちの健全な心身の育成を図り、体験や交流をとおして「天草」に対する郷土愛を深めるとともに、御所浦地域の魅力をアピールし、地域活性化に繋げることを目的として事業を実施する。</p> <p>○ 御所浦アイランドツーリズム推進協議会と委託契約を締結し、事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託期間 平成24年7月1日～平成25年2月28日 ・委託料 体験学習参加者1人当たり11,500円、体験学習に要したバス及び船舶借上経費（実費） <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 867,000円（体験学習業務委託736,000円、バス及び船舶借上131,000円） 						
事業の成果	<p>天草市内の小学生（4～6年生）、中学生を対象として実施した本事業については、リピーターの団体も見受けられ、また、参加した子どもたちの関係者からは貴重な体験ができたと非常に喜ばれ、大変好評であった。事業は計画のとおり実施することができ、当初の目的を達成することができた。</p>						
		平成22年度	平成23年度	平成24年度			
	参加団体数	4団体	3団体	3団体			
	参加人数	78人	68人	64人			
	実施日	7月31日～8月1日 17人 8月9日～10日 12人 8月19日～20日 34人 10月2日～3日 15人	8月9日～10日 10人 8月9日～10日 20人 8月22日～23日 38人	8月11日～12日 11人 8月11日～12日 14人 8月23日～24日 39人			

(単位：円)

施策の柱	Ⅱ 魅力ある観光地づくり			所属	倉岳支所 まちづくり推進課		
主要施策	(3) 天草型ツーリズムの実践			款	2	総務費	
施策の内容	2 ニューツーリズムの推進			項	1	総務管理費	
事業名称	地域資源活用事業			目	20	地域活性化費	
				決算書	P61 ～ P62		新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考)	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額	
1,174,163					1,174,163	1,246,000	
事業の概要	<p>国指定史跡棚底城跡や防風石垣・こぐりなど、倉岳地域特有の資源を生かしたまちづくりのため、看板の設置や景観整備、遊歩道の維持管理を行う。</p> <p>○ 平成24年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新しく開拓された倉岳および矢筈嶽への登山遊歩道の案内看板の設置 ・ 景観の保持のため、倉岳山頂サクラロードのテングス病防除を実施 ・ 遊歩道の維持管理として、倉岳大野牧場線の補修作業を実施 <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委託料 956,445 円 (中浦地区景観保全委託472,500円、テングス病防除業務委託387,345円、看板設置業務委託96,600円) ・ 手数料 217,718 円 (倉岳山頂遊歩道整備手数料) 						
事業の成果	<p>昨年度来、倉岳地域に3本の新しい登山遊歩道が開通し、登山愛好家が多数訪れている。このような状況を踏まえ、来客者の利便性の向上のため、連結する遊歩道の整備作業並びに案内誘導看板等を設置するとともに、倉岳山頂サクラロードのテングス病防除等により景観保持に努め、快適な登山環境を整備した。</p> <p>倉岳地区では、石垣めぐりや、民間実施のヘルスツーリズム、希少価値のあるアイラトビカズラに加え、民間主導により、海拔0mからの登山として、複数の登山ルートを準備し、新たな観光客の誘致を図ることとしている。</p>						

(単位：円)

施策の柱	VI 環境と共生のまちづくり			所属	栖本支所 まちづくり推進課		
主要施策	(3) 景観形成の推進			款	2	総務費	
施策の内容	1 地域景観の形成			項	1	総務管理費	
事業名称	天草東海岸の魅力づくり事業			目	20	地域活性化費	
				決算書	P61 ~ P62		新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
539,580					539,580	432,673	
事業の概要	<p>観光客の誘導を図るため、国・県道等への花木の植栽により美しい街並みを形成するとともに、遊休地を活用した作物栽培等を行い、高齢者の健康づくりを推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区振興会等への花木等の購入支援を実施 <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費 539,580 円 (花木苗等購入) 						
事業の成果	<p>「いやしの旅」として、神社仏閣等の歴史遺産と美しい景観を観光業者が商品化したことにより、観光客が増加傾向にある。また、地区振興会や自治会等の憩いの場としての活用が図られ、地域の活性化にも寄与した。</p>						

(単位：円)

施策の柱	Ⅱ 魅力ある観光地づくり			所属	新和支所 まちづくり推進課																		
主要施策	(3) 天草型ツーリズムの推進			款	2	総務費																	
施策の内容	1 資源を活かしたツーリズムの推進			項	1	総務管理費																	
事業名称	宮南半島ツーリズム事業			目	20	地域活性化費																	
				決算書	P61 ～ P62		新規・継続の別	継続															
決算額	財源内訳					(参考)																	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																	
328,000					328,000	740,272																	
事業の概要	<p>宮南半島を中心に海、山、健康を柱に宝島天草としてのツーリズム事業を展開するとともに、農家民宿の登録推進を行い受入態勢の構築を図る。</p> <p>○平成24年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竜洞山健康ウォークの実施（4月29日） ・仕切り網漁体験事業の実施（5月5日） ・農家民宿登録の推進、農家民泊の試行等による受入態勢の構築 <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・役務費 180,000 円（農家民宿申請住宅図面作成業務手数料） ・需要費 98,000 円（農家民宿パンフレット印刷代） ・委託料 50,000 円（農家民宿パンフレットデザイン作成委託料） 																						
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 竜洞山健康ウォークでは200人、仕切り網漁体験では170人（うち市外客89%以上）の参加があり、また、併せて実施した民泊事業へは45人の応募があるなど、今後の新たな交流人口開発へ向けて大きな成果が得られた。 ・ 体験型ツーリズム事業の推進に向けて民泊等受入態勢を構築するため、旅館業法による農林漁業体験民宿の登録推進を行った結果、25軒の登録を完了することができた。今後、教育旅行等を誘致するためには、体験メニューの開発と農家民宿登録軒数の増加は必須であり、今後の事業展開を図るうえで大きな成果が得られた。 ・ 農家民宿パンフレット2,000部を作成し、交流人口の増加を目指し誘致活動を実施した。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農家民宿の登録数</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">25軒</td> </tr> <tr> <td>イベント等への参加者数</td> <td style="text-align: center;">408人</td> <td style="text-align: center;">410人</td> <td style="text-align: center;">415人</td> </tr> <tr> <td>主なイベントの内容</td> <td>竜洞山健康ウォーク、仕切り網漁体験事業、モニターツアー</td> <td>竜洞山健康ウォーク、仕切り網漁体験事業、モニターツアー</td> <td>竜洞山健康ウォーク、仕切り網漁体験事業</td> </tr> </tbody> </table>								平成22年度	平成23年度	平成24年度	農家民宿の登録数	-	-	25軒	イベント等への参加者数	408人	410人	415人	主なイベントの内容	竜洞山健康ウォーク、仕切り網漁体験事業、モニターツアー	竜洞山健康ウォーク、仕切り網漁体験事業、モニターツアー	竜洞山健康ウォーク、仕切り網漁体験事業
	平成22年度	平成23年度	平成24年度																				
農家民宿の登録数	-	-	25軒																				
イベント等への参加者数	408人	410人	415人																				
主なイベントの内容	竜洞山健康ウォーク、仕切り網漁体験事業、モニターツアー	竜洞山健康ウォーク、仕切り網漁体験事業、モニターツアー	竜洞山健康ウォーク、仕切り網漁体験事業																				

(単位：円)

施策の柱	IV 地域を担う人づくり			所属	新和支所 まちづくり推進課										
主要施策	(4) 生涯学習・スポーツの推進			款	2	総務費									
施策の内容	3 スポーツの振興			項	1	総務管理費									
事業名称	ふれあいランドスポーツ振興事業			目	20	地域活性化費									
				決算書	P61 ~ P62	新規・継続の別	継続								
決算額	財源内訳					(参考)									
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額									
385,875					385,875	137,564									
事業の概要	<p>スポーツの振興による地域活性化のため、ひだまり館を拠点に合宿誘致事業を展開し、天草市内外の交流人口の増加を図る。</p> <p>○平成24年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校等へのパンフレットの送付 ・ ホームページの開設 ・ 受入団体の育成 <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委託料 385,875 円 (新和ひだまり館ホームページ構築業務委託) 														
事業の成果	<p>施設の利用率向上を図るため、学校への施設案内パンフレットの送付などによりスポーツ合宿誘致事業を展開し、県内外の学校から多くのスポーツ関係者が訪れた。 今後は、開設したホームページを活用してより効果的な情報発信を行い、利用者数の増加を図る。</p> <p>施設利用者数の推移 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>978</td> <td>928</td> <td>996</td> </tr> </tbody> </table>								平成22年度	平成23年度	平成24年度	利用者数	978	928	996
	平成22年度	平成23年度	平成24年度												
利用者数	978	928	996												

(単位：円)

施策の柱	IV 地域を担う人づくり			所属	五和支所 まちづくり推進課		
主要施策	(1) コミュニティ活動の推進			款	2	総務費	
施策の内容	1 コミュニティ活動の支援強化			項	1	総務管理費	
事業名称	地域づくりインターンシップ事業			目	20	地域活性化費	
				決算書	P61 ～ P62		新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,042,165					1,042,165	1,156,480	
事業の概要	<p>地域の活性化をより効果的に推進するため、都市圏から来市し、五和地域に滞在して農漁業を体験した大学生から、地域課題の解決策等に係る提言を受け、地域振興施策への活用を図る。</p> <p>○ 平成24年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 派遣生 6名 ・ 受入期間 8月30日～9月13日 ・ 受入団体 五和まちづくり協議会、二江まちづくり振興会 <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 旅費 520,230円 (派遣地決定会、全体報告会) ・ 委託料 408,135円 (インターン生受入業務委託) ・ その他事務費 113,800円 (地域づくりインターンの会負担金等) 						
事業の成果	<p>テーマごとに作成した体験プログラムにより事業を実施し、最終日には学生による提言発表会を2会場で開催し各種の提言を受けた。また、これらの提言が、地域住民が気付かない新たな地域資源の発見のきっかけとなるとともに、ガイドブックをリニューアルする参考となるなど、地域振興策への活用を図ることができた。</p>						
	主な体験プログラム	五和まちづくり協議会	御領門前町散策、陶芸絵付け体験、シーカヤック体験、タコつぼ漁及び干しダコ作り体験、畜産体験、わらじ作り体験、イルカウォッチング、魚釣り体験、いくりスイーツ開発				
		二江まちづくり振興会	イルカウォッチング、漁業体験(たで船・ウニ養殖の手伝い・一本釣り)、カジメの加工、エソのすり身作り、貝殻アート体験コーナーの試験出店、タコつぼ漁体験				
	大学生からの提言	五和地区全域	五和ツーリズムガイドブックのリニューアルに対する提言				
二江地区		目指せ漁協レストランから海の家へ、イルカウォッチングルールの必要性、当たり前をリセット、大学生誘致による地域活性化					

(単位：円)

施策の柱	VI 環境と共生のまちづくり			所属	河浦支所 まちづくり推進課																															
主要施策	(3) 景観形成の推進			款	2	総務費																														
施策の内容	1 地域景観の形成			項	1	総務管理費																														
事業名称	コレジヨの里づくり事業			目	20	地域活性化費																														
				決算書	P61 ~ P62		新規・継続の別	継続																												
決算額	財源内訳						(参考) 前年度決算額																													
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																															
26,509,808					26,509,808	11,053,574																														
事業の概要	<p>まちづくりの指針である「コレジヨの里づくり」の推進により地域の活性化を図るため、観光客及び市民の憩いと交流の場としてコレジヨ跡公園周辺を整備し、地域振興の拠点及び観光資源として活用する。 また、美しい景観の維持のため、国道266号沿い（通称：サザンカロード）のサザンカの剪定等を行う。</p> <p>○平成24年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コレジヨ跡公園及び河浦支所周辺の舗装及び植樹帯整備 ・コレジヨ跡公園周辺の桜の木のテングス病治療 ・国道266号沿いのサザンカ剪定及び桜の木の植栽 <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 25,799,220 円（支所周辺整備工事） ・その他事務費 710,588 円（樹木剪定等委託489,300円、桜植付手数料114,450円等） 																																			
事業の成果	<p>テングス病の治療や剪定により樹勢が増し、植栽（補植）により桜並木の維持ができた。また、コレジヨ跡公園周辺の整備工事により、観光客や市民の利便性及び観光資源としての価値が向上した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・治療、剪定及び植栽（補植） <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>治療及び剪定</td> <td>47本</td> <td>45本</td> <td>42本</td> <td>40本</td> </tr> <tr> <td>植栽及び補植</td> <td>38本</td> <td>10本</td> <td>10本</td> <td>24本</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・コレジヨの里公園（支所周辺）整備 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">平成23年度</th> <th colspan="2">平成24年度</th> </tr> <tr> <th>事業費</th> <th>主な内容</th> <th>事業費</th> <th>主な内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公園整備</td> <td>10,618,086円</td> <td>舗装1,750㎡、法面保護140㎡、植樹帯81m、緑地帯268㎡</td> <td>25,799,220円</td> <td>排水工137m、舗装2,130㎡、法面ブロック518㎡、張芝工720㎡</td> </tr> </tbody> </table>							事業内容	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	治療及び剪定	47本	45本	42本	40本	植栽及び補植	38本	10本	10本	24本		平成23年度		平成24年度		事業費	主な内容	事業費	主な内容	公園整備	10,618,086円	舗装1,750㎡、法面保護140㎡、植樹帯81m、緑地帯268㎡	25,799,220円	排水工137m、舗装2,130㎡、法面ブロック518㎡、張芝工720㎡
事業内容	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度																																
治療及び剪定	47本	45本	42本	40本																																
植栽及び補植	38本	10本	10本	24本																																
	平成23年度		平成24年度																																	
	事業費	主な内容	事業費	主な内容																																
公園整備	10,618,086円	舗装1,750㎡、法面保護140㎡、植樹帯81m、緑地帯268㎡	25,799,220円	排水工137m、舗装2,130㎡、法面ブロック518㎡、張芝工720㎡																																

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり	所属	健康福祉部 健康福祉政策課																																						
主要施策	(2) 人と人が支え合うまちづくり	款	3	民生費																																					
施策の内容	6 地域福祉の推進	項	1	社会福祉費																																					
事業名称	見守り支援事業	目	1	社会福祉総務費																																					
		決算書	P70 ~ P71	新規・継続の別	継続																																				
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																																			
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																				
5,400,589	2,700,000			1,500,000	1,200,589	4,319,179																																			
事業の概要	<p>地域住民が主体となって行う一人暮らしの高齢者や障がい者等の要支援者の日頃からの見守り活動に係る活動を社会福祉協議会へ委託し、安否確認やふれあい交流活動を実施する。</p> <p>また、災害時要援護者避難対策のため各種会議を開催し、要援護者参加型の防災訓練の実施など、地域における相互支援体制を確立するとともに、要援護者登録を進め、関係者への情報提供を行う。</p> <p>【地域福祉ネットワーク事業費】委託料 3,000,000円</p> <p>【災害時要援護者避難対策事業費】合計2,400,589円 報酬 936,000円(156人)、使用料及び賃借料 111,900円、事務費 1,352,689円</p>																																								
事業の成果	<p>支援体制の充実を図るため、リーダー育成や住民意識向上のための各種研修会、地域住民が意見交換する座談会、ネットワーク協力事業所等の連絡会議等を開催した。協定事業所や地域住民からの通報が185件あり、認知症や徘徊等による被害の発生を回避するなどの成果が現れている。</p> <p>平常時から小地域単位での災害時における要援護者の安否確認支援体制を構築することで、災害時の対応へつなげることができる。</p> <p>【地域福祉ネットワーク事業】</p> <p>①各種研修会8回(協定事業所、協力事業所等、担当職員)、②各種会議22回、③徘徊等実地訓練、《各支所単位でも実施》</p> <p>※地域福祉ネットワーク進捗状況(平成25年3月末)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">登録者数 (ネット数)</th> <th rowspan="2">協力事業所数 (同意事業所数)</th> <th rowspan="2">命のバトン配布数</th> <th colspan="3">通報・連絡・相談等の件数</th> <th rowspan="2">座談会数</th> </tr> <tr> <th>民生委員・区長</th> <th>地域住民</th> <th>協力事業所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成22年度</td> <td>3,565</td> <td>—</td> <td>715</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>215</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>4,046</td> <td>347</td> <td>1,413</td> <td>96</td> <td>51</td> <td>60</td> <td>228</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>4,601</td> <td>352</td> <td>2,055</td> <td>64</td> <td>17</td> <td>58</td> <td>281</td> </tr> </tbody> </table> <p>【災害時要援護者避難支援事業】</p> <p>①避難対策会議、②システム管理、③要援護者避難訓練</p> <p>※要援護者登録数6,113人、協定施設13施設</p>						年度	登録者数 (ネット数)	協力事業所数 (同意事業所数)	命のバトン配布数	通報・連絡・相談等の件数			座談会数	民生委員・区長	地域住民	協力事業所	平成22年度	3,565	—	715	—	—	—	215	平成23年度	4,046	347	1,413	96	51	60	228	平成24年度	4,601	352	2,055	64	17	58	281
年度	登録者数 (ネット数)	協力事業所数 (同意事業所数)	命のバトン配布数	通報・連絡・相談等の件数							座談会数																														
				民生委員・区長	地域住民	協力事業所																																			
平成22年度	3,565	—	715	—	—	—	215																																		
平成23年度	4,046	347	1,413	96	51	60	228																																		
平成24年度	4,601	352	2,055	64	17	58	281																																		

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	健康福祉部 健康福祉政策課														
主要施策	(2) 人と人が支え合うまちづくり			款	3	民生費													
施策の内容	6 地域福祉の推進			項	1	社会福祉費													
事業名称	民生委員児童委員協議会運営事業			目	1	社会福祉総務費													
				決算書	P70 ～ P71		新規・継続の別	継続											
決算額	財源内訳					(参考)													
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額													
24,422,050		1,981,000			22,441,050	19,504,400													
事業の概要	<p>複雑多様化する福祉問題に的確に対応できるよう、必要な知識及び技術の習得に努める民生委員児童委員の活動を助長し、地域福祉の推進を図るため、天草市内14の単位民生委員児童委員協議会に対して協議会の運営が円滑に行われるために補助金を支出する。</p> <p>また、地域福祉活動の中核となり、相談・支援活動や訪問活動等の活動を行っている民生委員児童委員に対して報償費（活動手当）を支払う。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費 17,643,650円（民生委員児童委員302名に対する報償費） ・補助金 6,778,400円（市内14の単位民生委員児童委員協議会に対する補助金） 																		
事業の成果	<p>14単位民生委員児童委員協議会への補助金及び民生委員児童委員（302名）個人への報償費を活動のための必要経費として支給することで、民生委員児童委員の活動を円滑に実施することができ、地域福祉ネットワーク事業や災害要援護者対策事業を推進することができた。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域住民との相談・支援件数</td> <td>10,867件</td> <td>9,300件</td> <td>9,731件</td> </tr> <tr> <td>年間活動述べ日数</td> <td>46,678日</td> <td>43,185日</td> <td>44,149日</td> </tr> </tbody> </table>								平成22年度	平成23年度	平成24年度	地域住民との相談・支援件数	10,867件	9,300件	9,731件	年間活動述べ日数	46,678日	43,185日	44,149日
	平成22年度	平成23年度	平成24年度																
地域住民との相談・支援件数	10,867件	9,300件	9,731件																
年間活動述べ日数	46,678日	43,185日	44,149日																

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり	所属	健康福祉部 福祉課									
主要施策	(3) 保健・医療・福祉サービスの充実	款	3	民生費								
施策の内容	4 障がい者福祉の充実	項	1	社会福祉費								
事業名称	人工内耳用音声信号処理装置給付事業費	目	3	障害福祉費								
		決算書	P71 ~ P74	新規・継続の別	新規							
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額						
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源							
1,078,900				1,078,900								
事業の概要	<p>人工内耳装用者の費用負担の軽減と社会生活上の利便を図るため、人工内耳用音声信号処理装置の購入費用の一部及び修理費を助成する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・扶助費 1,078,900円 給付費（1人） 1,060,000円 修繕費（1人） 18,900円 <p>自己負担 1割（生活保護世帯、市民税非課税世帯は負担なし） 助成上限額 給付 1,100,000円、修理 50,000円</p>											
事業の成果	<p>人工内耳装用者の費用負担の軽減と社会生活上の利便を図られた。</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <tr> <td></td> <td>平成24年度</td> </tr> <tr> <td>給付</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>修理</td> <td>1人</td> </tr> </table>							平成24年度	給付	1人	修理	1人
	平成24年度											
給付	1人											
修理	1人											

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり	所属		健康福祉部 福祉課						
主要施策	(3) 保健・医療・福祉サービスの充実	款	3	民生費						
施策の内容	4 障がい者福祉の充実	項	1	社会福祉費						
事業名称	難聴児補聴器給付事業	目	3	障害福祉費						
		決算書		P71 ~ P74	新規・継続の別	新規				
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源					
95,220		31,000			64,220					
事業の概要	<p>難聴児の費用負担の軽減と社会生活上の利便を図るため、身体障害者手帳の対象とならない軽度・中等度の聴覚障がいのある児童に対して補聴器の給付を行なう。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・扶助費 95,220円 <p>補助率 県：購入費の1／3 自己負担 1割（生活保護世帯、市民税非課税世帯は負担なし）</p>									
事業の成果	<p>補聴器の給付により、障がい児の音声言語能力の向上やコミュニケーション能力等の成長に寄与することができた。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td></td> <td>平成24年度</td> </tr> <tr> <td>給付</td> <td>1人</td> </tr> </table>							平成24年度	給付	1人
	平成24年度									
給付	1人									

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり	所属	健康福祉部 高齢者支援課																			
主要施策	(3) 保健・医療・福祉サービスの充実	款	3	民生費																		
施策の内容	3 高齢者福祉の充実	項	2	高齢者福祉費																		
事業名称	敬老祝い事業	目	1	高齢者福祉総務費																		
		決算書	P74 ~ P75	新規・継続の別	継続																	
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																	
24,159,818					24,159,818	23,270,000																
事業の概要	<p>長寿の高齢者に対して、敬老祝い金を贈呈し、敬老の意を表するとともに、その福祉の増進を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 満88歳到達者に3万円、満100歳到達者に10万円と表彰状を贈呈する。 <p>【実施方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> 満88歳到達者に対しては、口座振り込みによりお支払し、お祝いメッセージを送付する。 満100歳到達者に対しては、表彰状と祝い金を贈呈する。 満100歳到達者で在宅者へは、市長が訪問し、入院、入所中の人は健康福祉部長又は支所長の訪問により表彰状と祝い金を贈呈する。 <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> 報償費 24,050,000 円 事務費 109,818 円 																					
事業の成果	<p>敬老の意を表することを目的に、表彰状と祝い金を贈呈し、市民に対する敬老意識の啓発及び高齢者福祉の増進を図ることができた。</p> <table border="1" data-bbox="452 1214 1408 1353"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>88歳到達者</td> <td>622 人</td> <td>669 人</td> <td>695 人</td> </tr> <tr> <td>100歳到達者</td> <td>41 人</td> <td>32 人</td> <td>32 人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>663 人</td> <td>701 人</td> <td>727 人</td> </tr> </tbody> </table>							平成22年度	平成23年度	平成24年度	88歳到達者	622 人	669 人	695 人	100歳到達者	41 人	32 人	32 人	計	663 人	701 人	727 人
	平成22年度	平成23年度	平成24年度																			
88歳到達者	622 人	669 人	695 人																			
100歳到達者	41 人	32 人	32 人																			
計	663 人	701 人	727 人																			

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり	所属	健康福祉部 高齢者支援課																											
主要施策	(2) 人と人が支え合うまちづくり	款	3	民生費																										
施策の内容	6 地域福祉の推進	項	2	高齢者福祉費																										
事業名称	緊急通報体制整備事業	目	1	高齢者福祉総務費																										
		決算書	P74 ~ P75	新規・継続の別	継続																									
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																								
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																									
10,512,846				8,934,000	1,578,846	6,980,064																								
事業の概要	<p>急病や災害等の緊急事態に適切な対応を行い、急病や災害等に遭っている高齢者に対して、迅速かつ適切に対応するとともに、相談事等の電話サービスを通じ、ふれあいを図り、災害弱者の福祉の増進に寄与する。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 緊急通報システムは、緊急通報装置により天草広域連合消防本部へ通報が入り、対応する。 高齢者等相談システムは、天草市社会福祉協議会へ委託し、緊急通報装置の相談ボタンに対応するとともに、必要とする希望者に対して定期的に安否の確認の電話をかけるサービスを行う。 天草地域災害弱者緊急通報システム運営協議会は、構成市町の担当課長及び担当者、天草広域連合消防本部担当課長の計7名で構成し定例会、役員会、委員会を行う。 <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> 負担金 4,305,000 円 (緊急通報システム負担金〈広域連合〉 4,305,000円) 委託料 4,192,780 円 (相談センター委託料 4,000,000円、保守点検委託料 192,780円) 需用費 1,202,410 円 (消耗品費 872,710円、修繕料 329,700円) 役務費 812,656 円 (設置手数料〈43台〉548,100円、電話料他 264,556円) 																													
事業の成果	<p>緊急時に消防署へ通報する緊急通報装置の無償貸与により、概ね65歳以上の一人暮らしの高齢者や身体障害者等の急病・火災等の緊急事態に迅速かつ適切な対応を図ることができた。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年度末設置台数</td> <td>1,104 台</td> <td>986 台</td> <td>878 台</td> </tr> <tr> <td>通報〈消防〉</td> <td>90 件</td> <td>110 件</td> <td>110 件</td> </tr> <tr> <td>相談〈社協〉</td> <td>148 件</td> <td>52 件</td> <td>33 件</td> </tr> <tr> <td>安否確認台数</td> <td>417 台</td> <td>395 台</td> <td>343 台</td> </tr> <tr> <td>安否確認件数</td> <td>8,361 件</td> <td>7,306 件</td> <td>6,576 件</td> </tr> </tbody> </table>							平成22年度	平成23年度	平成24年度	年度末設置台数	1,104 台	986 台	878 台	通報〈消防〉	90 件	110 件	110 件	相談〈社協〉	148 件	52 件	33 件	安否確認台数	417 台	395 台	343 台	安否確認件数	8,361 件	7,306 件	6,576 件
	平成22年度	平成23年度	平成24年度																											
年度末設置台数	1,104 台	986 台	878 台																											
通報〈消防〉	90 件	110 件	110 件																											
相談〈社協〉	148 件	52 件	33 件																											
安否確認台数	417 台	395 台	343 台																											
安否確認件数	8,361 件	7,306 件	6,576 件																											

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	健康福祉部 高齢者支援課																																				
主要施策	(3) 保健・医療・福祉サービスの充実			款	3	民生費																																			
施策の内容	3 高齢者福祉の充実			項	2	高齢者福祉費																																			
事業名称	外出支援サービス事業			目	3	高齢者支援費																																			
				決算書	P75 ～ P76		新規・継続の別	継続																																	
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																																			
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																				
17,313,508				667,800	16,645,708	17,377,116																																			
事業の概要	<p>寝たきり等のために、一般の交通手段では移動が困難な在宅高齢者や身体障がい者等に対し、在宅生活を支援するとともに介護者の負担軽減を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リフト付き車両運行 社会福祉協議会に委託し、車イスのまま乗車可能なリフト付き車両を運行 ・福祉バスの運行 公共交通機関運行路線のない地域に居住する高齢者等の交通手段を確保するため、事業所に委託し福祉バスを運行 ・福祉タクシー券利用扶助 高齢者等がタクシーを利用した際の基本料金（初乗料金）を助成 <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・扶助費 9,097,720円（福祉タクシー基本料金助成） ・委託料 8,150,000円（福祉バス運行委託 7,410,000円、リフト付き車両運行委託 740,000円） ・事務費 65,788円（印刷製本費 50,400円、消耗品費 15,388円） 																																								
事業の成果	<p>リフト付き車両の運行により、寝たきり等のため、一般の交通手段では移動が困難な在宅高齢者や身体障がい者等に対し、外出の機会を増やし、在宅生活を支援するとともに、介護者の軽減負担を図ることができた。</p> <p>また、福祉バスの運行による交通手段の確保や、福祉タクシーの利用扶助を行うことにより、高齢者等の社会参加の促進と福祉の増進を図ることができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">平成22年度</th> <th colspan="2">平成23年度</th> <th colspan="2">平成24年度</th> </tr> <tr> <th>登録者数</th> <th>利用件数</th> <th>登録者数</th> <th>利用件数</th> <th>登録者数</th> <th>利用件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リフト付きバス</td> <td>32 人</td> <td>223 件</td> <td>30 人</td> <td>237 件</td> <td>23 人</td> <td>185 件</td> </tr> <tr> <td>福祉バス</td> <td>53 人</td> <td>2,574 件</td> <td>50 人</td> <td>2,097 件</td> <td>41 人</td> <td>2,189 件</td> </tr> <tr> <td>福祉タクシー</td> <td>449 人</td> <td>15,411 件</td> <td>434 人</td> <td>14,103 件</td> <td>422 人</td> <td>14,259 件</td> </tr> </tbody> </table>								平成22年度		平成23年度		平成24年度		登録者数	利用件数	登録者数	利用件数	登録者数	利用件数	リフト付きバス	32 人	223 件	30 人	237 件	23 人	185 件	福祉バス	53 人	2,574 件	50 人	2,097 件	41 人	2,189 件	福祉タクシー	449 人	15,411 件	434 人	14,103 件	422 人	14,259 件
	平成22年度		平成23年度		平成24年度																																				
	登録者数	利用件数	登録者数	利用件数	登録者数	利用件数																																			
リフト付きバス	32 人	223 件	30 人	237 件	23 人	185 件																																			
福祉バス	53 人	2,574 件	50 人	2,097 件	41 人	2,189 件																																			
福祉タクシー	449 人	15,411 件	434 人	14,103 件	422 人	14,259 件																																			

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり	所属	健康福祉部 子育て支援課											
主要施策	(2) 人と人が支え合うまちづくり	款	3	民生費										
施策の内容	2 子育て支援の充実	項	3	児童福祉費										
事業名称	合同保育事業	目	3	保育所費										
		決算書	P78 ~ P80	新規・継続の別	新規									
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額								
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源									
6,549,600					6,549,600									
事業の概要	<p>公立保育所の民営化をスムーズに行うため、民営化移管先法人から園長・主任保育士・保育士・調理員等を派遣し、民営化される保育所の職員と合同で保育を実施する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 6,549,600円 ・派遣職員：民営化後の保育所での勤務予定者（園長・主任保育士・保育士・調理員等） ・派遣期間：最長12ヶ月 ・平成24年度実施保育所：有明東保育所 ・民営化移管先法人：社会福祉法人 育成会 													
事業の成果	<p>合同保育を実施することで、公立保育所から民営化移管先法人への引継ぎが円滑に行われ、民営化に伴う、入所児童・保護者の不安や心配事等の軽減に繋がった。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td></td> <td>派遣人数</td> </tr> <tr> <td>園長</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>主任保育士</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>調理員</td> <td>1人</td> </tr> </table>							派遣人数	園長	1人	主任保育士	1人	調理員	1人
	派遣人数													
園長	1人													
主任保育士	1人													
調理員	1人													

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	健康福祉部 子育て支援課																										
主要施策	(2) 人と人が支え合うまちづくり			款	3	民生費																									
施策の内容	2 子育て支援の充実			項	3	児童福祉費																									
事業名称	子ども総合相談事業			目	4	児童育成費																									
				決算書	P80 ～ P82	新規・継続の別	継続																								
決算額	財源内訳					(参考)																									
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																									
10,255,166				8,713,000	1,542,166	3,784,091																									
事業の概要	<p>年々増加傾向にある子育てに関する相談の情報を一元化することにより、継続かつきめ細やかな支援の強化を図るための「児童相談システム」を導入する。</p> <p>また、子育てに関する支援機関の支援を行うために、子育て支援サポート事業を実施し、より身近な保育園等でスムーズに必要な支援ができるよう関係機関との連携を強化する。</p> <p>【事業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 相談支援体制の充実 関係機関との調整 専門職員の配置（保健師2人、保育士1人、心理士1人） 児童相談システムの導入 情報の管理 子育て機関の支援 <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> 委託料 5,460,000円 報酬（心理判定員） 2,640,000円 備品購入費 1,092,590円 社会保険料 390,000円 事務費 672,576円 																														
事業の成果	<p>住民の周知、支援体制の強化、関係機関との連携を図ることができた。</p> <p>○児童相談状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>実相談件数</th> <th>延べ相談件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成20年度</td> <td>117件</td> <td>789件</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>125件</td> <td>1,147件</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>153件</td> <td>1,624件</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>220件</td> <td>3,701件</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>250件</td> <td>4,339件</td> </tr> </tbody> </table> <p>○子育てサポート支援事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>保育所等延べ訪問数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>166回</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>120回</td> </tr> </tbody> </table>								実相談件数	延べ相談件数	平成20年度	117件	789件	平成21年度	125件	1,147件	平成22年度	153件	1,624件	平成23年度	220件	3,701件	平成24年度	250件	4,339件		保育所等延べ訪問数	平成23年度	166回	平成24年度	120回
	実相談件数	延べ相談件数																													
平成20年度	117件	789件																													
平成21年度	125件	1,147件																													
平成22年度	153件	1,624件																													
平成23年度	220件	3,701件																													
平成24年度	250件	4,339件																													
	保育所等延べ訪問数																														
平成23年度	166回																														
平成24年度	120回																														

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	健康福祉部 子育て支援課																		
主要施策	(2) 人と人が支え合うまちづくり			款	3	民生費																	
施策の内容	2 子育て支援の充実			項	3	児童福祉費																	
事業名称	乳児家庭全戸訪問事業			目	4	児童育成費																	
				決算書	P80 ～ P82		新規・継続の別	継続															
決算額	財源内訳					(参考)																	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																	
3,948,666	1,961,000				1,987,666	4,068,599																	
事業の概要	<p>すべての乳児のいる家庭を訪問し、子育ての孤立化を防ぎ、その家庭における様々な不安や悩みを聞き、子育て支援に関する必要な情報提供を行う。併せて、支援が必要な家庭に対しては適切なサービス提供に結びつけることにより、子どもを地域の中で健やかに育成できる環境整備を図る。</p> <p>【事業の内容】 乳児家庭全戸訪問事業：生後4カ月を迎えるまでに保健師・看護師等が家庭訪問 ・育児不安の相談に応じ、子育てに必要な情報提供 ・乳児及び保護者の心身の状況や養育環境を把握し、必要な支援の実施 養育支援事業：乳児家庭全戸訪問事業の結果等により、継続した支援が必要と判断される家庭に対し訪問継続し、必要な支援を実施</p> <p>【事業費内訳】 ・報酬 3,120,000円（乳児訪問員2人） ・社会保険料等 508,758円 事務費 319,908円</p>																						
事業の成果	<p>出生後4カ月を迎えるまでに家庭訪問を実施し、子育ての孤立化を防ぐために子育てを中心とした様々な悩みを聞き、子育てに関する必要な情報提供を行った。 また、支援が必要な家庭に対しては、養育支援事業での家庭訪問を継続し、適切なサービス提供に努め、子どもが地域の中で健やかに育成できる環境整備を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象世帯数</td> <td>604世帯</td> <td>657世帯</td> <td>637世帯</td> </tr> <tr> <td>訪問世帯数</td> <td>543世帯</td> <td>614世帯</td> <td>589世帯</td> </tr> <tr> <td>訪問率</td> <td>89.9%</td> <td>93.5%</td> <td>92.5%</td> </tr> </tbody> </table>								平成22年度	平成23年度	平成24年度	対象世帯数	604世帯	657世帯	637世帯	訪問世帯数	543世帯	614世帯	589世帯	訪問率	89.9%	93.5%	92.5%
	平成22年度	平成23年度	平成24年度																				
対象世帯数	604世帯	657世帯	637世帯																				
訪問世帯数	543世帯	614世帯	589世帯																				
訪問率	89.9%	93.5%	92.5%																				

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり	所属	健康福祉部 子育て支援課																		
主要施策	(2) 人と人が支え合うまちづくり	款	3	民生費																	
施策の内容	2 子育て支援の充実	項	3	児童福祉総務費																	
事業名称	私立保育所運営費負担金	目	4	児童育成費																	
		決算書	P80 ～ P82	新規・継続の別	継続																
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額															
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																
2,649,639,280	992,582,160	496,291,080		422,951,080	737,814,960	2,583,636,530															
事業の概要	<p>保護者の就労や疾病などの場合に児童を保育所に入所させるため、保育費用を負担する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・負担金 2,649,639,280円 (私立保育所運営費負担金) ・対象～市内私立保育園、市外広域委託公私立保育園 ・実績～市内私立保育園38園他 延べ入所児童数 29,644人 運営費負担額 2,648,829,910円 市外公立保育園4園 延べ入所児童数 13人 運営費負担額 809,370円 																				
事業の成果	<p>保護者の就労または疾病などの事由により、保育に欠ける乳幼児に対し保育を実施して、保護者への就労支援及び児童の健全育成を図ることができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ入所児童数</td> <td>28,568人</td> <td>28,994人</td> <td>29,123人</td> <td>29,657人</td> </tr> <tr> <td>保育園数</td> <td>37園</td> <td>37園</td> <td>37園</td> <td>38園</td> </tr> </tbody> </table>							平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	延べ入所児童数	28,568人	28,994人	29,123人	29,657人	保育園数	37園	37園	37園	38園
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度																	
延べ入所児童数	28,568人	28,994人	29,123人	29,657人																	
保育園数	37園	37園	37園	38園																	

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	健康福祉部 福祉課																										
主要施策	(2) 人と人が支え合うまちづくり			款	3	民生費																									
施策の内容	6 地域福祉の推進			項	4	生活保護費																									
事業名称	生活保護費			目	2	扶助費																									
				決算書	P84	新規・継続の別	継続																								
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																									
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																										
1,230,486,185	980,931,000	7,780,047			241,775,138	1,230,202,775																									
事業の概要	<p>生活保護法に基づき、生活に困窮する全ての者に対し、その困窮程度に応じ必要な保護を行い、その最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長する。</p> <p>【事業の内容】</p> <table border="0"> <tr> <td>・医療扶助</td> <td>685,162,013円</td> <td>・生業扶助</td> <td>3,504,521円</td> </tr> <tr> <td>・生活扶助</td> <td>354,753,216円</td> <td>・葬祭扶助</td> <td>3,191,816円</td> </tr> <tr> <td>・住宅扶助</td> <td>73,064,643円</td> <td>・出産扶助</td> <td>919,348円</td> </tr> <tr> <td>・介護扶助</td> <td>18,285,789円</td> <td>・保護施設事務費</td> <td>85,362,916円</td> </tr> <tr> <td>・教育扶助</td> <td>6,241,923円</td> <td>及び委託事務費</td> <td></td> </tr> </table>							・医療扶助	685,162,013円	・生業扶助	3,504,521円	・生活扶助	354,753,216円	・葬祭扶助	3,191,816円	・住宅扶助	73,064,643円	・出産扶助	919,348円	・介護扶助	18,285,789円	・保護施設事務費	85,362,916円	・教育扶助	6,241,923円	及び委託事務費					
・医療扶助	685,162,013円	・生業扶助	3,504,521円																												
・生活扶助	354,753,216円	・葬祭扶助	3,191,816円																												
・住宅扶助	73,064,643円	・出産扶助	919,348円																												
・介護扶助	18,285,789円	・保護施設事務費	85,362,916円																												
・教育扶助	6,241,923円	及び委託事務費																													
事業の成果	<p>被保護者それぞれの困窮に応じて、必要な保護を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>被保護世帯 (単位：世帯)</td> <td>433</td> <td>497</td> <td>567</td> <td>605</td> <td>636</td> </tr> <tr> <td>被保護世帯 (単位：人)</td> <td>572</td> <td>672</td> <td>772</td> <td>808</td> <td>853</td> </tr> <tr> <td>決算額 (単位：円)</td> <td>837,452,626</td> <td>1,001,084,976</td> <td>1,090,906,365</td> <td>1,230,202,775</td> <td>1,230,486,185</td> </tr> </tbody> </table>								平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	被保護世帯 (単位：世帯)	433	497	567	605	636	被保護世帯 (単位：人)	572	672	772	808	853	決算額 (単位：円)	837,452,626	1,001,084,976	1,090,906,365	1,230,202,775	1,230,486,185
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度																										
被保護世帯 (単位：世帯)	433	497	567	605	636																										
被保護世帯 (単位：人)	572	672	772	808	853																										
決算額 (単位：円)	837,452,626	1,001,084,976	1,090,906,365	1,230,202,775	1,230,486,185																										

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり	所属	健康福祉部 健康福祉政策課			
主要施策	(3) 保健・医療・福祉サービスの充実	款	4	衛生費	2	総務費
施策の内容	2 医療体制の充実	項	1	保健衛生費	1	総務管理費
事業名称	医師確保対策事業	目	1	保健衛生総務費	10	基金管理費
		決算書		P84 P51 ~ P85 P52	新規・継続の別	継続
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,037,020				49,860	987,160	150,187,920
事業の概要	<p>地域医療体制の整備及び保健・医療・福祉の連携を推進するとともに、中核病院に専門医を派遣する仕組みを作り、本市独自の医師修学資金貸与制度を活用することにより、将来に向けて地域医療を支える医師を確保し、市民が安心して暮らせる医療体制を構築する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 天草市地域医療対策協議会及び専門部会を開催し、課題整理と方向性を検討した。(天草郡市医師会、各種団体代表者より構成) 【事業費内訳】 <ul style="list-style-type: none"> 報償費 78,000 円 旅費 9,160 円 熊本大学附属病院に開設する地域医療システム学寄附講座への負担金 【事業費内訳】 <ul style="list-style-type: none"> 負担金 900,000 円 天草市医師修学資金貸与基金繰出金 <ul style="list-style-type: none"> 繰出金 49,860 円 					
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> 天草市地域医療対策協議会・専門部会を開催し、本市の医療体制の整備等について協議を行った。 ① 天草地域医療対策協議会 (7/26、2/27開催) <ul style="list-style-type: none"> 平成24年度事業計画、熊本県地域医療再生計画について 専門部会報告、定住自立圏推進調査事業について ② 保健・医療・福祉連携推進専門部会 (12/5、2/25開催) <ul style="list-style-type: none"> 地域医療等の現状と課題、保健・医療・福祉の連携、定住自立圏推進調査事業について 定住自立圏推進調査事業について(地域医療連携シンポジウム・医療資源基礎調査など) 熊本大学附属病院に開設する地域医療システム学寄附講座への負担金(事業期間：H22年度～H25年度) ① 地域の医療提供体制の課題及び解決策、地域医療に従事する医師の支援、地域医療を担う医師の養成・確保に関する研究等に取り組まれている。(具体例：中核病院への総合医の派遣システム構築、モデル事業として公立病院等への代診医派遣) 天草市医師修学資金貸与制度(平成23年12月21日条例制定)に係る基金繰出金(利子分) ① 平成24年度天草市医師修学資金貸与制度利用者 1人 【制度概要】入学金100万円(入学年)限度、授業料150万円(年額)限度、生活費7万5千円(月額)限度 					

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	健康福祉部 健康福祉政策課		
主要施策	(3) 保健・医療・福祉サービスの充実			款	4	衛生費	
施策の内容	2 医療体制の充実			項	1	保健衛生費	
事業名称	定住自立圏地域医療連携推進調査事業			目	1	保健衛生総務費	
				決算書	P84 ～ P85		新規・継続の別
決算額	財源内訳						(参考)
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額	
6,158,875	6,158,875						
事業の概要	<p>地理的にも他の医療圏と医療提供体制を相互補完することが困難な状況であることから、地域完結型の保健・医療・福祉の連携システムを構築するため、国庫補助を活用し医療資源等の調査・研究を行うと共に保健・医療・福祉のガイドブックの作成や地域医療連携シンポジウムを開催する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 3,549,000円 ・需用費 1,284,659円 ・旅費 733,176円 ・報償費 398,000円 ・使用料 191,250円 ・通信運搬費 2,790円 						
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の医療資源や多様化・高度化する住民ニーズ及び保健・医療・福祉等関係機関のニーズ等を的確に把握するための基礎調査 <ul style="list-style-type: none"> ①市民アンケート調査 (対象：20歳以上の市民、3,000人無作為抽出、回収率：45.2%) ②医療機関アンケート調査 (対象：天草市・上天草市・苓北町の病院17、診療所59、回収率：69.7%) ③介護保健施設アンケート調査 (対象：施設 介護老人福祉10、介護老人保健7、介護療養型医療8、回収率：84.0%) ④居宅会議支援事業所アンケート調査 (対象：居宅介護支援事業所47、回収率：95.7%) ⑤訪問看護事業所・訪問リハビリテーション事業所アンケート調査 (対象：訪問看護13、訪問リハ12、回収率：68.0%) ⑥保健・福祉関連施設等ヒアリング調査 (対象：保健福祉センター3、地域包括支援センター3) ・天草市地域医療対策協議会・専門部会を開催し、本市の医療体制の整備等について協議を行った。(報償費・旅費等支給) ・地域医療連携シンポジウム(H25.2.9)を開催した。(基調講演：公立みつぎ総合病院名誉院長山口昇氏、パネルディスカッション)参加者300人 ・保健・医療・介護福祉サービスガイドブックを作成し、市内全世帯に配付した。 ・市民の心身の状況に応じて活用できるガイドブック (掲載内容：病院、医院・診療所、歯科診療所、薬局、介護福祉サービス施設、高齢者福祉サービス事業、介護福祉サービス事業相談窓口、保健事業及び健康相談) 						

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	健康福祉部 健康増進課																				
主要施策	(3) 保健・医療・福祉サービスの充実			款	4	衛生費																			
施策の内容	1 健康づくりの推進			項	1	保健衛生費																			
事業名称	予防接種事業			目	2	予防費																			
				決算書	P85 ～ P86		新規・継続の別	継続																	
決算額	財源内訳						(参考)																		
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																			
194,773,051		26,587,000			168,186,051	201,916,686																			
事業の概要	<p>予防接種法に基づき、伝染のおそれのある疾病の発生及びまん延を予防するために、集団及び個別接種体制により予防接種を行い、対象者の健康増進及び保護者の経済的負担軽減を図る。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 186,576,345円 (医療機関への接種委託186,519,600円、収集運搬業務委託56,745円) ・報酬 3,499,200円 (予防接種嘱託医報酬) ・償還金利子及び割引料 2,742,000円 (子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業補助金返納金) ・需用費 1,661,479円 (医薬材料費1,329,709円、印刷製本費217,875円、消耗品費113,895円) ・役務費 294,027円 (予防接種事故賠償保険料173,167円、事務手数料120,860円) 																								
事業の成果	<p>定期予防接種では、対象児・者が体調の良いときにかかりつけ医のもとで安全に接種を受けることができた。児童、生徒の予防接種については、学校との連携による接種勧奨を行い、接種率の向上に努めた。乳幼児の予防接種については、他の母子保健事業の機会を通じ、適した時期に予防接種を受けることの重要性の説明や接種勧奨に努めた。</p> <p>子宮頸がん予防接種については、各学校の養護教諭部会を通じて、また、ヒブ、小児用肺炎球菌予防接種については、乳児家庭全戸訪問時や乳児健診時に事業の周知を行い接種率の向上に努めた。</p> <p>任意インフルエンザの予防接種についても接種費用の一部助成を実施し、感染症予防を図った。</p> <p>【接種者数】</p> <table border="0"> <tr> <td>〔定期予防接種〕</td> <td>〔任意予防接種（助成分）〕</td> </tr> <tr> <td>・BCG 585人</td> <td>・インフルエンザ（高校生以下） 6,864人</td> </tr> <tr> <td>・（生・不活化）ポリオ 1,727人</td> <td>・ヒブ 1,223人</td> </tr> <tr> <td>・二種混合 754人</td> <td>・小児用肺炎球菌 1,316人</td> </tr> <tr> <td>・三種混合 1,800人</td> <td>・子宮頸がん予防 1,560人</td> </tr> <tr> <td>・四種混合 487人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・麻しん風しん混合 2,719人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・日本脳炎 2,701人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・インフルエンザ（高齢者） 14,668人</td> <td></td> </tr> </table>							〔定期予防接種〕	〔任意予防接種（助成分）〕	・BCG 585人	・インフルエンザ（高校生以下） 6,864人	・（生・不活化）ポリオ 1,727人	・ヒブ 1,223人	・二種混合 754人	・小児用肺炎球菌 1,316人	・三種混合 1,800人	・子宮頸がん予防 1,560人	・四種混合 487人		・麻しん風しん混合 2,719人		・日本脳炎 2,701人		・インフルエンザ（高齢者） 14,668人	
〔定期予防接種〕	〔任意予防接種（助成分）〕																								
・BCG 585人	・インフルエンザ（高校生以下） 6,864人																								
・（生・不活化）ポリオ 1,727人	・ヒブ 1,223人																								
・二種混合 754人	・小児用肺炎球菌 1,316人																								
・三種混合 1,800人	・子宮頸がん予防 1,560人																								
・四種混合 487人																									
・麻しん風しん混合 2,719人																									
・日本脳炎 2,701人																									
・インフルエンザ（高齢者） 14,668人																									

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	健康福祉部 健康増進課																																																											
主要施策	(3) 保健・医療・福祉サービスの充実			款	4	衛生費																																																										
施策の内容	1 健康づくりの推進			項	1	保健衛生費																																																										
事業名称	人間ドック健診事業・成人健診事業			目	5	成人保健費																																																										
				決算書	P87		新規・継続の別	継続																																																								
決算額	財源内訳					(参考)																																																										
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																																																										
179,744,075	5,561,000	6,309,790		167,400	167,705,885	186,593,744																																																										
事業の概要	<p>地域健診・施設健診・人間ドック・個別健診の4つの体制で健診(検診)を実施し、健診(検診)料の9割から7割(一部は全額)を助成する。また、市民の健康維持を支援するための保健指導や訪問指導、健康相談、健康教室等を実施する。</p> <p>【事業費の内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td> <p>■人間ドック健診事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 18,686,500円 ・需用費 9,502円 <p>■水俣病関連健康管理事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 678,460円 ・使用料及び賃借料 316,630円 ・需用費 214,661円 ・役務費 26,000円 </td> <td> <p>■成人健診事業(補助：節目)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 6,636,837円 ・需用費 552,401円 ・役務費 459,725円 <p>■成人健康指導事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費 334,986円 ・役務費 58,400円 ・報償費 10,000円 </td> <td> <p>■成人健診事業(単独)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 146,012,389円 ・役務費 4,382,937円 ・償還金利子及び割引金 849,000円 ・需用費 462,397円 ・使用料及び賃借料 53,250円 <p>※節目とは5歳刻みの該当年度にあたる方</p> </td> </tr> </table>							<p>■人間ドック健診事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 18,686,500円 ・需用費 9,502円 <p>■水俣病関連健康管理事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 678,460円 ・使用料及び賃借料 316,630円 ・需用費 214,661円 ・役務費 26,000円 	<p>■成人健診事業(補助：節目)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 6,636,837円 ・需用費 552,401円 ・役務費 459,725円 <p>■成人健康指導事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費 334,986円 ・役務費 58,400円 ・報償費 10,000円 	<p>■成人健診事業(単独)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 146,012,389円 ・役務費 4,382,937円 ・償還金利子及び割引金 849,000円 ・需用費 462,397円 ・使用料及び賃借料 53,250円 <p>※節目とは5歳刻みの該当年度にあたる方</p>																																																						
<p>■人間ドック健診事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 18,686,500円 ・需用費 9,502円 <p>■水俣病関連健康管理事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 678,460円 ・使用料及び賃借料 316,630円 ・需用費 214,661円 ・役務費 26,000円 	<p>■成人健診事業(補助：節目)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 6,636,837円 ・需用費 552,401円 ・役務費 459,725円 <p>■成人健康指導事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費 334,986円 ・役務費 58,400円 ・報償費 10,000円 	<p>■成人健診事業(単独)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 146,012,389円 ・役務費 4,382,937円 ・償還金利子及び割引金 849,000円 ・需用費 462,397円 ・使用料及び賃借料 53,250円 <p>※節目とは5歳刻みの該当年度にあたる方</p>																																																														
事業の成果	<p>各種健診(検診)及び保健指導、訪問指導、健康相談、健康教室等の実施により、疾病の予防や早期発見、早期治療、重症化の予防が図られた。また、国の補助事業(がん検診推進事業)を活用した無料クーポン券等の発行により受診が促進されたほか、県の委託事業となる水俣病関連の健康管理事業の実施により、御所浦地域の健康づくりの普及につながった。</p> <table border="0"> <tr> <td> <p>■人間ドック健診事業(受診者数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>(35歳～68歳)</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受診者数</td> <td>1,362人</td> <td>766人</td> </tr> <tr> <td>※対象者</td> <td>3・5歳刻み</td> <td>3歳刻み</td> </tr> </tbody> </table> <p>※24年度は国保加入者で35歳～68歳の3歳刻み</p> </td> <td> <p>■成人健診事業(補助・受診者数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子宮頸がん検診</td> <td>453人</td> <td>352人</td> </tr> <tr> <td>乳がん検診</td> <td>983人</td> <td>849人</td> </tr> <tr> <td>大腸がん検診</td> <td>1,027人</td> <td>961人</td> </tr> </tbody> </table> </td> <td> <p>■成人健診事業(単独・受診者数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活習慣病健診</td> <td>582人</td> <td>550人</td> </tr> <tr> <td>胃がん検診</td> <td>6,397人</td> <td>6,443人</td> </tr> <tr> <td>胸部検診</td> <td>9,506人</td> <td>9,786人</td> </tr> <tr> <td>大腸がん検診</td> <td>8,346人</td> <td>8,559人</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん検診</td> <td>4,964人</td> <td>5,025人</td> </tr> <tr> <td>乳がん検診</td> <td>5,629人</td> <td>5,576人</td> </tr> <tr> <td>腹部超音波検診</td> <td>10,770人</td> <td>11,096人</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん検診</td> <td></td> <td>2,799人</td> </tr> <tr> <td>骨粗鬆症検診</td> <td>461人</td> <td>618人</td> </tr> <tr> <td>肝炎ウイルス検診</td> <td>980人</td> <td>781人</td> </tr> </tbody> </table> </td> </tr> </table>							<p>■人間ドック健診事業(受診者数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>(35歳～68歳)</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受診者数</td> <td>1,362人</td> <td>766人</td> </tr> <tr> <td>※対象者</td> <td>3・5歳刻み</td> <td>3歳刻み</td> </tr> </tbody> </table> <p>※24年度は国保加入者で35歳～68歳の3歳刻み</p>	(35歳～68歳)	平成23年度	平成24年度	受診者数	1,362人	766人	※対象者	3・5歳刻み	3歳刻み	<p>■成人健診事業(補助・受診者数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子宮頸がん検診</td> <td>453人</td> <td>352人</td> </tr> <tr> <td>乳がん検診</td> <td>983人</td> <td>849人</td> </tr> <tr> <td>大腸がん検診</td> <td>1,027人</td> <td>961人</td> </tr> </tbody> </table>		平成23年度	平成24年度	子宮頸がん検診	453人	352人	乳がん検診	983人	849人	大腸がん検診	1,027人	961人	<p>■成人健診事業(単独・受診者数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活習慣病健診</td> <td>582人</td> <td>550人</td> </tr> <tr> <td>胃がん検診</td> <td>6,397人</td> <td>6,443人</td> </tr> <tr> <td>胸部検診</td> <td>9,506人</td> <td>9,786人</td> </tr> <tr> <td>大腸がん検診</td> <td>8,346人</td> <td>8,559人</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん検診</td> <td>4,964人</td> <td>5,025人</td> </tr> <tr> <td>乳がん検診</td> <td>5,629人</td> <td>5,576人</td> </tr> <tr> <td>腹部超音波検診</td> <td>10,770人</td> <td>11,096人</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん検診</td> <td></td> <td>2,799人</td> </tr> <tr> <td>骨粗鬆症検診</td> <td>461人</td> <td>618人</td> </tr> <tr> <td>肝炎ウイルス検診</td> <td>980人</td> <td>781人</td> </tr> </tbody> </table>		平成23年度	平成24年度	生活習慣病健診	582人	550人	胃がん検診	6,397人	6,443人	胸部検診	9,506人	9,786人	大腸がん検診	8,346人	8,559人	子宮頸がん検診	4,964人	5,025人	乳がん検診	5,629人	5,576人	腹部超音波検診	10,770人	11,096人	前立腺がん検診		2,799人	骨粗鬆症検診	461人	618人	肝炎ウイルス検診	980人	781人
<p>■人間ドック健診事業(受診者数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>(35歳～68歳)</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受診者数</td> <td>1,362人</td> <td>766人</td> </tr> <tr> <td>※対象者</td> <td>3・5歳刻み</td> <td>3歳刻み</td> </tr> </tbody> </table> <p>※24年度は国保加入者で35歳～68歳の3歳刻み</p>	(35歳～68歳)	平成23年度	平成24年度	受診者数	1,362人	766人	※対象者	3・5歳刻み	3歳刻み	<p>■成人健診事業(補助・受診者数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子宮頸がん検診</td> <td>453人</td> <td>352人</td> </tr> <tr> <td>乳がん検診</td> <td>983人</td> <td>849人</td> </tr> <tr> <td>大腸がん検診</td> <td>1,027人</td> <td>961人</td> </tr> </tbody> </table>		平成23年度	平成24年度	子宮頸がん検診	453人	352人	乳がん検診	983人	849人	大腸がん検診	1,027人	961人	<p>■成人健診事業(単独・受診者数)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活習慣病健診</td> <td>582人</td> <td>550人</td> </tr> <tr> <td>胃がん検診</td> <td>6,397人</td> <td>6,443人</td> </tr> <tr> <td>胸部検診</td> <td>9,506人</td> <td>9,786人</td> </tr> <tr> <td>大腸がん検診</td> <td>8,346人</td> <td>8,559人</td> </tr> <tr> <td>子宮頸がん検診</td> <td>4,964人</td> <td>5,025人</td> </tr> <tr> <td>乳がん検診</td> <td>5,629人</td> <td>5,576人</td> </tr> <tr> <td>腹部超音波検診</td> <td>10,770人</td> <td>11,096人</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん検診</td> <td></td> <td>2,799人</td> </tr> <tr> <td>骨粗鬆症検診</td> <td>461人</td> <td>618人</td> </tr> <tr> <td>肝炎ウイルス検診</td> <td>980人</td> <td>781人</td> </tr> </tbody> </table>		平成23年度	平成24年度	生活習慣病健診	582人	550人	胃がん検診	6,397人	6,443人	胸部検診	9,506人	9,786人	大腸がん検診	8,346人	8,559人	子宮頸がん検診	4,964人	5,025人	乳がん検診	5,629人	5,576人	腹部超音波検診	10,770人	11,096人	前立腺がん検診		2,799人	骨粗鬆症検診	461人	618人	肝炎ウイルス検診	980人	781人								
(35歳～68歳)	平成23年度	平成24年度																																																														
受診者数	1,362人	766人																																																														
※対象者	3・5歳刻み	3歳刻み																																																														
	平成23年度	平成24年度																																																														
子宮頸がん検診	453人	352人																																																														
乳がん検診	983人	849人																																																														
大腸がん検診	1,027人	961人																																																														
	平成23年度	平成24年度																																																														
生活習慣病健診	582人	550人																																																														
胃がん検診	6,397人	6,443人																																																														
胸部検診	9,506人	9,786人																																																														
大腸がん検診	8,346人	8,559人																																																														
子宮頸がん検診	4,964人	5,025人																																																														
乳がん検診	5,629人	5,576人																																																														
腹部超音波検診	10,770人	11,096人																																																														
前立腺がん検診		2,799人																																																														
骨粗鬆症検診	461人	618人																																																														
肝炎ウイルス検診	980人	781人																																																														

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	健康福祉部 子育て支援課																																																				
主要施策	(2) 人と人が支え合うまちづくり			款	4	衛生費																																																			
施策の内容	2 子育て支援の充実			項	1	保健衛生費																																																			
事業名称	子ども医療費助成事業			目	6	子ども医療費																																																			
				決算書	P87 ～ P88		新規・継続の別	継続																																																	
決算額	財源内訳						(参考) 前年度決算額																																																		
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																																				
204, 225, 278		28, 111, 000			176, 114, 278		213, 613, 107																																																		
事業の概要	<p>子どもの疾病の早期治療を促進し、健康の保持及び健全な育成を図るとともに保護者の経済的負担を軽減するため、子どもが医療機関を受診した際に支払う一部負担金（高額医療費、家族療養附加給付金等を控除した額）を助成する。</p> <p>【事業別内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 扶助費（助成額） 201, 290, 183 円（医療扶助費） ・ 事務費 2, 935, 095 円（嘱託員報酬 2, 380, 792円、共済費 355, 230円、需用費 104, 933円、役務費 94, 140円） <p>・ 対象者…0歳から小学3年生（9歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者）</p>																																																								
事業の成果	<p>熊本県の乳幼児医療費助成事業補助金制度では、3歳までの入院・外来及び4歳から就学前までの多子世帯の入院を対象とし、一定以上の所得がある者については、補助対象外となっている。</p> <p>本市においては、子育て支援、小児化対策の観点から県基準を超えた制度として、小学3年生までを対象とし、医療費の助成を行い、子育て世代の負担軽減を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">平成22年度</th> <th colspan="3">平成23年度</th> <th colspan="3">平成24年度</th> </tr> <tr> <th>登録者数</th> <th>申請数</th> <th>助成額</th> <th>登録者数</th> <th>申請数</th> <th>助成額</th> <th>登録者数</th> <th>申請数</th> <th>助成額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就学前</td> <td>4, 688件</td> <td>93, 008件</td> <td>160, 462, 724円</td> <td>4, 570件</td> <td>97, 128件</td> <td>164, 621, 959円</td> <td>4, 514件</td> <td>95, 098件</td> <td>154, 954, 428円</td> </tr> <tr> <td>小学(1~3)</td> <td>2, 229件</td> <td>9, 046件</td> <td>17, 527, 229円</td> <td>2, 216件</td> <td>22, 937件</td> <td>46, 042, 068円</td> <td>2, 191件</td> <td>22, 729件</td> <td>46, 335, 755円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>6, 917件</td> <td>102, 054件</td> <td>177, 989, 953円</td> <td>6, 786件</td> <td>120, 065件</td> <td>210, 664, 027円</td> <td>6, 705件</td> <td>117, 827件</td> <td>201, 290, 183円</td> </tr> </tbody> </table>									平成22年度			平成23年度			平成24年度			登録者数	申請数	助成額	登録者数	申請数	助成額	登録者数	申請数	助成額	就学前	4, 688件	93, 008件	160, 462, 724円	4, 570件	97, 128件	164, 621, 959円	4, 514件	95, 098件	154, 954, 428円	小学(1~3)	2, 229件	9, 046件	17, 527, 229円	2, 216件	22, 937件	46, 042, 068円	2, 191件	22, 729件	46, 335, 755円	計	6, 917件	102, 054件	177, 989, 953円	6, 786件	120, 065件	210, 664, 027円	6, 705件	117, 827件	201, 290, 183円
	平成22年度			平成23年度			平成24年度																																																		
	登録者数	申請数	助成額	登録者数	申請数	助成額	登録者数	申請数	助成額																																																
就学前	4, 688件	93, 008件	160, 462, 724円	4, 570件	97, 128件	164, 621, 959円	4, 514件	95, 098件	154, 954, 428円																																																
小学(1~3)	2, 229件	9, 046件	17, 527, 229円	2, 216件	22, 937件	46, 042, 068円	2, 191件	22, 729件	46, 335, 755円																																																
計	6, 917件	102, 054件	177, 989, 953円	6, 786件	120, 065件	210, 664, 027円	6, 705件	117, 827件	201, 290, 183円																																																

(単位：円)

施策の柱	VI 環境と共生のまちづくり			所属	市民生活部 市民環境課																										
主要施策	(1) 環境にやさしいまちづくり			款	4	衛生費																									
施策の内容	4 新エネルギー導入の促進			項	2	環境費																									
事業名称	住宅用太陽光発電システム設置費補助金			目	2	環境対策費																									
				決算書	P88 ～ P89		新規・継続の別	継続																							
決算額	財源内訳						(参考)																								
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																									
64,304,000					64,304,000	73,210,565																									
事業の概要	<p>地球環境保全の立場から、環境問題についての市民意識の高揚に努め、低炭素社会の実現を目指すとともに、市民が新エネルギーを積極的に利活用した環境にやさしいまちづくりを推進するため、住宅用太陽光発電システムを設置するものに対し補助金を交付する。</p> <p>【補助対象】 市内の既存住宅（店舗併用住宅を含む）若しくは新築住宅にシステムを設置する個人、またはシステム設置済みの建売住宅を購入する個人を対象に、1kW当たり5万円を交付するものとし、15万円（市内事業者が施工する場合は20万円）を限度とする。</p> <p>【事業費内訳】</p> <table border="1"> <tr> <td>補助金</td> <td>64,304,000円</td> <td>市内</td> <td>249件</td> <td>48,816,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>市外</td> <td>103件</td> <td>15,488,000円</td> </tr> </table>							補助金	64,304,000円	市内	249件	48,816,000円			市外	103件	15,488,000円														
補助金	64,304,000円	市内	249件	48,816,000円																											
		市外	103件	15,488,000円																											
事業の成果	<p>住宅用太陽光発電システムを設置したものに対し、システムの能力に応じた補助金を交付することで、新エネルギーを積極的に導入し、地球温暖化をはじめとする環境負荷の軽減を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>補助件数（件）</th> <th>設置出力(kw)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18</td> <td>87</td> <td>323.66</td> </tr> <tr> <td>19</td> <td>57</td> <td>205.22</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>53</td> <td>194.71</td> </tr> <tr> <td>21</td> <td>193</td> <td>819.98</td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>227</td> <td>1097.8</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>377</td> <td>1798.34</td> </tr> <tr> <td>24</td> <td>352</td> <td>1792.43</td> </tr> </tbody> </table>							年度	補助件数（件）	設置出力(kw)	18	87	323.66	19	57	205.22	20	53	194.71	21	193	819.98	22	227	1097.8	23	377	1798.34	24	352	1792.43
年度	補助件数（件）	設置出力(kw)																													
18	87	323.66																													
19	57	205.22																													
20	53	194.71																													
21	193	819.98																													
22	227	1097.8																													
23	377	1798.34																													
24	352	1792.43																													

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	市民生活部 市民環境課																																		
主要施策	(1) 人にやさしいまちづくり			款	4	衛生費																																	
施策の内容	8 消費生活の支援			項	2	環境費																																	
事業名称	共聴施設整備事業			目	2	環境対策費																																	
				決算書	P88 ～ P89	新規・継続の別	継続																																
決算額	財源内訳					(参考)																																	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																																	
273,237,000 (内繰越分 7,125,000)	4,830,000 (4,830,000)		32,000,000	234,030,000	2,377,000 (2,295,000)	530,056,000																																	
事業の概要	<p>地上デジタルテレビ放送移行に伴い、山間地等の地理的条件によりデジタル放送が受信出来ない地域において、地上デジタルテレビ放送共同受信施設の整備を行う共聴組合に対し、整備に係る費用の一部を助成する。 ※総事業費－共聴組合負担額 (30千円×受益戸数)</p> <p>●平成24年度実績 ○整備内容 (すべて新設)</p> <table border="0"> <tr> <td>本渡： 6</td> <td>栖本： 2</td> <td>【事業費内訳】</td> <td></td> <td>●繰越明許費 (平成23年度分)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>牛深： 4</td> <td>新和： 1</td> <td>補助金</td> <td>266,112,000円</td> <td>牛深： 1</td> <td>【事業費内訳】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>有明： 1</td> <td>天草： 2</td> <td></td> <td></td> <td>補助金</td> <td>7,125,000円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>御所浦： 3</td> <td>河浦： 2</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>							本渡： 6	栖本： 2	【事業費内訳】		●繰越明許費 (平成23年度分)				牛深： 4	新和： 1	補助金	266,112,000円	牛深： 1	【事業費内訳】			有明： 1	天草： 2			補助金	7,125,000円			御所浦： 3	河浦： 2						
本渡： 6	栖本： 2	【事業費内訳】		●繰越明許費 (平成23年度分)																																			
牛深： 4	新和： 1	補助金	266,112,000円	牛深： 1	【事業費内訳】																																		
有明： 1	天草： 2			補助金	7,125,000円																																		
御所浦： 3	河浦： 2																																						
事業の成果	<p>山間地等の地理的条件により、地上デジタル放送が受信出来ない地域において、地上デジタル放送対応の共聴施設を新設設置することにより、難視聴地区の解消を図った。</p> <p>補助金交付施設数 (単位：施設)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設数</td> <td>15</td> <td>31</td> <td>48</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>うち新設</td> <td>5</td> <td>22</td> <td>47</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>うち改修</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>								平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	施設数	15	31	48	22	うち新設	5	22	47	22	うち改修	10	9	1	0												
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度																																			
施設数	15	31	48	22																																			
うち新設	5	22	47	22																																			
うち改修	10	9	1	0																																			

(単位：円)

施策の柱	VI 環境と共生のまちづくり			所属	市民生活部 環境施設課		
主要施策	(2) 自然にやさしい環境づくり			款	4	衛生費	
施策の内容	2 ごみ減量及び資源化の推進			項	2	環境費	
事業名称	塵芥収集業務委託			目	3	塵芥処理費	
				決算書	P89 ～ P90		新規・継続の別
決算額	財源内訳						(参考)
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額	
290,823,750				124,060,900	166,762,850	290,363,850	

事業の概要	<p>適切で安定的なごみ収集・運搬と快適な生活環境を維持するため、各家庭からごみステーションに排出される一般廃棄物の収集・運搬を行う。</p> <p>【事業費内訳】 ・委託料 290,823,750 円 (収集運搬業務委託料)</p>
-------	---

事業の成果	<p>燃やせるごみ、燃やせないごみ、資源物の収集運搬業務を委託し、一般廃棄物を適正に処理した。</p> <p>平成24年度一般廃棄物(ごみ)収集実績 [業務委託分のみ] (単位：t)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>本渡地区</th> <th>五和地区</th> <th>有明地区</th> <th>栖本地区</th> <th>新和地区</th> <th>御所浦地区</th> <th>倉岳地区</th> <th>天草地区</th> <th>河浦地区</th> <th>牛深地区</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃やせるごみ</td> <td>4,169.63</td> <td>697.01</td> <td>430.14</td> <td>164.26</td> <td>315.11</td> <td>507.17</td> <td>289.93</td> <td>447.03</td> <td>572.97</td> <td>2,204.67</td> <td>9,797.92</td> </tr> <tr> <td>燃やせないごみ</td> <td>588.88</td> <td>151.83</td> <td>80.40</td> <td>39.56</td> <td>62.58</td> <td>69.57</td> <td>31.47</td> <td>21.26</td> <td>35.29</td> <td>121.70</td> <td>1,202.54</td> </tr> <tr> <td>資源物</td> <td>1,678.63</td> <td>314.98</td> <td>195.95</td> <td>80.09</td> <td>102.96</td> <td>207.24</td> <td>74.49</td> <td>135.74</td> <td>160.37</td> <td>268.13</td> <td>3,218.58</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6,437.14</td> <td>1,163.82</td> <td>706.49</td> <td>283.91</td> <td>480.65</td> <td>783.98</td> <td>395.89</td> <td>604.03</td> <td>768.63</td> <td>2,594.50</td> <td>14,219.04</td> </tr> </tbody> </table>		本渡地区	五和地区	有明地区	栖本地区	新和地区	御所浦地区	倉岳地区	天草地区	河浦地区	牛深地区	合計	燃やせるごみ	4,169.63	697.01	430.14	164.26	315.11	507.17	289.93	447.03	572.97	2,204.67	9,797.92	燃やせないごみ	588.88	151.83	80.40	39.56	62.58	69.57	31.47	21.26	35.29	121.70	1,202.54	資源物	1,678.63	314.98	195.95	80.09	102.96	207.24	74.49	135.74	160.37	268.13	3,218.58	合計	6,437.14	1,163.82	706.49	283.91	480.65	783.98	395.89	604.03	768.63	2,594.50	14,219.04
	本渡地区	五和地区	有明地区	栖本地区	新和地区	御所浦地区	倉岳地区	天草地区	河浦地区	牛深地区	合計																																																		
燃やせるごみ	4,169.63	697.01	430.14	164.26	315.11	507.17	289.93	447.03	572.97	2,204.67	9,797.92																																																		
燃やせないごみ	588.88	151.83	80.40	39.56	62.58	69.57	31.47	21.26	35.29	121.70	1,202.54																																																		
資源物	1,678.63	314.98	195.95	80.09	102.96	207.24	74.49	135.74	160.37	268.13	3,218.58																																																		
合計	6,437.14	1,163.82	706.49	283.91	480.65	783.98	395.89	604.03	768.63	2,594.50	14,219.04																																																		

(単位：円)

施策の柱	VI 環境と共生のまちづくり			所属	市民生活部 環境施設課																																																																																
主要施策	(2) 自然にやさしい環境づくり			款	4	衛生費																																																																															
施策の内容	5 環境施設の整備			項	2	環境費																																																																															
事業名称	ごみ処理施設整備事業			目	3	塵芥処理費																																																																															
				決算書	P89 ～ P90		新規・継続の別	新規																																																																													
決算額	財源内訳						(参考)																																																																														
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																																																																															
49,505,312					49,505,312	37,280,587																																																																															
事業の概要	<p>ごみ処理施設の適正な運転稼働を図るため、牛深クリーンセンター、御所浦クリーンセンター及び西天草クリーンセンターの施設維持補修工事を行う。</p> <p>【牛深クリーンセンター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設整備工事 33,499,960円 ・最終処分場測量・貯留堤設計 2,034,529円 <p>【御所浦クリーンセンター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設整備工事 11,917,500円 <p>【西天草クリーンセンター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設整備工事 2,053,323円 																																																																																				
事業の成果	<p>精密機能検査や保守点検の結果に基づき、経年劣化した設備等の更新を行うことで、可燃ごみ、不燃ごみ及び資源物を適正に処理した。</p> <p>クリーンセンター受入量 (単位：t)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="4">平成22年度</th> <th colspan="4">平成23年度</th> <th colspan="4">平成24年度</th> </tr> <tr> <th>燃やせるごみ</th> <th>燃やせないごみ</th> <th>資源物</th> <th>計</th> <th>燃やせるごみ</th> <th>燃やせないごみ</th> <th>資源物</th> <th>計</th> <th>燃やせるごみ</th> <th>燃やせないごみ</th> <th>資源物</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>牛深クリーンセンター</td> <td>5,490</td> <td>299</td> <td>318</td> <td>6,107</td> <td>5,444</td> <td>330</td> <td>323</td> <td>6,097</td> <td>5,472</td> <td>318</td> <td>326</td> <td>6,116</td> </tr> <tr> <td>御所浦クリーンセンター</td> <td>551</td> <td>68</td> <td>219</td> <td>838</td> <td>563</td> <td>72</td> <td>215</td> <td>850</td> <td>556</td> <td>71</td> <td>207</td> <td>834</td> </tr> <tr> <td>西天草クリーンセンター</td> <td>1,955</td> <td>91</td> <td>323</td> <td>2,369</td> <td>1,998</td> <td>83</td> <td>316</td> <td>2,397</td> <td>2,062</td> <td>87</td> <td>298</td> <td>2,447</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7,996</td> <td>458</td> <td>860</td> <td>9,314</td> <td>8,005</td> <td>485</td> <td>854</td> <td>9,344</td> <td>8,090</td> <td>476</td> <td>831</td> <td>9,397</td> </tr> </tbody> </table>									平成22年度				平成23年度				平成24年度				燃やせるごみ	燃やせないごみ	資源物	計	燃やせるごみ	燃やせないごみ	資源物	計	燃やせるごみ	燃やせないごみ	資源物	計	牛深クリーンセンター	5,490	299	318	6,107	5,444	330	323	6,097	5,472	318	326	6,116	御所浦クリーンセンター	551	68	219	838	563	72	215	850	556	71	207	834	西天草クリーンセンター	1,955	91	323	2,369	1,998	83	316	2,397	2,062	87	298	2,447	合計	7,996	458	860	9,314	8,005	485	854	9,344	8,090	476	831	9,397
	平成22年度				平成23年度					平成24年度																																																																											
	燃やせるごみ	燃やせないごみ	資源物	計	燃やせるごみ	燃やせないごみ	資源物	計	燃やせるごみ	燃やせないごみ	資源物	計																																																																									
牛深クリーンセンター	5,490	299	318	6,107	5,444	330	323	6,097	5,472	318	326	6,116																																																																									
御所浦クリーンセンター	551	68	219	838	563	72	215	850	556	71	207	834																																																																									
西天草クリーンセンター	1,955	91	323	2,369	1,998	83	316	2,397	2,062	87	298	2,447																																																																									
合計	7,996	458	860	9,314	8,005	485	854	9,344	8,090	476	831	9,397																																																																									

(単位：円)

施策の柱	VI 環境と共生のまちづくり			所属	市民生活部 環境施設課										
主要施策	(2) 自然にやさしい環境づくり			款	4	衛生費									
施策の内容	1 環境保全活動の支援			項	2	環境費									
事業名称	環境美化対策事業			目	3	塵芥処理費									
				決算書	P89 ～ P90		新規・継続の別	新規							
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額									
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源										
10,792,687				10,792,687											
事業の概要	<p>不法投棄の防止と生活環境の保全及び良好な自然景観の維持を図るため、市の雇用創出・産業振興基金による緊急雇用事業を活用して、不法投棄防止パトロールや看板設置等を行う。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業員賃金（臨時職員） 7,926,000 円（6人） ・社会保険料 1,281,671 円 ・需用費（看板代、燃料費等） 1,455,616 円 ・使用料及び賃借料（船舶使用料） 129,400 円 														
事業の成果	<p>臨時職員6名を採用し、不法投棄防止の看板設置や防犯パトロールを行うことで、不法投棄の防止に寄与した。また、防犯パトロールにおいて軽微なごみの回収を行うことで環境美化につなげた。</p> <p>軽微なごみの回収実績 (単位：kg)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回収箇所</th> <th>燃やせるごみ</th> <th>燃やせないごみ</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6,321箇所</td> <td>942</td> <td>6,900</td> <td>7,842</td> </tr> </tbody> </table>							回収箇所	燃やせるごみ	燃やせないごみ	合計	6,321箇所	942	6,900	7,842
回収箇所	燃やせるごみ	燃やせないごみ	合計												
6,321箇所	942	6,900	7,842												

(単位：円)

施策の柱	VI 環境と共生のまちづくり			所属	市民生活部 環境施設課																																																										
主要施策	(2) 自然にやさしい環境づくり			款	4	衛生費																																																									
施策の内容	2 ごみ減量及び資源化の推進			項	2	環境費																																																									
事業名称	ごみ減量・資源化対策事業			目	4	廃棄物対策費																																																									
				決算書	P90 ~ P91	新規・継続の別	継続																																																								
決算額	財源内訳					(参考)																																																									
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																																																									
28,095,639				23,775,239	4,320,400	28,226,567																																																									
事業の概要	<p>環境問題に対する意識の啓発とごみの減量・資源化を推進するため、資源物の分別指導や子ども会・PTAなど資源物回収活動を行う団体に対する報奨金の交付、ごみの出し方カレンダーの配布及び生ごみ処理容器等設置補助、また、レジ袋の有料化・マイバッグ運動を推進する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費 23,990,970 円 (環境美化推進員謝礼12,068,400円、資源物回収活動報償金行政区及び団体分11,922,570円) ・需用費 3,444,369 円 (資源物回収容器等購入費2,331,470円、家庭ごみ出し方カレンダー・ポスター作成1,112,899円) ・補助金 660,300 円 (生ごみ処理容器等設置補助金) 47件 																																																														
事業の成果	<p>資源物に乾電池を追加し分別項目を拡大した。また、環境学習会の開催や環境美化推進員による分別指導などを実施することで、ごみの減量・資源化につなげた。 また、レジ袋の有料化に10事業所、マイバッグ運動推進に148事業所参加された。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="4">天草市一般廃棄物（ごみ）収集実績</th> <th colspan="3" style="text-align: right;">(単位：t)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th colspan="3"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃やせるごみ</td> <td>21,983.85</td> <td>22,145.58</td> <td>21,993.64</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>燃やせないごみ</td> <td>2,429.20</td> <td>2,227.51</td> <td>2,357.15</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>資源物</td> <td>7,658.80</td> <td>7,675.20</td> <td>7,493.82</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>全体</td> <td>32,071.85</td> <td>32,048.29</td> <td>31,844.61</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>減量化率(%)H22対比</td> <td></td> <td>△ 0.07</td> <td>△ 0.71</td> <td colspan="3"></td> </tr> <tr> <td>資源化率(%)</td> <td>23.88</td> <td>23.95</td> <td>23.53</td> <td colspan="3"></td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 20px;">○資源物回収活動実績（登録123団体）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き缶類 9.45 t ・古紙類 367.25 t ・空き瓶類 271,899本 <p style="margin-left: 20px;">○環境学習会開催 11回</p>							天草市一般廃棄物（ごみ）収集実績				(単位：t)				平成22年度	平成23年度	平成24年度				燃やせるごみ	21,983.85	22,145.58	21,993.64				燃やせないごみ	2,429.20	2,227.51	2,357.15				資源物	7,658.80	7,675.20	7,493.82				全体	32,071.85	32,048.29	31,844.61				減量化率(%)H22対比		△ 0.07	△ 0.71				資源化率(%)	23.88	23.95	23.53			
天草市一般廃棄物（ごみ）収集実績				(単位：t)																																																											
	平成22年度	平成23年度	平成24年度																																																												
燃やせるごみ	21,983.85	22,145.58	21,993.64																																																												
燃やせないごみ	2,429.20	2,227.51	2,357.15																																																												
資源物	7,658.80	7,675.20	7,493.82																																																												
全体	32,071.85	32,048.29	31,844.61																																																												
減量化率(%)H22対比		△ 0.07	△ 0.71																																																												
資源化率(%)	23.88	23.95	23.53																																																												

(単位：円)

施策の柱	VI 環境と共生のまちづくり			所属	市民生活部 環境施設課														
主要施策	(2) 自然にやさしい環境づくり			款	4	衛生費													
施策の内容	2 ごみ減量及び資源化の推進			項	2	環境費													
事業名称	し尿収集運搬委託			目	5	し尿処理費													
				決算書	P91 ~ P92	新規・継続の別	継続												
決算額	財源内訳					(参考)													
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額													
47,508,457					47,508,457	48,021,013													
事業の概要	<p>生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため、し尿及び浄化槽汚泥の貯留槽から処理施設までの収集・運搬業務を行い、し尿及び浄化槽汚泥の適正処理を行う。</p> <p>【事業費内訳】 ・委託料 47,508,457 円 (収集運搬業務委託料)</p> <p>【事業箇所】 ・新和町 1ヶ所 ・天草町 1ヶ所 ・五和町 2ヶ所 ・倉岳町 1ヶ所 ・河浦町 2ヶ所 ・御所浦町 2ヶ所</p>																		
事業の成果	<p>し尿及び浄化槽汚泥の計画的な収集運搬を行い、適切に処理した。</p> <p>収集運搬実績 (単位：kl)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>し尿</td> <td>6,049</td> <td>5,911</td> <td>5,781</td> </tr> <tr> <td>浄化槽汚泥</td> <td>13,160</td> <td>13,242</td> <td>13,180</td> </tr> </tbody> </table>								平成22年度	平成23年度	平成24年度	し尿	6,049	5,911	5,781	浄化槽汚泥	13,160	13,242	13,180
	平成22年度	平成23年度	平成24年度																
し尿	6,049	5,911	5,781																
浄化槽汚泥	13,160	13,242	13,180																

(単位：円)

施策の柱	VI 環境と共生のまちづくり			所属	市民生活部 環境施設課																								
主要施策	(2) 自然にやさしい環境づくり			款	4	衛生費																							
施策の内容	5 環境施設の整備			項	2	環境費																							
事業名称	汚泥再生処理センター整備事業			目	5	し尿処理費																							
				決算書	P91 ~ P92		新規・継続の別	新規																					
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																							
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																								
28,203,835	12,276,000		12,000,000		3,927,835																								
事業の概要	<p>直営施設である本渡衛生センター、牛深し尿処理場は、既に稼動30年を経過しており、老朽化が著しく更新の時期を迎えているため、この2施設に代わる新たな処理施設の整備に向け、建設候補地において測量、調査等を実施する。</p> <p>【委託料の内訳】</p> <table border="1"> <tr> <td>測量業務委託</td> <td>地形8.9ha、用地7.4ha 他</td> </tr> <tr> <td>敷地造成等設計業務</td> <td>敷地造成、取り付け道路</td> </tr> <tr> <td>生活環境影響調査業務</td> <td>大気質、騒音・振動、悪臭 他</td> </tr> <tr> <td>地質調査業務</td> <td>8箇所</td> </tr> <tr> <td>立木調査業務</td> <td>1.89ha</td> </tr> <tr> <td>土地評価調査業務</td> <td>標準値価格算出、比準地調書作成</td> </tr> <tr> <td>費用対効果分析業務</td> <td>本事業を整備する効果の分析業務</td> </tr> <tr> <td>発注者支援業務</td> <td>生活環境影響調査に係る支援等</td> </tr> </table> <p>【事業内訳】</p> <table> <tr> <td>委託料</td> <td>28,087,965 円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>80,050 円</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>35,820 円</td> </tr> </table>							測量業務委託	地形8.9ha、用地7.4ha 他	敷地造成等設計業務	敷地造成、取り付け道路	生活環境影響調査業務	大気質、騒音・振動、悪臭 他	地質調査業務	8箇所	立木調査業務	1.89ha	土地評価調査業務	標準値価格算出、比準地調書作成	費用対効果分析業務	本事業を整備する効果の分析業務	発注者支援業務	生活環境影響調査に係る支援等	委託料	28,087,965 円	使用料及び賃借料	80,050 円	旅費	35,820 円
	測量業務委託	地形8.9ha、用地7.4ha 他																											
敷地造成等設計業務	敷地造成、取り付け道路																												
生活環境影響調査業務	大気質、騒音・振動、悪臭 他																												
地質調査業務	8箇所																												
立木調査業務	1.89ha																												
土地評価調査業務	標準値価格算出、比準地調書作成																												
費用対効果分析業務	本事業を整備する効果の分析業務																												
発注者支援業務	生活環境影響調査に係る支援等																												
委託料	28,087,965 円																												
使用料及び賃借料	80,050 円																												
旅費	35,820 円																												
事業の成果	<p>調査、測量等が進められことで、土地造成等の実施設計の成果を得ることができ、計画地における用地取得等に向けた交渉を進めることが可能となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 用地取得面積 43,698㎡ 57筆 ・ 敷地造成面積 約12,000㎡ ・ 取り付け道路 L=415m 																												

(単位：円)

施策の柱	VI 環境と共生のまちづくり			所属	水道局 下水道課																																																																										
主要施策	(2) 自然にやさしい環境づくり			款	4	衛生費																																																																									
施策の内容	3 生活排水処理施設の整備			項	2	環境費																																																																									
事業名称	浄化槽設置事業補助金			目	7	浄化槽設置事業費																																																																									
				決算書	P92	新規・継続の別	継続																																																																								
決算額	財源内訳					(参考)																																																																									
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																																																																									
85,007,000	16,381,000	20,667,000			47,959,000	78,125,000																																																																									
事業の概要	<p>下水道認可区域外、集落排水事業区域外、浄化槽市町村整備推進事業区域外において、合併浄化槽を設置するものに対して補助金を交付する。また、合併浄化槽推進のための上乘せ補助も実施している。</p> <p>○補助の形態：定額補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5人槽 332,000円 + 市上乘せ 86,000円 = 418,000円 ・7人槽 414,000円 + 市上乘せ 107,000円 = 521,000円 ・10人槽 548,000円 + 市上乘せ 139,000円 = 687,000円 ・単独浄化槽転換上乘せ補助 90,000円/基 <p>○補助率(補助額に対して)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国1/3(離島1/2)、県1/3(離島1/4)、市1/3(離島1/4) + 市上乘せ分 <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 85,007,000円 																																																																														
事業の成果	<p>浄化槽を設置することで、生活排水による公共用水域の水質汚濁防止を図り、生活環境の保全に努めた。</p> <p>《平成24年度設置内訳及び普及人口》</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別\区域</th> <th>本渡</th> <th>牛深</th> <th>有明</th> <th>栖本</th> <th>五和</th> <th>河浦</th> <th>御所浦</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5人槽</td> <td>44基</td> <td>48基</td> <td>13基</td> <td>4基</td> <td>30基</td> <td>7基</td> <td>6基</td> <td>152基</td> </tr> <tr> <td>7人槽</td> <td>15基</td> <td>6基</td> <td>2基</td> <td></td> <td>8基</td> <td>1基</td> <td>1基</td> <td>33基</td> </tr> <tr> <td>10人槽</td> <td>4基</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>4基</td> </tr> <tr> <td>設置基数合計</td> <td>63基</td> <td>54基</td> <td>15基</td> <td>4基</td> <td>38基</td> <td>8基</td> <td>7基</td> <td>189基</td> </tr> <tr> <td>(うち単独浄化槽転換)</td> <td>(1基)</td> <td>(5基)</td> <td>(4基)</td> <td></td> <td>(7基)</td> <td></td> <td></td> <td>(17基)</td> </tr> <tr> <td>地区別補助額</td> <td>29,045千円</td> <td>23,640千円</td> <td>6,836千円</td> <td>1,672千円</td> <td>17,338千円</td> <td>3,447千円</td> <td>3,029千円</td> <td>85,007千円</td> </tr> <tr> <td>普及人口</td> <td>202人</td> <td>152人</td> <td>39人</td> <td>11人</td> <td>111人</td> <td>17人</td> <td>17人</td> <td>549人</td> </tr> </tbody> </table>							種別\区域	本渡	牛深	有明	栖本	五和	河浦	御所浦	計	5人槽	44基	48基	13基	4基	30基	7基	6基	152基	7人槽	15基	6基	2基		8基	1基	1基	33基	10人槽	4基							4基	設置基数合計	63基	54基	15基	4基	38基	8基	7基	189基	(うち単独浄化槽転換)	(1基)	(5基)	(4基)		(7基)			(17基)	地区別補助額	29,045千円	23,640千円	6,836千円	1,672千円	17,338千円	3,447千円	3,029千円	85,007千円	普及人口	202人	152人	39人	11人	111人	17人	17人	549人
種別\区域	本渡	牛深	有明	栖本	五和	河浦	御所浦	計																																																																							
5人槽	44基	48基	13基	4基	30基	7基	6基	152基																																																																							
7人槽	15基	6基	2基		8基	1基	1基	33基																																																																							
10人槽	4基							4基																																																																							
設置基数合計	63基	54基	15基	4基	38基	8基	7基	189基																																																																							
(うち単独浄化槽転換)	(1基)	(5基)	(4基)		(7基)			(17基)																																																																							
地区別補助額	29,045千円	23,640千円	6,836千円	1,672千円	17,338千円	3,447千円	3,029千円	85,007千円																																																																							
普及人口	202人	152人	39人	11人	111人	17人	17人	549人																																																																							

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	市民生活部 市民環境課		
主要施策	(1) 人にやさしいまちづくり			款	4	衛生費	
施策の内容	4 水資源対策の推進			項	4	水道費	
事業名称	小規模水道施設整備補助金			目	1	水道費	
				決算書	P93	新規・継続の別	継続
決算額	財源内訳					(参考)	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額	
333,000					333,000	2,556,000	
事業の概要	<p>上水道及び簡易水道の給水区域以外の区域で、2世帯以上が共同して設置する小規模水道施設の新設、増設又は改修に要する経費の30%以内で、1世帯当たり10万円を限度として補助する。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <p>【事業費内訳】 補助金 333,000円</p>						
事業の成果	<p>施設の老朽化に伴うポンプの取替え及び配水管の修繕等の6事業に対し補助金を交付し、清浄豊富な水の供給と、公衆衛生の向上及び生活環境の改善を図った。</p> <p style="text-align: center;">補助件数と補助額 (単位：件・円)</p>						
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
	補助件数	19	10	10	6		
	補助額	7,936,000	6,403,000	2,556,000	333,000		

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり	所属	水道局 水道課		
主要施策	(1) 人にやさしいまちづくり	款	4	衛生費	
施策の内容	3 水道の整備	項	4	水道費	
事業名称	上水道事業会計補助金	目	1	水道費	
		決算書	P93	新規・継続の別	継続

決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
322,627,000			158,900,000		163,727,000	419,388,000

水道事業の安定した経営基盤を確立するとともに、水道事業に関する経営基盤の健全化に努めるため、不足する財源を一般会計から水道事業会計へ繰り出す。

【地方公営企業法等に基づく負担金及び補助金】

項目	基準内繰入	項目	基準外繰入
高料金対策	110,938,000円	無水源簡易水道事業（元利償還金）	23,047,000円
水源開発対策（元利償還金）	13,091,000円	未普及地域解消事業（元利償還金）	3,836,000円
簡水建設改良（元利償還金）	1,405,000円	県営かんがい排水事業負担金出資金	10,150,000円
出資金（路木ダム建設負担金）	108,900,000円	小計	37,033,000円
出資金（未普及地域解消事業）	50,000,000円	計（基準内+基準外）	322,627,000円
子ども手当分	1,260,000円		
小計	285,594,000円		

安定的に安全・安心な水道水を供給するため水源開発を促進し、水道未普及地域の解消を図り安全・安心な水道水の供給を行った。

〔業務量〕

給水普及状況

区分		H22年度	H23年度	H24年度
戸数	天草市行政区域内戸数	34,096戸	34,096戸	33,757戸
	上給水区域内戸数	22,507戸	22,232戸	22,096戸
	水現在給水戸数	22,507戸	22,232戸	22,096戸
人口	天草市行政区域内人口	88,206人	86,879人	85,450人
	上給水区域内人口	55,044人	55,843人	55,314人
	水現在給水人口	55,044人	55,843人	55,314人
普及率（C/A）		62.40%	64.28%	64.73%

配水量・有収水量

区分	H22年度	H23年度	H24年度
年間総配水量	6,847,207m ³	6,658,510m ³	6,415,418m ³
年間総有収水量	5,836,702m ³	5,771,777m ³	5,712,589m ³

繰出金の推移 (単位：千円)

区分	H22年度	H23年度	H24年度
基準内繰入金	309,607	386,604	285,594
基準外繰入金	53,767	32,784	37,033
合計	363,374	419,388	322,627

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり	所属	水道局 水道課																		
主要施策	(1) 人にやさしいまちづくり	款	4	衛生費																	
施策の内容	3 水道の整備	項	4	水道費																	
事業名称	簡易水道事業特別会計繰出金	目	1	水道費																	
		決算書		P93	新規・継続の別	継続															
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額															
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																
684,004,000					684,004,000	660,069,520															
事業の概要	簡易水道事業の安定した経営基盤を確立するとともに、水道事業に関する経営基盤の安定化を図るため、一般会計から簡易水道事業会計へ繰り出す。																				
	【事業費内訳】																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>基準内繰出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高料金対策</td> <td>228,782,000円</td> </tr> <tr> <td>建設改良分(元利の1/2)</td> <td>378,845,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>607,627,000円</td> </tr> </tbody> </table>		項目	基準内繰出	高料金対策	228,782,000円	建設改良分(元利の1/2)	378,845,000円	計	607,627,000円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>基準外繰出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般会計繰出金(経営安定)</td> <td>73,287,000円</td> </tr> <tr> <td>上天草・宇城水道企業団施設更新負担金 (繰越明許費設定 平成26年3月支出予定)</td> <td>3,090,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>76,377,000円</td> </tr> </tbody> </table>				項目	基準外繰出	一般会計繰出金(経営安定)	73,287,000円	上天草・宇城水道企業団施設更新負担金 (繰越明許費設定 平成26年3月支出予定)	3,090,000円	計
項目	基準内繰出																				
高料金対策	228,782,000円																				
建設改良分(元利の1/2)	378,845,000円																				
計	607,627,000円																				
項目	基準外繰出																				
一般会計繰出金(経営安定)	73,287,000円																				
上天草・宇城水道企業団施設更新負担金 (繰越明許費設定 平成26年3月支出予定)	3,090,000円																				
計	76,377,000円																				
事業の成果	安定的に安全・安心な水道水を供給するために、簡易水道の経営の安定化を目的として、一般会計繰出金を簡易水道事業会計の公債費に充当した。また、上天草・宇城水道企業団に対し、国の経済対策臨時交付金に係る施設更新事業負担金を繰越明許費として設定した。																				
	一般会計繰出金の推移																				
	種別		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度														
基準内繰出金	高料金対策	247,568,000	238,284,000	243,175,000	228,032,000	228,782,000															
	建設改良分	401,512,000	385,632,000	392,648,000	390,344,000	378,845,000															
	小計	649,080,000	623,916,000	635,823,000	618,376,000	607,627,000															
基準外繰出金	経営安定		58,120,000	61,823,911	23,744,000	73,287,000															
	その他	129,527,000	121,691,000	35,573,089	17,949,520	3,090,000															
	小計	129,527,000	179,811,000	97,397,000	41,693,520	76,377,000															
合 計		778,607,000	803,727,000	733,220,000	660,069,520	684,004,000															
前年度比較増減		—	103.2%	91.2%	90.0%	103.6%															

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	病院事業部 経営管理課																											
主要施策	(3) 保健・医療・福祉サービスの充実			款	4	衛生費																										
施策の内容	2 医療体制の充実			項	5	病院費																										
事業名称	病院事業会計繰出金 国民健康保険診療施設特別会計繰出金 歯科診療所特別会計繰出金			目	1	病院費																										
				決算書	P93		新規・継続の別	継続																								
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																										
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																											
861,046,000					861,046,000	881,039,000																										
事業の概要	<p>病院事業の安定した経営基盤を確立し、市民に安全・安心な医療を提供するために、地方公営企業法等に基づき、一般会計から病院事業会計へ繰り出しを行った。</p> <p>また、御所浦地域3診療所の安定した運営基盤を確立し、御所浦地域に住む市民に安全・安心な医療を提供するために、国民健康保険診療施設特別会計及び歯科診療特別会計に繰り出しを行った。</p> <p>【地方公営企業法等に基づく負担金及び補助金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・牛深市民病院 233,757,000円 ・栖本病院 177,285,000円 ・新和病院 111,530,000円 ・河浦病院 279,795,000円 ・経営管理課 794,000円 <p>【国民健康保険診療施設特別会計繰出金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・御所浦診療所 45,584,000円 (御所浦北診療所含む) <p>【歯科診療所特別会計繰出金】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・御所浦歯科診療所 12,301,000円 																															
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地方公営企業法等に基づき、病院事業会計へ繰り出すことにより、救急医療や不採算医療の確保など地域において求められる各種医療の提供や、高齢化の進む地域での身近な医療機関としての役割が果たされた。 ・ 国民健康保険診療施設特別会計へ繰り出すことにより、御所浦地域における住民に身近な医療機関としての役割が果たされた。 ・ 歯科診療所特別会計へ繰り出すことにより、御所浦地域における唯一の歯科診療機関としての役割が果たされた。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>入院延患者数(人)</th> <th>1日平均入院患者数(人)</th> <th>外来延患者数(人)</th> <th>1日平均外来患者数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>牛深市民病院</td> <td>51,137</td> <td>140</td> <td>64,572</td> <td>220</td> </tr> <tr> <td>栖本病院</td> <td>8,889</td> <td>24</td> <td>14,983</td> <td>51</td> </tr> <tr> <td>新和病院</td> <td>13,808</td> <td>38</td> <td>34,632</td> <td>118</td> </tr> <tr> <td>河浦病院</td> <td>32,995</td> <td>90</td> <td>37,812</td> <td>129</td> </tr> </tbody> </table>								入院延患者数(人)	1日平均入院患者数(人)	外来延患者数(人)	1日平均外来患者数(人)	牛深市民病院	51,137	140	64,572	220	栖本病院	8,889	24	14,983	51	新和病院	13,808	38	34,632	118	河浦病院	32,995	90	37,812	129
	入院延患者数(人)	1日平均入院患者数(人)	外来延患者数(人)	1日平均外来患者数(人)																												
牛深市民病院	51,137	140	64,572	220																												
栖本病院	8,889	24	14,983	51																												
新和病院	13,808	38	34,632	118																												
河浦病院	32,995	90	37,812	129																												

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	農業委員会事務局								
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	5	農林水産業費							
施策の内容	1 農業の振興			項	1	農業費							
事業名称	農地利用状況調査事業			目	1	農業委員会費							
				決算書	P93 ～ P94		新規・継続の別	新規					
決算額	財源内訳						(参考) 前年度決算額						
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源								
5,179,140		4,933,000			246,140								
事業の概要	<p>農地法第30条の規定に基づき、管内の農地の利用状況を調査する。 本市管内の農地基本台帳に登録された全農地は、約155,700筆あるが、嘱託職員9名を雇用し、平成24年12月から平成25年11月まで実施する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬（嘱託職員9名4月） 3,736,800円 ・使用料及び賃借料 578,515円 ・共済費（嘱託職員社会保険料） 533,788円 ・事務費 330,037円 合計 5,179,140円 												
事業の成果	<p>事業の完了によって正確な市内農地の現状把握が可能となり、農地の利活用指導等において有効活用できる。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>筆数(筆)</th> <th>面積(ha)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象農地</td> <td>155,700</td> <td>10,547</td> </tr> </tbody> </table>							項目	筆数(筆)	面積(ha)	対象農地	155,700	10,547
項目	筆数(筆)	面積(ha)											
対象農地	155,700	10,547											

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 産業政策課																										
主要施策	(4) 安定供給による販売ルートの確立			款	5	農林水産業費																									
施策の内容	1 販路開拓の支援			項	1	農業費																									
事業名称	インショップモデル事業			目	2	農業総務費																									
				決算書	P94 ~ P95		新規・継続の別	継続																							
決算額	財源内訳					(参考)																									
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																									
34,613,250					34,613,250	17,955,280																									
事業の概要	<p>天草ブランドの確立と産業の振興を図るため、横浜市にあるイトーヨーカドー立場店においてインショップを展開し、本市の魅力ある商品の販路拡大と商品力の検討を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市の農林水産物、加工食品等の販売 ・本市産品の商品力の調査・研究 ・販路拡大を図るために首都圏主要商業施設等での物産展の開催など <p>【事業費内訳】 委託料 34,613,250円 (10人雇用) 委託先：天草市インショップ協議会</p>																														
事業の成果	<p>天草の産品を首都圏で販売する拠点を確保し、消費者の声を生産者に伝え、商品力の向上が図られた。また、天草ならではの産品販売を通じて、天草の地域としての認知度向上に繋がった。</p> <p>【インショップ実績内容】 (単位：人・円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間客数</td> <td>20,993</td> <td>46,003</td> </tr> <tr> <td>(1日平均)</td> <td>135</td> <td>126</td> </tr> <tr> <td>店舗売上額</td> <td>18,910,873</td> <td>38,319,654</td> </tr> <tr> <td>(1日平均)</td> <td>121,223</td> <td>105,273</td> </tr> <tr> <td>店舗外壳売上額</td> <td>1,307,858</td> <td>4,526,236</td> </tr> <tr> <td>(店舗外イベント件数)</td> <td>3</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>総売額</td> <td>20,218,731</td> <td>42,845,890</td> </tr> </tbody> </table> <p>※インショップは、平成23年11月にオープン。</p>							項目	平成23年度	平成24年度	年間客数	20,993	46,003	(1日平均)	135	126	店舗売上額	18,910,873	38,319,654	(1日平均)	121,223	105,273	店舗外壳売上額	1,307,858	4,526,236	(店舗外イベント件数)	3	44	総売額	20,218,731	42,845,890
項目	平成23年度	平成24年度																													
年間客数	20,993	46,003																													
(1日平均)	135	126																													
店舗売上額	18,910,873	38,319,654																													
(1日平均)	121,223	105,273																													
店舗外壳売上額	1,307,858	4,526,236																													
(店舗外イベント件数)	3	44																													
総売額	20,218,731	42,845,890																													

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 産業政策課																		
主要施策	(3) 連携による地場産業の育成、強化			款	5	農林水産業費																	
施策の内容	2 第6次産業（他産業連携）の推進			項	1	農業費																	
事業名称	6次産業化推進整備事業			目	2	農業総務費																	
				決算書	P94 ～ P95		新規・継続の別	新規															
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																		
6,418,000					6,418,000																		
事業の概要	<p>農林水産事業者や食品産業事業者が新たに6次産業化に取り組む場合に必要となる施設整備に対して補助を行う。</p> <p>・補助率 1/2 補助上限額 5,000千円</p> <p>【事業費内訳】 補助金 6,418,000円</p>																						
事業の成果	<p>以下の2団体が補助金を活用して施設整備等を行い、地元の農産品を利用した加工品の製造販売に取り組まれた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>団体名</th> <th>事業内容</th> <th>事業費</th> <th>補助額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>天草飴本舗</td> <td>南蛮菓子を製造するための備品購入</td> <td>10,043,775円</td> <td>5,000,000円</td> </tr> <tr> <td>秀得アシスト株式会社</td> <td>冬虫夏草の栽培・加工するために備品購入</td> <td>2,837,700円</td> <td>1,418,000円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>12,881,475円</td> <td>6,418,000円</td> </tr> </tbody> </table>							団体名	事業内容	事業費	補助額	天草飴本舗	南蛮菓子を製造するための備品購入	10,043,775円	5,000,000円	秀得アシスト株式会社	冬虫夏草の栽培・加工するために備品購入	2,837,700円	1,418,000円	合計		12,881,475円	6,418,000円
団体名	事業内容	事業費	補助額																				
天草飴本舗	南蛮菓子を製造するための備品購入	10,043,775円	5,000,000円																				
秀得アシスト株式会社	冬虫夏草の栽培・加工するために備品購入	2,837,700円	1,418,000円																				
合計		12,881,475円	6,418,000円																				

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 農業振興課																																																																																			
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	5	農林水産業費																																																																																		
施策の内容	1 農業の振興			項	1	農業費																																																																																		
事業名称	担い手育成緊急支援事業			目	3	農業振興費																																																																																		
				決算書	P95 ~ P96		新規・継続の別	継続																																																																																
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																																																																																		
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																																																																			
9,000,000		4,500,000			4,500,000	6,000,000																																																																																		
事業の概要	<p>担い手育成緊急支援事業の積極的な活用を通じて、効率的かつ安定的な農業経営及びこれを目指して農業経営に取り組む農業担い手に対する支援を強化し、地域農業の発展に資することを目的として、事業を行う天草市担い手育成支援協議会に対し補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○アクションプログラムの作成 ○営農相談員を設置し、認定農業者、新規就農者等を巡回 ○通常総会・臨時総会の開催 ○担い手大会の開催、経営相談会、経営研修会の開催 ○農業経営改善計画認定審査会 ○パソコン農業簿記講座 ○大会・研修への参加（天草市・熊本市・県外・県内） <p>【事業費内訳】 補助金 9,000,000円</p>																																																																																							
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・認定農業者の農業経営改善計画の認定及び助言指導を行うと共に、認定志向農家の発掘及び認定を行った。 ・営農相談員5人を設置し、巡回による経営相談や情報提供等を行った。 ・各種研修会への参加により、認定農業者の意識の向上が図られた。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">【認定農業者数の推移】</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">(単位：人)</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">【担い手育成支援協議会実績額】</td> </tr> <tr> <td>項目</td> <td>H20</td> <td>H21</td> <td>H22</td> <td>H23</td> <td>H24</td> <td>賃金</td> <td colspan="2">5,812,800円</td> </tr> <tr> <td>新規</td> <td>20</td> <td>7</td> <td>9</td> <td>11</td> <td>6</td> <td>報償費</td> <td colspan="2">230,000円</td> </tr> <tr> <td>再認定</td> <td>39</td> <td>64</td> <td>139</td> <td>78</td> <td>35</td> <td>旅費</td> <td colspan="2">374,028円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>59</td> <td>71</td> <td>148</td> <td>89</td> <td>41</td> <td>需用費</td> <td colspan="2">838,651円</td> </tr> <tr> <td>年度末 認定者数</td> <td>494</td> <td>476</td> <td>418</td> <td>415</td> <td>410</td> <td>役務費</td> <td colspan="2">95,595円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>賃借料</td> <td colspan="2">1,132,740円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>保険料</td> <td colspan="2">517,532円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>合計</td> <td colspan="2">9,001,346円</td> </tr> </table>							【認定農業者数の推移】					(単位：人)		【担い手育成支援協議会実績額】		項目	H20	H21	H22	H23	H24	賃金	5,812,800円		新規	20	7	9	11	6	報償費	230,000円		再認定	39	64	139	78	35	旅費	374,028円		合計	59	71	148	89	41	需用費	838,651円		年度末 認定者数	494	476	418	415	410	役務費	95,595円								賃借料	1,132,740円								保険料	517,532円								合計	9,001,346円	
【認定農業者数の推移】					(単位：人)		【担い手育成支援協議会実績額】																																																																																	
項目	H20	H21	H22	H23	H24	賃金	5,812,800円																																																																																	
新規	20	7	9	11	6	報償費	230,000円																																																																																	
再認定	39	64	139	78	35	旅費	374,028円																																																																																	
合計	59	71	148	89	41	需用費	838,651円																																																																																	
年度末 認定者数	494	476	418	415	410	役務費	95,595円																																																																																	
						賃借料	1,132,740円																																																																																	
						保険料	517,532円																																																																																	
						合計	9,001,346円																																																																																	

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 農業振興課		
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	5	農林水産業費	
施策の内容	1 農業の振興			項	1	農業費	
事業名称	地産地消推進事業			目	3	農業振興費	
				決算書	P95 ～ P96		新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,564,500					1,564,500	1,730,000	
事業の概要	<p>幼少期から農業や地域産物に興味関心を持たせ、食と農業に対する知識や関心を深めるため、農業等を体験実施する。</p>						
	事業名		対象者	対象費用		事業費内訳	
	①米づくり体験事業	市内小中学校・子ども会	米の作付けから収穫までの作業とその米を使用した料理教室等に要する経費 1団体あたり6万円以内で補助金を交付		補助金 60,000円×15団体=900,000円 50,000円×1団体=50,000円		
②地産地消体験事業	市内保育所・保育園 幼稚園	農作業体験と地元で生産された農産物を使用した料理教室等に要する経費 1団体あたり3万円以内で補助金を交付		補助金 30,000円×20団体=600,000円 14,500円×1団体=14,500円			
事業の成果	<p>農業等を体験することによって、子どもたちに対し、農業や地産地消についての理解と関心を深めることができた。</p>						
	①米づくり体験事業	団体名	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
		小学校	15	16	17	15	14
中学校		1	1	1	1	1	
子ども会			3	3	3	1	
	合計	16	20	21	19	16	
②地産地消体験事業	団体名	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	
	保育所	-	4	3	3	3	
	保育園	-	6	9	13	14	
	幼稚園	-	4	4	4	4	
	合計	-	14	16	20	21	

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 産業政策課																																					
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	5	農林水産業費																																				
施策の内容	1 農業の振興			項	1	農業費																																				
事業名称	企業等農業参入支援事業補助金			目	3	農業振興費																																				
				決算書	P95 ～ P96		新規・継続の別	継続																																		
決算額	財源内訳					(参考)																																				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																																				
1,325,000		914,000			411,000	14,309,000																																				
事業の概要	<p>農業の活性化と地域振興を図るため、異業種から農業に参入する企業等が営農（規模拡大の場合は、当該箇所の営農）を開始後3年以内に行なう作物導入・加工品開発・販路開拓・簡易な土地基盤整備などの対象経費の補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> 補助率（県1／3以内、市15%以内） ※熊本県の企業等農業参入支援事業実施要領に定める事業（地域調和型企业等支援事業） <p>【事業費内訳】 補助金 1,325,000円</p>																																									
事業の成果	<p>農業参入に必要な投資経費を補助することにより、円滑な参入を支援し、農業の活性化に寄与することができた。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="4">平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> <tr> <th>九電工</th> <th>熊本部品</th> <th>UETファーム</th> <th>絆</th> <th>UETファーム</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>企業名</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>補助額（千円）</td> <td>5,000</td> <td>7,250</td> <td>1,160</td> <td>899</td> <td>1,325</td> </tr> <tr> <td>作付品目</td> <td>オリーブ</td> <td>ベビーリーフ</td> <td>オリーブ・ボタン ボウフウ・筍</td> <td>ジャガイモ・米・ ボタンボウフウ</td> <td>オリーブ・ボタン ボウフウ・筍</td> </tr> <tr> <td>面積（ha）</td> <td>2.60</td> <td>1.22</td> <td>15.00</td> <td>2.16</td> <td>16.20</td> </tr> </tbody> </table>							項目	平成23年度				平成24年度	九電工	熊本部品	UETファーム	絆	UETファーム	企業名						補助額（千円）	5,000	7,250	1,160	899	1,325	作付品目	オリーブ	ベビーリーフ	オリーブ・ボタン ボウフウ・筍	ジャガイモ・米・ ボタンボウフウ	オリーブ・ボタン ボウフウ・筍	面積（ha）	2.60	1.22	15.00	2.16	16.20
項目	平成23年度				平成24年度																																					
	九電工	熊本部品	UETファーム	絆	UETファーム																																					
企業名																																										
補助額（千円）	5,000	7,250	1,160	899	1,325																																					
作付品目	オリーブ	ベビーリーフ	オリーブ・ボタン ボウフウ・筍	ジャガイモ・米・ ボタンボウフウ	オリーブ・ボタン ボウフウ・筍																																					
面積（ha）	2.60	1.22	15.00	2.16	16.20																																					

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 農業振興課																										
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	5	農林水産業費																									
施策の内容	1 農業の振興			項	1	農業費																									
事業名称	経営体育成促進事業			目	3	農業振興費																									
				決算書	P95 ～ P96		新規・継続の別	継続																							
決算額	財源内訳						(参考) 前年度決算額																								
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																										
83,000,000		64,325,000			18,675,000																										
事業の概要	<p>基盤整備事業により整備された生産性の高い優良農地を将来にわたって維持するため、地域の担い手への設備・機械等の整備及び受益者負担の軽減を行う。(当該事業を実施するには、地域の担い手として位置づけられた者が、地区内の一定数以上の農地を集積する必要がある)</p> <p>○補助率 国：55%、県：22.5%、市：22.5%</p> <p>1. 農事組合法人 楠浦営農組合 補助額 47,194,028 円 高度経営体の育成を目的とした農業用機械等の整備</p> <p>2. 本渡土地改良区 補助額 35,805,972 円 農地の利用集積を目的とした受益者負担の軽減</p>																														
事業の成果	<p>地域の担い手として位置づけられた経営体の設備・機械等を整備することにより、将来にわたって当該農地を維持する者を確保することができた。また、受益者負担を軽減することにより、農地の貸し渋りを防ぎ担い手への集積化、流動化を促進することができた。</p> <p>1. 農事組合法人 楠浦営農組合</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>格納庫</th> <th>播種機</th> <th>トラクター</th> <th>田植機</th> <th>コンバイン</th> <th>乾燥機</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数量</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>3</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>補助額(円)</td> <td>24,406,219</td> <td>664,000</td> <td>5,447,619</td> <td>2,876,190</td> <td>11,000,000</td> <td>2,800,000</td> <td>47,194,028</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. 本渡土地改良区 基盤整備事業の受益者負担の軽減(受益者70名) 補助額 35,805,972 円</p>							名称	格納庫	播種機	トラクター	田植機	コンバイン	乾燥機	合計	数量	2	1	1	1	2	3	10	補助額(円)	24,406,219	664,000	5,447,619	2,876,190	11,000,000	2,800,000	47,194,028
名称	格納庫	播種機	トラクター	田植機	コンバイン	乾燥機	合計																								
数量	2	1	1	1	2	3	10																								
補助額(円)	24,406,219	664,000	5,447,619	2,876,190	11,000,000	2,800,000	47,194,028																								

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 農業振興課																																																			
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	5	農林水産業費																																																		
施策の内容	1 農業の振興			項	1	農業費																																																		
事業名称	新規就農支援事業			目	3	農業振興費																																																		
				決算書	P95 ～ P96		新規・継続の別	継続																																																
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																																																		
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																																			
2,500,000					2,500,000	3,000,000																																																		
事業の概要	<p>新規就農者（認定就農者）の就農時の経営安定化を図るため、補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就農奨励補助金 1,000千円 ※親族のもとでの就農は500千円 <p>【事業費内訳】 補助金 2,500,000円</p>																																																							
事業の成果	<p>新規就農者（認定就農者）の就農時における負担軽減につながり、スムーズに就農することができた。</p> <p>【新規就農支援実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">地区</th> <th colspan="2">H23年度</th> <th colspan="2">H24年度</th> </tr> <tr> <th>一般</th> <th>親族</th> <th>一般</th> <th>親族</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本渡</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>牛深</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>有明</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>新和</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>五和</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>天草</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計（件）</td> <td>2</td> <td>2</td> <td></td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>事業費（千円）</td> <td colspan="2">3,000</td> <td colspan="2">2,500</td> </tr> </tbody> </table> <p>※一般：補助額1,000千円 親族：補助額500千円</p>							地区	H23年度		H24年度		一般	親族	一般	親族	本渡		1		2	牛深		1			有明	1				新和				1	五和				2	天草	1				合計（件）	2	2		5	事業費（千円）	3,000		2,500	
地区	H23年度		H24年度																																																					
	一般	親族	一般	親族																																																				
本渡		1		2																																																				
牛深		1																																																						
有明	1																																																							
新和				1																																																				
五和				2																																																				
天草	1																																																							
合計（件）	2	2		5																																																				
事業費（千円）	3,000		2,500																																																					

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 農業振興課																														
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	5	農林水産業費																													
施策の内容	1 農業の振興			項	1	農業費																													
事業名称	農業担い手育成緊急支援事業			目	3	農業振興費																													
				決算書	P95 ～ P96		新規・継続の別	新規																											
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																													
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																														
6,842,996				6,842,996																															
事業の概要	<p>農業後継者を確保するため、新たに就農しようとする者を担い手協議会で雇用し、農家等で研修を行う。</p> <p>支給額（給料） 月額130千円（受入農家負担：30千円） 支給年数 2年 年齢制限 概ね60歳未満</p> <p>【事業費内訳】 ・委託料 6,842,996円（委託先：担い手協議会） ※雇用創出・産業振興基金事業を活用</p>																																		
事業の成果	<p>農業関係施設や農家等での農業研修により、技術の習得が図られ、研修終了後に自営就農に結びつけた。</p> <p>【支援実績】 担い手協議会：8人</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>地区</th> <th>研修者数</th> <th>受入先（地区）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>就農者</td> <td>本渡</td> <td>1</td> <td>新和</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">研修者</td> <td>本渡</td> <td>1</td> <td>有明</td> </tr> <tr> <td>有明</td> <td>1</td> <td>有明</td> </tr> <tr> <td>倉岳</td> <td>1</td> <td>本渡</td> </tr> <tr> <td>五和</td> <td>1</td> <td>本渡</td> </tr> <tr> <td>河浦</td> <td>2</td> <td>牛深・河浦</td> </tr> <tr> <td>退職者</td> <td>本渡</td> <td>1</td> <td>本渡</td> </tr> </tbody> </table> <p>※退職者＝研修を一身上の都合により中途退職された人</p>							項目	地区	研修者数	受入先（地区）	就農者	本渡	1	新和	研修者	本渡	1	有明	有明	1	有明	倉岳	1	本渡	五和	1	本渡	河浦	2	牛深・河浦	退職者	本渡	1	本渡
項目	地区	研修者数	受入先（地区）																																
就農者	本渡	1	新和																																
研修者	本渡	1	有明																																
	有明	1	有明																																
	倉岳	1	本渡																																
	五和	1	本渡																																
	河浦	2	牛深・河浦																																
退職者	本渡	1	本渡																																

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 農業振興課		
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	5	農林水産業費	
施策の内容	1 農業の振興			項	1	農業費	
事業名称	人・農地プラン作成支援事業			目	3	農業振興費	
				決算書	P95 ～ P96		新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,886,473		1,700,000			186,473		
事業の概要	<p>少子高齢化による農業後継者不足や耕作放棄地の増加など「人と農地の問題」に関し、地域の方々が将来の地域農業について話し合い「人・農地プラン」を作成するための支援を実施する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・臨時職員賃金 350,460 円 ・社会保険料等（臨時職員） 50,772 円 ・事務費 1,485,241 円 <p style="text-align: right;">計 1,886,473 円</p>						
事業の成果	<p>合併前の旧市町単位で中心経営体に認定農業者や新規就農予定者を位置付けた「人・農地プラン」を10プラン、本渡山口地区で、中心経営体と農地集積までを盛り込んだ1プランを作成した。</p> <p>中心経営体内訳</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本渡地区 103経営体 ・牛深地区 42経営体 ・有明地区 76経営体 ・御所浦地区 13経営体 ・倉岳地区 22経営体 ・栖本地区 38経営体 ・新和地区 53経営体 ・五和地区 80経営体 ・天草地区 32経営体 ・河浦地区 36経営体 <p style="text-align: right;"> ・本渡山口地区 14経営体 <u>合計 509経営体</u> </p>						

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 農業振興課		
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	5	農林水産業費	
施策の内容	1 農業の振興			項	1	農業費	
事業名称	青年就農給付金（経営開始型）事業			目	3	農業振興費	
				決算書	P95 ～ P96		新規・継続の別
決算額	財源内訳						(参考) 前年度決算額
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
9,115,000		9,115,000					
事業の概要	<p>本市より経営開始計画の承認を受けた青年就農者（就農時の年齢が45歳未満）の経営の安定を図るため、給付金を支給する。</p> <p>○給付の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1人あたり年間1,500千円（最長5年間） ・給付金方法：半年ごとに750千円ずつ前払い ・夫婦で就農する場合：夫婦合せて年間2,250千円支給 <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給付額 9,000,000円（12人×750,000円（半年分）） ・事務費 115,000円 						
事業の成果	<p>青年の就農意欲を喚起するとともに、青年就農者の増加と定着を図るために実施し、12人に給付金を給付した。青年就農者の就農直後の農業経営の安定を図った。</p> <p>【新規就農支援実績】</p> <p>給付者数 12人 （内訳）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本渡地区 6人 ・牛深地区 1人 ・有明地区 3人 ・倉岳地区 1人 ・河浦地区 1人 						

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	地域振興部 地域政策課																																		
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	5	農林水産業費																																	
施策の内容	7 農村都市共生・交流の推進			項	1	農業費																																	
事業名称	移住・定住促進対策事業			目	4	農山村活性化費																																	
				決算書	P96 ～ P97		新規・継続の別	継続																															
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																																	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																		
2,190,000					2,190,000	1,725,000																																	
事業の概要	<p>天草市への移住・定住を促進し、人口の増加及び地域の活性化を図るため、天草市へ移住・定住する世帯に対して定住奨励金を交付する。また、天草市へ自らが定住する目的で、天草市空き家及び空き地情報バンクに登録してある空き家を購入若しくは賃借する者で、その住宅の改修に必要な経費の一部に対し、空き家改修補助金を交付する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定住促進奨励金 900,000円 ・空き家改修補助金 1,290,000円 																																						
事業の成果	<p>定住促進奨励金の交付により、移住者の引越し費用等の一部を支援することができた。また、空き家改修補助金の交付により、移住者の改修事業費の一部を支援することができた。この制度により、移住者に対する市の支援体制をアピールすることができる。</p> <table border="1" data-bbox="414 1181 1993 1353"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">定住促進奨励金</th> <th colspan="2">空き家改修補助金</th> <th rowspan="2">移住・定住者数</th> <th rowspan="2">空き家バンク問合せ</th> </tr> <tr> <th>利用件数</th> <th>補助金交付額</th> <th>利用件数</th> <th>補助金交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成22年度</td> <td>6件</td> <td>1,500,000円</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>21人</td> <td>57件</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>6件</td> <td>1,200,000円</td> <td>1件</td> <td>525,000円</td> <td>34人</td> <td>62件</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>5件</td> <td>900,000円</td> <td>2件</td> <td>1,290,000円</td> <td>22人</td> <td>61件</td> </tr> </tbody> </table>								定住促進奨励金		空き家改修補助金		移住・定住者数	空き家バンク問合せ	利用件数	補助金交付額	利用件数	補助金交付額	平成22年度	6件	1,500,000円	—	—	21人	57件	平成23年度	6件	1,200,000円	1件	525,000円	34人	62件	平成24年度	5件	900,000円	2件	1,290,000円	22人	61件
	定住促進奨励金		空き家改修補助金		移住・定住者数	空き家バンク問合せ																																	
	利用件数	補助金交付額	利用件数	補助金交付額																																			
平成22年度	6件	1,500,000円	—	—	21人	57件																																	
平成23年度	6件	1,200,000円	1件	525,000円	34人	62件																																	
平成24年度	5件	900,000円	2件	1,290,000円	22人	61件																																	

(単位：円)

施策の柱	Ⅱ 魅力ある観光地づくり			所属	地域振興部 地域政策課		
主要施策	(3) 天草型ツーリズムの推進			款	5	農林水産業費	
施策の内容	1 資源を活かしたツーリズムの推進			項	1	農業費	
事業名称	グリーンツーリズム推進事業			目	4	農山村活性化費	
				決算書	P96 ～ P97		新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
1,493,500		500,000			993,500	841,250	
事業の概要	<p>天草型グリーンツーリズム事業を確立することによって交流人口増加と地域の活性化を図るために、天草市全域を対象としたグリーンツーリズム事業を推進するために設立された「天草ツーリズムネットワーク&パートナーズ」の活動を支援し、長期滞在可能な体験プログラムや体験ツアーの商品化等を行う。</p> <p>また、近年要望が高まっている農林漁家民宿の育成及び、広報活動等を支援する。</p> <p>【業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 493,500円 (グリーンツーリズム活動支援委託) ・補助金 500,000円 (「里山民宿の会」の活動補助) ・補助金 500,000円 (農林漁業体験民宿支援事業補助金) 						
事業の成果	<p>実践団体の自立化に向けた活動支援や農家民宿開業支援を通じて交流人口の拡大を図った。また、宮地岳地区の「里山民宿の会」が県事業を活用して実施した、PR用の法被作成及び先進地視察研修等に対する補助を行った。</p> <p>○委託事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・商品開発に向けた調査・研究会(九州オルレ「維和島ルート」体験) 参加者：7名 ・地域資源発掘調査(山道歩き：宮地岳地区～碓石地区) 参加者：6名 ・九州グリーンツーリズム2012 長崎県大村市大会参加 参加者：5名 ・農家民宿開業支援(新和町地区) 開業許可取得：25軒 <p>○補助事業</p> <p>宮地岳「里山民宿の会」が実施する事業補助金(県補助金)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PRのための法被作成 28枚 ・モニターツアー実施、先進地視察 ・リーフレット配布 						

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 産業政策課																		
主要施策	(3) 連携による地場産業の育成、強化			款	5	農林水産業費																	
施策の内容	3 オリーブの島づくりの推進			項	1	農業費																	
事業名称	オリーブの島づくり支援事業			目	7	オリーブ振興費																	
				決算書	P98 ~ P99		新規・継続の別	継続															
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																		
	20,078,485			9,481,000	10,597,485	25,055,625																	
事業の概要	<p>オリーブ栽培を通じた新しい6次産業の創出を図るため、市民及び企業等が行うオリーブ栽培やオリーブ商品開発等を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリーブの島づくり支援事業補助金 [オリーブ栽培事業]・・・オリーブの植栽等にかかる経費の1/2を補助（上限10万円/10a）。 [オリーブ産業振興事業]・・・オリーブを使用した商品開発に関する経費の1/2を補助（上限は栽培事業と合わせて1,000万円） ・天草市オリーブ振興協議会補助金・・・オリーブ栽培方法の研究、各種栽培普及啓発活動等を行う協議会に対し補助金を交付し、オリーブの島づくりを推進する。 ・オリーブの島づくり推進事業業務委託・・・オリーブ栽培指導員等を雇用し、オリーブ栽培普及、栽培方法研究等の業務を委託する。 <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金 12,177,000円 (オリーブの島づくり支援事業補助金12件 10,481,000円、天草市オリーブ振興協議会補助金 1件 1,696,000円) ・委託料 7,371,992円 (オリーブの島づくり推進事業委託) ・その他事務費等 529,493円 																						
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・オリーブオイルの商品開発等が行われ、天草で搾油・加工・販売する体制が徐々に整えられてきている。 ・天草市オリーブ振興協議会では、協議会内に栽培研究部会を設置し、オリーブの栽培研究の成果を基にして、オリーブ栽培の手引き等の改訂を行い、新しい研究成果による栽培方法を栽培者に伝えることができた。 また、講師を招聘しての講習会（栽培者向け、一般向け）も実施し、栽培技術の向上と、オリーブへの関心を高めることができた。特に中学生向けのオリーブオイルを使った調理実習や講演会を通じて、オリーブに関心を持たせることができた。 ・オリーブの島づくり推進事業業務委託では、オリーブ栽培指導員2名を雇用し、オリーブ栽培者への栽培指導を適宜、巡回しながら行ったことで、的確な指導を行うことができた。 <p>【オリーブの島づくり支援事業補助金】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申請件数</td> <td>23件</td> <td>19件</td> <td>12件</td> </tr> <tr> <td>本数</td> <td>3,640本</td> <td>3,485本</td> <td>1,508本</td> </tr> <tr> <td>面積</td> <td>78,554㎡</td> <td>79,364㎡</td> <td>28,886㎡</td> </tr> </tbody> </table>								平成22年度	平成23年度	平成24年度	申請件数	23件	19件	12件	本数	3,640本	3,485本	1,508本	面積	78,554㎡	79,364㎡	28,886㎡
	平成22年度	平成23年度	平成24年度																				
申請件数	23件	19件	12件																				
本数	3,640本	3,485本	1,508本																				
面積	78,554㎡	79,364㎡	28,886㎡																				

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 農林整備課		
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	5	農林水産業費	
施策の内容	3 農業基盤等の整備			項	1	農業費	
事業名称	株式会社 くらたけ支援事業			目	9	農業施設管理費	
				決算書	P100 ~ P101		新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
28,000,000			28,000,000				
事業の概要	<p>(株)くらたけは、天草市において6次産業の先駆け的な取組を行っており、従業員の雇用拡大と無菌苗でのシモン生産農家の安定した生産量の確保と所得向上が見込まれる再生事業であるため、資本金を増資する。</p> <p>○増資による事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原料仕入れ (シモン芋・葉) ・人件費 ・広告宣伝費 ・商品開発等 <p>【事業費内訳】 支援再生事業 28,000,000円</p>						
事業の成果	<p>資本金の増資により、新たに職員5名(うち1名退職)の雇用の拡大、営業活動による事業収益が図られた。 また、新商品の開発に取り組むとともに、インターネットによる商品販売の強化、処理加工施設による製粉加工の受託の増加、受託単価の見直し等により、経営の安定化が図られた。</p>						

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 農林整備課		
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	5	農林水産業費	
施策の内容	3 農業基盤等の整備			項	1	農業費	
事業名称	県管理農地海岸施設			目	9	農業施設管理費	
				決算書	P100 ~ P101		新規・継続の別
決算額	財源内訳						(参考)
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額	
1,093,000		1,093,000					
事業の概要	<p>非常時に樋門が適切に起動するため、熊本県管理農地海岸樋門管理委託契約に基づき、市と地元の団体（管理者）が管理委託を行う。</p> <p>○業務内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・点検業務：目視による点検及び樋門の動作確認等 ・点検周期：6月～10月…月2回 上記以外の月…月1回 <p>【事業費内訳】 県管理農地海岸樋門管理委託料 栖本4ヶ所、本渡1ヶ所、新和3ヶ所、河浦5ヶ所 計＝1,093,000円</p>						
事業の成果	<p>県管理農地海岸樋門を日常的な管理の担い手として、最も地域に密着した市と契約を締結し、その後、現在樋門を管理している地元の団体と市と管理委託契約を締結し、管理委託を行った。</p>						

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 農林整備課																							
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	5	農林水産業費																						
施策の内容	3 林業の振興			項	2	林業費																						
事業名称	天草産材利用促進事業補助金			目	2	林業振興費																						
				決算書	P102		新規・継続の別	継続																				
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																						
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																							
13,277,000					13,277,000	9,959,000																						
事業の概要	<p>天草産材の需要拡大と併せて市内建築業関連の雇用拡大を図るため、天草産材を利用した木造住宅を新築、増改築又はリフォームする市民に対する建築経費の一部を助成する。</p> <p>○補助対象 新築 20坪以上で天草産材を10m³以上使用 増改築 5坪以上で天草産材を2.5m³以上使用 リフォーム 10万円以上の工事で、天草産材を1万円以上使用</p> <p>○補助額 新築・増改築 天草産材使用量(m³)に1.5万円(2万円)を乗じた額で、20万円(30万円)を限度とする。 リフォーム 工事費に10%(13%)を乗じた額で、5万円(7.5万円)を限度とする。 ※()は、森林認証材を50%以上使用した場合。</p> <p>【事業費内訳】 ・補助金 13,277,000円(新築：9,893,000円、増改築：718,000円、リフォーム：2,666,000円)</p>																											
事業の成果	<p>本補助制度を施工してから、天草産材の需要が増え、低迷していた林業の活性化に期待が持てるようになった。また、市内建築業者の受注が増えたことで、建築業関連の雇用拡大に大きな効果があった。</p> <p>【事業実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新築</td> <td>23件</td> <td>37件</td> </tr> <tr> <td>増改築</td> <td>5件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>リフォーム</td> <td>43件</td> <td>39件</td> </tr> <tr> <td>木材使用量</td> <td>481m³</td> <td>678m³</td> </tr> <tr> <td>新築の助成制度利用率</td> <td>14%</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>リフォームに要した費用</td> <td>82,341千円</td> <td>92,021千円</td> </tr> </tbody> </table>							項目	平成23年度	平成24年度	新築	23件	37件	増改築	5件	4件	リフォーム	43件	39件	木材使用量	481m ³	678m ³	新築の助成制度利用率	14%	20%	リフォームに要した費用	82,341千円	92,021千円
項目	平成23年度	平成24年度																										
新築	23件	37件																										
増改築	5件	4件																										
リフォーム	43件	39件																										
木材使用量	481m ³	678m ³																										
新築の助成制度利用率	14%	20%																										
リフォームに要した費用	82,341千円	92,021千円																										

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 農林整備課																																				
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	5	農林水産業費																																			
施策の内容	3 林業の振興			項	2	林業費																																			
事業名称	有害鳥獣捕獲対策事業			目	2	林業振興費																																			
				決算書	P102		新規・継続の別	継続																																	
決算額	財源内訳						(参考) 前年度決算額																																		
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																				
60,333,442		594,590			59,738,852	61,757,849																																			
事業の概要	<p>農林水産物被害の軽減と生活環境の保全を確保するため、有害鳥獣の捕獲及び防護柵の設置への補助を行う。また、捕獲したイノシシ肉の有効利用と捕獲隊員の残さ処理業務の負担軽減のため解体所建設への支援を行う。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費 40,794,000円 (イノシシ報償費 4,879頭分 39,032,000円、カラス駆除 881日分 1,762,000円) ・補助金 18,802,000円 (防護柵設置事業補助金 501件 14,713,000円、狩猟免許補助 12件 101,000円) (イノシシ解体所建設事業補助金 3,986,000円) ・需用費 619,157円 (消耗品 毘部品等519,197円、印刷製本費99,960円) ・役務費 118,285円 (郵便料) 																																								
事業の成果	<p>イノシシ4,879頭及びカラス等1,424羽の捕獲があり、501件の防護柵補助を行った。そのことにより、農作物被害の軽減、農林業生産意欲の向上を図ることができた。また、狩猟免許取得時の補助や天草有害鳥獣被害防止特区(狩猟免許を有しない有害鳥獣捕獲従事者容認事業)を実施することにより、天草市有害鳥獣捕獲隊員数を増員することができた。また、五和町手野にイノシシ解体所が建設された。</p> <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <thead> <tr> <th colspan="2">イノシシ捕獲頭数</th> <th colspan="2">防護柵設置補助金</th> <th colspan="2">捕獲隊員数</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>頭数</th> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>面積</th> <th>年度</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成22年度</td> <td>5,771頭</td> <td>平成22年度</td> <td>731件</td> <td>215.30ha</td> <td>平成22年度</td> <td>288人</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>4,544頭</td> <td>平成23年度</td> <td>733件</td> <td>206.12ha</td> <td>平成23年度</td> <td>286人</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>4,879頭</td> <td>平成24年度</td> <td>501件</td> <td>118.58ha</td> <td>平成24年度</td> <td>291人</td> </tr> </tbody> </table> <p>イノシシ解体所 事業主：天草地域有害鳥獣処理組合 面積：43.32㎡ 場所：五和町手野2丁目1788 事業費：17,724,000円 (国55%・事業主22.5%・市22.5%) ジビエパンフレット作成：550部</p>							イノシシ捕獲頭数		防護柵設置補助金		捕獲隊員数		年度	頭数	年度	件数	面積	年度	人数	平成22年度	5,771頭	平成22年度	731件	215.30ha	平成22年度	288人	平成23年度	4,544頭	平成23年度	733件	206.12ha	平成23年度	286人	平成24年度	4,879頭	平成24年度	501件	118.58ha	平成24年度	291人
イノシシ捕獲頭数		防護柵設置補助金		捕獲隊員数																																					
年度	頭数	年度	件数	面積	年度	人数																																			
平成22年度	5,771頭	平成22年度	731件	215.30ha	平成22年度	288人																																			
平成23年度	4,544頭	平成23年度	733件	206.12ha	平成23年度	286人																																			
平成24年度	4,879頭	平成24年度	501件	118.58ha	平成24年度	291人																																			

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 農林整備課																														
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	5	農林水産業費																													
施策の内容	3 林業の振興			項	2	林業費																													
事業名称	森林環境保全直接支援事業補助金			目	2	林業振興費																													
				決算書	P102	新規・継続の別	継続																												
決算額	財源内訳					(参考)																													
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																													
56,258,000					56,258,000	56,259,000																													
事業の概要	<p>森林は木材等の林産物を供給するとともに、国土保全・水源かん養・自然環境の保全等の多様な公益機能を有しており、これらの機能を持続的に発揮させるために適切な管理を行う必要があり、森林資源の充実、公益的機能の確保、山村経済の振興を図るため、民有林において、植栽・下刈・除伐・間伐等の造林事業を計画的、効率的に実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業内容 天草地域森林組合が実施する国庫補助事業の造林施策に対して市が22%の嵩上げ補助を行う。 補助内訳 国庫補助68%（国51%・県17%） 市補助22% 個人負担10% <p>【事業費内訳】 補助金 56,258,000円</p>																																		
事業の成果	<p>民有林において、下刈、除伐、間伐等の造林事業を行うことにより、森林の持つ公益的機能の発揮に効果があった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>再造林</td> <td>0.31 ha</td> <td>1.57 ha</td> <td>0.40 ha</td> </tr> <tr> <td>下刈</td> <td>1.29 ha</td> <td>1.10 ha</td> <td>2.31 ha</td> </tr> <tr> <td>間伐</td> <td>694.55 ha</td> <td>486.04 ha</td> <td>553.48 ha</td> </tr> <tr> <td>枝打</td> <td>5.54 ha</td> <td>6.39 ha</td> <td>3.09 ha</td> </tr> <tr> <td>除伐</td> <td>－ ha</td> <td>－ ha</td> <td>21.85 ha</td> </tr> <tr> <td>森林作業道</td> <td>77,711 m</td> <td>70,529 m</td> <td>96,954 m</td> </tr> </tbody> </table>							項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	再造林	0.31 ha	1.57 ha	0.40 ha	下刈	1.29 ha	1.10 ha	2.31 ha	間伐	694.55 ha	486.04 ha	553.48 ha	枝打	5.54 ha	6.39 ha	3.09 ha	除伐	－ ha	－ ha	21.85 ha	森林作業道	77,711 m	70,529 m	96,954 m
項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度																																
再造林	0.31 ha	1.57 ha	0.40 ha																																
下刈	1.29 ha	1.10 ha	2.31 ha																																
間伐	694.55 ha	486.04 ha	553.48 ha																																
枝打	5.54 ha	6.39 ha	3.09 ha																																
除伐	－ ha	－ ha	21.85 ha																																
森林作業道	77,711 m	70,529 m	96,954 m																																

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 農林整備課		
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	5	農林水産業費	
施策の内容	4 林業基盤等の整備			項	2	林業費	
事業名称	緑の産業再生プロジェクト推進事業			目	2	林業振興費	
				決算書	P102	新規・継続の別	継続
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
33,989,000		31,157,000			2,832,000		
事業の概要	<p>間伐等による森林整備の加速化と間伐材等の森林資源を活用した林業・木材産業等の地域産業再生と、天草産材の利用増加を図るため、高性能林業機械の導入を補助し、高能率的な産業の推進を図る事業である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容 林業者等が組織する団体が導入する高性能林業機械購入に対する補助事業 ・補助率 県55%（うち50%は国の間接補助） 市5% <p>【事業費内訳】 補助金 33,989,000円 (有)森商事：高次元加工機械 1台（コンピュータと連動した木材加工機械） 県補助金 8,195,000円 市補助金 745,000円 合計 8,940,000円 槌本産業(株)：丸鋸ツインソー 1台、フォークリフト 1台 県補助金 22,962,000円 市補助金 2,087,000円 合計 25,049,000円</p>						
事業の成果	<p>高性能林業機械の導入により、高能率化と低コスト化が図られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(有)森商事：高次元加工機械 1台（コンピュータと連動した木材加工機械） コンピュータと連動した木材加工機械の導入により、複雑なデザイン、構造の木製品の加工が容易になり低コスト化が図られた。 ・槌本産業(株)：丸鋸ツインソー 1台、フォークリフト 1台 丸鋸ツインソーとフォークリフトの導入により、製材にかかる経費の低コスト化と、作業場内の運搬における高能率化が図られた。 						

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 水産振興課				
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	5	農林水産業費			
施策の内容	5 水産業の振興			項	3	水産業費			
事業名称	資源管理推進事業補助金			目	2	水産業振興費			
				決算書	P104 ～ P105		新規・継続の別	継続	
決算額	財源内訳						(参考) 前年度決算額		
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
26,298,000					26,298,000	27,507,000			
事業の概要	水産資源の維持・増大を図り、漁業経営の安定に資するため、漁協が実施する種苗放流及び産卵施設設置に係る経費の一部を補助する。 【事業費内訳】 補助金：26,298,000円 (補助率：事業費の3/5以内)								
	資源管理	放流魚種	事業費(円)	補助金(円)	放流(投入)地先	放流魚種	事業費(円)	補助金(円)	放流(投入)地先
		アカウニ	6,352,500	3,810,000	牛深、五和、河浦、新和	アサリ貝	200,000	120,000	河浦
		アワビ	5,315,625	3,186,000	牛深、天草、五和、河浦、新和	イサキ	1,653,750	992,000	牛深
		カサゴ	799,500	472,000	有明、五和	ヒラメ	680,400	408,000	有明
		タイワンガザミ	314,650	188,000	本渡、河浦	イカ産卵施設	524,868	226,000	牛深、河浦
	クルマエビ	2,168,800	1,260,000	五和、御所浦	タコツボ	3,276,025	1,963,000	本渡、牛深、有明、新和	
	栽培	マダイ	14,317,400	8,409,000	本渡、牛深、天草、有明、五和、河浦、倉岳、御所浦、新和、栖本				
		ヒラメ	9,184,100	4,954,000	本渡、牛深、有明、五和、倉岳、御所浦、新和、栖本				
ガザミ		592,700	310,000	倉岳、栖本、御所浦					
事業の成果	資源管理	放流魚種	放流尾数(投入数)			放流魚種	放流尾数(投入数)		
			平成22年度	平成23年度	平成24年度		平成22年度	平成23年度	平成24年度
		アカウニ	311,500 個	311,500 個	275,000 個	イサキ	74,500 尾	74,500 尾	74,500 尾
		アワビ	89,800 個	89,800 個	80,000 個	ヒラメ	12,000 尾	12,000 尾	12,000 尾
		カサゴ	60,000 尾	25,000 尾	15,000 尾	イカ産卵施設	1,900 個		110 個
		タイワンガザミ	200,000 尾	200,000 尾	120,000 尾	たこつぼ	24,475 個	11,875 個	10,665 個
	クルマエビ	280,000 尾	280,000 尾	195,000 尾	トラフグ	49,014 尾			
	アサリ貝	650 kg	450 kg	450 kg	マコガレイ	10,000 尾			
	栽培	マダイ	1,405,000 尾	1,113,100 尾	1,118,100 尾				
		ヒラメ	343,200 尾	403,520 尾	412,000 尾				
ガザミ		199,700 尾	199,700 尾	199,700 尾					
※平成24年度混入率(熊本県水産研究センター調べ) ヒラメ：24.86% マダイ：6.77%									

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 水産振興課																															
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	5	農林水産業費																														
施策の内容	5 水産業の振興			項	3	水産業費																														
事業名称	水産資源回復・基盤整備事業			目	2	水産業振興費																														
				決算書	P104 ～ P105		新規・継続の別	継続																												
決算額	財源内訳					(参考)																														
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																														
21,456,838		8,682,000			12,774,838	20,481,368																														
事業の概要	漁業活動の効率化や利便性の向上、水産資源の維持・増大を図るため、水産基盤施設整備を実施し、漁場の保全・回復を行う。 【事業費内訳】 ・工事請負費 18,018,000円 ・委託費 1,998,767円 ・補助金 775,000円 ・需用費 665,071円																																			
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>細節</th> <th>事業費(円)</th> <th>実施地区</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">市 実施</td> <td>つきいそ均し</td> <td>委託料</td> <td>498,767</td> <td>有明</td> </tr> <tr> <td>有害生物駆除</td> <td>委託料</td> <td>1,500,000</td> <td>牛深</td> </tr> <tr> <td>つきいそ設置</td> <td>工事請負費</td> <td>18,018,000</td> <td>牛深、有明、倉岳</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">漁協 実施</td> <td>藻場造成資材等</td> <td>消耗品費</td> <td>665,071</td> <td>牛深、五和、栖本</td> </tr> <tr> <td>有害生物駆除</td> <td>補助金</td> <td>615,000</td> <td>五和</td> </tr> <tr> <td>漁場水質浄化</td> <td>補助金</td> <td>160,000</td> <td>御所浦</td> </tr> </tbody> </table>					項目	細節	事業費(円)	実施地区	市 実施	つきいそ均し	委託料	498,767	有明	有害生物駆除	委託料	1,500,000	牛深	つきいそ設置	工事請負費	18,018,000	牛深、有明、倉岳	漁協 実施	藻場造成資材等	消耗品費	665,071	牛深、五和、栖本	有害生物駆除	補助金	615,000	五和	漁場水質浄化	補助金	160,000
項目	細節	事業費(円)	実施地区																																	
市 実施	つきいそ均し	委託料	498,767	有明																																
	有害生物駆除	委託料	1,500,000	牛深																																
	つきいそ設置	工事請負費	18,018,000	牛深、有明、倉岳																																
漁協 実施	藻場造成資材等	消耗品費	665,071	牛深、五和、栖本																																
	有害生物駆除	補助金	615,000	五和																																
	漁場水質浄化	補助金	160,000	御所浦																																
事業の成果	水産基盤施設整備の実施により、漁場の保全・回復を行い、漁業活動の効率化や利便性の向上、水産資源の維持・増大を図った。																																			
			<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">市 実施</td> <td>つきいそ均し</td> <td>有明地区(上津浦)：平成21年度設置分 有明地区(大島子)：平成23年度設置分</td> </tr> <tr> <td>有害生物駆除</td> <td>オニヒトデ駆除数量：1,360kg (1,368匹)、作業人数：57名</td> </tr> <tr> <td>つきいそ設置</td> <td>牛深(深海)：自然石(200kg内外)投入 604m³ (対象水産生物：ヒジキ) 有明：自然石(500kg内外)投入 810m³ (対象水産生物：ヒジキ)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">漁協 実施</td> <td>藻場造成資材等</td> <td>漁場の機能保全 (牛深：トサカノリ・ヒジキ・アワビ、五和：トサカノリ・クロメ、栖本：イカ)</td> </tr> <tr> <td>有害生物駆除</td> <td>ウミアザミ駆除数量：8 t (4 t × 2日)、作業船数：94隻 (47隻 × 2日) ラップウニ駆除数量：1.5 t、作業船数：23隻</td> </tr> <tr> <td>漁場水質浄化</td> <td>マコンブ種糸 1,600m (100m × 16台)</td> </tr> </tbody> </table>					項目	実績	市 実施	つきいそ均し	有明地区(上津浦)：平成21年度設置分 有明地区(大島子)：平成23年度設置分	有害生物駆除	オニヒトデ駆除数量：1,360kg (1,368匹)、作業人数：57名	つきいそ設置	牛深(深海)：自然石(200kg内外)投入 604m ³ (対象水産生物：ヒジキ) 有明：自然石(500kg内外)投入 810m ³ (対象水産生物：ヒジキ)	漁協 実施	藻場造成資材等	漁場の機能保全 (牛深：トサカノリ・ヒジキ・アワビ、五和：トサカノリ・クロメ、栖本：イカ)	有害生物駆除	ウミアザミ駆除数量：8 t (4 t × 2日)、作業船数：94隻 (47隻 × 2日) ラップウニ駆除数量：1.5 t、作業船数：23隻	漁場水質浄化	マコンブ種糸 1,600m (100m × 16台)													
項目	実績																																			
市 実施	つきいそ均し	有明地区(上津浦)：平成21年度設置分 有明地区(大島子)：平成23年度設置分																																		
	有害生物駆除	オニヒトデ駆除数量：1,360kg (1,368匹)、作業人数：57名																																		
	つきいそ設置	牛深(深海)：自然石(200kg内外)投入 604m ³ (対象水産生物：ヒジキ) 有明：自然石(500kg内外)投入 810m ³ (対象水産生物：ヒジキ)																																		
漁協 実施	藻場造成資材等	漁場の機能保全 (牛深：トサカノリ・ヒジキ・アワビ、五和：トサカノリ・クロメ、栖本：イカ)																																		
	有害生物駆除	ウミアザミ駆除数量：8 t (4 t × 2日)、作業船数：94隻 (47隻 × 2日) ラップウニ駆除数量：1.5 t、作業船数：23隻																																		
	漁場水質浄化	マコンブ種糸 1,600m (100m × 16台)																																		

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 水産振興課		
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	5	農林水産業費	
施策の内容	5 水産業の振興			項	3	水産業費	
事業名称	くまもと水産業の元気づくり事業補助金			目	2	水産業振興費	
				決算書	P104 ～ P105		新規・継続の別
決算額	財源内訳						(参考)
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額	
2,149,000					2,149,000	1,753,000	
事業の概要	<p>天草漁業協同組合が実施する直売施設や漁師レストラン等の試験販売をはじめ、新ブランドの創設、観光漁業の受け入れ体制の整備づくりなどの事業に対して補助を行ない活力ある漁村の再生を目指す。</p> <p>【事業費内訳】 補助金 2,149,000円 総事業費 12,533千円 (県 6,250千円 天草漁協 3,158千円 天草市 2,149千円 上天草市 781千円 苓北町 195千円)</p> <p>補助金の算定：事業費の1/2を県事業費の1/4について天草市、上天草市、苓北町で天草漁協支所数に応じて補助する。 $(6,250千円 \times 0.5 \div 16支所 (天草漁協総支所数) \times 11支所 (天草市内の支所数) = 2,149千円)$</p>						
事業の成果	<p>○試験出店に関する事業 旧五和支所を活用して水産物直売所及び漁師レストランの試験出店が行われた。今年度は、屋内施設の整備も行ない、営業期間を4月から11月までに延長、来客動向等本格出店に向けたデータを得られた。</p> <p>○水産加工品の開発に関する事業 新たな売れる水産加工品の開発に取り組んだ。ガンガゼは「醤油漬け」「塩ウニ」を開発し販売実現に向けた市場での評価調査、細菌検査を行なった。また、魚のすり身を活用し「すり身せんべい」の商品化に向けた試作を行なった。シロサバフグの加工品開発にも取り組んみ、冷凍保存で時期をずらした販売を行ない価格安定を目指す基礎を築いた。</p> <p>○ブランド品づくりに関する事業 「あまくさの魚」のブランド力向上のため、首都圏や福岡で飲食店を展開する企業へ鮮魚直送の取り組みを開始した。また、シロサバフグのブランド化のため、調理師免許取得に向けた勉強会を開催した。天草漁協のホームページも開設し魚介類の情報発信が可能となった。</p> <p>○観光体験漁業に関する事業 イルカウォッチングを活用した観光漁業の受け入れ体制を整備した。また、観光協会と連携し、本渡荷さばき所でセリの見学会、周辺では市場感謝祭を開き多くの来場を得て、観光漁業の基礎を築いた。</p>						

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 水産振興課		
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	5	農林水産業費	
施策の内容	5 水産業の振興			項	3	水産業費	
事業名称	水域環境保全創造事業			目	2	水産業振興費	
				決算書	P104 ～ P105		新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
4,042,500		2,021,250			2,021,250		
事業の概要	<p>近年、海の環境の変化により藻場が減少しており、つくり育てる漁業を推進するためには放流した幼稚魚が育つ環境を整える必要があり、そのためには減少した藻場を再生することが重要であると考えられることから、藻場調査事業により得られた造成手法と適地の選定結果により、藻場造成箇所及び造成手法を決定し、国の補助事業を活用した藻場造成事業を実施し藻場の再生を図る。</p> <p>補助率 国：1 / 2 (県を通じての間接補助)</p> <p>【事業費内訳】 牛深漁場 ・測量設計委託料 4,042,500円</p>						
事業の成果	測量設計委託完了により、藻場造成工事の準備を図った。						
	漁場名	事業期間	総事業費	全体計画		進捗状況	
	牛深漁場	平成24年度～平成26年度	70,000千円	着定基質の設置 0.8ha		5%	

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 水産振興課								
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	5	農林水産業費							
施策の内容	5 水産業の振興			項	3	水産業費							
事業名称	漁業無線整備事業			目	2	水産業振興費							
				決算書	P104 ～ P105		新規・継続の別	新規					
決算額	財源内訳						(参考)						
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額							
10,803,000	10,803,000												
事業の概要	<p>水産情報高度利用施設として、熊本県漁業無線局の通信施設と鹿児島県漁業無線局とのネットワークを構築し、漁業無線局の24時間体制を維持することで、安全操業の確保や水産業振興に寄与する。</p> <p>【事業主体】 熊本県無線漁業協同組合 【事業量】 水産情報高度利用施設整備 一式 【事業費内訳】</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>総事業費</td> <td>27,470,000円</td> </tr> <tr> <td>国庫補助金</td> <td>10,803,000円</td> </tr> <tr> <td>事業主体負担金</td> <td>16,667,000円</td> </tr> </table>							総事業費	27,470,000円	国庫補助金	10,803,000円	事業主体負担金	16,667,000円
総事業費	27,470,000円												
国庫補助金	10,803,000円												
事業主体負担金	16,667,000円												
事業の成果	<p>水産情報高度利用施設として、熊本県漁業無線局の各送受信所及び鹿児島県漁業無線局の施設を整備しネットワークを構築することにより、漁船の安全操業に不可欠な漁業無線局の24時間体制を維持することが可能となった。</p> <p>平成25年4月から鹿児島県漁業無線局において行う業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 中短波業務全般 ○ 夜間・土日祝日の超短波業務 												

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 水産振興課														
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	5	農林水産業費													
施策の内容	5 水産業の振興			項	3	水産業費													
事業名称	漁業研修施設整備事業			目	2	水産振興費													
				決算書	P104 ～ P105		新規・継続の別	新規											
決算額	財源内訳						(参考)												
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額													
17,629,000	14,691,000				2,938,000														
事業の概要	<p>新和町大多尾地区に現存する研修施設の老朽化が著しいことから、新たな漁業研修施設を整備し、魚食普及をはじめ、衛生管理研修等漁業活動に関する研修会を活発に実施し、地域水産業の活性化に寄与する。</p> <p>整備内容：漁業研修施設（木造平屋建）163.96㎡</p> <p>【事業費内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>総事業費</td> <td>29,382,454円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>国庫補助金</td> <td>14,691,000円</td> <td>（補助率50%）</td> </tr> <tr> <td>市補助金</td> <td>2,938,000円</td> <td>（補助率10%）</td> </tr> <tr> <td>漁協負担金</td> <td>11,753,454円</td> <td></td> </tr> </table>							総事業費	29,382,454円		国庫補助金	14,691,000円	（補助率50%）	市補助金	2,938,000円	（補助率10%）	漁協負担金	11,753,454円	
総事業費	29,382,454円																		
国庫補助金	14,691,000円	（補助率50%）																	
市補助金	2,938,000円	（補助率10%）																	
漁協負担金	11,753,454円																		
事業の成果	<p>漁協役職員、組合員、市、県担当者から構成される評価委員会の設置により、設立効果の検証を行う体制づくりもなされている。今後、加工品の試作や、研修等を活発化させ、地域漁業活性化につながる取り組みを期待する。</p>																		

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 水産振興課		
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	5	農林水産業費	
施策の内容	5 水産業の振興			項	3	水産業費	
事業名称	全国豊かな海づくり大会天草地域実行委員会補助金			目	2	水産業振興費	
				決算書	P104 ～ P105		新規・継続の別
決算額	財源内訳						(参考)
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額	
2,500,000					2,500,000		
事業の概要	<p>平成25年10月26・27日に「第33回全国豊かな海づくり大会～くまもと～」が開催され、天草地域を代表して牛深漁港においても放流行事が開催される。</p> <p>牛深漁港における放流行事について、準備に万全を期すと共に円滑な運営を行うため、天草地域2市1町で第33回全国豊かな海づくり大会天草地域実行委員会を設立、大会の周知広報活動などの業務に取り組む。</p> <p>【事業費内訳】 補助金 2,500,000円 ・旅費 665,353円 ・広報活動費 1,044,140円 ・事務費等 790,507円</p>						
事業の成果	<ol style="list-style-type: none"> 天草地域実行委員会の開催：3回（平成24年度事業計画と予算審議、プレイベントの内容協議、大会実施計画の検討など） 牛深地区専門委員会の開催：6回（放流場所の選定、プレイベントの企画・立案・実施、次年度事業計画の内容検討協議など） 周知広報事業 平成24年度は、本大会までの周知期間と位置づけ、プレイベント事業を中心とした周知活動を実施した。 (1) 「全国豊かな海づくりIN牛深」の開催～「牛深あかね市」と共催しPR活動、1年前記念放流行事を開催した。 (2) 広報活動として、横断幕、懸垂幕等を作成し、天草3市町の庁舎、牛深地区内の主要場所に掲示した。 (3) 天草おさかなカルタ制作に向け読み句を募集 全国から2,808の個人、団体から5,580通の応募があった。 (4) その他イベント等での周知 天草食の祭典会場にもPRコーナーを出展、チラシ配布、アンケート採取、タッチングプールの設置など 視察研修 平成24年度の開催地である沖縄県大会や県実行委員会等が行う放流プレイベントの現地視察（水俣、熊本）を行った。 放流行事及び関連行事の計画策定等 熊本県実行委員会が策定する大会実施計画について協議や連絡調整を行うとともに、天草地域での関連行事について実施計画素案を作成した。 						

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 水産振興課				
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	5	農林水産業費			
施策の内容	5 水産業の振興			項	3	水産業費			
事業名称	製氷施設整備事業			目	2	水産業振興費			
				決算書	P104 ～ P105		新規・継続の別	新規	
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額			
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
394,531,000 (内繰越分 394,531,000)	300,000,000 (300,000,000)				94,531,000 (94,531,000)				
事業の概要	<p>既存施設は老朽化のため、製氷能力が低下し、過剰な時間を要するうえ、上質な氷を作ることができず、漁業者の水揚に対し十分な供給ができていない状況であるため、新たな製氷貯氷施設を整備する。積込時間の削減、燃料や労務費の削減、さらには氷の品質改善により漁獲物の鮮度が向上することによる魚価単価の上昇が図られ、総合的な漁業者の所得向上を図るため、製氷施設整備に対し補助する。</p> <p>整備概要：製氷貯氷施設（RC造2階建）1階 770.5㎡、2階 572.7㎡ 延 1,343.2㎡ 製氷能力 80^{トン}／日、貯氷能力 500^{トン}</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>【事業費内訳】</p> <p>工事請負費（建築工事） 160,461,000円</p> <p>工事請負費（設備工事） 483,504,000円</p> <p>設計監理費 13,587,000円</p> </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> <p>○平成23年度繰越分</p> <p>【負担内訳】</p> <p>総事業費 657,552,000円</p> <p>国庫補助金 300,000,000円（補助率45.6%）</p> <p>市補助金 94,531,000円（補助率14.4%）</p> <p>漁協負担金 263,021,000円</p> </td> </tr> </table>							<p>【事業費内訳】</p> <p>工事請負費（建築工事） 160,461,000円</p> <p>工事請負費（設備工事） 483,504,000円</p> <p>設計監理費 13,587,000円</p>	<p>○平成23年度繰越分</p> <p>【負担内訳】</p> <p>総事業費 657,552,000円</p> <p>国庫補助金 300,000,000円（補助率45.6%）</p> <p>市補助金 94,531,000円（補助率14.4%）</p> <p>漁協負担金 263,021,000円</p>
<p>【事業費内訳】</p> <p>工事請負費（建築工事） 160,461,000円</p> <p>工事請負費（設備工事） 483,504,000円</p> <p>設計監理費 13,587,000円</p>	<p>○平成23年度繰越分</p> <p>【負担内訳】</p> <p>総事業費 657,552,000円</p> <p>国庫補助金 300,000,000円（補助率45.6%）</p> <p>市補助金 94,531,000円（補助率14.4%）</p> <p>漁協負担金 263,021,000円</p>								
事業の成果	<p>漁協役職員、組合員、熊本県海水養殖、市、県担当者から構成される評価委員会の設置により、設立効果の検証を行う体制づくりもなされている。</p> <p>今後、上質な氷を安定的に供給することにより、漁獲物の鮮度向上、魚価単価の上昇による漁業者の所得向上が期待できる。</p>								

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 水産振興課		
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	5	農林水産業費	
施策の内容	6 水産業基盤等の整備			項	3	水産業費	
事業名称	漁村再生交付金事業			目	4	漁港建設費	
				決算書	P106 ～ P107		新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
294,777,986 (内繰越分 64,692,482)		166,077,766 (37,715,510)	114,600,000 (21,400,000)		14,100,220 (5,576,972)	268,416,840	
事業の概要	地域の創造力を活かした「漁村再生計画」を策定し、活力ある漁村の再生と地域の生活基盤・生活環境の効率的整備の創造を目指すため、漁港の外郭施設、係留施設、臨港道路及び集落道等の整備を行い、漁村地域の活性化を図る。 補助率 本土 国1/2 離島 国6/10 (県を通じての間接補助)						
	【事業費内訳】						
	漁港名	事業費	H24年度実績				
	烏帽子漁港	58,413,475円	烏帽子2号護岸L=41m、江の口3号防波堤L=14.4m				
	白戸漁港	33,624,013円	消波ブロック製作据付L=69m				
	横浦漁港	150,290,199円	漁業集落道L=133m、浮体式係船岸L=20m、浮棧橋1式				
	嵐口漁港	10,022,133円	排水工L=239.9m、フラップゲート2基				
	栖本漁港	38,261,276円	浮体式係船岸L=40m				
事務費	4,166,890円						
事業の成果	施設の整備を行い、安全で快適な漁業地域の形成を図られた。						
		事業期間	総事業費	全体計画			進捗状況
	烏帽子漁港	平成19年度～平成25年度	345,000千円	防波堤L=60m、消波ブロックL=82m、護岸改良L=70m、集落道改良L=1,000m、泊地浚渫等			96%
	白戸漁港	平成19年度～平成26年度	672,994千円	3号防波堤L=185m、-2物揚場L=100m、防波堤改良=77m 用地等			82%
	横浦漁港	平成21年度～平成29年度	850,000千円	2号防波堤L=31m、突堤L=40m、-2物揚場L=25m、浮棧橋1基、浮体式係船岸L=120m、集落道L=311m等			67%
	嵐口漁港	平成20年度～平成26年度	78,000千円	緑地広場A=2,800㎡、集落排水施設L=2,500m			83%
栖本漁港	平成22年度～平成26年度	190,000千円	浮体式係船岸L=137m、街灯5基			47%	

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 水産振興課												
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	5	農林水産業費											
施策の内容	6 水産業基盤等の整備			項	3	水産業費											
事業名称	崎津漁港漁業集落環境整備事業			目	7	漁業集落整備費											
				決算書	P107 ~ P108		新規・継続の別	継続									
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額											
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源												
7,869,180					7,869,180	10,600,095											
事業の概要	<p>本地域は低地盤帯に集落を形成し、大潮の満潮時等の異常潮位の際には、過去に幾度となく住宅及び集落道が冠水し、通勤通学はもとより緊急時の避難の妨げとなっているため、1号集落道の改良を実施する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>・調査委託料</td> <td>4,405,743円</td> </tr> <tr> <td>・測量設計委託料</td> <td>3,150,000円</td> </tr> <tr> <td>・事務費</td> <td>313,437円</td> </tr> <tr> <td><u>合計</u></td> <td><u>7,869,180円</u></td> </tr> </table>							・調査委託料	4,405,743円	・測量設計委託料	3,150,000円	・事務費	313,437円	<u>合計</u>	<u>7,869,180円</u>		
・調査委託料	4,405,743円																
・測量設計委託料	3,150,000円																
・事務費	313,437円																
<u>合計</u>	<u>7,869,180円</u>																
事業の成果	<p>本事業を実施することにより、冠水等の被害が軽減され地域住民の安全が図られ、安心した生活を送ることが可能となる。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業期間</th> <th>総事業費</th> <th>全体計画</th> <th>進捗状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>崎津漁港</td> <td>平成22年度～平成30年度</td> <td>900,000千円</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・排水路、樋門改修 L=1,990m ・雨水ポンプ場 1箇所 ・雨水ポンプ場用地整備 1式 ・1号集落道改良 L=150. m ・2号集落道改良 L=160m ・3号集落道改良 L=140m ・1号護岸嵩上げ、樋門 L=480m </td> <td>23%</td> </tr> </tbody> </table>							項目	事業期間	総事業費	全体計画	進捗状況	崎津漁港	平成22年度～平成30年度	900,000千円	<ul style="list-style-type: none"> ・排水路、樋門改修 L=1,990m ・雨水ポンプ場 1箇所 ・雨水ポンプ場用地整備 1式 ・1号集落道改良 L=150. m ・2号集落道改良 L=160m ・3号集落道改良 L=140m ・1号護岸嵩上げ、樋門 L=480m 	23%
項目	事業期間	総事業費	全体計画	進捗状況													
崎津漁港	平成22年度～平成30年度	900,000千円	<ul style="list-style-type: none"> ・排水路、樋門改修 L=1,990m ・雨水ポンプ場 1箇所 ・雨水ポンプ場用地整備 1式 ・1号集落道改良 L=150. m ・2号集落道改良 L=160m ・3号集落道改良 L=140m ・1号護岸嵩上げ、樋門 L=480m 	23%													

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 産業政策課																		
主要施策	(6) 商工業の振興			款	6	商工費																	
施策の内容	2 地域企業の育成			項	1	商工費																	
事業名称	中小企業等短期資金貸付事業			目	2	商工振興費																	
				決算書	P108 ～ P109		新規・継続の別	継続															
決算額	財源内訳					(参考)																	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																	
50,000,000					50,000,000	50,000,000																	
事業の概要	<p>市内中小企業者に対する運転資金等の短期の資金需要に対する融資が円滑に行われるよう、市内の希望する金融機関へ市が予算の範囲内で預託金を預け入れ、金融機関を通じて短期の融資を行うことで、中小企業者の経営の安定と事業の健全な発展を図る。</p> <p>毎年度預託希望金融機関と利率、貸付期間、預託額を協議し、金融機関は預託金額を超える自己資金を加えて融資枠を設定。本市に一定の店舗又は事業所を有し、かつ同一事業を引き続き1年以上経営している従業員20人以下の中小企業に対して、5,000千円を限度に貸し付ける。</p> <p>【事業費内訳】 貸付金（預託金） 50,000,000円</p>																						
事業の成果	<p>融資実績の低迷と類似の公的融資制度の充実により、外部評価により廃止の答申を受けた。併せて、天草市産業振興協議会にも意見を求めたが、現状からみて廃止も止む無しという意見であり、平成25年度から制度を廃止した。</p> <p>【融資実績】 (単位：件・千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>融資件数</td> <td>9</td> <td>3</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>融資額</td> <td>26,500</td> <td>14,500</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>うち市預託金額</td> <td>13,250</td> <td>7,250</td> <td>2,500</td> </tr> </tbody> </table>							項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度	融資件数	9	3	1	融資額	26,500	14,500	5,000	うち市預託金額	13,250	7,250	2,500
項目	平成22年度	平成23年度	平成24年度																				
融資件数	9	3	1																				
融資額	26,500	14,500	5,000																				
うち市預託金額	13,250	7,250	2,500																				

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 産業政策課																																																																																																											
主要施策	(6) 商工業の振興			款	6	商工費																																																																																																										
施策の内容	1 商店街の再生			項	1	商工費																																																																																																										
事業名称	商店街空き店舗対策事業補助金			目	2	商工振興費																																																																																																										
				決算書	P108 ～ P109		新規・継続の別	継続																																																																																																								
決算額	財源内訳						(参考) 前年度決算額																																																																																																									
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																																																																																											
1,264,000					1,264,000	2,057,500																																																																																																										
事業の概要	<p>商店街の中にシャッターが降りた空き店舗が増えているため、商店街に賑わいがなくなりつつある。そこで、商店街の空き店舗を利用して新規開業する商店街等団体や新規出店者に対して、その経費の一部を補助することにより空き店舗の解消と魅力のあるまちづくりを推進し、商店街の活性化を図る。</p> <p>○補助要件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象経費：借家料（対象経費の2分の1以内・限度額月額5万円） ・補助期間：1年以内 <p>【事業費内訳】 補助金 1,264,000円</p>																																																																																																															
事業の成果	<p>商店街でこれまで空き店舗となっていた場所に新規開業の店舗が入ることで賑わいが生まれ、商店街の活性化を図った。</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="7">【事業実績】</th> <th colspan="2">【平成24年度補助事業所】</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">平成22年度</th> <th colspan="2">平成23年度</th> <th colspan="2">平成24年度</th> <th rowspan="2">継続</th> <th rowspan="2">新規</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>補助金額</th> <th>件数</th> <th>補助金額</th> <th>件数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継続</td> <td>5</td> <td>535,000</td> <td>4</td> <td>757,500</td> <td>2</td> <td>200,000</td> <td>(有)天草企画</td> <td></td> </tr> <tr> <td>新規</td> <td>7</td> <td>2,332,500</td> <td>3</td> <td>1,300,000</td> <td>7</td> <td>1,064,000</td> <td>ブーランジェリーパーネ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>12</td> <td>2,867,500</td> <td>7</td> <td>2,057,500</td> <td>9</td> <td>1,264,000</td> <td>ロジック 福嶋みゆき</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>ビューティーサロン 美ら 山川 恵</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>PHL保険サポート 佐藤健二</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>b e @ r d ' s 山下 恵</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>梅津だるまStore 梅津俊介</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>株式会社 アスコー 長井政広</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>ぐらん・じゅて 代表 田中直樹</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							【事業実績】							【平成24年度補助事業所】		項目	平成22年度		平成23年度		平成24年度		継続	新規	件数	補助金額	件数	補助金額	件数	補助金額	継続	5	535,000	4	757,500	2	200,000	(有)天草企画		新規	7	2,332,500	3	1,300,000	7	1,064,000	ブーランジェリーパーネ		合計	12	2,867,500	7	2,057,500	9	1,264,000	ロジック 福嶋みゆき									ビューティーサロン 美ら 山川 恵									PHL保険サポート 佐藤健二									b e @ r d ' s 山下 恵									梅津だるまStore 梅津俊介									株式会社 アスコー 長井政広									ぐらん・じゅて 代表 田中直樹	
【事業実績】							【平成24年度補助事業所】																																																																																																									
項目	平成22年度		平成23年度		平成24年度		継続	新規																																																																																																								
	件数	補助金額	件数	補助金額	件数	補助金額																																																																																																										
継続	5	535,000	4	757,500	2	200,000	(有)天草企画																																																																																																									
新規	7	2,332,500	3	1,300,000	7	1,064,000	ブーランジェリーパーネ																																																																																																									
合計	12	2,867,500	7	2,057,500	9	1,264,000	ロジック 福嶋みゆき																																																																																																									
							ビューティーサロン 美ら 山川 恵																																																																																																									
							PHL保険サポート 佐藤健二																																																																																																									
							b e @ r d ' s 山下 恵																																																																																																									
							梅津だるまStore 梅津俊介																																																																																																									
							株式会社 アスコー 長井政広																																																																																																									
							ぐらん・じゅて 代表 田中直樹																																																																																																									

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 産業政策課																										
主要施策	(5) 雇用促進と就業環境の整備			款	6	商工費																									
施策の内容	1 雇用の促進			項	1	商工費																									
事業名称	産業振興委託事業（公募型）			目	2	商工振興費																									
				決算書	P108 ～ P109		新規・継続の別	新規																							
決算額	財源内訳						(参考) 前年度決算額																								
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																										
15,091,941				15,091,941																											
事業の概要	<p>地域の実情に応じた地域の雇用創出・産業振興のため、雇用創出・産業振興基金を活用し、求職者等を雇い入れて行う事業を実施する。また、地域における継続的な雇用機会の創出を図ることを目的に産業の振興に資する事業計画を広く公募し、発展が期待される事業を採択し委託事業として実施する。</p> <p>○委託要件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人件費割合が1／2以上 ・原則として1年以上雇用（更新可） ・最大3年間継続 ・上限5,000千円 <p>【事業費内訳】 委託料 15,091,941円</p>																														
事業の成果	<p>天草信用金庫、本渡商工会議所、経済部長・財務部長等からなる審査会において、応募のあった7事業のうち4事業を採択して委託事業として実施。事業に伴う雇用人数は5人であった。また、委託事業者によって積極的に事業が実施され、雇用を創出する新たな産業が生まれつつある。</p> <table border="1" data-bbox="371 1145 1865 1353"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>委託事業者</th> <th>委託費</th> <th>うち人件費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>天草産竹炭の成型化によるインテリアグリーンの開発事業</td> <td>(株) エコ・アース</td> <td>4,300,016</td> <td>2,150,008</td> </tr> <tr> <td>天草南蛮菓子の研究開発と販路拡大事業</td> <td>天草飴本舗</td> <td>2,056,233</td> <td>1,066,120</td> </tr> <tr> <td>天草から海外へ～魅力ある木育商品等の開発・販路拡大事業</td> <td>(有) 森商事</td> <td>3,776,752</td> <td>1,888,376</td> </tr> <tr> <td>天草市への観光客誘致拡大事業</td> <td>おふいす・あまくさ</td> <td>4,958,940</td> <td>3,067,700</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>15,091,941</td> <td>8,172,204</td> </tr> </tbody> </table>							事業名	委託事業者	委託費	うち人件費	天草産竹炭の成型化によるインテリアグリーンの開発事業	(株) エコ・アース	4,300,016	2,150,008	天草南蛮菓子の研究開発と販路拡大事業	天草飴本舗	2,056,233	1,066,120	天草から海外へ～魅力ある木育商品等の開発・販路拡大事業	(有) 森商事	3,776,752	1,888,376	天草市への観光客誘致拡大事業	おふいす・あまくさ	4,958,940	3,067,700		合計	15,091,941	8,172,204
事業名	委託事業者	委託費	うち人件費																												
天草産竹炭の成型化によるインテリアグリーンの開発事業	(株) エコ・アース	4,300,016	2,150,008																												
天草南蛮菓子の研究開発と販路拡大事業	天草飴本舗	2,056,233	1,066,120																												
天草から海外へ～魅力ある木育商品等の開発・販路拡大事業	(有) 森商事	3,776,752	1,888,376																												
天草市への観光客誘致拡大事業	おふいす・あまくさ	4,958,940	3,067,700																												
	合計	15,091,941	8,172,204																												

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 産業政策課		
主要施策	(3) 連携による地場産業の育成、強化			款	6	商工費	
施策の内容	1 地場産業連携の推進			項	1	商工費	
事業名称	商品開発等支援事業			目	2	商工振興費	
				決算書	P108 ～ P109		新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
4,536,000					4,536,000		
事業の概要	<p>本市の地域産業資源（観光資源を除く）や今後市内で成長が期待される資源を活用した新規性のある商品開発及び販路開拓の取り組みを推進するための経費の補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 原材料費（新商品の開発のみに必要な原材料） ・ パッケージング費（パッケージデザイン作成委託費、パッケージ試作費等） ・ 調査研究費（市場調査費、成分分析調査委託費、資料購入費、技術指導費等） ・ 販路開拓費（広告宣伝費、試供品制作費、旅費、会場使用料等） <p>【事業費内訳】 補助金 4,536,000円</p>						
事業の成果	<p>販路拡大に積極的に取り組む地場企業を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 販路開拓を主とするもの 10件 486千円 (広告宣伝費、試供品制作費、旅費、会場使用料) ・ 商品開発を主とするもの 5件 4,050千円 (原材料費、パッケージ作成委託費、調査研究費) 						

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 産業政策課																																
主要施策	(2) 天草ブランドの確立による産業振興			款	6	商工費																															
施策の内容	3 特産品研究開発の推進			項	1	商工費																															
事業名称	天草大陶磁器展開催事業			目	4	物産振興費																															
				決算書	P110 ～ P111		新規・継続の別	継続																													
決算額	財源内訳						(参考) 前年度決算額																														
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																
11, 101, 402					11, 101, 402	10, 135, 166																															
事業の概要	<p>天草で生産される優良な天草陶石を活用し、地域伝統産業の育成と地場産業の振興を図るため、天草台陶磁器展を開催する。また、ポルト及び周辺の空き店舗において、アーティストが展示・販売する「街中ギャラリー」も同時に開催している。</p> <p>【事業費内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 6, 856, 489円 ・役務費 2, 346, 917円 ・需用費 836, 500円 ・報償費 700, 000円 ・使用料及び賃借料 222, 000円 ・旅費 139, 496円 																																				
事業の成果	<p>今年度は、昨年度の78窯の出展を上回る82窯の出展となった。これは、陶芸家関係者にとって、当イベントの魅力と認知度が年を追う毎に高まってきていることの現れであると感じられた。</p> <p>期間中、昨年度よりも休日数が少ない上に天候に恵まれなかったことから、来場者数は昨年度より8, 255人減少した。また、陶磁器の売上も昨年度より減少し16, 939, 469円にとどまった。</p> <p>「街中ギャラリー」は今回で5回目の開催となったが、昨年に引き続き出展者はもとより来場者にも大変好評であった。物産関係では、「行列のできる屋台村・物産展」を開催し、天草でとれた新鮮な農林水産物や特産品を提供し、地場産業の振興にも貢献した。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数</td> <td>31, 928人</td> <td>39, 058人</td> <td>36, 808人</td> <td>28, 553人</td> </tr> <tr> <td>うち島外来場者割合</td> <td>46%</td> <td>43%</td> <td>41%</td> <td>38%</td> </tr> <tr> <td>陶磁器売上高</td> <td>15, 524, 670円</td> <td>17, 601, 500円</td> <td>18, 277, 180円</td> <td>16, 939, 469円</td> </tr> <tr> <td>物産売上高</td> <td>3, 944, 400円</td> <td>4, 530, 040円</td> <td>3, 964, 265円</td> <td>2, 872, 955円</td> </tr> <tr> <td>陶芸コンテスト出品数</td> <td>59点</td> <td>49点</td> <td>34点</td> <td>48点</td> </tr> </tbody> </table>								平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	来場者数	31, 928人	39, 058人	36, 808人	28, 553人	うち島外来場者割合	46%	43%	41%	38%	陶磁器売上高	15, 524, 670円	17, 601, 500円	18, 277, 180円	16, 939, 469円	物産売上高	3, 944, 400円	4, 530, 040円	3, 964, 265円	2, 872, 955円	陶芸コンテスト出品数	59点	49点	34点	48点
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度																																	
来場者数	31, 928人	39, 058人	36, 808人	28, 553人																																	
うち島外来場者割合	46%	43%	41%	38%																																	
陶磁器売上高	15, 524, 670円	17, 601, 500円	18, 277, 180円	16, 939, 469円																																	
物産売上高	3, 944, 400円	4, 530, 040円	3, 964, 265円	2, 872, 955円																																	
陶芸コンテスト出品数	59点	49点	34点	48点																																	

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 産業政策課					
主要施策	(4) 安定供給による販売ルートの確立			款	6	商工費				
施策の内容	1 販路開拓の支援			項	1	商工費				
事業名称	物産振興事業			目	4	物産振興費				
				決算書	P110 ~ P111		新規・継続の別	継続		
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源					
6,013,555					6,013,555	1,910,268				
事業の概要	<p>各地域の物産及び埋もれた素材の掘り起こしを行い、いろいろな機会を通じて情報発信を図る必要があり、本市出身者等で組織されている県人会・ふるさと会に本市物産及びパンフレットを提供し、大都市圏での物産をPRし販路拡大を図る。また、本市物産の振興を図る目的で設立された「天草市物産振興協会」及び天草ブランドの向上を図るために天草謹製認定事業を実施している「天草ルネッサンス」に対して補助金を交付する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 2,751,000円 (御所浦物産館増築工事設計委託業務委託) ・補助金 1,215,000円 (天草市物産振興協議会補助金 855,000円 天草謹製認定事業補助金 360,000円) ・需用費 972,524円 (PR用特産品 783,765円 物産振興修繕費 188,759円) ・旅費 577,780円 ・使用料 420,750円 (物産展等開催に伴う会場使用料) ・役務費 76,501円 									
事業の成果	<p>天草花しょうぶ祭り他市内外の物産展(市内10、市外13)に天草市物産振興協会会員が延べ136業者出店され、地場製品のPRを図るとともに、地域経済の活性化に大きく寄与した。</p> <p>また、首都圏での天草製品のPRと販路拡大を目的に(株)イトーヨーカドー立場店に開設された「あまくさ宝島市場」にも29業者269品目が出荷され積極的な事業展開を実施している。天草謹製認定事業においても新たに2品目が「天草謹製」に認定され総数で25品目となった。新聞やTV番組等マスコミでも度々取り上げられ、商標を通じた情報発信は天草のイメージアップに非常に貢献している。</p>									
	分類		認定件数							
			H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	
加工部門	農畜産物		2	1	3		1	1	1	〔平成24年度新規認定・・・2品〕 ・天草大王唐揚げ 甘ロタイプ(公元) ・春子の小袖巻き(天慎)
	水産物		5		1	2	1	2	1	
その他	スニーカー		1							
	アケサリ一本		1				1	1		
認定件数(累計)			9	10	14	16	19	23	25	

(単位：円)

施策の柱	Ⅱ 魅力ある観光地づくり			所属	観光文化部 観光振興課																																																		
主要施策	(1) 観光振興			款	6	商工費																																																	
施策の内容	1 観光客の誘致促進			項	1	商工費																																																	
事業名称	新幹線開業対策事業			目	5	観光費																																																	
				決算書	P111 ～ P113		新規・継続の別	継続																																															
決算額	財源内訳						(参考) 前年度決算額																																																
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																																		
70,501,548					70,501,548	89,860,241																																																	
事業の概要	<p>九州新幹線全線開業により大きく変動する人と物の動きを天草市の地域振興につなげるため、天草市九州新幹線全線開業対策戦略に基づき、交通アクセスや受け皿の整備、記念イベント事業等を展開する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>○補助金</td> <td>52,356,625円</td> <td></td> <td></td> <td>○負担金</td> <td>10,046,669円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・天草海道フェスタ補助金</td> <td></td> <td>25,500,000円</td> <td></td> <td>・出水蔵之元港間シャトルバス</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・JR三角線「A列車で行こう」対策事業補助金</td> <td></td> <td>10,000,000円</td> <td></td> <td>・観光バスガイド委託料他</td> <td></td> <td></td> <td>10,046,669円</td> </tr> <tr> <td>・受入態勢充実事業補助金</td> <td></td> <td>4,000,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・島内周遊バス運行事業補助金</td> <td></td> <td>12,856,625円</td> <td></td> <td>○委託料</td> <td>8,098,254円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>8,098,254円</td> </tr> </table>							○補助金	52,356,625円			○負担金	10,046,669円			・天草海道フェスタ補助金		25,500,000円		・出水蔵之元港間シャトルバス				・JR三角線「A列車で行こう」対策事業補助金		10,000,000円		・観光バスガイド委託料他			10,046,669円	・受入態勢充実事業補助金		4,000,000円						・島内周遊バス運行事業補助金		12,856,625円		○委託料	8,098,254円										8,098,254円
○補助金	52,356,625円			○負担金	10,046,669円																																																		
・天草海道フェスタ補助金		25,500,000円		・出水蔵之元港間シャトルバス																																																			
・JR三角線「A列車で行こう」対策事業補助金		10,000,000円		・観光バスガイド委託料他			10,046,669円																																																
・受入態勢充実事業補助金		4,000,000円																																																					
・島内周遊バス運行事業補助金		12,856,625円		○委託料	8,098,254円																																																		
							8,098,254円																																																
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> 天草の認知度を向上させ九州域外へのアピールを図るために、地域資源活用型イベント「天草海道フェスタ」事業に取り組み、本市観光の魅力をPRした。 JR九州とタイアップして、JR三角線と天草宝島ラインを利用した観光ルートの構築やPR活動に取り組み、旅行商品造成を図ることで観光客（「天草・熊本の旅」3,365名・A列車で行こう利用促進を目的とした商品1,186名）を誘致した。 観光事業関係者によるおもてなし研修会の開催や天草お宝お得～ポン！を販売し、受け入れ態勢の整備を図った。 天草ぐるっと周遊バスの運行を島内を回るA・B・Cコースに広げて実施し、Aコース299回3,104人・Bコース270回2,210人・Cコース68回394人の誘客を得て、新たな観光ルートの開発を図った。 交流人口を呼び込むための導線の整備として、九州新幹線出水駅と蔵之元港間のシャトルバスの増便運行を実施し、九州新幹線と連結したアクセスの利便性向上を図った。 <p>■平成24年度天草海道フェスタ入込客数</p> <table border="0"> <tr> <td>・天草海道フェスタあまくさサンドアートフェスティバル</td> <td>35,000人</td> <td>・天草海道フェスタオーリーブ活用プロジェクト等</td> <td>2,365人</td> </tr> <tr> <td>・天草海道フェスタあまくさロマンティックファンタジー</td> <td>26,619人</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>■平成22～24年度 出水蔵之元港間シャトルバス利用実績 (単位：人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用人数</td> <td>862</td> <td>8,110</td> <td>9,649</td> </tr> </tbody> </table> <p>※H22年度は10月より1日3往復実証運行 ※H23年度は1日4往復運行、H24年8月より1日5往復運行</p>							・天草海道フェスタあまくさサンドアートフェスティバル	35,000人	・天草海道フェスタオーリーブ活用プロジェクト等	2,365人	・天草海道フェスタあまくさロマンティックファンタジー	26,619人				H22	H23	H24	利用人数	862	8,110	9,649																																
・天草海道フェスタあまくさサンドアートフェスティバル	35,000人	・天草海道フェスタオーリーブ活用プロジェクト等	2,365人																																																				
・天草海道フェスタあまくさロマンティックファンタジー	26,619人																																																						
	H22	H23	H24																																																				
利用人数	862	8,110	9,649																																																				

(単位：円)

施策の柱	Ⅱ 魅力ある観光地づくり	所属	観光文化部 観光振興課																			
主要施策	(2) 「天草の魅力」の再発見	款	6	商工費																		
施策の内容	1 観光関係団体の組織充実	項	1	商工費																		
事業名称	天草宝島観光協会補助金	目	5	観光費																		
		決算書	P111 ～ P113	新規・継続の別	継続																	
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																	
112,208,000					112,208,000	115,212,000																
事業の概要	<p>魅力ある観光地づくりを推進し交流人口の増大を図るために、(社)天草宝島観光協会を本市の観光振興を推進する中核的組織と位置づけ、天草の魅力開発や観光客の誘客促進、教育旅行の誘致活動、広域連携の推進などの事業を展開する。</p> <p>【事業費内訳】 補助金 112,208,000円</p> <table border="0"> <tr> <td><一般事業費></td> <td><管理費></td> </tr> <tr> <td>観光宣伝・観光客誘致促進事業 48,905,867円</td> <td>運営費 55,739,240円</td> </tr> <tr> <td>観光資源開発・保護育成事業 5,843,601円</td> <td>事業収入等 △27,160,732円</td> </tr> <tr> <td>調査研究事業 890,255円</td> <td>24年度へ繰越 4,550,968円</td> </tr> <tr> <td>観光客受入態勢整備事業 15,849,752円</td> <td>計 33,129,476円</td> </tr> <tr> <td>観光関連諸機関との連携事業 2,603,414円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>雲仙天草観光圏整備事業 4,985,635円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計 79,078,524円</td> <td></td> </tr> </table>						<一般事業費>	<管理費>	観光宣伝・観光客誘致促進事業 48,905,867円	運営費 55,739,240円	観光資源開発・保護育成事業 5,843,601円	事業収入等 △27,160,732円	調査研究事業 890,255円	24年度へ繰越 4,550,968円	観光客受入態勢整備事業 15,849,752円	計 33,129,476円	観光関連諸機関との連携事業 2,603,414円		雲仙天草観光圏整備事業 4,985,635円		計 79,078,524円	
<一般事業費>	<管理費>																					
観光宣伝・観光客誘致促進事業 48,905,867円	運営費 55,739,240円																					
観光資源開発・保護育成事業 5,843,601円	事業収入等 △27,160,732円																					
調査研究事業 890,255円	24年度へ繰越 4,550,968円																					
観光客受入態勢整備事業 15,849,752円	計 33,129,476円																					
観光関連諸機関との連携事業 2,603,414円																						
雲仙天草観光圏整備事業 4,985,635円																						
計 79,078,524円																						
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> 各種メディアを活用した情報発信のほか、観光宣伝、各種イベント、グルメキャンペーン等の実施並びに旅行会社への支援による天草地域への旅行商品造成や、第三種旅行業による着地型旅行商品の造成・販売等を実施し、観光客を誘致した。 天草女将会・天草公共温泉等連絡協議会などが構成団体である天草市ヘルスツーリズム推進連絡協議会との連携によるヘルスツーリズムの商品開発販売を実施した。 観光ボランティアガイドの活用やタクシープランの設定、天草ぐるっと周遊バスの運行支援等を行い、受入態勢の整備を図った。 教育旅行誘致やフィルムコミッションの展開により、交流人口の拡大と地域経済への波及が図られた。 雲仙天草観光圏整備事業により「インバウンド誘客対策事業」「教育旅行誘致対策事業」「雲仙天草ルートづくり事業」「ユビキタス事業」などを実施し、広域連携による滞在型観光を推進した。 大都市圏でのPR活動(10回) 観光ボランティアの派遣回数(延べ365回) 旅行商品造成支援と送客数(20件・宿泊6,821人、日帰り2,687人) 着地型旅行商品造成数と集客数(18コース、72人) 教育旅行誘致数(23校、3,903人泊) フィルムコミッションによる映画・CM等撮影誘致数(33件) 																					

(単位：円)

施策の柱	Ⅱ 魅力ある観光地づくり			所属	観光文化部 観光振興課																																																										
主要施策	(1) 観光振興			款	6	商工費																																																									
施策の内容	1 観光客の誘致促進			項	1	商工費																																																									
事業名称	大会誘致等推進事業			目	5	観光費																																																									
				決算書	P111 ～ P113		新規・継続の別	継続																																																							
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																																																									
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																																										
3,123,939					3,123,939	3,600,911																																																									
事業の概要	<p>天草市内への宿泊を伴う各種大会及び合宿の誘致を奨励し、観光振興と経済発展に寄与することを目的に補助金を交付する。また、天草市への合宿を誘致するためのガイドブックを作成し、高等学校等への案内活動を行うとともに、合宿案内ホームページで周知を行う。加えて、第4回日本少年野球天草大会等の開催を支援する。</p> <p>【年度別誘致件数・宿泊者延べ人数の推移】 ■平成24年度合宿誘致学校等訪問活動 【事業費内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>平成21年度</td> <td>13件</td> <td>3,853人</td> <td>活動地域：熊本、鹿児島、福岡、長崎</td> <td>・補助金</td> <td colspan="2">2,612,000円</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>19件</td> <td>4,283人</td> <td>訪問箇所：中学校18校、高校113校、</td> <td>・需用費</td> <td colspan="2">290,839円</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>27件</td> <td>5,611人</td> <td>大学16校、企業5箇所</td> <td>・旅費</td> <td colspan="2">204,880円</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>27件</td> <td>4,900人</td> <td></td> <td>・役務費</td> <td colspan="2">16,220円</td> </tr> </table>							平成21年度	13件	3,853人	活動地域：熊本、鹿児島、福岡、長崎	・補助金	2,612,000円		平成22年度	19件	4,283人	訪問箇所：中学校18校、高校113校、	・需用費	290,839円		平成23年度	27件	5,611人	大学16校、企業5箇所	・旅費	204,880円		平成24年度	27件	4,900人		・役務費	16,220円																													
平成21年度	13件	3,853人	活動地域：熊本、鹿児島、福岡、長崎	・補助金	2,612,000円																																																										
平成22年度	19件	4,283人	訪問箇所：中学校18校、高校113校、	・需用費	290,839円																																																										
平成23年度	27件	5,611人	大学16校、企業5箇所	・旅費	204,880円																																																										
平成24年度	27件	4,900人		・役務費	16,220円																																																										
事業の成果	<p>平成24年度は補助金交付事業として27件の合宿利用があり、延べ4,900人の宿泊客を招くことが出来た。宿泊客は減少しているが、宿泊施設等を含め、地域経済の活性化につながった。</p> <p>■平成24年度大会誘致補助金実績</p> <table border="0"> <tr> <td>・苓北町長杯サッカー大会</td> <td>311人</td> <td>・日本少年野球天草大会</td> <td>713人</td> </tr> <tr> <td>・熊本県司法書士会第67回定時総会</td> <td>90人</td> <td>・グランツール九州2012長崎県チーム</td> <td>177人</td> </tr> <tr> <td>・小川工業高校ソフトテニス部天草強化合宿</td> <td>50人</td> <td>・三菱重工マラソン部調整合宿</td> <td>160人</td> </tr> <tr> <td>・ネイチャーキッズキャンプ2012</td> <td>57人</td> <td>・天草市中学生招待サッカー大会</td> <td>132人</td> </tr> <tr> <td>・熊本南警察署玄武館少年剣道クラブ</td> <td>39人</td> <td>・熊本県高校陸上競技冬季選抜合宿</td> <td>116人</td> </tr> <tr> <td>・玉名工業高校ソフトテニス部天草夏期合宿</td> <td>64人</td> <td>・天草マリンカップ2012</td> <td>101人</td> </tr> <tr> <td>・天草、御所浦の体験合宿</td> <td>25人</td> <td>・中学生バレーボール牛深合宿</td> <td>433人</td> </tr> <tr> <td>・谷脇杯ハンドボール選手権大会・合宿</td> <td>1,070人</td> <td>・三菱重工マラソン部選抜合宿</td> <td>53人</td> </tr> <tr> <td>・日韓都市、建築デザインワークショップ2012</td> <td>149人</td> <td>・三菱重工マラソン部選抜合宿</td> <td>91人</td> </tr> <tr> <td>・陸上競技部夏季合同合宿</td> <td>213人</td> <td>・中学バレーボール牛深大会</td> <td>144人</td> </tr> <tr> <td>・天工業高校ソフトテニス部天草夏期合宿</td> <td>44人</td> <td>・FKCマリーゴールド合宿</td> <td>28人</td> </tr> <tr> <td>・福岡大学商学部商学科伊藤ゼミ合宿</td> <td>80人</td> <td>・クレアール、イスラーニョFC合宿</td> <td>35人</td> </tr> <tr> <td>・九州高等学校男子ソフトボール大会強化合宿</td> <td>311人</td> <td>・肥後銀行女子駅伝部合宿</td> <td>62人</td> </tr> <tr> <td>・九州中学生選抜ソフトテニス新チーム本渡</td> <td>152人</td> <td>計</td> <td>27件 4,900人</td> </tr> </table>							・苓北町長杯サッカー大会	311人	・日本少年野球天草大会	713人	・熊本県司法書士会第67回定時総会	90人	・グランツール九州2012長崎県チーム	177人	・小川工業高校ソフトテニス部天草強化合宿	50人	・三菱重工マラソン部調整合宿	160人	・ネイチャーキッズキャンプ2012	57人	・天草市中学生招待サッカー大会	132人	・熊本南警察署玄武館少年剣道クラブ	39人	・熊本県高校陸上競技冬季選抜合宿	116人	・玉名工業高校ソフトテニス部天草夏期合宿	64人	・天草マリンカップ2012	101人	・天草、御所浦の体験合宿	25人	・中学生バレーボール牛深合宿	433人	・谷脇杯ハンドボール選手権大会・合宿	1,070人	・三菱重工マラソン部選抜合宿	53人	・日韓都市、建築デザインワークショップ2012	149人	・三菱重工マラソン部選抜合宿	91人	・陸上競技部夏季合同合宿	213人	・中学バレーボール牛深大会	144人	・天工業高校ソフトテニス部天草夏期合宿	44人	・FKCマリーゴールド合宿	28人	・福岡大学商学部商学科伊藤ゼミ合宿	80人	・クレアール、イスラーニョFC合宿	35人	・九州高等学校男子ソフトボール大会強化合宿	311人	・肥後銀行女子駅伝部合宿	62人	・九州中学生選抜ソフトテニス新チーム本渡	152人	計	27件 4,900人
・苓北町長杯サッカー大会	311人	・日本少年野球天草大会	713人																																																												
・熊本県司法書士会第67回定時総会	90人	・グランツール九州2012長崎県チーム	177人																																																												
・小川工業高校ソフトテニス部天草強化合宿	50人	・三菱重工マラソン部調整合宿	160人																																																												
・ネイチャーキッズキャンプ2012	57人	・天草市中学生招待サッカー大会	132人																																																												
・熊本南警察署玄武館少年剣道クラブ	39人	・熊本県高校陸上競技冬季選抜合宿	116人																																																												
・玉名工業高校ソフトテニス部天草夏期合宿	64人	・天草マリンカップ2012	101人																																																												
・天草、御所浦の体験合宿	25人	・中学生バレーボール牛深合宿	433人																																																												
・谷脇杯ハンドボール選手権大会・合宿	1,070人	・三菱重工マラソン部選抜合宿	53人																																																												
・日韓都市、建築デザインワークショップ2012	149人	・三菱重工マラソン部選抜合宿	91人																																																												
・陸上競技部夏季合同合宿	213人	・中学バレーボール牛深大会	144人																																																												
・天工業高校ソフトテニス部天草夏期合宿	44人	・FKCマリーゴールド合宿	28人																																																												
・福岡大学商学部商学科伊藤ゼミ合宿	80人	・クレアール、イスラーニョFC合宿	35人																																																												
・九州高等学校男子ソフトボール大会強化合宿	311人	・肥後銀行女子駅伝部合宿	62人																																																												
・九州中学生選抜ソフトテニス新チーム本渡	152人	計	27件 4,900人																																																												

(単位：円)

施策の柱	Ⅱ 魅力ある観光地づくり			所属	観光文化部 観光振興課			
主要施策	(1) 観光振興			款	6	商工費		
施策の内容	1 観光客の誘致促進			項	1	商工費		
事業名称	観光イベント実施事業			目	5	観光費		
				決算書	P111 ～ P113		新規・継続の別	継続
決算額	財源内訳					(参考)		
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額		
45,463,203					45,463,203	30,000,351		
事業の概要	各地域の観光資源や郷土芸能、特産品などを生かしたイベントに対し補助を行い、交流人口の拡大による地域の活性化を図る。							
	【事業費内訳】 補助金 45,463,203円							
	■平成24年度補助額 (単位：円)							
	イベント名	補助額	イベント名	補助額				
	あったか天草椿まつり	1,000,000	栖本かっぱ祭り	2,200,000				
	さざ波フェスタ	3,900,000	しんわ楊貴妃祭り	3,000,000				
	牛深あかね市	6,299,746	崎津みなどのフェスティバル	1,100,000				
	倉岳えびす祭り	658,457	天草ほんどハイヤ祭り	7,200,000				
下田温泉祭	3,000,000	御所浦よかところ祭り	450,000					
福連木子守唄&童謡祭り	1,400,000	牛深ハイヤ祭り	15,255,000					
事業の成果	各地域において観光イベントが開催されたことにより、交流人口の拡大、地域の活性化を図った。							
	■各年度イベント入込客数 (単位：人)							
	イベント名	入込客数			イベント名	入込客数		
		22年度	23年度	24年度		22年度	23年度	24年度
	あったか天草椿まつり	中止	200	700	栖本かっぱ祭り	4,000	8,000	9,000
	さざ波フェスタ	15,000	15,000	12,000	しんわ楊貴妃祭り	4,000	5,000	5,000
	牛深あかね市	27,000	27,000	25,000	崎津みなどのフェスティバル	4,000	3,000	2,500
	倉岳えびす祭り	3,480	3,700	3,500	天草ほんどハイヤ祭り	155,600	150,700	147,000
	下田温泉祭	8,000	8,000	8,000	御所浦よかところ祭り	700	650	700
	福連木子守唄&童謡祭り	3,000	3,000	1,500	牛深ハイヤ祭り	70,000	92,000	62,000
				合計	294,780	316,250	276,900	

(単位：円)

施策の柱	Ⅱ 魅力ある観光地づくり			所属	観光文化部 観光振興課																						
主要施策	(1) 観光振興			款	6	商工費																					
施策の内容	3 観光施設の整備			項	1	商工費																					
事業名称	天草夕陽八景整備事業			目	6	観光施設管理費																					
				決算書	P113 ～ P114		新規・継続の別	新規																			
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																					
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																						
9,314,828					9,314,828																						
事業の概要	日本の夕陽百選に選ばれる等、絶好の夕陽観賞スポットとして知られている天草西海岸地域において、特に優れた8ヶ所を「天草夕陽八景」として選定し、整備等を実施する。																										
	<p>■平成24年度実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>委託・工事名</th> <th>事業費</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>天草夕陽八景標柱制作設置業務委託</td> <td>4,599,000</td> <td>牛深4基、天草4基、河浦2基</td> </tr> <tr> <td>天草夕陽八景案内看板制作設置業務委託</td> <td>1,162,770</td> <td>牛深7ヶ所、天草5ヶ所</td> </tr> <tr> <td>標柱等デザイン制作業務委託</td> <td>483,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>天草夕陽八景DVD制作委託</td> <td>485,100</td> <td>DVD1,000枚</td> </tr> <tr> <td>魚貫海岸転落防止柵設置工事</td> <td>2,541,000</td> <td>ステンレス製柵 L=24.0m、L=3.0m、L=18.0m</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9,270,870</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※事務経費（役務費） 43,958 郵便料</p>							委託・工事名	事業費	備考	天草夕陽八景標柱制作設置業務委託	4,599,000	牛深4基、天草4基、河浦2基	天草夕陽八景案内看板制作設置業務委託	1,162,770	牛深7ヶ所、天草5ヶ所	標柱等デザイン制作業務委託	483,000		天草夕陽八景DVD制作委託	485,100	DVD1,000枚	魚貫海岸転落防止柵設置工事	2,541,000	ステンレス製柵 L=24.0m、L=3.0m、L=18.0m	合計	9,270,870
委託・工事名	事業費	備考																									
天草夕陽八景標柱制作設置業務委託	4,599,000	牛深4基、天草4基、河浦2基																									
天草夕陽八景案内看板制作設置業務委託	1,162,770	牛深7ヶ所、天草5ヶ所																									
標柱等デザイン制作業務委託	483,000																										
天草夕陽八景DVD制作委託	485,100	DVD1,000枚																									
魚貫海岸転落防止柵設置工事	2,541,000	ステンレス製柵 L=24.0m、L=3.0m、L=18.0m																									
合計	9,270,870																										
事業の成果	<p>「天草夕陽八景」をテーマに、天草地域の観光素材である自然景観や周辺情報を組み合わせたDVDを制作し、天草島内外の観光関連施設等に配布を行い、天草の優れた夕陽観賞スポットのPRおよび観光客の誘致を図るとともに、標柱（モニュメント）の制作・設置、案内看板の設置により、観光客の円滑な誘導につなげた。</p> <p>また、魚貫海岸の観賞スポットについては、転落防止柵を設置することにより、来訪者の安全を確保した。</p>																										

(単位：円)

施策の柱	Ⅱ 魅力ある観光地づくり			所属	観光文化部 観光振興課																													
主要施策	(1) 観光振興			款	6	商工費																												
施策の内容	3 観光施設の整備			項	1	商工費																												
事業名称	観光施設整備事業			目	6	観光施設管理費																												
				決算書	P113 ～ P114		新規・継続の別	継続																										
決算額	財源内訳					(参考)																												
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																												
42,217,043					42,217,043	60,060,023																												
事業の概要	観光施設の適切な維持管理と利用者の利便性向上を図るため、整備・維持補修工事を実施する。																																	
	<p>■平成24年度実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>工事費</th> <th>委託費</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>愛夢里本館棟温泉機器改修工事</td> <td>13,860,000</td> <td>1,470,000</td> <td>濾過機4基、配管改修</td> </tr> <tr> <td>リップルランド物産館改修工事</td> <td>10,584,000</td> <td>1,197,000</td> <td>ウッドデッキ改修、レストラン外壁改修、レストラン内部改修</td> </tr> <tr> <td>黒島浮棧橋改修工事</td> <td>5,199,090</td> <td>0</td> <td>浮棧橋一式</td> </tr> <tr> <td>倉岳山頂バンガロー解体工事</td> <td>4,788,000</td> <td>388,500</td> <td>管理棟、炊事棟、バンガローA・B・C棟</td> </tr> <tr> <td>その他小規模整備・維持補修工事12件</td> <td>3,341,176</td> <td>1,389,277</td> <td>ユメール窓枠等補修、亀島バンガロー移設・解体他</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>37,772,266</td> <td>4,444,777</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							工事名	工事費	委託費	備考	愛夢里本館棟温泉機器改修工事	13,860,000	1,470,000	濾過機4基、配管改修	リップルランド物産館改修工事	10,584,000	1,197,000	ウッドデッキ改修、レストラン外壁改修、レストラン内部改修	黒島浮棧橋改修工事	5,199,090	0	浮棧橋一式	倉岳山頂バンガロー解体工事	4,788,000	388,500	管理棟、炊事棟、バンガローA・B・C棟	その他小規模整備・維持補修工事12件	3,341,176	1,389,277	ユメール窓枠等補修、亀島バンガロー移設・解体他	合計	37,772,266	4,444,777
工事名	工事費	委託費	備考																															
愛夢里本館棟温泉機器改修工事	13,860,000	1,470,000	濾過機4基、配管改修																															
リップルランド物産館改修工事	10,584,000	1,197,000	ウッドデッキ改修、レストラン外壁改修、レストラン内部改修																															
黒島浮棧橋改修工事	5,199,090	0	浮棧橋一式																															
倉岳山頂バンガロー解体工事	4,788,000	388,500	管理棟、炊事棟、バンガローA・B・C棟																															
その他小規模整備・維持補修工事12件	3,341,176	1,389,277	ユメール窓枠等補修、亀島バンガロー移設・解体他																															
合計	37,772,266	4,444,777																																
事業の成果	<p>観光施設の維持補修工事等の実施により、施設の機能維持と利便性の向上を図った。</p> <p>【愛夢里】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本館棟の老朽化した濾過機の改修により、適正な水質の保持機能が向上した。 <p>【リップルランド物産館】</p> <ul style="list-style-type: none"> 白蟻による浸食、老朽化に伴う腐食の進んでいた施設を改修工事により、機能維持と利便性の向上を図った。 <p>【黒島浮棧橋】</p> <ul style="list-style-type: none"> 老朽化した黒島浮棧橋の撤去及び新浮棧橋の新設により、キャンプ場等利用者の安全性の向上を図った。 <p>【倉岳山頂バンガロー】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用率も低く、老朽化した施設を解体撤去した。 <p>【ユメール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ロビーの窓枠補修等小規模な維持補修等を行い、観光施設の適切な維持管理を実施した。 																																	

(単位：円)

施策の柱	Ⅱ 魅力ある観光地づくり			所属	観光文化部 ジオパーク推進室																				
主要施策	(2) 「天草の魅力」の再発見			款	6	商工費																			
施策の内容	4 天草ジオパーク構想の推進			項	1	商工費																			
事業名称	ジオパーク推進事業			目	7	ジオパーク推進費																			
				決算書	P114 ～ P115		新規・継続の別	継続																	
決算額	財源内訳						(参考)																		
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																			
8,224,728					8,224,728	7,692,298																			
事業の概要	<p>地質遺産(化石、地層、地形など)と関連する自然や文化(歴史、文化、伝統、など)を生かしたまちづくりとして、世界ジオパーク登録を目指す。この構想では、自然、文化遺産の積極的な活用を図り、地域活性化を目標としている。現在は天草御所浦ジオパークの再認定と天草全域の天草ジオパークへの認定を目指している。</p> <p>【事業費内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>・負担金</td> <td>5,826,000円</td> <td>(天草G P構想推進協議会負担金、JGN負担金、ジオパーク世界大会参加負担金他)</td> </tr> <tr> <td>・旅費</td> <td>836,005円</td> <td>(G P世界大会(島原)JGN全国大会(室戸)・各種大会、ガイド研修(阿蘇)他)</td> </tr> <tr> <td>・委託料</td> <td>797,118円</td> <td>(解説板製作、海上タクシーPR用装飾)</td> </tr> <tr> <td>・需用費</td> <td>465,880円</td> <td>(天草御所浦G P横断幕、幟旗、ジオツーリズムガイドチラシ印刷費等)</td> </tr> <tr> <td>・使用料及び賃借料</td> <td>171,950円</td> <td>(ガイド研修海上タクシー代、ガイドシンポジウムバス借上げ代 他)</td> </tr> <tr> <td>・備品購入費</td> <td>127,775円</td> <td>(テント1張、チェンソー)</td> </tr> </table>							・負担金	5,826,000円	(天草G P構想推進協議会負担金、JGN負担金、ジオパーク世界大会参加負担金他)	・旅費	836,005円	(G P世界大会(島原)JGN全国大会(室戸)・各種大会、ガイド研修(阿蘇)他)	・委託料	797,118円	(解説板製作、海上タクシーPR用装飾)	・需用費	465,880円	(天草御所浦G P横断幕、幟旗、ジオツーリズムガイドチラシ印刷費等)	・使用料及び賃借料	171,950円	(ガイド研修海上タクシー代、ガイドシンポジウムバス借上げ代 他)	・備品購入費	127,775円	(テント1張、チェンソー)
・負担金	5,826,000円	(天草G P構想推進協議会負担金、JGN負担金、ジオパーク世界大会参加負担金他)																							
・旅費	836,005円	(G P世界大会(島原)JGN全国大会(室戸)・各種大会、ガイド研修(阿蘇)他)																							
・委託料	797,118円	(解説板製作、海上タクシーPR用装飾)																							
・需用費	465,880円	(天草御所浦G P横断幕、幟旗、ジオツーリズムガイドチラシ印刷費等)																							
・使用料及び賃借料	171,950円	(ガイド研修海上タクシー代、ガイドシンポジウムバス借上げ代 他)																							
・備品購入費	127,775円	(テント1張、チェンソー)																							
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> 日本で初めてジオパーク世界大会が島原で開催され、天草地域からも延べ約70名が参加した。天草御所浦ジオパーク、天草ジオパーク構想のブースを設けて国内外にPRした。又、参加者の委員等も世界や国内のジオパークの現状を知ることができた。生徒の発表や通訳ボランティアの活躍もあり認知度の向上にも繋がった。ロシア、北海道の参加者に天草を巡検していただき、大いに天草ジオパーク構想の魅力を伝えた。 昨年に引き続き「ジオ天草学」を熊本市において、天草の現地研修も含め毎月1回(約30名程度受講)開催し、認知度の向上を図った。 苓北町でのガイド研修も実施し、除々にではあるが2市1町での取り組みが進んでいる。 九州の4ジオパーク地域の連携も研修を行い充実してきた。 高校との連携によりジオの商品開発にも着手している。 天草全地域、全小中学校の子ども達に「天草ジオパークこども新聞」を発行し認知拡大に努めた。 天草サンドアートフェスティバル、天草大陶磁器展等でのPRによってジオパークの認知を高めることができた。 																								

(単位：円)

施策の柱	V 機能的な社会基盤づくり			所属	建設部 建設総務課		
主要施策	(1) 地域高規格道路の整備促進			款	7	土木費	
施策の内容	1 熊本天草幹線道路の整備促進			項	2	道路橋梁費	
事業名称	熊本天草間幹線道路整備促進期成会負担金			目	1	道路橋梁総務費	
				決算書		P115	新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考)	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額	
300,000					300,000	300,000	
事業の概要	<p>熊本天草幹線道路は、平成6年12月に、熊本市から天草市までの概略延長70kmについて地域高規格道路の「計画路線」として指定されたが、現在の事業進捗状況は、供用区間13.3Km、整備区間約14Km、調査区間約23Km、計画路線約20Kmとなっている。</p> <p>本期成会は、整備区間の早期完成及び調査区間の整備区間指定、計画路線の調査区間指定について、国及び県の関係機関、政権与党及び県出身国会議員等に対し要望活動を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・期成会：天草市、熊本市、宇土市、宇城市、上天草市、苓北町の5市1町で組織。会長は天草市長、本市が事務局を担当。 ・事業概要：主な活動は、予算概算要求時期及び予算編成時期に、国の機関、県・県議会及び関係国会議員等に対する要望活動を実施。(平成24年度実績) 7月30日：国土交通省九州地方整備局・同熊本河川国道事務所、民主党熊本県総支部連合会に対する要望活動。(参加者：会員市町長6名、整備促進協議会4名、事務局等12名 計22名) 8月6日：県関係国会議員、民主党陳情要請対応本部、国土交通省菊川道路局長他に対する要望活動。(参加者：会員市町長5名、事務局等8名 計13名) 10月11日：熊本県議会、熊本県土木部、自民党熊本県支部連合会に対する要望活動。(参加者：会員市町長6名、整備促進協議会7名、事務局等9名 計22名) 11月28日：国土交通省前川道路局長他に対する要望活動。(参加者：会員市町長3名、事務局等4名 計7名) ・負担金：期成会の活動費として、天草市30万、上天草市20万、苓北町6万、熊本市・宇土市・宇城市各4万を負担。 <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・負担金 300,000円 						
事業の成果	<p>継続的に要望活動を実施することで、予算の確保が図られている。</p> <p>平成24年度当初予算では、熊本宇土道路に6億円、宇土道路に1億円、大矢野バイパスに9.6億円が措置された。</p> <p>平成25年度当初予算では、熊本宇土道路に5.36億円、宇土道路に1.2億円、大矢野バイパスに19.8億円が措置された。</p> <p>また、本渡道路(1.3Km)が平成25年度から新規事業として採択され、1億円が予算措置された。</p>						

(単位：円)

施策の柱	V 機能的な社会基盤づくり			所属	建設部 土木課																																																										
主要施策	(2) 道路の整備促進			款	7	土木費																																																									
施策の内容	2 市道の整備			項	2	道路橋梁費																																																									
事業名称	市道清掃ボランティア支援事業			目	2	道路維持費																																																									
				決算書	P115 ～ P116		新規・継続の別	継続																																																							
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																																																									
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																																										
11,580,000					11,580,000	11,340,000																																																									
事業の概要	<p>市民の自発的な活動による安全で快適な道路環境の整備を目的に、市民により組織されている清掃ボランティア団体を育成するため、活動資金の一部として報償金を交付する。</p> <p>(活動上の主な規定)</p> <p>(1) 市道の除草活動の場合にあつては、除草活動に係る市道の延長が概ね500m以上であること。</p> <p>(2) 市道の側溝の清掃活動の場合にあつては、清掃活動に係る市道の延長が概ね150m以上であり、当該作業に伴う土砂等の処分が適正に行われるものであること。</p> <p>【事業費の内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報償費 11,580,000円 (24年度登録活動団体数 579団体) <p>清掃活動の実施団体は、1年につき2回以上の清掃活動を行うこととしており、報償金は1団体20,000円。</p>																																																														
事業の成果	<p>・市民の方たちの清掃ボランティアによって安全で快適な道路環境を整備することができた。</p> <p>(清掃実施延長) L = 1301.5 km</p> <p>○地域別活動実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>団体数</th> <th>報償金 (円)</th> <th>清掃延長 (m)</th> <th>地区名</th> <th>団体数</th> <th>報償金 (円)</th> <th>清掃延長 (m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本渡</td> <td>88</td> <td>1,760,000</td> <td>216,574</td> <td>新和</td> <td>62</td> <td>1,240,000</td> <td>141,200</td> </tr> <tr> <td>牛深</td> <td>57</td> <td>1,140,000</td> <td>167,600</td> <td>五和</td> <td>72</td> <td>1,440,000</td> <td>191,530</td> </tr> <tr> <td>有明</td> <td>63</td> <td>1,260,000</td> <td>105,662</td> <td>天草</td> <td>73</td> <td>1,460,000</td> <td>147,270</td> </tr> <tr> <td>御所浦</td> <td>2</td> <td>40,000</td> <td>3,500</td> <td>河浦</td> <td>66</td> <td>1,320,000</td> <td>167,196</td> </tr> <tr> <td>倉岳</td> <td>29</td> <td>580,000</td> <td>43,430</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>栖本</td> <td>67</td> <td>1,340,000</td> <td>117,534</td> <td>合計</td> <td>579</td> <td>11,580,000</td> <td>1,301,496</td> </tr> </tbody> </table>							地区名	団体数	報償金 (円)	清掃延長 (m)	地区名	団体数	報償金 (円)	清掃延長 (m)	本渡	88	1,760,000	216,574	新和	62	1,240,000	141,200	牛深	57	1,140,000	167,600	五和	72	1,440,000	191,530	有明	63	1,260,000	105,662	天草	73	1,460,000	147,270	御所浦	2	40,000	3,500	河浦	66	1,320,000	167,196	倉岳	29	580,000	43,430					栖本	67	1,340,000	117,534	合計	579	11,580,000	1,301,496
地区名	団体数	報償金 (円)	清掃延長 (m)	地区名	団体数	報償金 (円)	清掃延長 (m)																																																								
本渡	88	1,760,000	216,574	新和	62	1,240,000	141,200																																																								
牛深	57	1,140,000	167,600	五和	72	1,440,000	191,530																																																								
有明	63	1,260,000	105,662	天草	73	1,460,000	147,270																																																								
御所浦	2	40,000	3,500	河浦	66	1,320,000	167,196																																																								
倉岳	29	580,000	43,430																																																												
栖本	67	1,340,000	117,534	合計	579	11,580,000	1,301,496																																																								

(単位：円)

施策の柱	V 機能的な社会基盤づくり			所属	建設部 土木課		
主要施策	(2) 道路の整備促進			款	7	土木費	
施策の内容	2 市道の整備			項	2	道路橋梁費	
事業名称	道路改良交付金事業			目	3	道路新設改良費	
				決算書	P116 ~ P117		新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
114,582,813 (内繰越分 23,697,768)	72,579,000 (15,392,000)		38,000,000 (7,200,000)		4,003,813 (1,105,768)	106,859,554	
事業の概要	<p>社会資本整備総合交付金の活用により、幅員が狭い、急曲線形である等、通行に支障をきたしている路線の改良や、劣化の著しい重要構造物の改修を行い、道路の安全性と利便性向上を図る。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> 白木河内西高根線 23,018,783 円 (工事請負費22,470,000円、事務費548,783円) 梨の木地蔵園線 繰越分 2,680,000 円 (用地費2,680,000円) 現年分 17,600,825 円 (工事請負費11,992,994円、用地費及び家屋等補償費5,021,188円、事務費586,643円) 奈久葉峠線 45,173,524 円 (工事請負費44,403,186円、事務費770,338円) 蛭ノ尾弓田線 繰越分 3,400,000 円 (委託料3,400,000円) 現年分 4,555,642 円 (委託料4,288,151円、事務費267,491円) 六田団地線 繰越分 17,617,768 円 (工事請負費17,031,000円、家屋等補償費586,768円) 現年分 536,271 円 (事務費536,271円) 						
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> 白木河内西高根線 幅員を拡げる改良工事を実施し、運搬車両やバスの安全通行の確保ができた。 梨の木地蔵園線 車両通行の支障解消と歩行者の安全確保のため、幅員を拡げる改良工事を実施中。 奈久葉峠線 奈久葉2号トンネル内部の覆工コンクリートのクラック及び漏水による劣化の補修。設計を完了し、平成24年度に工事着手した。 蛭ノ尾弓田線 橋梁長寿命化修繕計画で架け替えが必要と判断された隅田橋の架け替え工事。平成24年度に詳細設計に着手、平成26年度に完了する。 六田団地線 橋梁長寿命化修繕計画で架け替えが必要と判断された六田橋の架け替え工事。函渠形式により工事を完了し、歩行者及び通行車両の安全確保ができた。 						
		事業期間	総事業費	総事業量	進捗状況		
	白木河内西高根線	平成15年度～平成24年度	192,860 千円	L = 660.0 m	100 %		
	梨の木地蔵園線	平成21年度～平成25年度	88,760 千円	L = 308.0 m	66 %		
	奈久葉峠線	平成22年度～平成25年度	63,900 千円	L = 240.0 m	79 %		
	蛭ノ尾弓田線	平成23年度～平成26年度	153,860 千円	L = 21.0 m	9 %		
	六田団地線	平成22年度～平成24年度	21,300 千円	L = 20.0 m	100 %		

(単位：円)

施策の柱	V 機能的な社会基盤づくり			所属	建設部 土木課			
主要施策	(2) 道路の整備促進			款	7	土木費		
施策の内容	2 市道の整備			項	2	道路橋梁費		
事業名称	市道改良単独事業			目	3	道路新設改良費		
				決算書	P116 ~ P117		新規・継続の別	継続
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額		
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源			
349,785,546			276,700,000		73,085,546	506,377,505		
事業の概要	本市の発展に欠かせない生活道路である市道の新設や拡幅改良を行い、住民の日常生活の利便性の向上と安全性を確保する。							
	事業 費 内 訳 (円)	地区	委託料	工事請負費	用地費等	事務費	計	
		本渡	8,148,000	55,531,808	193,307	490,804	64,363,919	
		牛深	4,788,000	45,765,112	1,635,337	-	52,188,449	
		有明	2,310,000	31,621,303	-	-	33,931,303	
		御所浦	-	33,184,385	3,522,810	-	36,707,195	
		倉岳	913,500	23,025,215	-	-	23,938,715	
		栖本	2,320,500	22,991,093	-	-	25,311,593	
		新和	3,433,500	20,542,985	-	-	23,976,485	
		五和	1,638,000	34,117,399	-	-	35,755,399	
天草		766,500	20,701,242	-	-	21,467,742		
河浦	-	32,006,482	138,264	-	32,144,746			
合計	24,318,000	319,487,024	5,489,718	490,804	349,785,546			
事業の成果	地域住民の日常生活に不可欠な施設である道路を整備し、生活環境及び地域振興の向上を図った。							
	工事契約件数		施工延長 (m)					
67		6,765.30						

(単位：円)

施策の柱	V 機能的な社会基盤づくり			所属	建設部 土木課		
主要施策	(2) 道路の整備促進			款	7	土木費	
施策の内容	2 市道の整備			項	2	道路橋梁費	
事業名称	橋梁維持補修事業			目	4	橋梁維持費	
				決算書	P117	新規・継続の別	継続
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
124,642,078 (内繰越分 24,623,572)	79,300,000 (14,300,000)		10,100,000 (10,100,000)		35,242,078 (223,572)	43,865,517	
事業の概要	<p>市が管理する道路橋は現在1,152橋あり、この内建設後50年を経過する橋梁は5%を占めている。今後20年後にはこの割合が35%と増加し、急速に高齢化橋が増加する。このため、橋梁の健全度調査を実施し、得られた結果から長寿命化修繕計画を策定すると共に補修工事等を行い、橋梁の長寿命化や地域の道路網の安全性・信頼性を確保する。</p>						
	<p>【事業費内訳】</p> <p>工事請負費 (現年) 80,584,838 円</p>			<p>委託料 (現年) 19,433,668 円</p>			
	(御所浦)	中瀬戸橋橋梁改修工事	38,014,457 円	(牛深)	橋梁点検調査業務委託	3,570,000 円	
	(倉岳)	山口橋橋梁改修工事	3,937,500 円	(御所浦)	中瀬戸橋橋梁補修設計業務	5,733,000 円	
	(栖本)	平の口橋橋梁改修工事	3,013,500 円	(五和)	黒崎橋外4橋橋梁補修設計業務	6,455,668 円	
	(五和)	黒崎橋橋梁改修工事	13,878,329 円	(河浦)	橋梁点検調査業務委託	3,675,000 円	
	(五和)	中州新橋橋梁改修工事	16,446,750 円				
	(天草)	菅の原橋橋梁改修工事	5,294,302 円				
	(繰越)	24,623,572 円					
	(牛深)	中良木橋橋梁改修工事	3,928,443 円				
	(倉岳)	小串川橋橋梁改修工事	9,733,129 円				
	(倉岳)	第二小串川橋橋梁改修工事	4,452,000 円				
	(倉岳)	名桐橋橋梁改修工事	6,510,000 円				
事業の成果	<p>市が管理する166橋の点検を行い、現状の把握や長寿命化計画のための基礎データを得ると共に、橋梁の補修工事を行い安全確保を図ることができた。</p>						

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	建設部 土木課																																																																							
主要施策	(4) 災害等に強いまちづくり			款	7	土木費																																																																						
施策の内容	5 災害防止対策の推進			項	3	河川費																																																																						
事業名称	排水路等整備事業			目	2	河川管理費																																																																						
				決算書	P118	新規・継続の別	継続																																																																					
決算額	財源内訳					(参考)																																																																						
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																																																																						
19,716,876					19,716,876	37,536,852																																																																						
事業の概要	集落内の小規模で老朽化した排水路の整備や排水路未整備地区の解消を図り、生活環境の整備を行う。																																																																											
	<p>【事業費内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>・工事請負費</td> <td>15,989,376 円</td> <td>・委託料</td> <td>3,727,500 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(本渡) 食場地区</td> <td>2,302,671 円</td> <td>(本渡) 食場地区排水路整備測量設計業務委託</td> <td></td> <td>430,500 円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(本渡) 平床地区</td> <td>2,294,662 円</td> <td>(本渡) 食場地区排水路地積測量図作成業務委託</td> <td></td> <td>126,000 円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(有明) 大久保地区外2</td> <td>2,212,196 円</td> <td>(牛深) 鬼塚地区排水路整備測量設計業務委託</td> <td></td> <td>2,152,500 円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(御所浦) 外平地区</td> <td>2,919,000 円</td> <td>(有明) 上地区排水路整備測量設計業務委託</td> <td></td> <td>462,000 円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(栖本) 梅津地区</td> <td>2,194,500 円</td> <td>(御所浦) 外平地区排水路整備測量設計業務委託</td> <td></td> <td>556,500 円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(新和) 木場地区</td> <td>995,097 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(五和) 大島地区</td> <td>1,312,500 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(河浦) 路木地区</td> <td>572,250 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(河浦) 上平地区</td> <td>1,186,500 円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>							・工事請負費	15,989,376 円	・委託料	3,727,500 円				(本渡) 食場地区	2,302,671 円	(本渡) 食場地区排水路整備測量設計業務委託		430,500 円			(本渡) 平床地区	2,294,662 円	(本渡) 食場地区排水路地積測量図作成業務委託		126,000 円			(有明) 大久保地区外2	2,212,196 円	(牛深) 鬼塚地区排水路整備測量設計業務委託		2,152,500 円			(御所浦) 外平地区	2,919,000 円	(有明) 上地区排水路整備測量設計業務委託		462,000 円			(栖本) 梅津地区	2,194,500 円	(御所浦) 外平地区排水路整備測量設計業務委託		556,500 円			(新和) 木場地区	995,097 円						(五和) 大島地区	1,312,500 円						(河浦) 路木地区	572,250 円						(河浦) 上平地区	1,186,500 円				
・工事請負費	15,989,376 円	・委託料	3,727,500 円																																																																									
(本渡) 食場地区	2,302,671 円	(本渡) 食場地区排水路整備測量設計業務委託		430,500 円																																																																								
(本渡) 平床地区	2,294,662 円	(本渡) 食場地区排水路地積測量図作成業務委託		126,000 円																																																																								
(有明) 大久保地区外2	2,212,196 円	(牛深) 鬼塚地区排水路整備測量設計業務委託		2,152,500 円																																																																								
(御所浦) 外平地区	2,919,000 円	(有明) 上地区排水路整備測量設計業務委託		462,000 円																																																																								
(栖本) 梅津地区	2,194,500 円	(御所浦) 外平地区排水路整備測量設計業務委託		556,500 円																																																																								
(新和) 木場地区	995,097 円																																																																											
(五和) 大島地区	1,312,500 円																																																																											
(河浦) 路木地区	572,250 円																																																																											
(河浦) 上平地区	1,186,500 円																																																																											
事業の成果	集落内の小規模で老朽化が進んだ排水路の整備及び未整備地区の解消を図ることによって、浸水の被害を防止すると共に、生活環境の改善を図ることができた。																																																																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">各地域の整備延長</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>本渡</td> <td>25.00 m</td> </tr> <tr> <td>有明</td> <td>100.50 m</td> </tr> <tr> <td>御所浦</td> <td>56.07 m</td> </tr> <tr> <td>栖本</td> <td>18.80 m</td> </tr> <tr> <td>新和</td> <td>12.70 m</td> </tr> <tr> <td>五和</td> <td>81.00 m</td> </tr> <tr> <td>河浦</td> <td>68.60 m</td> </tr> </tbody> </table>							各地域の整備延長		本渡	25.00 m	有明	100.50 m	御所浦	56.07 m	栖本	18.80 m	新和	12.70 m	五和	81.00 m	河浦	68.60 m																																																					
各地域の整備延長																																																																												
本渡	25.00 m																																																																											
有明	100.50 m																																																																											
御所浦	56.07 m																																																																											
栖本	18.80 m																																																																											
新和	12.70 m																																																																											
五和	81.00 m																																																																											
河浦	68.60 m																																																																											

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり	所属	建設部 土木課																										
主要施策	(4) 災害等に強いまちづくり	款	7	土木費																									
施策の内容	5 災害防止対策の推進	項	3	河川費																									
事業名称	単独河川整備事業	目	3	河川改良費																									
		決算書	P118 ~ P119	新規・継続の別	継続																								
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																							
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																								
12,919,185					12,919,185	35,719,636																							
事業の概要	河川護岸の崩壊等に伴う、周辺民家及び道路や農地への浸水による災害防止を図る。																												
	<p>【事業費内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>・工事請負費</td> <td>11,512,185 円</td> <td>・委託料</td> <td>1,407,000 円</td> </tr> <tr> <td>(牛深) 丸山川</td> <td>1,428,000 円</td> <td>(本渡) 町山口川測量設計業務委託</td> <td>462,000 円</td> </tr> <tr> <td>(有明) 東迫川</td> <td>2,247,000 円</td> <td>(新和) 小平川測量設計業務委託</td> <td>945,000 円</td> </tr> <tr> <td>(新和) 切越川</td> <td>3,994,185 円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(天草) 小田床川</td> <td>1,995,000 円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(河浦) 西河内川</td> <td>1,848,000 円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>						・工事請負費	11,512,185 円	・委託料	1,407,000 円	(牛深) 丸山川	1,428,000 円	(本渡) 町山口川測量設計業務委託	462,000 円	(有明) 東迫川	2,247,000 円	(新和) 小平川測量設計業務委託	945,000 円	(新和) 切越川	3,994,185 円			(天草) 小田床川	1,995,000 円			(河浦) 西河内川	1,848,000 円	
・工事請負費	11,512,185 円	・委託料	1,407,000 円																										
(牛深) 丸山川	1,428,000 円	(本渡) 町山口川測量設計業務委託	462,000 円																										
(有明) 東迫川	2,247,000 円	(新和) 小平川測量設計業務委託	945,000 円																										
(新和) 切越川	3,994,185 円																												
(天草) 小田床川	1,995,000 円																												
(河浦) 西河内川	1,848,000 円																												
事業の成果	護岸改良を行い、河川の断面不足による流水の滞留や氾濫を防止し、隣接する道路や住宅等の保全を図ることができた。																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">各地域の整備延長</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>牛深</td> <td>13.0 m</td> </tr> <tr> <td>有明</td> <td>26.2 m</td> </tr> <tr> <td>新和</td> <td>42.9 m</td> </tr> <tr> <td>天草</td> <td>15.0 m</td> </tr> <tr> <td>河浦</td> <td>13.0 m</td> </tr> </tbody> </table>						各地域の整備延長		牛深	13.0 m	有明	26.2 m	新和	42.9 m	天草	15.0 m	河浦	13.0 m											
各地域の整備延長																													
牛深	13.0 m																												
有明	26.2 m																												
新和	42.9 m																												
天草	15.0 m																												
河浦	13.0 m																												

(単位：円)

施策の柱	V 機能的な社会基盤づくり			所属	建設部 建設総務課																	
主要施策	(3) 港湾・空港の機能充実			款	7	土木費																
施策の内容	1 港湾の整備			項	4	港湾費																
事業名称	みなとまちづくり推進事業			目	1	港湾管理費																
				決算書	P119 ～ P120		新規・継続の別	継続														
決算額	財源内訳					(参考)																
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																
3,889,813					3,889,813	6,708,416																
事業の概要	<p>幹線道路や新幹線全線開業・まぐる養殖事業など人や物流などの発展的要素を活かすため、天草市の海の玄関口である本渡港及び牛深港を核としたみなとまちづくりを推進し、港とその周辺地域の賑いを創造する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>・負担金補助及び交付金</td> <td>3,000,000 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>牛深みなとオアシス関連イベント補助金</td> <td></td> <td>3,000,000 円</td> </tr> <tr> <td>・委託料</td> <td>889,813 円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>本渡みなとまちづくり推進事業業務委託</td> <td></td> <td>790,588 円</td> </tr> <tr> <td>うしぶか海の駅旗製作業務委託</td> <td></td> <td>99,225 円</td> </tr> </table>							・負担金補助及び交付金	3,000,000 円		牛深みなとオアシス関連イベント補助金		3,000,000 円	・委託料	889,813 円		本渡みなとまちづくり推進事業業務委託		790,588 円	うしぶか海の駅旗製作業務委託		99,225 円
・負担金補助及び交付金	3,000,000 円																					
牛深みなとオアシス関連イベント補助金		3,000,000 円																				
・委託料	889,813 円																					
本渡みなとまちづくり推進事業業務委託		790,588 円																				
うしぶか海の駅旗製作業務委託		99,225 円																				
事業の成果	<p>【牛深地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「うしぶか海の駅」として認定申請を行い、地域の情報発信や地域の特徴を活かした交流人口の増加を図った。海の駅認定へ向け、フラッグを製作した。 みなとオアシス関連イベントを実施し、地元の食材を使った料理を提供し、多くの来場者に牛深の「食」をPRした。 <p>【本渡地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本渡みなとまちづくり協議会を設立、4回の協議会を開催し、まちづくり構想、事業等について協議した。 「天草食の祭典」の運営に協力し、写真展（港町のあゆみ）を実施した。 																					

(単位：円)

施策の柱	V 機能的な社会基盤づくり			所属	建設部 土木課																												
主要施策	(3) 港湾・空港の機能充実			款	7	土木費																											
施策の内容	1 港湾の整備			項	4	港湾費																											
事業名称	倉岳・御所浦間みなと振興交流事業			目	2	港湾建設費																											
				決算書	P120	新規・継続の別	継続																										
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																											
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																												
12,261,386	4,510,000				7,751,386	203,559,249																											
事業の概要	<p>倉岳・御所浦地域は、「恐竜の島」と呼ばれる御所浦島では貴重な恐竜の化石が発掘され、棚底港所在地の倉岳地区には特産品の「しもん芋」があるなど、個性的な観光資源や特産品を持ち合わせた地域である。この個性的な資源等を活かし、修学旅行生や観光客をより多く誘致するため、棚底港湾施設の整備を行う。</p> <p>【事業費内訳】</p> <table border="0" style="width:100%"> <tr> <td>・工事請負費</td> <td style="text-align:right">11,896,254 円</td> <td>・事務費</td> <td style="text-align:right">365,132 円</td> </tr> <tr> <td> 棚底港緑地整備工事</td> <td style="text-align:right">7,244,754 円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 棚底港情報提供施設整備工事</td> <td style="text-align:right">4,651,500 円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>							・工事請負費	11,896,254 円	・事務費	365,132 円	棚底港緑地整備工事	7,244,754 円			棚底港情報提供施設整備工事	4,651,500 円																
・工事請負費	11,896,254 円	・事務費	365,132 円																														
棚底港緑地整備工事	7,244,754 円																																
棚底港情報提供施設整備工事	4,651,500 円																																
事業の成果	<p>緑地や標識・案内板の整備により利便性の向上が図られたとともに、観光・地域振興策として魅力ある港湾空間を整備することができた。</p> <p>倉岳・御所浦間みなと振興交流事業（事業期間 平成20年度～24年度）</p> <table border="1" style="width:100%"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>総事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助対象事業費</td> <td>10,000千円</td> <td>53,000千円</td> <td>164,019千円</td> <td>116,363千円</td> <td>11,045千円</td> <td rowspan="3" style="text-align:center">354,427千円</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>(委託) 基本計画書作成 地質調査</td> <td>(工事) 臨港道路整備 駐車場整備 (委託) 調査・測量設計</td> <td>(工事) 栈橋製作 緑地整備 待合所改修 公衆トイレ (委託) トイレ新設設計</td> <td>(工事) 栈橋整備 情報提供施設整備</td> <td>(工事) 緑地整備 情報提供施設整備</td> </tr> <tr> <td>進捗率</td> <td>3%</td> <td>18%</td> <td>64%</td> <td>97%</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>							年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	総事業費	補助対象事業費	10,000千円	53,000千円	164,019千円	116,363千円	11,045千円	354,427千円	内容	(委託) 基本計画書作成 地質調査	(工事) 臨港道路整備 駐車場整備 (委託) 調査・測量設計	(工事) 栈橋製作 緑地整備 待合所改修 公衆トイレ (委託) トイレ新設設計	(工事) 栈橋整備 情報提供施設整備	(工事) 緑地整備 情報提供施設整備	進捗率	3%	18%	64%	97%	100%
年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	総事業費																											
補助対象事業費	10,000千円	53,000千円	164,019千円	116,363千円	11,045千円	354,427千円																											
内容	(委託) 基本計画書作成 地質調査	(工事) 臨港道路整備 駐車場整備 (委託) 調査・測量設計	(工事) 栈橋製作 緑地整備 待合所改修 公衆トイレ (委託) トイレ新設設計	(工事) 栈橋整備 情報提供施設整備	(工事) 緑地整備 情報提供施設整備																												
進捗率	3%	18%	64%	97%	100%																												

(単位：円)

施策の柱	V 機能的な社会基盤づくり			所属	建設部 土木課										
主要施策	(3) 港湾・空港の機能充実			款	7	土木費									
施策の内容	1 港湾の整備			項	4	港湾費									
事業名称	港湾改修単独事業			目	2	港湾建設費									
				決算書	P120		新規・継続の別	継続							
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額									
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源										
29,966,897					29,966,897	18,084,506									
事業の概要	<p>港湾海岸の整備及び管理を行うことにより、災害防止及び港湾利用者の安全の確保と利便性の向上を図る。</p> <p>【事業費内訳】</p> <table style="width:100%; border:none;"> <tr> <td style="width:50%; border:none;"> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 <u>2,724,750 円</u> <li style="padding-left:20px;">天草港（中田港区）海岸保全施設測量設計業務委託 2,310,000 円 <li style="padding-left:20px;">天草港（中田港区）護岸改修事業建物事前調査委託 414,750 円 </td> <td style="width:50%; border:none; vertical-align:top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・家屋等補償費 <u>3件 7,119,622 円</u> </td> </tr> <tr> <td style="border:none;"> <ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 <u>20,122,525 円</u> <li style="padding-left:20px;">（倉岳）棚底曙海岸線改良工事 3,229,728 円 <li style="padding-left:20px;">（新和）天草港（中田港区）護岸改修工事 12,115,969 円 <li style="padding-left:20px;">（河浦）一町田港護岸補修工事 4,776,828 円 </td> <td style="border:none;"></td> </tr> </table>							<ul style="list-style-type: none"> ・委託料 <u>2,724,750 円</u> <li style="padding-left:20px;">天草港（中田港区）海岸保全施設測量設計業務委託 2,310,000 円 <li style="padding-left:20px;">天草港（中田港区）護岸改修事業建物事前調査委託 414,750 円 	<ul style="list-style-type: none"> ・家屋等補償費 <u>3件 7,119,622 円</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 <u>20,122,525 円</u> <li style="padding-left:20px;">（倉岳）棚底曙海岸線改良工事 3,229,728 円 <li style="padding-left:20px;">（新和）天草港（中田港区）護岸改修工事 12,115,969 円 <li style="padding-left:20px;">（河浦）一町田港護岸補修工事 4,776,828 円 					
<ul style="list-style-type: none"> ・委託料 <u>2,724,750 円</u> <li style="padding-left:20px;">天草港（中田港区）海岸保全施設測量設計業務委託 2,310,000 円 <li style="padding-left:20px;">天草港（中田港区）護岸改修事業建物事前調査委託 414,750 円 	<ul style="list-style-type: none"> ・家屋等補償費 <u>3件 7,119,622 円</u> 														
<ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 <u>20,122,525 円</u> <li style="padding-left:20px;">（倉岳）棚底曙海岸線改良工事 3,229,728 円 <li style="padding-left:20px;">（新和）天草港（中田港区）護岸改修工事 12,115,969 円 <li style="padding-left:20px;">（河浦）一町田港護岸補修工事 4,776,828 円 															
事業の成果	<p>港湾海岸の整備を行うことにより、災害防止及び港湾利用者の安全の確保と利便性の向上を図ることができた。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="2">各地域の整備延長</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>倉岳</td> <td>64.0 m</td> </tr> <tr> <td>新和</td> <td>19.5 m</td> </tr> <tr> <td>河浦</td> <td>20.0 m</td> </tr> </tbody> </table>							各地域の整備延長		倉岳	64.0 m	新和	19.5 m	河浦	20.0 m
各地域の整備延長															
倉岳	64.0 m														
新和	19.5 m														
河浦	20.0 m														

(単位：円)

施策の柱	VI 環境と共生のまちづくり			所属	建設部 都市計画課																						
主要施策	(3) 景観形成の推進			款	7	土木費																					
施策の内容	1 地域景観の形成			項	5	都市計画費																					
事業名称	天草花咲プロジェクト事業			目	1	都市計画総務費																					
				決算書	P120 ～ P122		新規・継続の別	継続																			
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																					
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																						
5,055,855					5,055,855	3,951,545																					
事業の概要	<p>まちの景観を高めることにより、人々の心に潤いを与え、美化に対する意識の高揚を図るとともに、天草の特色ある美しい街路景観を醸し出し、景観からの島づくりの一翼を担うことを目的とする。</p> <p>①モデルとなるようなシンボル花壇を公園等に設置し、市内全域に花壇の設置を促進。 ②家庭や職場などの花壇をオープンガーデンとして登録・公開の促進。 ③普及・啓発を促進するために必要な花苗等の供給体制を確立。 ④創意工夫をこらした花壇や花いっぱいの景観の写真等のコンクールの開催。 ⑤専門の講師を招き、家庭の花づくり実演会を開催。 ⑥花マップを作成し、花の分布・開花時期・オープンガーデン情報等をホームページ等で紹介。 ⑦景観の届出時に、花や緑を取り組んだ景観形成に向けての助言・指導。</p> <p>【事業費内訳】</p> <p>・委託料 2,449,430円 ・需用費 1,981,620円 ・その他事務費 624,805円</p>																										
事業の成果	<p>花咲プロジェクトによるシンボル花壇の設置、花苗等の配布や花づくり実演会を開催したことにより、家庭や職場等における花いっぱい運動を啓発、推進することができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>事業内容 (H24)</th> <th>事業内容 (H23)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①シンボル花壇の設置・維持管理</td> <td>西の久保公園入口、天草空港入口付近、広瀬地区の3箇所</td> <td>西の久保公園入口、天草空港入口付近、広瀬地区の3箇所</td> </tr> <tr> <td>②オープンガーデンの登録</td> <td>9件</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">③花苗等の配布</td> <td>第1回目実施(11月)：個人263、団体107、学校96 配布種類 花苗等15,689本、花種1,809袋、球根5,720球</td> <td>第1回目実施(11月)：個人230、団体61、学校91 配布種類 花苗等7,125本、花種1,809袋</td> </tr> <tr> <td>第2回目実施(3月)：個人141、団体114、学校72 配布種類 花苗等15,569本、花種2,859袋</td> <td>第2回目実施(3月)：個人278、団体75、学校93 配布種類 花苗等8,420本、花種2,650袋</td> </tr> <tr> <td>④花づくり実演会</td> <td>講師 玉崎弘志氏、6月実施、50人参加</td> <td>講師 大出英子氏、10月実施、120人参加</td> </tr> <tr> <td>⑤花マップ</td> <td>天草市内の四季折々の花の名所紹介・花イベント情報等を掲載した花マップ作成。花マップをホームページに公開し情報発信</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>							項目	事業内容 (H24)	事業内容 (H23)	①シンボル花壇の設置・維持管理	西の久保公園入口、天草空港入口付近、広瀬地区の3箇所	西の久保公園入口、天草空港入口付近、広瀬地区の3箇所	②オープンガーデンの登録	9件	7件	③花苗等の配布	第1回目実施(11月)：個人263、団体107、学校96 配布種類 花苗等15,689本、花種1,809袋、球根5,720球	第1回目実施(11月)：個人230、団体61、学校91 配布種類 花苗等7,125本、花種1,809袋	第2回目実施(3月)：個人141、団体114、学校72 配布種類 花苗等15,569本、花種2,859袋	第2回目実施(3月)：個人278、団体75、学校93 配布種類 花苗等8,420本、花種2,650袋	④花づくり実演会	講師 玉崎弘志氏、6月実施、50人参加	講師 大出英子氏、10月実施、120人参加	⑤花マップ	天草市内の四季折々の花の名所紹介・花イベント情報等を掲載した花マップ作成。花マップをホームページに公開し情報発信	-
項目	事業内容 (H24)	事業内容 (H23)																									
①シンボル花壇の設置・維持管理	西の久保公園入口、天草空港入口付近、広瀬地区の3箇所	西の久保公園入口、天草空港入口付近、広瀬地区の3箇所																									
②オープンガーデンの登録	9件	7件																									
③花苗等の配布	第1回目実施(11月)：個人263、団体107、学校96 配布種類 花苗等15,689本、花種1,809袋、球根5,720球	第1回目実施(11月)：個人230、団体61、学校91 配布種類 花苗等7,125本、花種1,809袋																									
	第2回目実施(3月)：個人141、団体114、学校72 配布種類 花苗等15,569本、花種2,859袋	第2回目実施(3月)：個人278、団体75、学校93 配布種類 花苗等8,420本、花種2,650袋																									
④花づくり実演会	講師 玉崎弘志氏、6月実施、50人参加	講師 大出英子氏、10月実施、120人参加																									
⑤花マップ	天草市内の四季折々の花の名所紹介・花イベント情報等を掲載した花マップ作成。花マップをホームページに公開し情報発信	-																									

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり	所属	建設部 都市計画課																	
主要施策	(1) 人にやさしいまちづくり	款	7	土木費																
施策の内容	10 市街地の形成	項	5	都市計画費																
事業名称	都市計画マスタープラン策定事業	目	1	都市計画総務費																
		決算書	P120 ～ P122		新規・継続の別	継続														
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額														
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源															
7,149,462					7,149,462	7,350,000														
事業の概要	<p>都市の具体的な将来ビジョンを確立し、地域の整備課題に応じた整備方針、都市生活、経済活動等を支える施設の整備などの総合的な計画を策定する。</p> <p>①都市計画マスタープラン策定審議会を3回実施 ②まちづくりワークショップを本渡・牛深地区各3回実施 ③整備効果検討及び交通量調査（太田町水の平線） ④天草市都市計画マスタープラン策定</p> <p>【事業費内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>・委託料</td> <td>6,719,894円</td> <td>・事務経費</td> <td>429,568円（報酬・旅費・需用費・役務費）</td> </tr> <tr> <td>天草市都市計画マスタープラン策定業務委託</td> <td>5,320,000円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>整備効果検討及び交通量調査業務委託</td> <td>1,399,894円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>						・委託料	6,719,894円	・事務経費	429,568円（報酬・旅費・需用費・役務費）	天草市都市計画マスタープラン策定業務委託	5,320,000円			整備効果検討及び交通量調査業務委託	1,399,894円				
・委託料	6,719,894円	・事務経費	429,568円（報酬・旅費・需用費・役務費）																	
天草市都市計画マスタープラン策定業務委託	5,320,000円																			
整備効果検討及び交通量調査業務委託	1,399,894円																			
事業の成果	<p>平成24年度は、住民意向調査や都市計画基礎調査などを基に資料を分析し、都市計画マスタープラン策定審議会において策定に向けて論議を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業期間</th> <th>年度</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">平成22年度 ～ 平成25年度</td> <td>平成22年度</td> <td>住民意向調査</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>都市計画基礎調査</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">平成24年度</td> <td>天草市都市計画マスタープラン策定審議会</td> </tr> <tr> <td>整備効果検討及び交通量調査業務委託</td> </tr> <tr> <td>天草市都市計画マスタープラン策定業務委託</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>天草市都市計画マスタープラン策定業務委託</td> </tr> </tbody> </table>						事業期間	年度	事業内容	平成22年度 ～ 平成25年度	平成22年度	住民意向調査	平成23年度	都市計画基礎調査	平成24年度	天草市都市計画マスタープラン策定審議会	整備効果検討及び交通量調査業務委託	天草市都市計画マスタープラン策定業務委託	平成25年度	天草市都市計画マスタープラン策定業務委託
事業期間	年度	事業内容																		
平成22年度 ～ 平成25年度	平成22年度	住民意向調査																		
	平成23年度	都市計画基礎調査																		
	平成24年度	天草市都市計画マスタープラン策定審議会																		
		整備効果検討及び交通量調査業務委託																		
		天草市都市計画マスタープラン策定業務委託																		
平成25年度	天草市都市計画マスタープラン策定業務委託																			

(単位：円)

施策の柱	Ⅱ 魅力ある観光地づくり			所属	建設部 都市計画課								
主要施策	(1) 観光振興			款	7	土木費							
施策の内容	2 観光拠点の整備			項	5	都市計画費							
事業名称	はまぼう群生地整備事業			目	1	都市計画総務費							
				決算書	P120 ～ P122		新規・継続の別	新規					
決算額	財源内訳						(参考) 前年度決算額						
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源								
19,998,167					19,998,167								
事業の概要	<p>市の花である「はまぼう」の群生地を整備することによって美しい景観を保つとともに、交流人口の増加や地域の活性化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成24年度 駐車場整備 1,901㎡ トイレ整備 1棟 <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> 工事請負費 17,349,017円 (園内基盤整備10,986,017円、トイレ建築4,462,500円、トイレ設備1,900,500円 計3件) 委託料 2,649,150円 (園内整備設計2件 2,428,650円、便所設計1件 220,500円 計3件) 												
事業の成果	<p>平成24年度は駐車場整備（基盤整備）及びトイレ整備を実施したことで、他の観光施設との連携や大型バスでの観光客誘致が可能となった。市の花「はまぼう」の更なるPR効果が見込める。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>事業年度</th> <th>事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>駐車場整備 1,901㎡ トイレ整備 1棟</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>木道及び階段整備 38m 情報板及び案内板等整備 5箇所 緑地整備 1,400㎡</td> </tr> </tbody> </table>							事業年度	事業内容	平成24年度	駐車場整備 1,901㎡ トイレ整備 1棟	平成25年度	木道及び階段整備 38m 情報板及び案内板等整備 5箇所 緑地整備 1,400㎡
事業年度	事業内容												
平成24年度	駐車場整備 1,901㎡ トイレ整備 1棟												
平成25年度	木道及び階段整備 38m 情報板及び案内板等整備 5箇所 緑地整備 1,400㎡												

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	建設部 都市計画課		
主要施策	(1) 人にやさしいまっづくり			款	7	土木費	
施策の内容	9 公園・緑地の整備			項	5	都市計画費	
事業名称	都市公園安全・安心対策緊急総合支援事業			目	5	公園建設費	
				決算書	P123		新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
14,648,305	7,000,000		6,600,000		1,048,305	9,902,592	
事業の概要	<p>都市公園において、老朽化した遊具施設等の更新やトイレのバリアフリー化を行い、施設の安全性を確保するとともに、公園利用者の利便性の向上を図る。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 13,056,455円 (茂串公園2件 9,996,000円、川原公園1件 3,060,455円) ・委託料 960,750円 (川原公園外(3公園分)1件420,000円、茂串公園1件278,250円、太田公園1件262,500円) ・その他事務費 631,100円 						
事業の成果	平成24年度は、茂串公園の便所のバリアフリー化設計及び改築工事、太田公園のバリアフリー化設計委託、川原公園・古川公園・今釜新町公園の測量設計委託、川原公園の遊具更新を実施し、利用者の利便性及び安全性の向上が図られた。						
	事業期間	年度	事業内容				
	平成21年度 ～ 平成25年度	平成21年度	須口公園・長手公園・天附公園のトイレのバリアフリー化、本渡モデル遊園地の遊具撤去				
		平成22年度	本渡モデル遊園地のトイレのバリアフリー化、本渡モデル遊園地・桜町・港町・浜田公園の遊具更新、うしぶか公園テニスコート改修				
		平成23年度	うしぶか公園・緑公園の遊具更新				
		平成24年度	茂串公園のトイレのバリアフリー化、川原公園の遊具更新、太田公園のバリアフリー化設計委託、川原公園・古川公園・今釜新町公園の測量設計委託				
平成25年度		中央公園・太田公園のトイレのバリアフリー化					

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	建設部 建設総務課																										
主要施策	(1) 人にやさしいまちづくり			款	7	土木費																									
施策の内容	5 公営住宅の整備			項	7	住宅費																									
事業名称	市営住宅営繕事業			目	1	住宅管理費																									
				決算書	P124 ～ P126		新規・継続の別	継続																							
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																									
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																										
10,158,750					10,158,750	3,727,500																									
事業の概要	<p>市営住宅の良好な住環境を維持するため必要な営繕工事を実施する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>・工事請負費</td> <td>9,896,250円</td> <td>・委託料</td> <td>262,500円</td> </tr> <tr> <td>・新久玉団地内部改修工事</td> <td>3,748,500円</td> <td>・工事設計委託料</td> <td>262,500円</td> </tr> <tr> <td>・棚底第1団地屋外環境整備工事</td> <td>2,231,250円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・二江沖の原団地給水管改修工事</td> <td>2,142,000円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・住宅解体工事(1棟2戸)</td> <td>1,071,000円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・渡ノ浦一般住宅排水管敷設工事</td> <td>703,500円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>							・工事請負費	9,896,250円	・委託料	262,500円	・新久玉団地内部改修工事	3,748,500円	・工事設計委託料	262,500円	・棚底第1団地屋外環境整備工事	2,231,250円			・二江沖の原団地給水管改修工事	2,142,000円			・住宅解体工事(1棟2戸)	1,071,000円			・渡ノ浦一般住宅排水管敷設工事	703,500円		
・工事請負費	9,896,250円	・委託料	262,500円																												
・新久玉団地内部改修工事	3,748,500円	・工事設計委託料	262,500円																												
・棚底第1団地屋外環境整備工事	2,231,250円																														
・二江沖の原団地給水管改修工事	2,142,000円																														
・住宅解体工事(1棟2戸)	1,071,000円																														
・渡ノ浦一般住宅排水管敷設工事	703,500円																														
事業の成果	<p>必要な営繕工事を実施することにより、安心安全な住環境を維持する。</p> <p>※3年間の市営住宅営繕事業決算状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設計委託費</td> <td></td> <td></td> <td>1件 262,500</td> </tr> <tr> <td>営繕工事費</td> <td>1件 4,252,500</td> <td>2件 3,727,500</td> <td>4件 8,825,250</td> </tr> <tr> <td>解体工事費</td> <td>3棟4戸 2,640,750</td> <td></td> <td>1棟2戸 1,071,000</td> </tr> <tr> <td>決算額合計</td> <td>6,893,250</td> <td>3,727,500</td> <td>10,158,750</td> </tr> </tbody> </table>								平成22年度	平成23年度	平成24年度	設計委託費			1件 262,500	営繕工事費	1件 4,252,500	2件 3,727,500	4件 8,825,250	解体工事費	3棟4戸 2,640,750		1棟2戸 1,071,000	決算額合計	6,893,250	3,727,500	10,158,750				
	平成22年度	平成23年度	平成24年度																												
設計委託費			1件 262,500																												
営繕工事費	1件 4,252,500	2件 3,727,500	4件 8,825,250																												
解体工事費	3棟4戸 2,640,750		1棟2戸 1,071,000																												
決算額合計	6,893,250	3,727,500	10,158,750																												

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	建設部 建設総務課																						
主要施策	(1) 人にやさしいまちづくり			款	7	土木費																					
施策の内容	5 公営住宅の整備			項	7	住宅費																					
事業名称	市営住宅ストック総合改善事業			目	2	住宅建設費																					
				決算書	P126	新規・継続の別	継続																				
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																					
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																						
56,941,336	23,584,000				33,357,336	94,773,203																					
事業の概要	<p>天草市公営住宅等長寿命化計画に基づき、市営住宅の良好な住環境の維持保全及び安全確保のための改修を行い、建物の長寿命化を図る。</p> <p>【事業費内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>・工事請負費</td> <td>54,271,633円</td> <td>・委託料</td> <td>1,711,500円</td> </tr> <tr> <td>・新久玉団地改修工事</td> <td>46,533,133円</td> <td>・一町田団地ほか外壁劣化等調査設計業務委託</td> <td>1,711,500円</td> </tr> <tr> <td colspan="4">(屋外環境整備工事、自転車置場改築工事、電気設備改修工事、外壁ほか改修工事、受水槽ほか解体工事、集会所ほか改修工事)</td> </tr> <tr> <td>・浜田尻団地1・2号棟物置改修工事</td> <td>4,588,500円</td> <td>・事務経費</td> <td>958,203円</td> </tr> <tr> <td>・今釜団地自転車置場改築工事</td> <td>3,150,000円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>							・工事請負費	54,271,633円	・委託料	1,711,500円	・新久玉団地改修工事	46,533,133円	・一町田団地ほか外壁劣化等調査設計業務委託	1,711,500円	(屋外環境整備工事、自転車置場改築工事、電気設備改修工事、外壁ほか改修工事、受水槽ほか解体工事、集会所ほか改修工事)				・浜田尻団地1・2号棟物置改修工事	4,588,500円	・事務経費	958,203円	・今釜団地自転車置場改築工事	3,150,000円		
・工事請負費	54,271,633円	・委託料	1,711,500円																								
・新久玉団地改修工事	46,533,133円	・一町田団地ほか外壁劣化等調査設計業務委託	1,711,500円																								
(屋外環境整備工事、自転車置場改築工事、電気設備改修工事、外壁ほか改修工事、受水槽ほか解体工事、集会所ほか改修工事)																											
・浜田尻団地1・2号棟物置改修工事	4,588,500円	・事務経費	958,203円																								
・今釜団地自転車置場改築工事	3,150,000円																										
事業の成果	<p>計画的な改修等を行うことにより、長期にわたり安心安全な住居を確保する。</p> <p>※3年間の市営住宅ストック総合改善事業決算状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設計委託費</td> <td>4件 2,858,100</td> <td>3件 3,129,000</td> <td>1件 1,711,500</td> </tr> <tr> <td>改修等工事費</td> <td>13件 81,269,834</td> <td>12件 90,548,140</td> <td>8件 54,271,633</td> </tr> <tr> <td>事務経費</td> <td>2,206,258</td> <td>1,096,063</td> <td>958,203</td> </tr> <tr> <td>決算額合計</td> <td>86,334,192</td> <td>94,773,203</td> <td>56,941,336</td> </tr> </tbody> </table>								平成22年度	平成23年度	平成24年度	設計委託費	4件 2,858,100	3件 3,129,000	1件 1,711,500	改修等工事費	13件 81,269,834	12件 90,548,140	8件 54,271,633	事務経費	2,206,258	1,096,063	958,203	決算額合計	86,334,192	94,773,203	56,941,336
	平成22年度	平成23年度	平成24年度																								
設計委託費	4件 2,858,100	3件 3,129,000	1件 1,711,500																								
改修等工事費	13件 81,269,834	12件 90,548,140	8件 54,271,633																								
事務経費	2,206,258	1,096,063	958,203																								
決算額合計	86,334,192	94,773,203	56,941,336																								

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり	所属	総務部 防災危機管理課			
主要施策	(4) 災害等に強いまちづくり	款	8	消防費		
施策の内容	3 防災体制等の整備	項	1	消防費		
事業名称	天草広域連合負担金（消防費）	目	1	常備消防費		
		決算書	P127	新規・継続の別	継続	
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
1,409,796,000			102,000,000		1,307,796,000	1,563,152,000
事業の概要	<p>市民の生命、財産を火災等の災害から守るとともに、公共の福祉の増進を図るため、天草広域連合の消防関連事業に対して負担金を支出する。消防本部、中央消防署庁舎については、現在本渡町広瀬に建設中。また、現在使用している消防救急アナログ無線の使用期限が、平成28年5月31日までとされたことを受け、期限までにデジタル無線への移行が必要となっているため、県下消防本部共同で作成した消防救急デジタル無線の基本設計に基づき、実施設計を行った。</p> <p>(参考) 2市1町の消防費負担金合計 2,086,090,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天草広域連合負担金(常備消防費) 1,297,023,000円 (天草市負担分) ・ " (消防庁舎等建設) 104,108,000円 (天草市負担分) ・ " (消防救急無線デジタル化導入事業) 8,665,000円 (天草市負担分) <p style="text-align: right;">合計 1,409,796,000円</p>					
事業の成果	<p>消防本部、中央消防署庁舎については、平成26年3月の完成を目指して、工事着手がなされているところである。庁舎等の完成で消防体制及び救急救助並びに消防通信体制の充実強化が図られる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■平成24年度における天草管内の火災救急件数 <ul style="list-style-type: none"> ・火災件数 23件 (前年度78件) (内訳：枯れ草等その他火災10件、建物火災10件、林野火災1件、車両火災1件、船舶火災1件) ・救急件数 3,977件 (前年度5,694件) ■消防本部、中央消防署庁舎建設スケジュール (予定) <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年3月～平成26年3月 新庁舎建設工事 ・平成26年4月～平成26年7月 現庁舎解体工事 ■消防救急無線整備スケジュール 平成25年4月～平成28年3月 					

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	総務部 防災危機管理課																																												
主要施策	(4) 災害等に強いまちづくり			款	8	消防費																																											
施策の内容	1 消防施設の整備			項	1	消防費																																											
事業名称	防火水槽整備事業			目	3	消防施設費																																											
				決算書	P128 ～ P129		新規・継続の別	継続																																									
決算額	財源内訳						(参考)																																										
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																																											
28,417,836			27,500,000		917,836	32,120,982																																											
事業の概要	<p>火災発生時の水利確保の目的として天草市消防水利計画に基づき、消火栓の設置と併せて、消防水利整備の遅れている地区から、用地等の条件が整い次第順次整備を行う。</p> <p>*設置基準：半径140m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新設工事 6基（本渡、牛深、倉岳、栖本、天草、河浦） 23,845,086円 ・改修工事 1件（牛深） 4,095,000円 ・設計業務委託 477,750円 																																																
事業の成果	<p>火災発生の際の水利確保により、迅速な消火活動が図られた。</p> <p>■防火水槽整備実績及び計画（平成24年度末設置数 1,031箇所）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成18年度</th> <th>平成19年度</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>計</th> <th>今後5年間の予定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新設</td> <td>2基</td> <td>3基</td> <td>3基</td> <td>7基</td> <td>9基</td> <td>7基</td> <td>6基</td> <td>37基</td> <td>29基</td> </tr> <tr> <td>撤去</td> <td></td> <td></td> <td>1基</td> <td>2基</td> <td>1基</td> <td>1基</td> <td></td> <td>5基</td> <td>1基</td> </tr> <tr> <td>改修</td> <td>5基</td> <td></td> <td></td> <td>3基</td> <td></td> <td>3基</td> <td>1基</td> <td>12基</td> <td>10基</td> </tr> </tbody> </table>										平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	計	今後5年間の予定	新設	2基	3基	3基	7基	9基	7基	6基	37基	29基	撤去			1基	2基	1基	1基		5基	1基	改修	5基			3基		3基	1基	12基	10基
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	計	今後5年間の予定																																								
新設	2基	3基	3基	7基	9基	7基	6基	37基	29基																																								
撤去			1基	2基	1基	1基		5基	1基																																								
改修	5基			3基		3基	1基	12基	10基																																								

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	総務部 防災危機管理課																																												
主要施策	(4) 災害等に強いまちづくり			款	8	消防費																																											
施策の内容	1 消防施設の整備			項	1	消防費																																											
事業名称	消防機械等購入事業			目	3	消防施設費																																											
				決算書	P128 ～ P129		新規・継続の別	継続																																									
決算額	財源内訳						(参考)																																										
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																																											
39,960,280			39,700,000		260,280	28,417,836																																											
事業の概要	<p>火災等災害発生時の消防力の推進を目的として、消防団各部の消防ポンプ及び消防積載車等の機材を、老朽化に応じて定期的（更新年次：20年）に更新する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 消防ポンプ積載車 31,479,000円 普通自動車 9台（本渡方面隊 2台、牛深方面隊 3台、五和方面隊 1台、天草方面隊 1台、河浦方面隊 2台） 軽自動車 3台（有明方面隊 1台、御所浦方面隊 1台、五和方面隊 1台） 小型動力ポンプ 7,623,000円 6台（本渡方面隊 2台、有明方面隊 1台、御所浦方面隊 2台、五和方面隊 1台） その他損害保険料など 858,280円 																																																
事業の成果	<p>火災発生の際の出動態勢の強化、迅速化など、消防力の推進が図られ、住民の被害を最小限に抑えられる体制を整えた。</p> <p>■更新実績及び計画</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成18年度</th> <th>平成19年度</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>計</th> <th>今後5年間の予定</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消防ポンプ積載車（普通車）</td> <td>4台</td> <td>1台</td> <td>4台</td> <td>7台</td> <td>13台</td> <td>11台</td> <td>9台</td> <td>49台</td> <td>42台</td> </tr> <tr> <td>消防ポンプ積載車（軽自動車）</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>2台</td> <td>3台</td> <td>1台</td> <td>2台</td> <td>3台</td> <td>11台</td> <td>12台</td> </tr> <tr> <td>小型動力ポンプ</td> <td>6台</td> <td>3台</td> <td>7台</td> <td>11台</td> <td>8台</td> <td>11台</td> <td>6台</td> <td>61台</td> <td>42台</td> </tr> </tbody> </table>										平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	計	今後5年間の予定	消防ポンプ積載車（普通車）	4台	1台	4台	7台	13台	11台	9台	49台	42台	消防ポンプ積載車（軽自動車）	—	—	2台	3台	1台	2台	3台	11台	12台	小型動力ポンプ	6台	3台	7台	11台	8台	11台	6台	61台	42台
	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	計	今後5年間の予定																																								
消防ポンプ積載車（普通車）	4台	1台	4台	7台	13台	11台	9台	49台	42台																																								
消防ポンプ積載車（軽自動車）	—	—	2台	3台	1台	2台	3台	11台	12台																																								
小型動力ポンプ	6台	3台	7台	11台	8台	11台	6台	61台	42台																																								

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	総務部 防災危機管理課																														
主要施策	(4) 災害等に強いまちづくり			款	8	消防費																													
施策の内容	1 消防施設の整備			項	1	消防費																													
事業名称	消火栓設置負担金			目	3	消防施設費																													
				決算書	P128 ～ P129		新規・継続の別	継続																											
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																													
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																														
15,103,551			3,500,000		11,603,551	27,820,276																													
事業の概要	<p>火災発生時の水利確保を目的に天草市消防水利整備計画に基づき、水道の敷設工事に併せた設置・改良・修繕等の整備を行う。 * 設置基準：半径140m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・拡張、改良、新設 32件（本渡5、牛深6、有明6、御所浦4、新和1、五和5、天草3、河浦2） 12,563,292円 ・修繕 13件（本渡5、牛深2、有明3、新和1、天草1、河浦1） 2,235,759円 ・設計委託 304,500円 																																		
事業の成果	<p>火災発生の際の水利確保により、迅速な消火活動が図られた。</p> <p>■消火栓整備実績及び計画（平成24年度末設置数 2,239箇所）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> <th>平成26年度 (予定)</th> <th>平成27年度 (予定)</th> <th>平成28年度 (予定)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>拡張・改良・新設</td> <td>46件</td> <td>74件</td> <td>46件</td> <td>32件</td> <td>41件</td> <td>59件</td> <td>59件</td> <td>59件</td> </tr> <tr> <td>修繕</td> <td>9件</td> <td>13件</td> <td>27件</td> <td>13件</td> <td>5件</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								項目	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度 (予定)	平成27年度 (予定)	平成28年度 (予定)	拡張・改良・新設	46件	74件	46件	32件	41件	59件	59件	59件	修繕	9件	13件	27件	13件	5件			
項目	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度 (予定)	平成27年度 (予定)	平成28年度 (予定)																											
拡張・改良・新設	46件	74件	46件	32件	41件	59件	59件	59件																											
修繕	9件	13件	27件	13件	5件																														

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	総務部 防災危機管理課		
主要施策	(4) 災害等に強いまちづくり			款	8	消防費	
施策の内容	1 消防施設の整備			項	1	消防費	
事業名称	消防格納庫整備事業			目	3	消防施設費	
				決算書	P128 ～ P129		新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
19,908,997			19,900,000		8,997	13,681,934	
事業の概要	<p>火災等災害発生時の出動態勢の強化・迅速化を目的として、消防資機材の保管場所及び消防団の待機場所の整備を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本渡方面隊（亀場地区） 消防格納庫解体・新築工事 1棟 9,603,247円 ・河浦方面隊（一町田地区） 消防格納庫解体・新築工事 1棟 9,570,750円 ・設計委託費 735,000円 						
事業の成果	<p>老朽化した消防機材の保管場所及び消防団の出動態勢の待機場所の整備が図られ、火災発生等の出動態勢の強化・迅速化が図られた。</p> <p>■格納庫整備実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成20年度 新築・・・新和方面隊 1棟 トイレ等改修・・・倉岳方面隊 3棟 ・平成21年度 新築・・・新和方面隊 1棟、増築等・・・本渡方面隊 1棟、新和方面隊 2棟、五和方面隊 2棟 ・平成23年度 新築・・・御所浦方面隊 1棟、河浦方面隊 1棟 ・平成24年度 新築・・・本渡方面隊 1棟 河浦方面隊 1棟 <p>■今後5年間の予定 新築 20棟</p>						

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	総務部 防災危機管理課																																							
主要施策	(4) 災害等に強いまちづくり			款	8	消防費																																						
施策の内容	3 防災体制等の整備			項	1	消防費																																						
事業名称	災害対策費			目	5	災害対策費																																						
				決算書	P129 ～ P130		新規・継続の別	継続																																				
決算額	財源内訳						(参考)																																					
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																																						
19,644,183					19,644,183	10,137,860																																						
事業の概要	<p>あらゆる災害に対する市民の防災意識の高揚及び災害用資機材の充実を図るために、必要な機材の整備・啓発事業を行う。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需用費 4,872,252円 (雨合羽、土のう袋等災害時消耗品購入) ・委託料 11,077,500円 (津波緊急避難所看板、標高表示看板設置業務委託) ・備品購入費 428,470円 (チェーンソー購入) ・その他事務経費 3,265,961円 <p style="text-align: right;">計 19,644,183円</p>																																											
事業の成果	<p>◎天草地域における防災体制の確立と天草市民の防災意識の高揚が図られた。</p> <p>■地区別看板設置箇所数 (単位：箇所)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>本渡</th> <th>牛深</th> <th>有明</th> <th>御所浦</th> <th>倉岳</th> <th>栖本</th> <th>新和</th> <th>五和</th> <th>天草</th> <th>河浦</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>津波緊急避難所看板</td> <td>2</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>標高表示看板</td> <td>178</td> <td>174</td> <td>97</td> <td>87</td> <td>49</td> <td>33</td> <td>93</td> <td>94</td> <td>95</td> <td>100</td> <td>1,000</td> </tr> </tbody> </table>									本渡	牛深	有明	御所浦	倉岳	栖本	新和	五和	天草	河浦	計	津波緊急避難所看板	2	1	5	5	1	5	1	2	—	—	22	標高表示看板	178	174	97	87	49	33	93	94	95	100	1,000
	本渡	牛深	有明	御所浦	倉岳	栖本	新和	五和	天草	河浦	計																																	
津波緊急避難所看板	2	1	5	5	1	5	1	2	—	—	22																																	
標高表示看板	178	174	97	87	49	33	93	94	95	100	1,000																																	

(単位：円)

施策の柱	IV 地域を担う人づくり			所属	教育部 学校教育課						
主要施策	(3) 学校教育のレベル向上			款	9	教育費					
施策の内容	1 学校教育の質的向上			項	1	教育総務費					
事業名称	スクールバス運行事業			目	3	教育振興費					
				決算書	P132	新規・継続の別	継続				
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額					
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源						
181,598,711	20,195,000				161,403,711	112,914,449					
事業の概要	小・中学校の統合により、遠距離となった児童・生徒の安全で安心な通学手段を確保するため、スクールバス（ボート）を運行（航）し、小・中学校の統合事業の円滑な推進を図る。										
	【スクールバス（ボート）運行（航）数】 (単位：台、隻)										
		本渡	牛深	有明	御所浦	倉岳	栖本	新和	五和	天草	河浦
小学校	3	6	2	3	2	1	4	3	-	2	バス 36台 船 1隻
中学校	1		2	1(船)	-	-	-	3	2	2	
事業の成果	【事業費内訳】										
	・委託料	181,501,953円	(スクールバス（ボート）運行（航）業務委託料)								
	・需用費	96,758円	(市有バス修繕料)								
事業の成果	児童・生徒の安全で安心な通学手段として運行することができた。 また、学校行事等に合わせて運行時間の変更や臨時便を運行し、柔軟に対応することができた。										
		平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度					
	運行（航）数	バス20台	バス22台	バス23台	バス25台	バス36台、船1隻					
委託料決算額 (千円)	95,308	105,117	104,690	112,632	181,502						

(単位：円)

施策の柱	IV 地域を担う人づくり			所属	教育部 学校教育課																	
主要施策	(3) 学校教育のレベル向上			款	9	教育費																
施策の内容	4 開かれた学校づくりの推進			項	1	教育総務費																
事業名称	教育相談事業			目	3	教育振興費																
				決算書	P132	新規・継続の別	継続															
決算額	財源内訳					(参考)																
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																
3,685,807				3,685,807		3,464,831																
事業の概要	<p>教育相談員として、臨床心理士・言語聴覚士等の教育相談カウンセラーと校長退職者である教育指導アドバイザーを配置し、就学前幼児の保護者、児童・生徒やその保護者、教職員等を対象に、相談者の悩み、不安、ストレスの軽減や教育上の諸問題の解決に向けて、カウンセリング及び指導・助言を行う。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> 報酬 3,038,440 円 (教育相談カウンセラー報酬 5人337時間×5,320円=1,792,840円) (教育指導アドバイザー報酬 1人×12月×103,800円=1,245,600円) その他事務費 647,367 円 (旅費等) 																					
事業の成果	<p>子どもの成長発達、不登校等の悩みなどについて、年間59日、122件のカウンセリングを実施し、相談者の心のケアや問題解決に向けて専門的助言・指導を行い、子どもたちの健全な育成を図るうえで成果がみられた。</p> <p>また、相談員を講師とした研修会や講話の実施により、保護者の子育て力や教職員の指導力の向上においても成果がみられた。</p> <table border="1" data-bbox="371 1182 1536 1386"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談延べ件数(件)</td> <td>117</td> <td>127</td> <td>117</td> <td>122</td> </tr> <tr> <td>研修講師依頼等(回)</td> <td>26</td> <td>22</td> <td>17</td> <td>22</td> </tr> </tbody> </table>								平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	相談延べ件数(件)	117	127	117	122	研修講師依頼等(回)	26	22	17	22
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度																		
相談延べ件数(件)	117	127	117	122																		
研修講師依頼等(回)	26	22	17	22																		

(単位：円)

施策の柱	IV 地域を担う人づくり			所属	教育部 学校教育課																																																							
主要施策	(3) 学校教育のレベル向上			款	9	教育費																																																						
施策の内容	1 学校教育の質的向上			項	1	教育総務費																																																						
事業名称	学習指導補助教員設置事業			目	3	教育振興費																																																						
				決算書	P132	新規・継続の別	継続																																																					
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																																																						
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																																							
104,099,029					104,099,029	97,924,411																																																						
事業の概要	<p>きめ細かな指導を行い、児童生徒の発達段階に応じた学校教育の支援を行うため、市内の小・中学校に学習指導補助教員を配置し、チームティーチングを実施する。</p> <p>【対象校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校1・2学年に1クラス31人以上の大規模な学級がある小学校 ・発達障害等特別な支援を要する児童・生徒が在籍する学級があり特に必要とする小・中学校 ・複式学級があり特に必要とする学校 <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 87,550,766円 (40人×12月×172,900円=82,992,000円、年度途中からの配置 4人 4,558,766円) ・その他事務費 16,548,263円 (非常勤職員社会保険料等) 																																																											
事業の成果	<p>学習指導補助教員の設置については、各学校において特に配慮を必要とする子どもが多いため、配置要望に基づき学校及びクラスの状況を把握したうえで、配置を決定した。これにより、個々に応じた学習指導の支援を行うことができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">平成21年度</th> <th colspan="2">平成22年度</th> <th colspan="2">平成23年度</th> <th colspan="2">平成24年度</th> </tr> <tr> <th>配置校数</th> <th>配置人数</th> <th>配置校数</th> <th>配置人数</th> <th>配置校数</th> <th>配置人数</th> <th>配置校数</th> <th>配置人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校1・2学年に31人以上の学級がある学校</td> <td>5校</td> <td>8人</td> <td>6校</td> <td>13人</td> <td>2校</td> <td>6人</td> <td>1校</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>発達障害等特に配慮を要する学校</td> <td>14校</td> <td>23人</td> <td>17校</td> <td>19人</td> <td>22校</td> <td>32人</td> <td>25校</td> <td>37人</td> </tr> <tr> <td>複式学級がある学校</td> <td>8校</td> <td>8人</td> <td>6校</td> <td>6人</td> <td>2校</td> <td>3人</td> <td>2校</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>27校</td> <td>39人</td> <td>29校</td> <td>38人</td> <td>26校</td> <td>41人</td> <td>28校</td> <td>44人</td> </tr> </tbody> </table>								平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		配置校数	配置人数	配置校数	配置人数	配置校数	配置人数	配置校数	配置人数	小学校1・2学年に31人以上の学級がある学校	5校	8人	6校	13人	2校	6人	1校	4人	発達障害等特に配慮を要する学校	14校	23人	17校	19人	22校	32人	25校	37人	複式学級がある学校	8校	8人	6校	6人	2校	3人	2校	3人	合計	27校	39人	29校	38人	26校	41人	28校	44人
	平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度																																																					
	配置校数	配置人数	配置校数	配置人数	配置校数	配置人数	配置校数	配置人数																																																				
小学校1・2学年に31人以上の学級がある学校	5校	8人	6校	13人	2校	6人	1校	4人																																																				
発達障害等特に配慮を要する学校	14校	23人	17校	19人	22校	32人	25校	37人																																																				
複式学級がある学校	8校	8人	6校	6人	2校	3人	2校	3人																																																				
合計	27校	39人	29校	38人	26校	41人	28校	44人																																																				

(単位：円)

施策の柱	IV 地域を担う人づくり			所属	教育部 教育総務課												
主要施策	(3) 学校教育のレベル向上			款	9	教育費											
施策の内容	1 学校教育の質的向上			項	2	小学校費											
事業名称	小学校統合推進事業			目	2	小学校教育振興費											
				決算書	P135 ～ P136		新規・継続の別	継続									
決算額	財源内訳					(参考)											
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額											
70,697,977					70,697,977	47,365,705											
事業の概要	<p>天草市学校規模適正化（学校統廃合）推進計画に基づく学校統廃合を円滑に推進し、児童が安全かつ安心して教育を受ける環境を整備する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 55,737,537 円（高浜小学校体育館改修・照明設備改修工事25,972,532円、駐車場整備工事19,217,324円、河浦小学校プール改修工事 10,547,681円） ・使用料及び賃借料 4,758,730 円（御領鬼池小学校仮設校舎等使用料4,377,000円、交流学习バス等借上料381,730円） ・委託料 3,637,600 円（高浜小学校校舎及び体育館改修設計・駐車場整備測量設計業務委託2,467,500円、移転作業委託909,700円、看板等取替委託260,400円） ・負担金補助及び交付金 3,500,000 円（閉校記念事業補助金） ・公有財産購入費 1,382,712 円（高浜小学校駐車場用地購入費） ・その他事務費 1,681,398 円 																
事業の成果	<p>必要な施設や備品類の整備を行うことで統合を円滑に推進し、よりよい環境の中で、児童が安心して教育を受けられるようになった。</p> <p>【平成25年4月の統合校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「福連木小学校」「下田北小学校」「下田南小学校」「高浜小学校」「大江小学校」の統合 → 「天草小学校」 ・「河浦小学校」「新合小学校」「宮野河内小学校」の統合 → 「河浦小学校」 <p>【小学校数の推移】 (単位：校)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校数</td> <td>42</td> <td>41</td> <td>35</td> <td>29</td> </tr> </tbody> </table>							年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	学校数	42	41	35	29
年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度													
学校数	42	41	35	29													

(単位：円)

施策の柱	IV 地域を担う人づくり			所属	教育部 学校教育課		
主要施策	(3) 学校教育のレベル向上			款	9	教育費	
施策の内容	1 学校教育の質的向上			項	2	小学校費	
事業名称	ふるさと体験事業			目	2	小学校教育振興費	
				決算書	P135 ～ P136		新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考)	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額	
1,564,670					1,564,670	1,735,125	
事業の概要	<p>小学校3年生または4年生の児童を対象に、学習の場を校区から校区外へ広げ、児童が天草の伝統・文化・自然・歴史等とふれ合い、理解を深めるなどの体験活動を通して、ふるさとを多面的にとらえ、宝島天草を愛し、切り拓く力を育成し、事業を通して判断力や行動力及びよりよく問題を解決する力を育むなど「生きる力」を育成する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用料及び賃借料 1,492,170円 (車両借上料1,063,870円、船舶使用料325,300円、その他施設入館料等103,000円) ・ 需用費 72,500円 (作陶体験材料代等) 						
事業の成果	<p>各学校において、昨年度の他校の取組みをもとに、より充実した内容の体験活動を実施できた。児童はこの体験活動をとおして、宝島天草としっかりふれ合い、改めてふるさとのよさを発見することができた。</p>						
		平成22年度	平成23年度	平成24年度			
	実施校(校)	28	38	34			
	参加児童数(人)	781	823	833			
	決算額(円)	1,449,278	1,735,125	1,564,670			
主な体験内容	白亜紀資料館、とんこ漁、うしぶか海中公園、グラスボート、カモメウォッチングなど	化石発掘体験、櫓漕ぎ体験、イルカウォッチング、荅北火力発電所、仕切り網漁体験、伝馬船体験など	崎津天主堂、コレジョ館、作陶体験、船釣り体験、マグロ養殖体験、キリシタン館など				

(単位：円)

施策の柱	IV 地域を担う人づくり			所属	教育部 教育総務課											
主要施策	(3) 学校教育のレベル向上			款	9	教育費										
施策の内容	2 学校教育施設等の整備			項	2	小学校費										
事業名称	(仮称) 本渡東小学校建設事業			目	3	小学校建設費										
				決算書	P136		新規・継続の別	継続								
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額										
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源											
19,992,213			15,600,000		4,392,213	3,990,000										
事業の概要	<p>本渡東中学校校区の学校規模の適正化を図るため、志柿小学校、本渡東小学校、瀬戸小学校の3校を統合し、本渡東中学校付近に統合小学校を建設する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 測量設計等委託料 19,519,713 円 (測量設計12,104,329円、地質調査4,415,384円、基本設計3,000,000円) ・ 鑑定等委託料 472,500 円 <p>※ 契約額33,390,000円 (H24基本設計10,017,000円、H25実施設計23,373,000円) 基本設計のうち7,017,000円は翌年度へ繰越</p>															
事業の成果	<p>統合小学校建設のための測量設計、地質調査及び基本設計を実施した。 (基本設計については翌年度へ繰越)</p> <p>(仮称) 本渡東小学校建設事業 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>3,990</td> <td>19,993</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>建設予定地調査</td> <td>測量設計 地質調査 基本設計</td> </tr> </tbody> </table>								平成23年度	平成24年度	事業費	3,990	19,993	内容	建設予定地調査	測量設計 地質調査 基本設計
	平成23年度	平成24年度														
事業費	3,990	19,993														
内容	建設予定地調査	測量設計 地質調査 基本設計														

(単位：円)

施策の柱	IV 地域を担う人づくり			所属	教育部 教育総務課											
主要施策	(3) 学校教育のレベル向上			款	9	教育費										
施策の内容	2 学校教育施設等の整備			項	2	小学校費										
事業名称	(仮称) 有明小学校建設事業			目	3	小学校建設費										
				決算書	P136	新規・継続の別	継続									
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額										
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源											
20,980,938			19,500,000		1,480,938	4,284,000										
事業の概要	<p>有明地区の学校規模の適正化を図るため、大楠小学校、浦和小学校、島子小学校の3校を統合し、有明中学校付近に統合小学校を建設する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 測量設計等委託料 20,529,438 円 (測量設計15,438,341円、地質調査5,091,097円) ・ 鑑定等委託料 451,500 円 <p>※ 契約額18,354,000円 (H24基本設計5,506,000円、H25実施設計12,848,000円) 基本設計は翌年度へ繰越</p>															
事業の成果	<p>統合小学校建設のための測量設計、地質調査及び基本設計を実施した。 (基本設計については翌年度へ繰越)</p> <p>(仮称) 有明小学校建設事業 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>4,284</td> <td>20,981</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>建設予定地調査</td> <td>測量設計 地質調査 基本設計</td> </tr> </tbody> </table>								平成23年度	平成24年度	事業費	4,284	20,981	内容	建設予定地調査	測量設計 地質調査 基本設計
	平成23年度	平成24年度														
事業費	4,284	20,981														
内容	建設予定地調査	測量設計 地質調査 基本設計														

(単位：円)

施策の柱	IV 地域を担う人づくり			所属	教育部 教育総務課																													
主要施策	(3) 学校教育のレベル向上			款	9	教育費																												
施策の内容	2 学校教育施設等の整備			項	2	小学校費																												
事業名称	小学校施設耐震補強事業			目	3	小学校建設費																												
				決算書	P136		新規・継続の別	継続																										
決算額	財源内訳					(参考)																												
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																												
544,135,218 (内繰越分 544,135,218)	179,438,000 (179,438,000)		246,700,000 (246,700,000)		117,997,218 (117,997,218)	43,641,660																												
事業の概要	<p>児童生徒等の活動拠点であり、非常災害時には地域住民の緊急避難場所としての役割も果たす学校施設の安全性を確保するため、旧耐震基準（昭和56年5月以前）で建築された建物（非木造で2階建て以上または延床面積200㎡超）の耐震補強を行う。</p> <p>【事業費内訳】</p> <p>本渡南小学校 305,730,240 円（耐震補強工事227,372,605円、大規模改修工事74,157,635円、測量設計等委託料4,200,000円）</p> <p>久玉小学校 118,649,030 円（耐震補強工事5,770,832円、大規模改修工事110,778,198円、測量設計等委託料2,100,000円）</p> <p>栖本小学校 109,644,448 円（大規模改修工事107,596,948円、測量設計等委託料2,047,500円）</p> <p>佐伊津小学校 10,111,500 円（耐震補強工事7,245,000円、大規模改修工事2,499,000円、測量設計等委託料367,500円）</p>																																	
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> 本渡南小学校 校舎5棟、体育館1棟の耐震補強及び大規模改修工事を実施 佐伊津小学校 体育館1棟の耐震補強及び大規模改修工事を実施 久玉小学校 体育館1棟の耐震補強及び大規模改修工事を実施 栖本小学校 校舎、体育館の大規模改修工事を実施 			<p>小学校施設の耐震化率の推移(各年4月1日現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H18</th> <th>H19</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐震性のない棟数</td> <td>104</td> <td>105</td> <td>102</td> <td>100</td> <td>79</td> <td>20</td> <td>10</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>耐震化率</td> <td>30.2%</td> <td>31.4%</td> <td>31.5%</td> <td>31.5%</td> <td>42.3%</td> <td>84.1%</td> <td>91.2%</td> <td>99.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成25年度に1棟とあるが、学校統廃合により平成25年度で廃校となるため、耐震化率は平成26年度には100%となる。</p>				年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	耐震性のない棟数	104	105	102	100	79	20	10	1	耐震化率	30.2%	31.4%	31.5%	31.5%	42.3%	84.1%	91.2%	99.0%
年度	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25																										
耐震性のない棟数	104	105	102	100	79	20	10	1																										
耐震化率	30.2%	31.4%	31.5%	31.5%	42.3%	84.1%	91.2%	99.0%																										

(単位：円)

施策の柱	IV 地域を担う人づくり			所属	教育部 教育総務課												
主要施策	(3) 学校教育のレベル向上			款	9	教育費											
施策の内容	1 学校教育の質的向上			項	3	中学校費											
事業名称	中学校統合推進事業			目	2	中学校教育振興費											
				決算書	P138 ～ P140	新規・継続の別	継続										
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額											
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源												
3,518,010					3,518,010	26,859,756											
事業の概要	<p>天草市学校規模適正化（学校統廃合）推進計画に基づく学校統廃合を円滑に推進し、生徒が安全かつ安心して教育を受ける環境を整備する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 3,114,810 円（御所浦中学校 地質調査業務委託1,718,310円、測量設計業務委託1,396,500円） ・使用料及び賃借料 403,200 円（五和中学校 仮設校舎等使用料403,200円） 																
事業の成果	<p>統合後の御所浦中学校に必要な施設（プール）の整備を行うため、地質調査業務、測量設計業務を行った。</p> <p>【中学校数の推移】 (単位：校)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成25年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学校数</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>13</td> <td>13</td> </tr> </tbody> </table>							年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	学校数	15	15	13	13
年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度													
学校数	15	15	13	13													

(単位：円)

施策の柱	IV 地域を担う人づくり			所属	教育部 教育総務課																													
主要施策	(3) 学校教育のレベル向上			款	9	教育費																												
施策の内容	2 学校教育施設等の整備			項	3	中学校費																												
事業名称	中学校施設耐震補強事業			目	3	中学校建設費																												
				決算書	P140	新規・継続の別	継続																											
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																												
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																													
725,497,651 (内繰越分 725,497,651)	249,843,000 (249,843,000)		468,700,000 (468,700,000)		6,954,651 (6,954,651)	32,109,000																												
事業の概要	<p>児童生徒等の活動拠点であり、非常災害時には地域住民の緊急避難場所としての役割も果たす学校施設の安全性を確保するため、旧耐震基準（昭和56年5月以前）で建築された建物（非木造で2階建て以上または延床面積200㎡超）の耐震補強を行う。</p> <p>【事業費の内訳】</p> <p>天草中学校 240,863,357 円（耐震補強工事139,784,549円、大規模改修工事97,613,808円、測量設計等委託料3,465,000円）</p> <p>牛深中学校 222,893,841 円（耐震補強工事185,885,548円、大規模改修工事33,595,793円、測量設計等委託料3,412,500円）</p> <p>新和中学校 146,739,994 円（耐震補強工事128,196,994円、大規模改修工事16,044,000円、測量設計等委託料2,499,000円）</p> <p>倉岳中学校 115,000,459 円（耐震補強工事89,979,371円、大規模改修工事22,973,588円、測量設計等委託料2,047,500円）</p>																																	
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> 牛深中学校 校舎4棟の耐震補強及び大規模改修工事を実施 倉岳中学校 校舎1棟、体育館1棟の耐震補強及び大規模改修工事を実施 新和中学校 校舎3棟の耐震補強及び大規模改修工事を実施 天草中学校 校舎2棟の耐震補強及び大規模改修工事を実施 				<p>中学校施設の耐震化率の推移(各年4月1日現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H18</th> <th>H19</th> <th>H20</th> <th>H21</th> <th>H22</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐震性のない棟数</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>35</td> <td>22</td> <td>12</td> <td>11</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>耐震化率</td> <td>36.4%</td> <td>35.2%</td> <td>35.2%</td> <td>35.2%</td> <td>53.2%</td> <td>73.3%</td> <td>73.8%</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>				H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	耐震性のない棟数	35	35	35	35	22	12	11	0	耐震化率	36.4%	35.2%	35.2%	35.2%	53.2%	73.3%	73.8%	100%
	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25																										
耐震性のない棟数	35	35	35	35	22	12	11	0																										
耐震化率	36.4%	35.2%	35.2%	35.2%	53.2%	73.3%	73.8%	100%																										

(単位：円)

施策の柱	IV 地域を担う人づくり				所属	教育部 学校教育課																														
主要施策	(3) 学校教育のレベル向上				款	9	教育費																													
施策の内容	1 学校教育の質的向上				項	3	中学校費																													
事業名称	心の教室相談事業				目	2	中学校教育振興費																													
					決算書	P138 ~ P140		新規・継続の別	継続																											
決算額	財源内訳										(参考)																									
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																														
4,173,548				4,173,548		4,027,097																														
事業の概要	<p>市内の中学校6校に「心の教室相談員」を配置し、不登校気味の生徒の適応指導や問題行動等に関する生徒の教育相談等を実施し、問題解決に向けた指導・援助を行う。</p> <p>・相談員設置校数 6校（本渡中学校、本渡東中学校、牛深中学校、五和中学校、天草中学校、河浦中学校）</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 4,056,000円（心の教室相談員報酬 6人） ・役務費 110,523円（相談室設置電話料） ・その他事務費 7,025円（心の教室相談員研修時旅費等） 																																			
事業の成果	<p>担任等に対する相談と違って、気軽に相談することができ、生徒及び保護者に安心感や心のゆとりが生まれ、問題解決への糸口が見出された。</p> <p>心の教室相談員相談件数 平成24年度 3,595件 (単位：件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>不登校</th> <th>いじめ</th> <th>友人問題</th> <th>教員の指導</th> <th>非行等問題行動</th> <th>家庭家族の問題</th> <th>自分自身のこと</th> <th>学習方法</th> <th>進路関係</th> <th>部活動</th> <th>クラスのこと</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>308</td> <td>19</td> <td>111</td> <td>25</td> <td>70</td> <td>96</td> <td>431</td> <td>2,319</td> <td>87</td> <td>62</td> <td>67</td> <td>3,595</td> </tr> </tbody> </table>												不登校	いじめ	友人問題	教員の指導	非行等問題行動	家庭家族の問題	自分自身のこと	学習方法	進路関係	部活動	クラスのこと	計	308	19	111	25	70	96	431	2,319	87	62	67	3,595
不登校	いじめ	友人問題	教員の指導	非行等問題行動	家庭家族の問題	自分自身のこと	学習方法	進路関係	部活動	クラスのこと	計																									
308	19	111	25	70	96	431	2,319	87	62	67	3,595																									

(単位：円)

施策の柱	IV 地域を担う人づくり			所属	教育部 学校教育課		
主要施策	(3) 学校教育のレベル向上			款	9	教育費	
施策の内容	1 学校教育の質的向上			項	3	中学校費	
事業名称	各種大会出場補助金			目	2	中学校教育振興費	
				決算書	P138 ～ P140		新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
8,117,611					8,117,611	7,134,986	
事業の概要	<p>学校教育活動の一環として行われる体育活動及び文化活動を通じて、生徒の健全な育成が図られるよう、体育連盟、吹奏楽連盟、合唱連盟、音楽教育研究会、技術・家庭科研究会、音楽教育文化振興会又は中学校英語研究会が主催又は共催する各種大会への出場に要する経費を助成する。</p> <p>【補助内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象とする大会：熊本県大会より上位の大会 ・対象経費：実際に出場登録する生徒のみに係る経費として主に交通費、宿泊費、運搬費、参加料など ・補助率：①熊本県大会（主催大会）8割（共催大会）6割 ②県より上位大会 10割 <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・負担金補助及び交付金 8,117,611円（各種大会出場補助金） 						
事業の成果	<p>大会出場経費に係る保護者の負担軽減と、大会を通しての技能習得や大会へ出場できる喜びなど、生徒の情操教育の向上を図ることができた。</p> <p>○各種大会出場補助金交付校：13校（計170件）</p> <p>○生徒の文化関係の主な成績：第8回南九州地区吹奏楽コンテスト 銀賞 本渡東中学校</p> <p>○生徒のスポーツ関係の主な成績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・九州中体連 <ul style="list-style-type: none"> ●陸上男子400m 6位 本渡中学校 ●陸上男子砲丸投 10位 有明中学校 ●陸上女子走幅跳 12位 五和中学校 ●陸上女子100mH 予選敗退 本渡中学校 ●駅伝男子 11位 本渡中学校 ●駅伝女子 11位 本渡中学校 ●空手女子個人 3回戦敗退 稜南中学校 ●空手女子個人 2回戦敗退 有明中学校 ●卓球男子個人 2回戦敗退 本渡中学校 ●剣道男子個人 1回戦敗退 本渡中学校 ・全日本中体連 <ul style="list-style-type: none"> ●陸上男子400m 7位 本渡中学校 ●剣道男子個人 1回戦敗退 栖本中学校 						

(単位：円)

施策の柱	IV 地域を担う人づくり			所属	教育部 教育総務課																														
主要施策	(3) 学校教育のレベル向上			款	9	教育費																													
施策の内容	2 学校教育施設等の整備			項	3	中学校費																													
事業名称	五和小中学校建設事業			目	3	中学校建設費																													
				決算書	P140	新規・継続の別	継続																												
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																													
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																														
685,310,814	164,610,000		467,300,000		53,400,814	222,461,965																													
事業の概要	<p>五和地区の小中学校を適正な規模に統合し、子供たちのより良い教育環境の向上を図るため、五和小中学校の校舎等必要な施設を整備する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 用地造成工事費 326,641,156 円 (第Ⅰ期工事45,279,276円、第Ⅱ期工事281,361,880円) ・ 校舎・体育館建設費 306,030,000 円 (校舎233,330,000円、体育館72,700,000円) ・ 仮設校舎等使用料 23,532,369 円 ・ 解体工事ほか 18,371,395 円 (旧五和東中校舎解体17,741,395円、グラウンド真佐土取除き630,000円) ・ 大島地区排水対策 8,267,303 円 (仮設ポンプ設置4,861,500円、排水解析3,234,000円、仮設ポンプ電気料171,803円) ・ 建築確認手数料 1,345,000 円 ・ その他事務費 1,123,591 円 																																		
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成26年4月開校に向け、用地造成工事を実施し、校舎・体育館の建設に着工した。 ・ 大島地区の排水対策のため排水解析を実施するとともに、仮設ポンプを設置した。 ・ 敷地面積40,674.85㎡、校舎面積7,719.48㎡、体育館面積3,543.38㎡ <p>五和小中学校建設事業 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> <th>平成24年度繰越分(見込)</th> <th>平成25年度(見込)</th> <th>平成26年度(見込)</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>61,836</td> <td>190,615</td> <td>222,462</td> <td>685,311</td> <td>880,329</td> <td>1,868,473</td> <td>15,409</td> <td>3,924,435</td> </tr> <tr> <td>内容</td> <td>・建設予定地測量設計 ・五和東中学校仮設校舎等使用料 ・五和西中学校グラウンド造成ほか</td> <td>・五和小中学校基本設計 ・五和中学校用地測量設計 ・五和西中学校仮設校舎等使用料ほか</td> <td>・五和小中学校校舎等実施設計 ・用地取得 ・五和東中学校校舎及びプールの解体ほか</td> <td>・五和小中学校校舎及び体育館建設 ・用地造成 ・五和中学校仮設校舎等使用料ほか</td> <td>・五和小中学校校舎及び体育館建設、グラウンド整備、プール整備 ・五和小学校体育館改修ほか</td> <td>・五和小中学校校舎及び体育館建設 ・五和西中学校解体 ・大島排水機場整備 ・道路整備 ・学校備品購入ほか</td> <td>・五和中学校仮設校舎解体</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※平成25年度(見込)事業費には、道路整備工事費、大島排水機場整備工事費、学校備品購入費を含む。</p>								平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成24年度繰越分(見込)	平成25年度(見込)	平成26年度(見込)	合計	事業費	61,836	190,615	222,462	685,311	880,329	1,868,473	15,409	3,924,435	内容	・建設予定地測量設計 ・五和東中学校仮設校舎等使用料 ・五和西中学校グラウンド造成ほか	・五和小中学校基本設計 ・五和中学校用地測量設計 ・五和西中学校仮設校舎等使用料ほか	・五和小中学校校舎等実施設計 ・用地取得 ・五和東中学校校舎及びプールの解体ほか	・五和小中学校校舎及び体育館建設 ・用地造成 ・五和中学校仮設校舎等使用料ほか	・五和小中学校校舎及び体育館建設、グラウンド整備、プール整備 ・五和小学校体育館改修ほか	・五和小中学校校舎及び体育館建設 ・五和西中学校解体 ・大島排水機場整備 ・道路整備 ・学校備品購入ほか	・五和中学校仮設校舎解体		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成24年度繰越分(見込)	平成25年度(見込)	平成26年度(見込)	合計																										
	事業費	61,836	190,615	222,462	685,311	880,329	1,868,473	15,409	3,924,435																										
内容	・建設予定地測量設計 ・五和東中学校仮設校舎等使用料 ・五和西中学校グラウンド造成ほか	・五和小中学校基本設計 ・五和中学校用地測量設計 ・五和西中学校仮設校舎等使用料ほか	・五和小中学校校舎等実施設計 ・用地取得 ・五和東中学校校舎及びプールの解体ほか	・五和小中学校校舎及び体育館建設 ・用地造成 ・五和中学校仮設校舎等使用料ほか	・五和小中学校校舎及び体育館建設、グラウンド整備、プール整備 ・五和小学校体育館改修ほか	・五和小中学校校舎及び体育館建設 ・五和西中学校解体 ・大島排水機場整備 ・道路整備 ・学校備品購入ほか	・五和中学校仮設校舎解体																												

(単位：円)

施策の柱	IV 地域を担う人づくり			所属	教育部 学校給食課		
主要施策	(3) 学校教育のレベル向上			款	9	教育費	
施策の内容	2 学校教育施設等の整備			項	6	学校給食費	
事業名称	学校給食施設整備事業			目	1	学校給食費	
				決算書	P143 ～ P145		新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
8,391,467					8,391,467	2,944,425	
事業の概要	<p>多様化する学校給食へのきめ細かな対応や、調理における環境衛生の向上を図るため、学校給食施設の整備を行う。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本渡学校給食センター（食物アレルギー等個別給食に対応した専用給食調理室の増設） <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事請負費 4,983,927 円（調理室拡張工事等） ・ 備品購入費 953,190 円（ガステーブル、シンク、消毒保管機ほか） ・ 設計委託料 278,250 円 ・ 需用費 200,000 円（個別配食用容器等消耗品費） ○ 五和学校給食センター、栖本学校給食センター（手洗い施設改修） <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事請負費 1,619,100 円（五和970,200円、栖本648,900円） ○ 御所浦学校給食センター（配送口周辺路面アスファルト舗装工事） <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事請負費 357,000 円 						
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本渡学校給食センター 専用給食調理室を増設したことで、困難であった食物アレルギー等個別給食への対応が可能となった。 （平成25年3月現在 個別給食対応数 14食） ・ 五和学校給食センター及び栖本学校給食センター 手洗い施設改修工事により、手洗器具施設を大型化するとともに自動開閉弁方式に改修し、環境衛生の向上を図ることができた。 ・ 御所浦学校給食センター 未舗装であった配送口周辺のアスファルト舗装工事を実施し、配送時の環境衛生面の改善を図ることができた。 						

(単位：円)

施策の柱	IV 地域を担う人づくり			所属	教育部 生涯学習課																																						
主要施策	(4) 生涯学習・スポーツの推進			款	9	教育費																																					
施策の内容	2 生涯学習施設等の整備			項	7	社会教育費																																					
事業名称	図書館施設整備事業			目	4	図書館費																																					
				決算書	P149 ～ P150		新規・継続の別	新規																																			
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																																					
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																						
10,895,656					10,895,656																																						
事業の概要	<p>市民の生涯学習の場である図書館を安全に管理するとともに、利用者のニーズに応じて利便性の向上を図るため、図書館施設の整備を行う。</p> <p>【事業費内訳】 ○河浦図書館の移転 ・工事請負費 7,633,500 円 (河浦図書館改修工事) ・委託料 2,016,973 円 (移転作業委託料1,640,023円、測量設計等委託料325,500円、設置委託料51,450円) ・備品購入費 1,245,183 円 (図書購入費685,745円、一般備品購入費535,288円、教材備品購入費24,150円)</p>																																										
事業の成果	<p>コレジオ館との併設で建物の2階に開設していた河浦図書館を、河浦支所1階へ移転したことにより、足の不自由な障がい者や高齢者、子供連れの方も利用しやすくなるなど、利便性の向上が図られた。 また、駐車場が広がったことや、支所への来所者の利用等により来館者が増加し、より多くの市民に親しまれる図書館となった。</p> <p>図書館貸出冊数の推移 (単位：冊)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中央図書館</td> <td>168,161</td> <td>179,121</td> <td>238,114</td> <td>254,427</td> <td>270,699</td> </tr> <tr> <td>牛深図書館</td> <td>25,589</td> <td>32,417</td> <td>40,247</td> <td>39,691</td> <td>38,552</td> </tr> <tr> <td>河浦図書館</td> <td>23,275</td> <td>25,938</td> <td>32,327</td> <td>34,622</td> <td>34,610</td> </tr> <tr> <td>御所浦図書館</td> <td>7,497</td> <td>8,157</td> <td>14,532</td> <td>15,299</td> <td>15,459</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>224,522</td> <td>245,633</td> <td>325,220</td> <td>344,039</td> <td>359,320</td> </tr> </tbody> </table>								平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	中央図書館	168,161	179,121	238,114	254,427	270,699	牛深図書館	25,589	32,417	40,247	39,691	38,552	河浦図書館	23,275	25,938	32,327	34,622	34,610	御所浦図書館	7,497	8,157	14,532	15,299	15,459	合計	224,522	245,633	325,220	344,039	359,320
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度																																						
中央図書館	168,161	179,121	238,114	254,427	270,699																																						
牛深図書館	25,589	32,417	40,247	39,691	38,552																																						
河浦図書館	23,275	25,938	32,327	34,622	34,610																																						
御所浦図書館	7,497	8,157	14,532	15,299	15,459																																						
合計	224,522	245,633	325,220	344,039	359,320																																						

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	観光文化部 文化課																						
主要施策	(5) 文化の薫るまちづくり			款	9	教育費																					
施策の内容	1 文化活動の推進			項	7	社会教育費																					
事業名称	市民芸術祭開催補助金			目	5	文化振興費																					
				決算書	P150 ～ P151		新規・継続の別	継続																			
決算額	財源内訳					(参考)																					
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																					
3,200,000					3,200,000	3,200,000																					
事業の概要	<p>文化振興と文化交流を図るため、天草市芸術文化協会と協会に加盟する各地区の文化協会が実施する市民芸術文化祭に補助金を交付する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・負担金補助及び交付金 3,200,000円（市民芸術祭開催補助金） <p>10地区で市民芸術祭を開催</p>																										
事業の成果	<p>天草市芸術文化協会に一括して補助金を交付し、10地区で文化祭を開催。各文化活動団体の練習成果の発表や文化活動団体相互交流の機会を作り、今後の文化振興に寄与することができた。</p> <p>【平成24年度事業実績】</p> <table border="0"> <tr> <td>・本渡地区（10月5日～10月7日）</td> <td>800人</td> <td>・栖本地区（7月16日・11月1日～4日）</td> <td>790人</td> </tr> <tr> <td>・牛深地区（11月3日・4日）</td> <td>4,000人</td> <td>・新和地区（2月10日）</td> <td>300人</td> </tr> <tr> <td>・有明地区（11月15日～18日）</td> <td>300人</td> <td>・五和地区（11月10日・11日）</td> <td>700人</td> </tr> <tr> <td>・御所浦地区（11月10日・11日）</td> <td>160人</td> <td>・天草地区（11月17日）</td> <td>300人</td> </tr> <tr> <td>・倉岳地区（3月24日）</td> <td>245人</td> <td>・河浦地区（7月8日）</td> <td>400人</td> </tr> </table>							・本渡地区（10月5日～10月7日）	800人	・栖本地区（7月16日・11月1日～4日）	790人	・牛深地区（11月3日・4日）	4,000人	・新和地区（2月10日）	300人	・有明地区（11月15日～18日）	300人	・五和地区（11月10日・11日）	700人	・御所浦地区（11月10日・11日）	160人	・天草地区（11月17日）	300人	・倉岳地区（3月24日）	245人	・河浦地区（7月8日）	400人
・本渡地区（10月5日～10月7日）	800人	・栖本地区（7月16日・11月1日～4日）	790人																								
・牛深地区（11月3日・4日）	4,000人	・新和地区（2月10日）	300人																								
・有明地区（11月15日～18日）	300人	・五和地区（11月10日・11日）	700人																								
・御所浦地区（11月10日・11日）	160人	・天草地区（11月17日）	300人																								
・倉岳地区（3月24日）	245人	・河浦地区（7月8日）	400人																								

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	観光文化部 文化課																						
主要施策	(5) 文化の薫るまちづくり			款	9	教育費																					
施策の内容	1 文化活動の推進			項	7	社会教育費																					
事業名称	文化活動補助金			目	5	文化振興費																					
				決算書	P150 ～ P151		新規・継続の別	継続																			
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																					
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																						
1, 191, 200					1, 191, 200	2, 034, 300																					
事業の概要	<p>文化団体が開催する文化公演、展示会、講演会等に対して、補助対象経費の2分の1（上限9万円）を限度として助成する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・負担金補助及び交付金 1, 191, 200円（文化活動補助金） 																										
事業の成果	<p>文化団体が実施する文化公演や展示会に対して補助することで、文化団体の活性化と本市の文化振興につなげた。</p> <p>【平成24年度事業実績】</p> <p>○交付団体数 15団体</p> <table border="0"> <tr> <td>天草女性美術展実行委員会（本渡）</td> <td>牛深学校茶道連絡協議会（牛深）</td> <td>天草書道協会（本渡）</td> <td>天草合唱連盟（本渡）</td> </tr> <tr> <td>若い芽コンサート実行委員会（本渡）</td> <td>あまくさ演奏家連盟（本渡）</td> <td>ラ・ダンスアカデミー（本渡）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>女性合唱団彩音（本渡）</td> <td>天草美術協会（本渡）</td> <td>天草菊愛好会（河浦）</td> <td>あまくさ子ども劇場（本渡）</td> </tr> <tr> <td>天草歴史文化遺産の会（本渡）</td> <td>天草グリーングリーンコンサート実行委員会（本渡）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ふぁみりーコンサート実行委員会（本渡）</td> <td>若い芽OBピアニストの会実行委員会（本渡）</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>○主な開催内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天草女性美術展・コンサート・茶道発表会・書道展他 							天草女性美術展実行委員会（本渡）	牛深学校茶道連絡協議会（牛深）	天草書道協会（本渡）	天草合唱連盟（本渡）	若い芽コンサート実行委員会（本渡）	あまくさ演奏家連盟（本渡）	ラ・ダンスアカデミー（本渡）		女性合唱団彩音（本渡）	天草美術協会（本渡）	天草菊愛好会（河浦）	あまくさ子ども劇場（本渡）	天草歴史文化遺産の会（本渡）	天草グリーングリーンコンサート実行委員会（本渡）			ふぁみりーコンサート実行委員会（本渡）	若い芽OBピアニストの会実行委員会（本渡）		
天草女性美術展実行委員会（本渡）	牛深学校茶道連絡協議会（牛深）	天草書道協会（本渡）	天草合唱連盟（本渡）																								
若い芽コンサート実行委員会（本渡）	あまくさ演奏家連盟（本渡）	ラ・ダンスアカデミー（本渡）																									
女性合唱団彩音（本渡）	天草美術協会（本渡）	天草菊愛好会（河浦）	あまくさ子ども劇場（本渡）																								
天草歴史文化遺産の会（本渡）	天草グリーングリーンコンサート実行委員会（本渡）																										
ふぁみりーコンサート実行委員会（本渡）	若い芽OBピアニストの会実行委員会（本渡）																										

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり	所属	観光文化部 文化課			
主要施策	(5) 文化の薫るまちづくり	款	9	教育費		
施策の内容	2 文化財等の管理・保存	項	7	社会教育費		
事業名称	棚底城跡調査整備事業	目	6	文化財保護費		
		決算書	P151 ~ P152	新規・継続の別	継続	
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,344,203					2,344,203	6,310,378
事業の概要	<p>平成21年7月に国指定史跡となった棚底城跡の適正な保存管理及び整備活用を図るための施策の検討に努めるとともに、地域の宝として市民に理解してもらい、歴史を学ぶ場として活用を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・史跡用地の公有化のための土地所有者の事前調査 ・関連城郭上津浦城跡の発掘調査（平成25年1月15日～3月29日） <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・賃金 1,345,400円 （上津浦城跡発掘調査） ・委託料 686,500円 （上津浦城跡発掘調査に伴う除草業務委託388,500円 他） ・需用費 215,696円 ・使用料 47,880円 ・役務費 30,475円 ・原材料費 13,230円 ・共済費 5,022円 					
事業の成果	<p>棚底城跡保存管理計画書に基づきながら、適正な保存管理を行った。さらに整備活用に向けて、史跡用地の公有化のための土地所有者等の事前調査を行った。また関連城郭について上津浦城跡の発掘調査を行った。引き続き実施して天草の歴史の解明と各史跡の価値向上を目指す。</p>					
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度		
<ul style="list-style-type: none"> ・棚底城跡説明板設置 4台 ・勉強会の開催2回 ・棚底城跡遺物特別展の開催 <p>決算額=1,463千円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保存管理策定委員会開催2回 ・シンポジウム等の開催2回 ・地形測量図の作成 <p>決算額=5,931千円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保存管理策定委員会開催3回 ・保存管理計画書の作成・刊行 (図面作成、編集レイアウト、印刷製本(300部)) <p>決算額=6,310千円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡用地の公有化のための土地所有者の事前調査 ・関連城郭上津浦城跡の発掘調査 <p>決算額=2,344千円</p>			

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	観光文化部 文化課		
主要施策	(5) 文化の薫るまちづくり			款	9	教育費	
施策の内容	2 文化財等の管理・保存			項	7	社会教育費	
事業名称	郷土資料調査事業			目	6	文化財保護費	
				決算書	P151 ～ P152		新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
503,546					503,546		
事業の概要	<p>人口の減少やコミュニテイ意識の希薄化により、急速に失われつつある郷土資料について、基礎的な調査を実施し記録保存を行い地域史編纂のための基礎資料とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 郷土資料調査員会議の開催（2回） 牛深地域の祭礼等の調査（平成25年1月～3月） <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> 報償費 170,000円 (調査員謝礼 他) 旅費 25,046円 (調査指導員旅費) 需用費 109,000円 (消耗品費 他) 備品購入費 199,500円 (ビデオカメラ 他) 						
事業の成果	<p>今年度は牛深地域の祭礼等について、地元の調査員を7名選任して調査を行った。調査表の書き方や調査方法等の研修を熊大の教授に指導を受けながら、実際の祭礼に参加して調査のやり方などの研修を行った。</p>						

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	観光文化部 文化課																														
主要施策	(5) 文化の薫るまちづくり			款	9	教育費																													
施策の内容	5 文化施設の整備			項	7	社会教育費																													
事業名称	天草市民センター耐震補強事業			目	7	文化施設費																													
				決算書	P152 ～ P154	新規・継続の別	継続																												
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																													
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																														
57,726,756 (内繰越分 57,726,756)	17,376,000 (17,376,000)		34,700,000 (34,700,000)		5,650,756 (5,650,756)	33,500,000																													
事業の概要	<p>旧耐震基準（昭和56年以前）で建築された市民センターの耐震化を図る。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> 耐震補強工事 55,889,256円 工事管理委託料 1,837,500円 																																		
事業の成果	<p>耐震補強工事により、市民センターの耐震性を確保することができた。</p> <p style="text-align: right;">(単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>総事業費</th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>13,051,500</td> <td>2,740,500</td> <td></td> <td>8,473,500</td> <td></td> <td>1,837,500</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>129,577,872</td> <td></td> <td></td> <td>40,188,616</td> <td>33,500,000</td> <td>55,889,256</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>142,629,372</td> <td>2,740,500</td> <td></td> <td>48,662,116</td> <td>33,500,000</td> <td>57,726,756</td> </tr> </tbody> </table>								総事業費	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	委託料	13,051,500	2,740,500		8,473,500		1,837,500	工事請負費	129,577,872			40,188,616	33,500,000	55,889,256	合計	142,629,372	2,740,500		48,662,116	33,500,000	57,726,756
	総事業費	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度																													
委託料	13,051,500	2,740,500		8,473,500		1,837,500																													
工事請負費	129,577,872			40,188,616	33,500,000	55,889,256																													
合計	142,629,372	2,740,500		48,662,116	33,500,000	57,726,756																													

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	観光文化部 ジオパーク推進室																														
主要施策	(5) 文化の薫るまちづくり			款	9	教育費																													
施策の内容	1 文化活動の推進			項	7	社会教育費																													
事業名称	白亜紀資料館特別展事業			目	8	資料館費																													
				決算書	P154 ～ P156		新規・継続の別	継続																											
決算額	財源内訳					(参考)																													
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																													
9,302,343				229,400	9,072,943	3,162,277																													
事業の概要	<p>市内唯一の自然科学系資料館である。御所浦白亜紀資料館において、教育普及活動の一環として毎年夏に特別展を開催し、併せて恐竜絵画コンテストを行い、優秀作品については特別展で展示する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>・委託料</td> <td>6,270,495円</td> <td>(恐竜骨格、標本等輸送展示業務委託・クルージング、シャトル船運航業務委託他)</td> </tr> <tr> <td>・賃金</td> <td>951,900円</td> <td>(特別展開催中の臨時職員賃金)</td> </tr> <tr> <td>・使用料及び賃借料</td> <td>312,375円</td> <td>(展示用復元模型リース代他)</td> </tr> <tr> <td>・役務費</td> <td>784,187円</td> <td>(特別展新聞、テレビ広報)</td> </tr> <tr> <td>・旅費</td> <td>223,860円</td> <td>(標本運搬、特別展打ち合わせ他)</td> </tr> <tr> <td>・需用費</td> <td>754,171円</td> <td>(チラシ、ポスター印刷代、賞品代他)</td> </tr> <tr> <td>・共済費</td> <td>2,994円</td> <td>(臨時職員共済費)</td> </tr> <tr> <td>・原材料費</td> <td>2,361円</td> <td>(展示場設営材料代)</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">＜歳入内訳＞</p> <table border="0"> <tr> <td>・シャトル船使用料</td> <td>105,400円</td> </tr> <tr> <td>・クルージング使用料</td> <td>124,000円</td> </tr> </table>							・委託料	6,270,495円	(恐竜骨格、標本等輸送展示業務委託・クルージング、シャトル船運航業務委託他)	・賃金	951,900円	(特別展開催中の臨時職員賃金)	・使用料及び賃借料	312,375円	(展示用復元模型リース代他)	・役務費	784,187円	(特別展新聞、テレビ広報)	・旅費	223,860円	(標本運搬、特別展打ち合わせ他)	・需用費	754,171円	(チラシ、ポスター印刷代、賞品代他)	・共済費	2,994円	(臨時職員共済費)	・原材料費	2,361円	(展示場設営材料代)	・シャトル船使用料	105,400円	・クルージング使用料	124,000円
・委託料	6,270,495円	(恐竜骨格、標本等輸送展示業務委託・クルージング、シャトル船運航業務委託他)																																	
・賃金	951,900円	(特別展開催中の臨時職員賃金)																																	
・使用料及び賃借料	312,375円	(展示用復元模型リース代他)																																	
・役務費	784,187円	(特別展新聞、テレビ広報)																																	
・旅費	223,860円	(標本運搬、特別展打ち合わせ他)																																	
・需用費	754,171円	(チラシ、ポスター印刷代、賞品代他)																																	
・共済費	2,994円	(臨時職員共済費)																																	
・原材料費	2,361円	(展示場設営材料代)																																	
・シャトル船使用料	105,400円																																		
・クルージング使用料	124,000円																																		
事業の成果	<p>特別展の開催により、化石の価値や多様性を伝えることが出来た。また、恐竜絵画コンテストは多くの応募があった。これらの効果で来島者が増加し、地域振興や観光振興につながった。</p> <p>【平成24年度事業実績】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>催し名称</th> <th>開催期間</th> <th>入館者数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別展「陸上の覇者ー恐竜と哺乳類、巨大鳥類ー」及び野外展示</td> <td>7月14日～9月2日 (51日)</td> <td>4,336人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>第14回恐竜絵画コンテスト(審査、表彰、展示)</td> <td>表彰式(8月11日)</td> <td>応募総数 2,971点</td> <td>6月15日まで募集。審査(6月26日)により入賞54点・佳作207点・特別賞1点</td> </tr> <tr> <td>御所浦島一周クルージング</td> <td>特別展開催期間中の土・日曜(14日間)</td> <td>利用者 133人</td> <td>利用料124,000円</td> </tr> <tr> <td>シャトル船の運航</td> <td>特別展期間中の土・日曜、祝日(17日間)</td> <td>利用者 323人</td> <td>大道港発1日3便、御所浦港発1日3便 利用料 合計 105,400円</td> </tr> </tbody> </table> <p>*その他、熊本市中央区上通町のびふれす広場(5月26日(土))などで特別展開催のPR活動</p>							催し名称	開催期間	入館者数	備考	特別展「陸上の覇者ー恐竜と哺乳類、巨大鳥類ー」及び野外展示	7月14日～9月2日 (51日)	4,336人		第14回恐竜絵画コンテスト(審査、表彰、展示)	表彰式(8月11日)	応募総数 2,971点	6月15日まで募集。審査(6月26日)により入賞54点・佳作207点・特別賞1点	御所浦島一周クルージング	特別展開催期間中の土・日曜(14日間)	利用者 133人	利用料124,000円	シャトル船の運航	特別展期間中の土・日曜、祝日(17日間)	利用者 323人	大道港発1日3便、御所浦港発1日3便 利用料 合計 105,400円								
催し名称	開催期間	入館者数	備考																																
特別展「陸上の覇者ー恐竜と哺乳類、巨大鳥類ー」及び野外展示	7月14日～9月2日 (51日)	4,336人																																	
第14回恐竜絵画コンテスト(審査、表彰、展示)	表彰式(8月11日)	応募総数 2,971点	6月15日まで募集。審査(6月26日)により入賞54点・佳作207点・特別賞1点																																
御所浦島一周クルージング	特別展開催期間中の土・日曜(14日間)	利用者 133人	利用料124,000円																																
シャトル船の運航	特別展期間中の土・日曜、祝日(17日間)	利用者 323人	大道港発1日3便、御所浦港発1日3便 利用料 合計 105,400円																																

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり	所属	観光文化部 文化課			
主要施策	(5) 文化の薫るまちづくり	款	9	教育費		
施策の内容	5 文化施設の整備	項	7	社会教育費		
事業名称	資料館管理費	目	8	資料館費		
		決算書	P154 ～ P156	新規・継続の別	継続	
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
90,924,999				7,524,000	83,401,000	87,066,000

事業の概要	天草市立の11の資料館の管理運営を行う。										
	資料館名	人件費	物件費	計	職員数				計	運営委員	備考
					館長	職員	嘱託	臨時			
	本渡歴史民俗資料館	6,750,399	10,974,985	17,725,384	1	1	3	5	10	8	
	天草キリシタン館	9,172,188	14,633,607	23,805,795	1	2	6		9	6	
	天草ロザリオ館	5,016,708	6,167,104	11,183,812	1	1	2	1	5	8	
	天草コレジヨ館	5,304,708	7,417,119	12,721,827	1	1	2	1	5	8	
	御所浦白亜紀資料館	5,699,999	2,884,760	8,584,759	1	1	5	1	8	8	
	五和歴史民俗資料館	2,932,308	4,021,792	6,954,100			2	3	5		
	うしぶか海彩館		846,210	846,210							
	新和歴史民俗資料館		584,976	584,976							
	倉岳歴史民俗資料館		551,420	551,420							
	有明歴史民俗資料館		357,695	357,695							
天草文化交流館	3,538,554	4,070,467	7,609,021	1	1	1	3	6	7		
合計	38,414,864	52,510,135	90,924,999	6	7	21	14	48	45		

事業の成果	関係機関との連携や、情報発信、特別展の開催などにより、入館者数は前年度と比べ2,766人増となった。また、収蔵庫の確保による各種資料の収集、整理・保存を進めたほか、資料の保存環境の整備を図った。									
	【22～24年度入館者実績】									
	資料館名	観覧者数			資料館名	観覧者数				
		H22	H23	H24		H22	H23	H24		
	本渡歴史民俗資料館	13,546	10,111	11,304	うしぶか海彩館		25,279	26,553		
	天草キリシタン館	63,612	67,323	64,321	新和歴史民俗資料館			102		
	天草ロザリオ館	13,961	19,290	17,383	倉岳歴史民俗資料館	85	51	33		
	天草コレジヨ館	8,667	9,200	9,898	有明歴史民俗資料館	187	504	450		
	御所浦白亜紀資料館	12,397	11,882	13,926	天草文化交流館	9,144	10,918	14,111		
	五和歴史民俗資料館	2,533	3,251	2,494	合計	124,132	157,809	160,575		

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境			所属	観光文化部 文化課		
主要施策	(5) 文化の薫るまちづくり			款	9	教育費	
施策の内容	5 文化施設の整備			項	7	社会教育費	
事業名称	資料館整備事業			目	8	資料館費	
				決算書	P154 ～ P156		新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
3,022,275					3,022,275	12,358,570	
事業の概要	<p>全島博物館構想計画に伴い、天草キリシタン館及びうしぶか海彩館展示室を整備し、それぞれに対応した資料館活動を推進する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 1,333,500円 (キリシタン館収蔵庫改修工事) ・需用費 885,525円 (展示室照明センサー点灯装置設置修繕) ・委託料 480,900円 (看板制作委託料等) ・備品購入費 322,350円 (監視カメラ等) 						
事業の成果	<p>資料館整備により、資料館活動を効率よく実施した。</p> <p>【24年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○うしぶか海彩館資料展示室 <ul style="list-style-type: none"> ・1階及び2階の照明に自動点灯センサーを設置することにより大幅な節電を実現できた。 ・うしぶか海彩館周辺に4面の案内看板を設置し、来館者の誘導を図ることで入館者が増加した。 ○天草キリシタン館 <ul style="list-style-type: none"> ・収蔵庫入口の幅を拡張し、天草四郎陣中旗の展示及び収納時における作業の大幅な改善を図った。 						

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	観光文化部 世界遺産推進室								
主要施策	(5) 文化の薫るまちづくり			款	9	教育費							
施策の内容	3 文化的景観の推進			項	7	社会教育費							
事業名称	世界遺産登録推進事業			目	9	世界遺産登録推進費							
				決算書	P156 ～ P157		新規・継続の別	継続					
決算額	財源内訳					(参考)							
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額							
16,824,090	1,245,000	4,443,000			11,136,090	18,929,907							
事業の概要	<p>重要文化的景観「天草市崎津・今富の文化的景観」のなかで、キリシタン信仰の継続を示す崎津諏訪神社から崎津教会及び道と周辺の家並みを世界遺産暫定リストに記載された「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の構成資産として追加し、世界遺産登録のための事業を行う。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 8,739,980円 (集落調査支援業務4,074,000円、推薦書添付映像業務1,912,680円、その他6件2,753,300円) ・旅費 3,913,745円 (委員会等898,047円、事務打合せ等2,929,898円、研修85,800円) ・需用費 1,232,791円 ・報償費 836,000円 ・その他事務費 2,101,574円 (負担金606,355円、賃金567,855円、使用料384,230円、報酬242,000円、役務費201,595円、共済費99,539円) 												
事業の成果	<p>崎津諏訪神社から崎津教会及び道と周辺の家並みを平成24年6月に「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の構成資産に追加することができた。更に、文化庁の指導によりコアゾーンとしての価値を証明するため、集落調査を実施して調査報告書を作成した。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">平成22年度</th> <th style="width: 33%;">平成23年度</th> <th style="width: 33%;">平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 文化的景観学術検討会 2回 ・ 文化的景観整備管理委員会 2回 ・ 4調査(崎津、大江、棚底) ・ 講演会、シンポジウム 3回 ・ 棚底まち歩きワークショップ 1回 ・ 文化的景観パンフ(崎津、大江、棚底) <p style="text-align: center;">決算額=9,433千円</p> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 文化的景観学術検討会 2回 ・ 文化的景観整備管理委員会 3回 ・ 10調査(崎津、大江、棚底) ・ 講演会、シンポジウム 3回 ・ ワークショップ 棚底 1回 ・ ワークショップ 今富・崎津 4回 <p style="text-align: center;">決算額=18,930千円</p> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・ 文化的景観学術検討会 2回 ・ 文化的景観整備管理委員会 3回 ・ 7調査委託(棚底、崎津今富) ・ 説明会 2回 ・ ワークショップ 今富・崎津 4回 <p style="text-align: center;">決算額=16,824千円</p> </td> </tr> </tbody> </table>							平成22年度	平成23年度	平成24年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化的景観学術検討会 2回 ・ 文化的景観整備管理委員会 2回 ・ 4調査(崎津、大江、棚底) ・ 講演会、シンポジウム 3回 ・ 棚底まち歩きワークショップ 1回 ・ 文化的景観パンフ(崎津、大江、棚底) <p style="text-align: center;">決算額=9,433千円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化的景観学術検討会 2回 ・ 文化的景観整備管理委員会 3回 ・ 10調査(崎津、大江、棚底) ・ 講演会、シンポジウム 3回 ・ ワークショップ 棚底 1回 ・ ワークショップ 今富・崎津 4回 <p style="text-align: center;">決算額=18,930千円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化的景観学術検討会 2回 ・ 文化的景観整備管理委員会 3回 ・ 7調査委託(棚底、崎津今富) ・ 説明会 2回 ・ ワークショップ 今富・崎津 4回 <p style="text-align: center;">決算額=16,824千円</p>
平成22年度	平成23年度	平成24年度											
<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化的景観学術検討会 2回 ・ 文化的景観整備管理委員会 2回 ・ 4調査(崎津、大江、棚底) ・ 講演会、シンポジウム 3回 ・ 棚底まち歩きワークショップ 1回 ・ 文化的景観パンフ(崎津、大江、棚底) <p style="text-align: center;">決算額=9,433千円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化的景観学術検討会 2回 ・ 文化的景観整備管理委員会 3回 ・ 10調査(崎津、大江、棚底) ・ 講演会、シンポジウム 3回 ・ ワークショップ 棚底 1回 ・ ワークショップ 今富・崎津 4回 <p style="text-align: center;">決算額=18,930千円</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 文化的景観学術検討会 2回 ・ 文化的景観整備管理委員会 3回 ・ 7調査委託(棚底、崎津今富) ・ 説明会 2回 ・ ワークショップ 今富・崎津 4回 <p style="text-align: center;">決算額=16,824千円</p>											

(単位：円)

施策の柱	IV 地域を担う人づくり				所属	地域振興部 スポーツ振興課																																																																																																																																																																																																																																														
主要施策	(4) 生涯学習・スポーツの推進				款	9		教育費																																																																																																																																																																																																																																												
施策の内容	3 スポーツの振興				項	8		保健体育費																																																																																																																																																																																																																																												
事業名称	全国大会出場補助金				目	1		保健体育総務費																																																																																																																																																																																																																																												
					決算書	P157 ~ P158		新規・継続の別		継続																																																																																																																																																																																																																																										
決算額	財源内訳										(参考) 前年度決算額																																																																																																																																																																																																																																									
	国庫支出金		県支出金		市債		その他		一般財源																																																																																																																																																																																																																																											
1,120,000									1,120,000		1,940,000																																																																																																																																																																																																																																									
事業の概要	<p>社会体育面での優秀な成績を収めた者を顕彰し、スポーツの技術向上及び意識啓発を図ることを目的とし、社会体育関連の大会において、予選大会等を経て全国大会に出場する個人及び団体に対して補助を行う。対象は、天草市民（高校生については天草地域内の高校に通学する者）で、予選会を経て全国大会以上の大会に出場するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人＝1人：10,000円 団体＝10人まで1人10,000円。11人から1人 5,000円とし、20人を限度とする。 <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> 補助金 1,120,000円 個人＝49名 小学生 20人、中学生 18人、高校生 4人、一般 7人 10,000円×49＝490,000円 団体＝小学生 1団体(6人)、中学生 1団体(8人)、高校生 0団体(0人) 一般 4団体(49人) 計6団体(63名) 630,000円 																																																																																																																																																																																																																																																			
事業の成果	<p>県大会等で優秀な成績を収めた全国大会出場者に対し、スポーツの技術向上と意識啓発を図るために個人及び団体に対して助成し、個々の活躍につながった。</p> <p>【平成24年度事業実績】 個人：49人・団体：6団体（63人）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">種目</th> <th colspan="3">22年度</th> <th colspan="3">23年度</th> <th colspan="3">24年度</th> <th rowspan="2">番号</th> <th rowspan="2">種目</th> <th colspan="3">22年度</th> <th colspan="3">23年度</th> <th colspan="3">24年度</th> </tr> <tr> <th>個人</th> <th>団体</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>ウエイトリフティング</td> <td>2</td> <td></td> <td>2</td> <td>4</td> <td></td> <td>4</td> <td>3</td> <td></td> <td>3</td> <td>7</td> <td>ソフトテニス</td> <td>4</td> <td>2</td> <td>6</td> <td></td> <td>19</td> <td>19</td> <td>2</td> <td></td> <td>2</td> <td>13</td> <td>トライアスロン</td> <td>2</td> <td></td> <td>2</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>弓道</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>3</td> <td>3</td> <td>6</td> <td>3</td> <td></td> <td>3</td> <td>8</td> <td>剣道</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>11</td> <td>11</td> <td>1</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>14</td> <td>バレーボール</td> <td>1</td> <td>14</td> <td>15</td> <td></td> <td>41</td> <td>41</td> <td>33</td> <td>33</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>陸上競技</td> <td>18</td> <td></td> <td>18</td> <td>9</td> <td>4</td> <td>13</td> <td>5</td> <td></td> <td>5</td> <td>9</td> <td>ソフトボール</td> <td>2</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td>24</td> <td>24</td> <td>2</td> <td>10</td> <td>12</td> <td>15</td> <td>野球</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>32</td> <td>32</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>ハンドボール</td> <td>4</td> <td></td> <td>4</td> <td>1</td> <td>19</td> <td>20</td> <td>4</td> <td></td> <td>4</td> <td>10</td> <td>卓球</td> <td>4</td> <td></td> <td>4</td> <td>2</td> <td></td> <td>2</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> <td>16</td> <td>グラウンドゴルフ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>5</td> <td>5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>水泳</td> <td>2</td> <td></td> <td>2</td> <td>3</td> <td></td> <td>3</td> <td>4</td> <td></td> <td>4</td> <td>11</td> <td>空手</td> <td>16</td> <td>12</td> <td>28</td> <td></td> <td>11</td> <td>11</td> <td>23</td> <td>23</td> <td>17</td> <td>17</td> <td>フットサル</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>14</td> <td>14</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>サッカー</td> <td>2</td> <td></td> <td>2</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> <td>12</td> <td>バスケット</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>合計</td> <td>57</td> <td>28</td> <td>85</td> <td>25</td> <td>169</td> <td>194</td> <td>49</td> <td>63</td> <td>112</td> </tr> </tbody> </table>											番号	種目	22年度			23年度			24年度			番号	種目	22年度			23年度			24年度			個人	団体	計	1	ウエイトリフティング	2		2	4		4	3		3	7	ソフトテニス	4	2	6		19	19	2		2	13	トライアスロン	2		2	1		1			2	弓道				3	3	6	3		3	8	剣道					11	11	1	6	7	14	バレーボール	1	14	15		41	41	33	33	3	陸上競技	18		18	9	4	13	5		5	9	ソフトボール	2		2		24	24	2	10	12	15	野球					32	32			4	ハンドボール	4		4	1	19	20	4		4	10	卓球	4		4	2		2	1		1	16	グラウンドゴルフ					5	5			5	水泳	2		2	3		3	4		4	11	空手	16	12	28		11	11	23	23	17	17	フットサル							14	14	6	サッカー	2		2	1		1	1		1	12	バスケット					1		1				合計	57	28	85	25	169	194	49	63	112															
番号	種目	22年度			23年度			24年度			番号			種目	22年度			23年度			24年度																																																																																																																																																																																																																															
		個人	団体	計	個人	団体	計	個人	団体	計		個人	団体		計	個人	団体	計	個人	団体	計																																																																																																																																																																																																																															
1	ウエイトリフティング	2		2	4		4	3		3	7	ソフトテニス	4	2	6		19	19	2		2	13	トライアスロン	2		2	1		1																																																																																																																																																																																																																							
2	弓道				3	3	6	3		3	8	剣道					11	11	1	6	7	14	バレーボール	1	14	15		41	41	33	33																																																																																																																																																																																																																					
3	陸上競技	18		18	9	4	13	5		5	9	ソフトボール	2		2		24	24	2	10	12	15	野球					32	32																																																																																																																																																																																																																							
4	ハンドボール	4		4	1	19	20	4		4	10	卓球	4		4	2		2	1		1	16	グラウンドゴルフ					5	5																																																																																																																																																																																																																							
5	水泳	2		2	3		3	4		4	11	空手	16	12	28		11	11	23	23	17	17	フットサル							14	14																																																																																																																																																																																																																					
6	サッカー	2		2	1		1	1		1	12	バスケット					1		1				合計	57	28	85	25	169	194	49	63	112																																																																																																																																																																																																																				

(単位：円)

施策の柱	IV 地域を担う人づくり			所属	地域振興部 スポーツ振興課								
主要施策	(4) 生涯学習スポーツの推進			款	9	教育費							
施策の内容	3 スポーツの振興			項	8	保健体育費							
事業名称	天草国際トライアスロン大会			目	1	保健体育総務費							
				決算書	P157 ～ P158		新規・継続の別	継続					
決算額	財源内訳					(参考)							
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額							
15,736,996					15,736,996	15,695,809							
事業の概要	<p>交流人口の増加と地域の活性化及び国際交流と競技力の向上を目的として、大会実行委員会への補助等を行う。</p> <p>【事業費内訳】 ・補助金 13,495,659円 (実行委員会事業費 32,690,295円)</p> <p>・役務費 1,814,600円</p> <p>・賃金 366,638円</p> <p>・共済費 54,739円</p> <p>・旅費 5,360円</p> <p>(競技内容)</p> <table border="1"> <tr> <td>スプリント</td> <td>スイム0.75km・バイク20km・ラン5km</td> </tr> <tr> <td>エリート・エイジ・リレー</td> <td>スイム1.5km・バイク40km・ラン10km</td> </tr> <tr> <td>アクアスロン</td> <td>スイム0.75km・ラン10km</td> </tr> </table>							スプリント	スイム0.75km・バイク20km・ラン5km	エリート・エイジ・リレー	スイム1.5km・バイク40km・ラン10km	アクアスロン	スイム0.75km・ラン10km
スプリント	スイム0.75km・バイク20km・ラン5km												
エリート・エイジ・リレー	スイム1.5km・バイク40km・ラン10km												
アクアスロン	スイム0.75km・ラン10km												
事業の成果	<p>事業を実施することで、交流人口の増大と地域の活性化が図られた。また、市民が見て楽しむスポーツ、高校生を含む多くの人々がボランティアとして参加することで、支えるスポーツ心を喚起し、国際交流が図られ、競技力向上につながった。さらに、国際大会を開催することにより、テレビをはじめ新聞・雑誌等の各媒体に取り上げられ、他の大会の誘致に良い影響を与えるなど天草市を全国にPRできた。</p> <p>【平成24年度事業実績】</p> <p>開催日=平成24年6月3日(日)</p> <p>参加者=992人</p> <p>・スプリント = 男女33人</p> <p>・エリート = 男女68人</p> <p>・エイジ = 男女589人</p> <p>・リレー = 69組・207人</p> <p>・アクアスロン = 95人</p>												

(単位：円)

施策の柱	IV 地域を担う人づくり			所属	地域振興部 スポーツ振興課																
主要施策	(4) 生涯学習スポーツの推進			款	9	教育費															
施策の内容	4 社会体育施設等の整備			項	8	保健体育費															
事業名称	天草市体育館建設事業			目	2	体育施設費															
				決算書	P159 ～ P160		新規・継続の別	継続													
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額															
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																
527,042,926			506,400,000		20,642,926	27,002,836															
事業の概要	<p>市民のスポーツの振興や健康増進を図るために、耐震性能不足のため解体した旧体育館跡地に新体育館を建設する。また、共通エントランスを設け市民センター、武道館と融合させ施設の利便性を高めて、今後は大規模なスポーツ大会の開催が可能になる。事業の期間は平成24年度から25年度にかけて建設する。</p> <table border="0"> <tr> <td>【事業費内訳】</td> <td>【工事内訳】</td> </tr> <tr> <td>・ 役務費 654,000円</td> <td>1. 天草市民センター改修工事 67,029,730円</td> </tr> <tr> <td>・ 委託料 5,024,250円</td> <td>2. 天草市民センター改修電気設備工事 107,072,946円</td> </tr> <tr> <td>・ 工事請負費 521,364,676円</td> <td>3. 天草市民センター改修機械設備工事 128,100,000円</td> </tr> <tr> <td>計 527,042,926円</td> <td>4. 天草市体育館改築工事 211,200,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>5. 天草市体育館改築機械設備工事 1,062,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6. 天草市体育館改築電気設備工事 6,900,000円</td> </tr> </table>							【事業費内訳】	【工事内訳】	・ 役務費 654,000円	1. 天草市民センター改修工事 67,029,730円	・ 委託料 5,024,250円	2. 天草市民センター改修電気設備工事 107,072,946円	・ 工事請負費 521,364,676円	3. 天草市民センター改修機械設備工事 128,100,000円	計 527,042,926円	4. 天草市体育館改築工事 211,200,000円		5. 天草市体育館改築機械設備工事 1,062,000円		6. 天草市体育館改築電気設備工事 6,900,000円
【事業費内訳】	【工事内訳】																				
・ 役務費 654,000円	1. 天草市民センター改修工事 67,029,730円																				
・ 委託料 5,024,250円	2. 天草市民センター改修電気設備工事 107,072,946円																				
・ 工事請負費 521,364,676円	3. 天草市民センター改修機械設備工事 128,100,000円																				
計 527,042,926円	4. 天草市体育館改築工事 211,200,000円																				
	5. 天草市体育館改築機械設備工事 1,062,000円																				
	6. 天草市体育館改築電気設備工事 6,900,000円																				
事業の成果	<p>共通エントランスで接続する市民センターの法的処置等の改修工事を行い、体育館本体の建設工事に着手した。</p> <p>[建築建物の概要] 地上3階建て、鉄筋コンクリート造り一部鉄骨造り、延べ床面積4,190.77㎡（太陽光発電設備設置） アリーナ面積1,540.77㎡（47.85m×32.20m）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 観覧席 1,000席 ・ バドミントンコート 9面 ・ バレーボールコート 3面 ・ バスケットボールコート 2面 ・ ハンドボールコート 1面 																				

(単位：円)

施策の柱	IV 地域を担う人づくり			所属	地域振興部 スポーツ振興課																																												
主要施策	(4) 生涯学習スポーツの推進			款	9	教育費																																											
施策の内容	4 社会体育施設等の整備			項	8	保健体育費																																											
事業名称	体育施設整備事業			目	2	体育施設費																																											
				決算書	P159 ～ P160		新規・継続の別	継続																																									
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																																											
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																												
110,700,388					110,700,388	42,928,950																																											
事業の概要	<p>施設の維持管理と利用者の安全確保を図るために、経年劣化の進む約100箇所の社会体育施設の計画的な改修等を行う。</p> <p>【事業費内訳】</p> <table border="0"> <tr> <td>・工事請負費</td> <td>110,112,388円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・委託料</td> <td>588,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>110,700,388円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>〔工事内訳〕</p> <table border="0"> <tr> <td>1. 新和グラウンドトイレ改築工事</td> <td>9. 御所浦南グラウンド倉庫解体工事</td> </tr> <tr> <td>2. 新和グラウンドトイレ機械設備改築工事</td> <td>10. 錦島プール改修工事</td> </tr> <tr> <td>3. 新和グラウンドトイレ電気設備改築工事</td> <td>11. 錦島プール配管改修工事</td> </tr> <tr> <td>4. 有明体育館屋根改修工事</td> <td>12. 牛深グラウンド側溝改修工事</td> </tr> <tr> <td>5. 有明体育館床改修工事</td> <td>13. 天草総合運動公園フェンス改修工事</td> </tr> <tr> <td>6. 御所浦柔剣道場水飲み場改修工事</td> <td>14. 栖本グラウンド手摺設置工事</td> </tr> <tr> <td>7. 本渡中学校プール改修工事（県体仕様）</td> <td>15. 天草勤労者体育館フェンス改修工事</td> </tr> <tr> <td>8. 広瀬テニスコート改修工事</td> <td>16. 広瀬テニスコート倉庫扉補修工事</td> </tr> <tr> <td></td> <td>17. 染岳トイレ解体工事</td> </tr> </table>							・工事請負費	110,112,388円							・委託料	588,000円							計	110,700,388円							1. 新和グラウンドトイレ改築工事	9. 御所浦南グラウンド倉庫解体工事	2. 新和グラウンドトイレ機械設備改築工事	10. 錦島プール改修工事	3. 新和グラウンドトイレ電気設備改築工事	11. 錦島プール配管改修工事	4. 有明体育館屋根改修工事	12. 牛深グラウンド側溝改修工事	5. 有明体育館床改修工事	13. 天草総合運動公園フェンス改修工事	6. 御所浦柔剣道場水飲み場改修工事	14. 栖本グラウンド手摺設置工事	7. 本渡中学校プール改修工事（県体仕様）	15. 天草勤労者体育館フェンス改修工事	8. 広瀬テニスコート改修工事	16. 広瀬テニスコート倉庫扉補修工事		17. 染岳トイレ解体工事
・工事請負費	110,112,388円																																																
・委託料	588,000円																																																
計	110,700,388円																																																
1. 新和グラウンドトイレ改築工事	9. 御所浦南グラウンド倉庫解体工事																																																
2. 新和グラウンドトイレ機械設備改築工事	10. 錦島プール改修工事																																																
3. 新和グラウンドトイレ電気設備改築工事	11. 錦島プール配管改修工事																																																
4. 有明体育館屋根改修工事	12. 牛深グラウンド側溝改修工事																																																
5. 有明体育館床改修工事	13. 天草総合運動公園フェンス改修工事																																																
6. 御所浦柔剣道場水飲み場改修工事	14. 栖本グラウンド手摺設置工事																																																
7. 本渡中学校プール改修工事（県体仕様）	15. 天草勤労者体育館フェンス改修工事																																																
8. 広瀬テニスコート改修工事	16. 広瀬テニスコート倉庫扉補修工事																																																
	17. 染岳トイレ解体工事																																																
事業の成果	<p>計画的な維持改修を行うことで、施設の安全性及び機能性の充実が図られ、スポーツ振興につながった。また、熊本県民体育祭天草大会が開催に向け、必要な整備を行うことが出来た。</p> <p>〔施設利用状況〕</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成20年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者（人）</td> <td>711,839</td> <td>762,982</td> <td>799,209</td> <td>830,242</td> <td>811,286</td> </tr> <tr> <td>利用金額（円）</td> <td>22,222,190</td> <td>21,525,538</td> <td>21,130,352</td> <td>21,477,185</td> <td>20,772,840</td> </tr> </tbody> </table>								平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	利用者（人）	711,839	762,982	799,209	830,242	811,286	利用金額（円）	22,222,190	21,525,538	21,130,352	21,477,185	20,772,840																								
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度																																												
利用者（人）	711,839	762,982	799,209	830,242	811,286																																												
利用金額（円）	22,222,190	21,525,538	21,130,352	21,477,185	20,772,840																																												

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 農林整備課																																						
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	10	災害復旧費																																					
施策の内容	2 農業基盤等の整備			項	1	農林水産施設災害復旧費																																					
事業名称	現年発生補助農業施設			目	1	農業施設災害復旧費																																					
				決算書	P160 ～ P161		新規・継続の別	継続																																			
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																																					
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																						
76,506,411		55,249,273	1,700,000		19,557,138	9,959,000																																					
事業の概要	<p>梅雨前線豪雨により被災した農地の復旧工事を実施し、農家経営の安定を図る。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事費 61,817,764円 (農地39箇所 42,527,669円、農業施設19箇所 19,290,095円) ・事務費 754,470円 (消耗品、燃料費) 合計 62,572,234円 ・委託費 13,882,878円 (単独) ・事務費 51,299円 (単独) 																																										
事業の成果	<p>災害復旧工事により農地・農業用施設の復旧が整い、災害前と同様の農地の利用や農業用施設の利用が行えるようになった。</p> <p>【復旧内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地 39件 ・農業用施設 19件 合計 58件 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>農地</th> <th>施設</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>本渡</td><td>4</td><td>3</td></tr> <tr><td>牛深</td><td>2</td><td>2</td></tr> <tr><td>有明</td><td>2</td><td></td></tr> <tr><td>御所浦</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>倉岳</td><td>8</td><td></td></tr> <tr><td>栖本</td><td>3</td><td></td></tr> <tr><td>新和</td><td>2</td><td>3</td></tr> <tr><td>五和</td><td>15</td><td>9</td></tr> <tr><td>天草</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>河浦</td><td>2</td><td>1</td></tr> <tr><td>計</td><td>39</td><td>19</td></tr> </tbody> </table>							地区	農地	施設	本渡	4	3	牛深	2	2	有明	2		御所浦			倉岳	8		栖本	3		新和	2	3	五和	15	9	天草	1	1	河浦	2	1	計	39	19
地区	農地	施設																																									
本渡	4	3																																									
牛深	2	2																																									
有明	2																																										
御所浦																																											
倉岳	8																																										
栖本	3																																										
新和	2	3																																									
五和	15	9																																									
天草	1	1																																									
河浦	2	1																																									
計	39	19																																									

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	経済部 農林整備課		
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基盤整備			款	10	災害復旧費	
施策の内容	4 林業基盤等の整備			項	1	農林水産施設災害復旧費	
事業名称	現年発生県単独治山施設			目	2	林業施設災害復旧費	
				決算書	P160 ～ P161		新規・継続の別
決算額	財源内訳						(参考)
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額	
5,448,030		2,920,000		730,500	1,797,530	10,826,924	
事業の概要	<p>国庫補助の対象とならない災害等で崩壊した山腹の治山工事を実施し、民家裏山の保全を目的に行う事業で、公共の利益の保護、林業生産基盤の確保及び民生の安定を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容 崩壊した山腹の治山工事 ・補助率 県防災計画掲載箇所(2/3) (対象事業費 工事請負費、事務費) ※補助残分については、市と受益者でそれぞれ1/2を負担 <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事請負費 4,284,000円 (有明地区2箇所 工事費 2,709,000円、新和地区1箇所 工事費 1,575,000円) ・委託料 1,102,500円 ・需用費 61,530円 (消耗品) 						
事業の成果	<p>梅雨前線豪雨により被災した民家の裏山を早期に復旧し、民生の安定が図られた。</p> <p>(平成24年度実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横尾地区 (有明町) 施工延長L=10.0m (土留工、法面保護工) ・出平地区 (有明町) 施工延長L= 8.0m (土留工、法面保護工) ・東田原地区 (新和町) 施工延長L=10.0m (土留工、法面保護工) 						

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	建設部 土木課			
主要施策	(4) 災害等に強いまちづくり			款	10	災害復旧費		
施策の内容	5 災害防止対策の推進			項	2	公共土木施設災害復旧費		
事業名称	現年発生補助公共土木施設			目	1	公共土木施設災害復旧費		
				決算書	P161 ~ P162		新規・継続の別	継続
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額		
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源			
202,209,504	129,355,000		64,500,000		8,354,504	94,611,033		
事業の概要	梅雨前線豪雨等により被災した、市が管理する河川及び道路の機能を早期に回復を図る。							
	【事業費内訳】 (1) 河川災害 ・工事請負費 60件 117,373,717 円 (本渡) 目黒川河川災害復旧工事 外12件 23,299,107 円 (牛深) 小河内川河川災害復旧工事 外1件 1,921,500 円 (有明) 東迫川河川災害復旧工事 外9件 15,794,814 円 (倉岳) 梅の木川支川災害復旧工事 2,121,000 円 (栖本) 久木山川河川災害復旧工事 1,044,750 円 (五和) 貝州川河川災害復旧工事 外31件 71,976,110 円 (河浦) 惣崎川河川災害復旧工事 1,216,436 円 ・工事雑費 563,133 円 ・事務費 180,849 円			(2) 道路災害 ・工事請負費 38件 84,091,805 円 (本渡) 堂月線道路災害復旧工事 外6件 21,108,953 円 (有明) 梨木丸線道路災害復旧工事 1,785,000 円 (倉岳) 才津原塚原線道路災害復旧工事 1,659,000 円 (栖本) 小ヶ倉線道路災害復旧工事 外2件 7,381,500 円 (五和) 曙手線道路災害復旧工事 外20件 37,343,570 円 (天草) 尾崎線道路災害復旧工事 外1件 3,433,500 円 (河浦) 大野線道路災害復旧工事 外2件 11,380,282 円				
事業の成果	・豪雨によって被災した市道や河川の災害復旧工事を行い、機能回復を図ることができた。							
	河川	本渡	L = 207.0 m	栖本	L = 7.0 m	五和	L = 557.7 m	
	牛深	L = 17.0 m	有明	L = 123.3 m	河浦	L = 14.3 m	合計	L = 941.3 m
	倉岳	L = 15.0 m						
道路	本渡	L = 125.9 m	五和	L = 234.4 m				
	有明	L = 11.0 m	天草	L = 15.5 m				
	倉岳	L = 9.0 m	河浦	L = 39.0 m				
	栖本	L = 41.0 m	合計	L = 475.8 m				

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	建設部 土木課		
主要施策	(4) 災害等に強いまちづくり			款	10	災害復旧費	
施策の内容	5 災害防止対策の推進			項	2	公共土木施設災害復旧費	
事業名称	現年発生単独公共土木施設			目	1	公共土木施設災害復旧費	
				決算書	P161 ～ P162		新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
51,581,472	8,440,000				43,141,472	39,077,685	
事業の概要	梅雨前線豪雨等により被災した、国庫補助の対象とならない小規模の災害等で河川及び道路の機能を早期に回復を図る。						
	<p>【事業費内訳】</p> <p>(1) 河川災害 計 27,358,258 円</p> <p>《平成24年単独災害》</p> <ul style="list-style-type: none"> 測量設計業務委託※ 13件 22,082,303 円 役務費（土砂等取除き手数料） 3,818,501 円 事務費 120,039 円 <p>※国土交通省所管の激甚災害指定により国庫補助対象</p> <p>《平成22年災害》</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害復旧事業費国庫負担金の超過交付に伴う返還金 1,337,415 円 <p>(2) 道路災害 計 24,223,214 円</p> <p>《平成24年単独災害》</p> <ul style="list-style-type: none"> 工事請負費 21件 12,743,767 円 (本渡) 宇土線外1線道路災害復旧工事 外2件 1,729,218 円 (牛深) 田代線道路災害復旧工事 外2件 4,000,500 円 (有明) 平地区里道災害復旧工事 外1件 963,900 円 (栖本) 大河内中線道路災害復旧工事 外1件 913,500 円 (新和) 楠原線道路災害復旧工事 外2件 1,584,499 円 (五和) 打越上線道路災害復旧工事 外5件 2,557,800 円 (天草) 黒仁田線道路災害復旧工事 外1件 994,350 円 測量設計業務委託 3件 2,215,500 円 役務費（土砂等取除き手数料） 9,263,947 円 						
事業の成果	豪雨によって被災した市道や河川への崩土・倒木を除去するとともに、災害復旧工事を行い、機能回復を図ることができた。						
	○道路災害 《平成24年単独災害》						
	本渡	L =	21.0 m	新和	L =	15.0 m	
	牛深	L =	26.0 m	五和	L =	33.1 m	
	有明	L =	12.0 m	天草	L =	7.0 m	
	栖本	L =	6.5 m	合計	L =	110.6 m	

3. 国民健康保険特別会計 (決算書163頁～183頁)

(単位：千円・%)

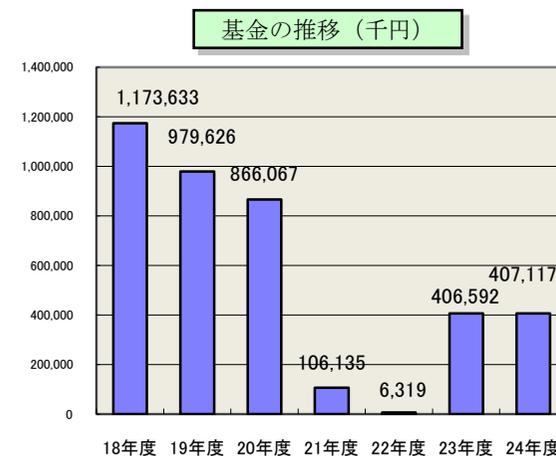
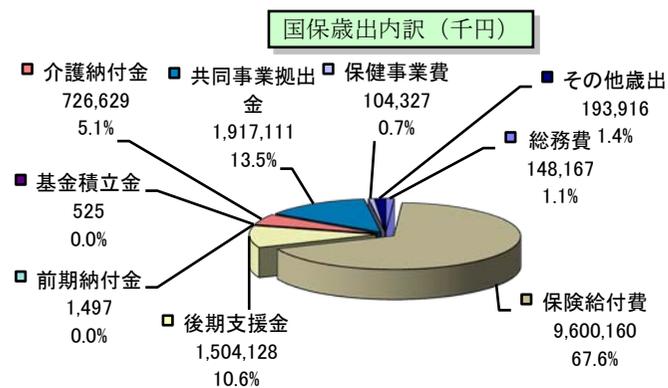
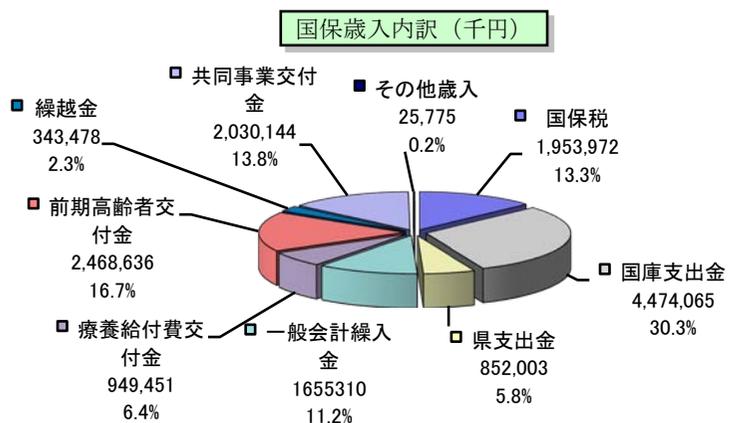
区 分	平成24年度	平成23年度	伸 率
歳 入 総 額	14,752,834	14,859,489	△ 0.7
歳 出 総 額	14,196,460	14,516,011	△ 2.2
差 引 額	556,374	343,478	62.0
翌年度へ繰越すべき財源	0	0	—
翌年度への繰越額	556,374	343,478	62.0

本会計では、歳入総額 14,752,834千円、歳出総額 14,196,460千円、差引 556,374千円を翌年度へ繰り越すことになりました。

決算額を前年度と比較してみると、歳入で0.7%、歳出で2.2%の減となっています。

歳入では、国保税が1,953,972千円で、前年度比で2.0%減となりました。税の収納率は、現年度収納率94.75%で前年度比0.65ポイントの増、過年度分は19.23%で対前年度比1.43ポイントの増となっています。国庫支出金は4,474,065千円で前年度比8.8%増、主な内訳は療養給付費等負担金が2,765,975千円で8.5%増、財政調整交付金が1,626,206千円で10.5%増となっています。県支出金が852,003千円で前年度比30.2%増、療養給付費交付金は949,451千円で13.1%増、共同事業交付金が2,030,144千円で3.0%増となっています。国庫支出金等が増加した要因として、前期高齢者交付金が平成22年度分の確定・精算により2,468,636千円と前年度比27.3%減となったことによるものです。一般会計からは国基準額に加えて、市基準の拡大によりこども医療等福祉医療制度影響額分270,000千円・保健事業分52,006千円、段階的引き上げに伴う不足分400,000千円を含めて、1,655,310千円を繰り入れしています。

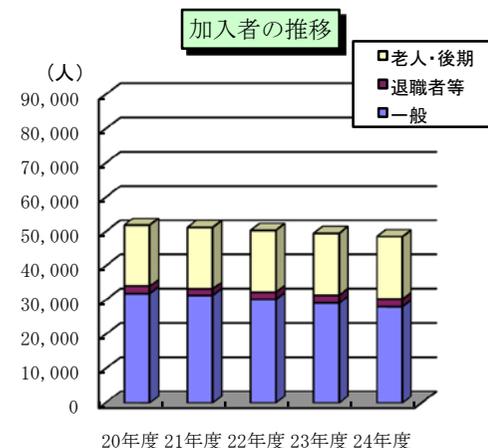
歳出では、保険給付費が9,600,160千円で前年度比0.5%減で、主な内訳は療養諸費が8,385,820千円で0.6%減、高額療養費が1,162,840千円で0.6%増となっています。この他、後期高齢者支援金は、平成22年度拠出金の確定・精算により1,504,128千円と前年度比6.2%増、保健事業費は104,327千円で前年度比1.1%の増となっています。また、基金積立金については、財産収入526千円を積立えています。



(1) 世帯数及び被保険者数の推移

平成24年度は、人口の減少に伴い、世帯数・被保険者数ともに減少傾向にあります。退職者医療被保険者は、団塊の世代の退職により増加しました。平成24年度中の増減の主な要因は、出生130人、死亡169人、転入709人、転出515人、社会保険離脱が2,443人、社会保険加入が2,440人、後期高齢者医療制度への加入が1,057人となっています。

年 度	市 全 体		国 保 加 入			加 入 率		一 般		退 職 者 等		老 人 ・ 後 期 高 齢 者	
	世帯数 (世帯)	人 口 (人)	世帯数 (世帯)	被保険者数 (人)	伸 率 (%)	世 帯 (%)	被保険者 (%)	被保険者数 (人)	被保険者に占める割合 (%)	被保険者数 (人)	被保険者に占める割合 (%)	被保険者数 (人)	割 合 (%)
20	38,161	95,491	18,585	34,141	△ 31.1	48.7	35.8	31,934	93.5	2,207	6.5	17,771	18.6
21	38,082	94,110	17,773	33,320	△ 2.4	46.7	35.4	31,445	94.4	1,875	5.6	17,935	19.1
22	37,962	92,707	17,412	32,341	△ 2.9	45.9	34.9	30,260	93.6	2,081	6.4	18,078	19.5
23	37,921	91,277	17,145	31,477	△ 2.7	45.2	34.5	29,217	92.8	2,260	7.2	18,108	19.8
24	37,937	90,075	16,800	30,390	△ 3.5	44.3	33.7	28,155	92.6	2,235	7.4	18,219	20.2



(2) 医療費の状況

被保険者一人当たりの医療費は、一般被保険者が2.9%増の375,951円、退職被保険者は3.1%増の410,969円、全体で2.9%増の378,526円と、平成20年度以降毎年度増加傾向にあります。

①一般被保険者分

※件数の合計には食事療養費は含めない

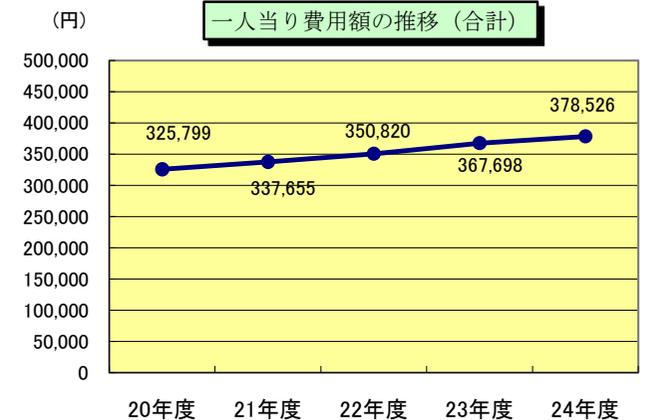
年 度	入 院		食事療養費		入 院 外		訪問看護		歯 科		調 剤		療 養 費 等		合 計		一人当り 費用額 (円)	伸 率 (%)
	件 数 (件)	費用額 (千円)																
20	11,017	4,263,497	10,718	392,359	254,948	3,266,984	57	4,361	39,526	571,931	163,468	1,687,616	3,279	34,668	472,295	10,221,416	320,079	11.5
21	11,033	4,331,610	10,666	397,490	260,822	3,355,444	79	5,033	40,266	560,661	169,036	1,795,313	3,411	33,353	484,647	10,478,904	333,245	4.1
22	11,065	4,471,987	10,679	394,587	253,272	3,368,887	47	2,885	40,199	555,460	169,093	1,749,519	3,231	33,527	476,907	10,576,852	349,532	4.9
23	10,832	4,496,044	10,535	395,306	250,912	3,345,613	61	4,668	40,471	563,540	171,558	1,832,449	3,242	35,768	477,076	10,673,388	365,314	4.5
24	10,470	4,490,071	10,187	383,624	244,718	3,298,415	67	5,514	40,009	549,441	172,180	1,824,903	3,182	32,936	470,626	10,584,904	375,951	2.9

②退職被保険者分

年 度	入 院		食事療養費		入 院 外		訪問看護		歯 科		調 剤		療 養 費 等		合 計		一人当り 費 用 額 (円)	伸 率 (%)
	件 数 (件)	費用額 (千円)																
20	666	303,132	639	18,358	25,425	349,255	0	0	4,338	60,907	15,708	166,029	332	4,001	46,469	901,682	408,556	△ 4.9
21	612	271,115	587	17,789	19,790	293,023	0	0	3,439	47,797	12,626	139,714	229	2,324	36,696	771,762	411,606	0.7
22	639	255,973	619	18,403	21,559	292,246	0	0	3,530	47,622	14,310	151,082	262	3,690	40,300	769,016	369,542	△ 10.2
23	705	313,835	689	22,827	22,913	330,754	9	950	4,187	57,202	15,643	171,798	317	3,278	43,774	900,644	398,515	7.8
24	760	349,996	738	23,140	23,366	318,005	13	1,345	4,318	56,720	16,245	167,117	264	2,193	44,966	918,516	410,969	3.1

③合 計

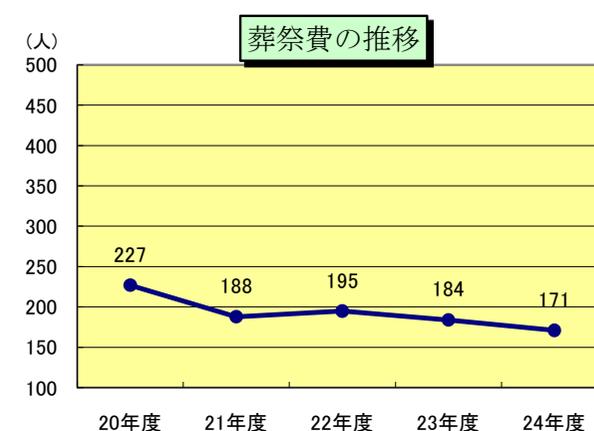
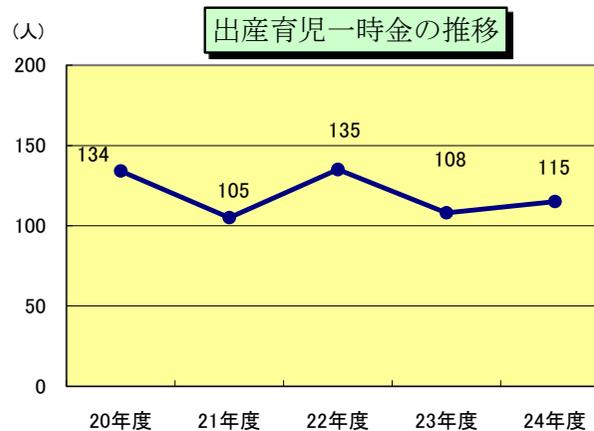
年 度	入 院		食事療養費		入 院 外		訪問看護		歯 科		調 剤		療 養 費 等		合 計		一人当り 費 用 額 (円)	伸 率 (%)
	件 数 (件)	費用額 (千円)																
20	11,683	4,566,629	11,357	410,717	280,373	3,616,239	57	4,361	43,864	632,838	179,176	1,853,645	3,611	38,669	518,764	11,123,098	325,799	9.0
21	11,645	4,602,725	11,253	415,279	280,612	3,648,467	79	5,033	43,705	608,458	181,662	1,935,027	3,640	35,677	521,343	11,250,666	337,655	3.6
22	11,704	4,727,960	11,298	412,990	274,831	3,661,133	47	2,885	43,729	603,082	183,403	1,900,601	3,493	37,217	517,207	11,345,868	350,820	3.9
23	11,537	4,809,879	11,224	418,133	273,825	3,676,367	70	5,618	44,658	620,742	187,201	2,004,247	3,559	39,046	520,850	11,574,032	367,698	4.8
24	11,230	4,840,067	10,925	406,764	268,084	3,616,420	80	6,859	44,327	606,161	188,425	1,992,020	3,446	35,129	515,592	11,503,420	378,526	2.9



(3) 出産育児一時金・葬祭費の状況

年度	出産育児一時金			葬 祭 費		
	件 数 (件)	金 額 (千円)	1 件当り (円)	件 数 (件)	金 額 (千円)	1 件当り (円)
20	134	47,800	380,000	227	5,675	25,000
21	105	41,146	420,000	188	4,700	25,000
22	135	55,762	420,000	195	4,875	25,000
23	108	45,072	420,000	184	4,600	25,000
24	115	47,129	420,000	171	4,275	25,000

※出産育児一時金は21年10月出生分から420,000円に改正(産科医療補償制度3万円を含む)



(4) 高額療養費の推移

①一般被保険者分

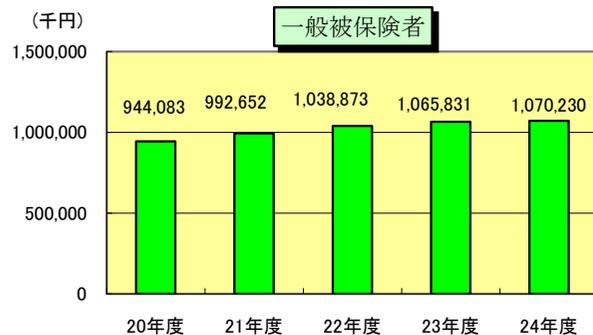
年度	件 数 (件)	前年比較 (%)	支給額 (千円)	前年比較 (%)
20	14,052	42.8	944,083	30.1
21	15,420	9.7	992,652	5.1
22	15,488	0.4	1,038,873	4.7
23	15,448	△ 0.3	1,065,831	2.6
24	15,163	△ 1.8	1,070,230	0.4

②退職被保険者等分

年度	件 数 (件)	前年比較 (%)	支給額 (千円)	前年比較 (%)
20	1,365	△ 55.8	86,662	△ 53.7
21	957	△ 29.9	79,535	△ 8.2
22	814	△ 14.9	67,679	△ 14.9
23	921	13.1	82,887	22.5
24	972	5.5	92,611	11.7

③高額療養費計

年度	件 数 (件)	前年比較 (%)	支給額 (千円)	前年比較 (%)
20	15,417	19.2	1,030,745	12.9
21	16,377	6.2	1,072,187	4.0
22	16,302	△ 0.5	1,106,552	3.2
23	16,369	0.4	1,148,718	3.8
24	16,135	△ 1.4	1,162,841	1.2



(5) 医療費適正化対策事業

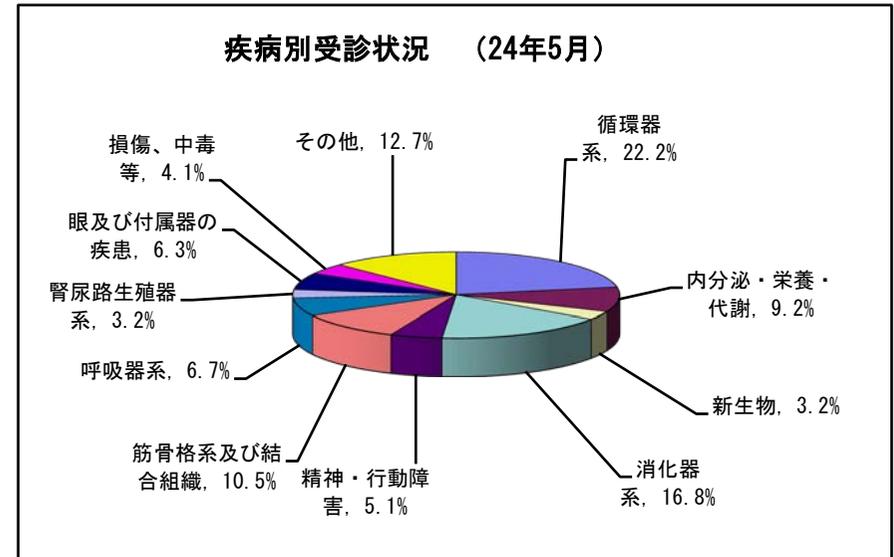
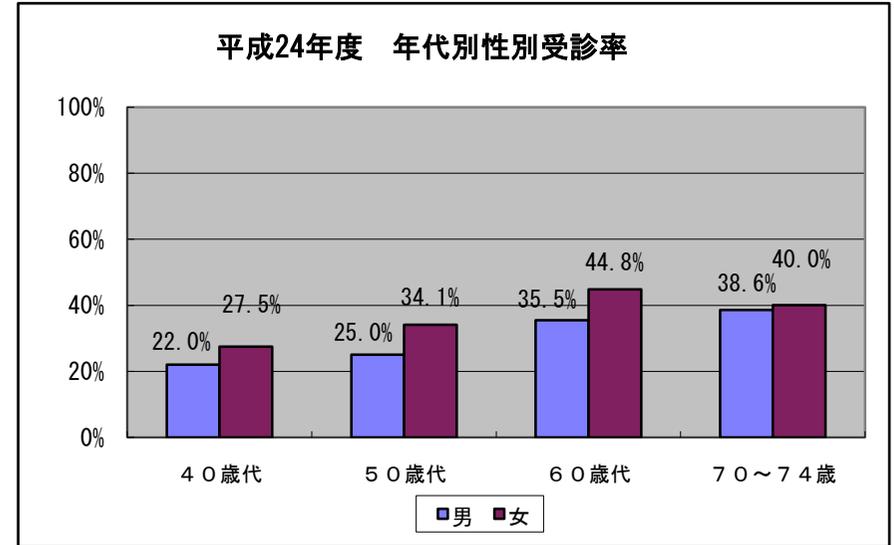
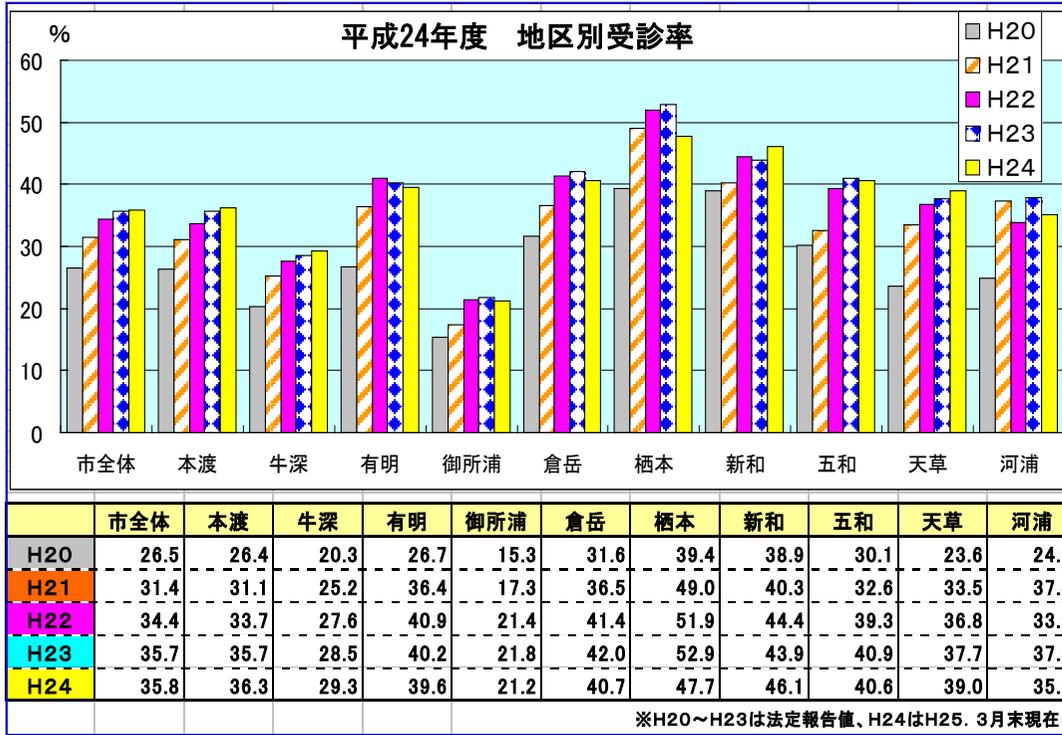
(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり	所属	市民生活部 国保年金課			
主要施策	(3) 保健・医療・福祉サービスの充実	款	1	総務費		
施策の内容	1 健康づくりの推進	項	1	総務管理費		
事業名称	医療費適正化特別対策事業	目	5	医療費適正化特別対策事業費		
		決算書		P178	新規・継続の別	継続
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,161,513				19,452	10,142,061	14,939,139
事業の概要	事業名	決算額	内容			
	レセプト点検事業	4,611,895	レセプト点検嘱託員（3名）報酬3,730,192円、共済費571,000円、需用費310,703円			
	医療費分析事業	3,983,964	医療費分析委託料（熊本県国民健康保険連合会） 3,983,964円			
	医療費通知事業	1,374,364	医療費通知郵送料 1,374,364円			
	後発医薬品（ジェネリック薬品）利用促進事業	191,290	差額通知書郵送料 191,290円			
事業の成果	事業名	効果・実績				
	レセプト点検事業	年間レセプト枚数 514,685枚 過誤調整額 5,851,234円				
	医療費分析事業	毎月の医療費分析、毎年5月の診療状況により県内での比較 疾病分類報告書による天草市の特徴 腎疾患に係る受診率県下4位、医療費2位				
	医療費通知事業	被保険者に対する医療費の状況の周知、受診内容の確認を促すために通知 年2回医療費通知を発送 8月14,050通、1月13,804通				
	後発医薬品（ジェネリック薬品）利用促進事業	<ul style="list-style-type: none"> 既に作成済みの「希望カード」、啓発パンフレットを本庁・支所の窓口に配置し周知を図る 受診データをもとに後発医薬品を利用すれば負担が軽減になる被保険者を抽出し、差額通知の作成・発送 差額通知書を3,975通発送 24年度中の切替人数422人（5月～7月） 被保険者・保険者の財政効果額1,872千円 				

(6) 保健事業

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	市民生活部 国保年金課		
主要施策	(3) 保健・医療・福祉サービスの充実			款	8	保健事業費	
施策の内容	1 健康づくりの推進			項	1	保健事業費	
事業名称	保健事業			目	1	保健衛生普及費	
				決算書	P180 ～ P181		新規・継続の別
決算額	財源内訳						(参考)
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額	
80,928,355	15,382,000	18,598,000	0	6,984	46,941,371	79,596,536	
事業の概要	事業名	決算額	内容				
	エイズ啓発事業	226,800	エイズ啓発パンフレット印刷226,800円				
	特定健診・特定保健指導	73,614,355	臨時職員賃金2,078,115円(3名) 共済費329,276円 需用費817,623円 役務費1,694,690円 特定健診・特定保健指導委託料57,174,974円 電算処理委託料10,251,588円 その他委託料163,020円 使用料及び賃借料3,000円 備品購入費1,102,069円				
	はり・灸等施術補助事業	7,087,200	はり・灸等施術補助7,087,200円(800円/枚)				
事業の成果	事業名	効果・実績					
	エイズ啓発事業	エイズ予防パンフレット(市内高校生を対象に2,400部を配布)					
	特定健診・特定保健指導	平成24年度受診率は3月末現在で、35.8%で前年度(35.7%)と比較して0.1ポイント向上した。受診率向上の取り組みとしては、従来からの地域組織や各種団体の総会・会合時や健康フェスタでの周知・啓発活動、個別健診機関への説明会開催、健診希望調査未提出者に対する受診勧奨通知の発送に加え、拠点保健センター毎に重点地区を設定して戸別訪問・説明会等による勧奨、ケーブルテレビを活用したPR等を実施した。また、説明会等のパンフレットでは、健診データ・医療費データを活用して、健診結果の数値が高い腎疾患や血管系疾患に着目した人工透析や脳梗塞等に移行する可能性が高いことなどを掲載して啓発を行った。					
	はり・灸等施術補助事業	一世帯当たり40枚を限度 一枚あたり800円を助成 交付件数20,750枚 使用枚数8,859枚(使用率42.69%)					



(7) 国保税の状況（医療分）

①一般被保険者分（老人含む・現年分）

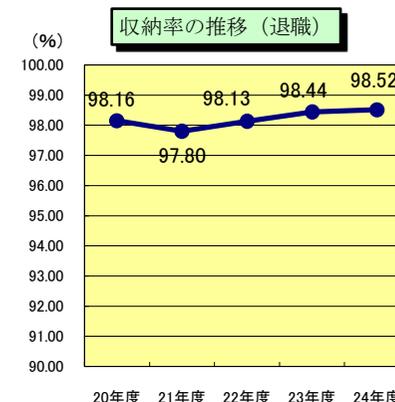
年度	世帯数 (世帯)	被保険者 (人)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	調定額 (円)		軽減世帯			超過世帯		
						1世帯当り	1人当り	軽減額 (千円)	世帯数 (世帯)	割合 (%)	超過減額 (千円)	世帯数 (世帯)	割合 (%)
20	19,030	34,357	1,277,159	1,196,053	93.65	67,113	37,173	244,117	11,234	59.0	53,654	197	1.0
21	18,237	32,725	1,228,935	1,144,405	93.12	67,387	37,553	235,281	10,780	59.1	49,339	172	0.9
22	17,591	31,770	1,119,201	1,048,795	93.71	63,624	35,228	239,911	11,027	62.7	30,779	133	0.8
23	17,402	30,356	1,223,018	1,147,066	93.79	70,280	40,289	256,435	10,693	61.4	46,400	164	0.9
24	17,154	29,433	1,193,660	1,128,037	94.49	69,585	40,555	249,459	10,403	60.6	51,166	143	0.8

※軽減・超過減額、世帯数は各年度の最終算定表の数値（以下同じ）



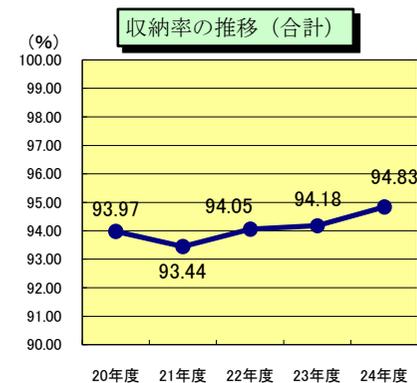
②退職被保険者分（現年分）

年度	世帯数 (世帯)	被保険者 (人)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	調定額 (円)		軽減世帯			超過世帯		
						1世帯当り	1人当り	軽減額 (千円)	世帯数 (世帯)	割合 (%)	超過減額 (千円)	世帯数 (世帯)	割合 (%)
20	944	2,201	98,182	96,371	98.16	104,006	44,608	10,276	445	47.1	1,734	5	0.5
21	1016	2,306	88,806	86,852	97.80	87,407	38,511	11,988	514	50.6	4,751	3	0.3
22	1,084	2,487	92,699	90,967	98.13	85,516	37,273	13,852	585	54.0	1,511	2	0.2
23	1,198	2,671	112,516	110,765	98.44	93,920	42,125	16,297	631	52.7	3,122	6	0.5
24	1,153	2,598	107,449	105,862	98.52	93,191	41,358	16,254	613	53.2	2,544	3	0.3



③合計（現年分）

年度	世帯数 (世帯)	被保険者 (人)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	調定額 (円)		軽減世帯			超過世帯		
						1世帯当り	1人当り	軽減額 (千円)	世帯数 (世帯)	割合 (%)	超過減額 (千円)	世帯数 (世帯)	割合 (%)
20	19,974	36,558	1,375,341	1,292,424	93.97	68,857	37,621	254,393	11,679	58.5	55,388	202	1.0
21	19,253	35,031	1,317,741	1,231,257	93.44	68,443	37,616	247,269	11,294	58.7	54,090	175	0.9
22	18,675	34,257	1,211,900	1,139,762	94.05	64,894	35,377	253,763	11,612	62.2	32,290	135	0.7
23	18,600	33,027	1,335,534	1,257,831	94.18	71,803	40,438	272,732	11,324	60.9	49,522	170	0.9
24	18,307	32,031	1,301,109	1,233,899	94.83	71,072	40,620	265,713	11,016	60.2	53,710	146	0.8

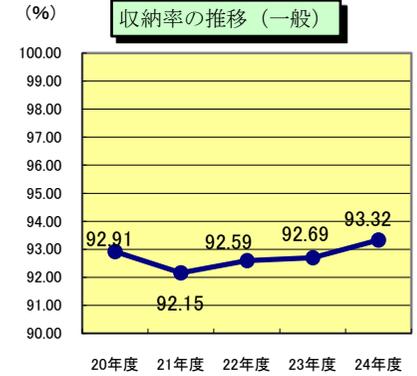


(8) 国保税の状況 (介護分)

① 一般被保険者分 (現年分)

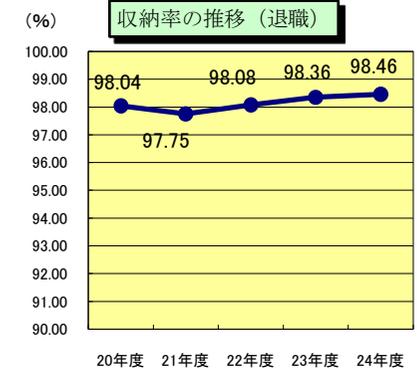
※軽減・超過の割合は、19年度までは世帯比較、20年度以降は平等割が廃止され人数比較

年度	被保険者 (人)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	1人当り 調定額 (円)	軽減世帯・人数			超過世帯・人数		
						軽減額 (千円)	世帯数 人数	割合 (%)	超過減額 (千円)	世帯数 人数	割合 (%)
20	13,365	151,113	140,397	92.91	11,307	25,796	7,017	52.5	7,896	264	2.0
21	12,878	145,166	133,772	92.15	11,272	25,563	6,868	53.3	5,375	177	1.4
22	12,567	131,148	121,429	92.59	10,436	26,472	7,110	56.6	4,469	163	1.3
23	12,081	148,823	137,938	92.69	12,319	28,815	6,762	56.0	4,827	151	1.2
24	11,511	141,105	131,690	93.32	12,258	27,135	6,313	54.8	4,840	131	1.1



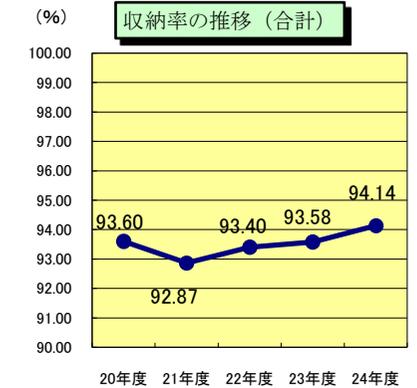
② 退職被保険者分 (現年分)

年度	被保険者 (人)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	1人当り 調定額 (円)	軽減世帯・人数			超過世帯・人数		
						軽減額 (千円)	世帯数 人数	割合 (%)	超過減額 (千円)	世帯数 人数	割合 (%)
20	2,032	23,413	22,954	98.04	11,522	3,041	937	46.1	434	16	0.8
21	2,118	21,501	21,016	97.75	10,152	3,476	1,040	49.1	1,011	11	0.5
22	2,315	22,802	22,365	98.08	9,850	4,066	1,216	52.5	347	10	0.4
23	2,441	27,982	27,523	98.36	11,463	4,852	1,276	52.3	475	11	0.5
24	2,371	26,745	26,333	98.46	11,280	4,724	1,227	51.8	270	11	0.5



③ 合計 (現年分)

年度	被保険者 (人)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	1人当り 調定額 (円)	軽減世帯・人数			超過世帯・人数		
						軽減額 (千円)	世帯数 人数	割合 (%)	超過減額 (千円)	世帯数 人数	割合 (%)
20	15,397	174,526	163,351	93.60	11,335	28,837	7,954	75.2	8,330	280	2.6
21	14,996	166,667	154,788	92.87	11,114	29,039	7,908	52.7	6,386	188	1.3
22	14,882	153,950	143,794	93.40	10,345	30,538	8,326	55.9	4,816	173	1.2
23	14,522	176,805	165,461	93.58	12,175	33,667	8,038	55.4	5,302	162	1.1
24	13,882	167,850	158,023	94.15	12,091	31,859	7,540	54.3	5,110	142	1.0



(9) 国保税の状況（後期支援金分）

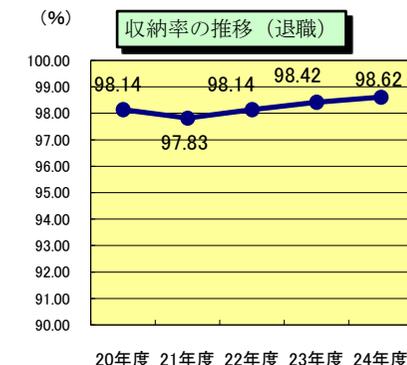
①一般被保険者分（現年分）

年度	世帯数 (世帯)	被保険者 (人)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	調定額 (円)		軽減世帯			超過世帯		
						1世帯当り	1人当り	軽減額 (千円)	世帯数 (世帯)	割合 (%)	超過減額 (千円)	世帯数 (世帯)	割合 (%)
20	19,030	34,357	532,981	499,825	93.78	28,007	15,513	106,872	11,234	59.0	56,866	722	3.8
21	18,236	32,724	514,615	478,628	93.01	28,220	15,726	103,003	10,780	59.1	52,856	675	3.7
22	17,950	31,770	475,610	444,997	93.56	26,496	14,970	105,031	11,027	61.4	37,788	478	2.7
23	17,401	30,356	468,379	438,734	93.67	26,917	15,430	101,119	10,693	61.5	33,908	390	2.2
24	17,154	29,433	458,340	432,747	94.42	26,719	15,572	98,379	10,403	60.6	33,789	378	2.2



②退職被保険者分（現年分）

年度	世帯数 (世帯)	被保険者 (人)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	調定額 (円)		軽減世帯			超過世帯		
						1世帯当り	1人当り	軽減額 (千円)	世帯数 (世帯)	割合 (%)	超過減額 (千円)	世帯数 (世帯)	割合 (%)
20	944	2,201	41,573	40,798	98.14	44,039	18,888	4,498	445	47.1	2,685	17	1.8
21	1,017	2,307	37,968	37,145	97.83	37,333	16,458	5,248	514	50.5	3,442	13	1.3
22	1,085	2,487	40,321	39,573	98.14	37,162	16,213	6,064	585	53.9	1,731	17	1.6
23	1,199	2,671	43,763	43,071	98.42	36,500	16,385	6,413	631	52.6	2,083	14	1.2
24	1,153	2,598	41,693	41,119	98.62	36,160	16,048	6,396	613	53.2	1,832	7	0.6



③合計（現年分）

年度	世帯数 (世帯)	被保険者 (人)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	調定額 (円)		軽減世帯			超過世帯		
						1世帯当り	1人当り	軽減額 (千円)	世帯数 (世帯)	割合 (%)	超過減額 (千円)	世帯数 (世帯)	割合 (%)
20	19,974	36,558	574,554	540,623	94.09	28,765	15,716	111,370	11,679	58.5	59,551	739	3.7
21	19,253	35,031	552,583	515,773	93.34	28,701	15,774	108,251	11,294	58.7	56,298	688	3.6
22	19,035	34,257	515,931	484,570	93.92	27,104	15,061	111,095	11,612	61.0	39,519	495	2.6
23	18,600	33,027	512,142	481,805	94.08	27,535	15,507	107,532	11,324	60.9	35,991	404	2.2
24	18,307	32,031	500,033	473,866	94.76	27,314	15,611	104,775	11,016	60.2	35,621	385	2.1



(10) 過年度収納状況

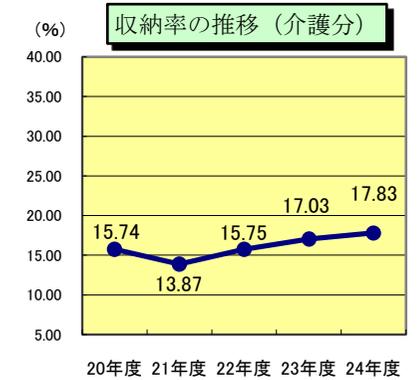
① 医療分

年度	一般被保険者				退職被保険者				合計			
	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	不納欠損額 (千円)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	不納欠損額 (千円)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	不納欠損額 (千円)
20	487,261	73,516	15.09	62,768	22,166	5,459	24.63	1,760	509,427	78,975	15.50	64,528
21	428,274	60,455	14.12	52,143	16,738	3,775	22.56	1,675	445,012	64,230	14.43	53,818
22	397,634	63,279	15.91	43,518	13,259	3,378	25.47	878	410,893	66,657	16.22	44,396
23	358,130	61,729	17.24	52,719	10,682	2,632	24.64	1,274	368,812	64,361	17.45	53,993
24	316,479	60,689	19.18	43,575	8,525	2,249	26.38	1,064	325,004	62,938	19.37	44,639



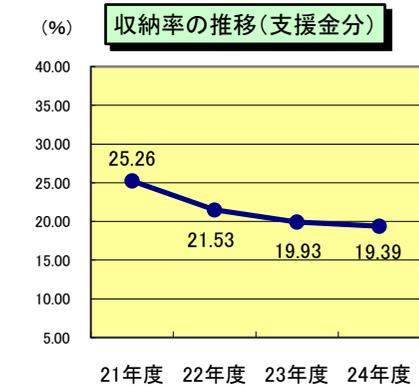
② 介護分

年度	一般被保険者				退職被保険者				合計			
	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	不納欠損額 (千円)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	不納欠損額 (千円)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	不納欠損額 (千円)
20	48,890	7,561	15.47	5,490	2,054	459	22.35	146	50,944	8,020	15.74	5,636
21	46,296	6,160	13.31	5,386	1,915	526	27.49	178	48,211	6,686	13.87	5,564
22	45,806	6,985	15.25	4,651	1,701	496	29.13	92	47,507	7,481	15.75	4,743
23	43,507	7,246	16.65	5,528	1,539	426	27.68	116	45,046	7,672	17.03	5,644
24	41,152	7,257	17.64	4,802	1,456	339	23.32	42	42,608	7,596	17.83	4,844



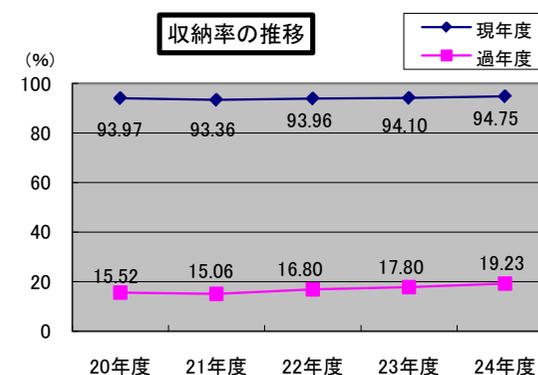
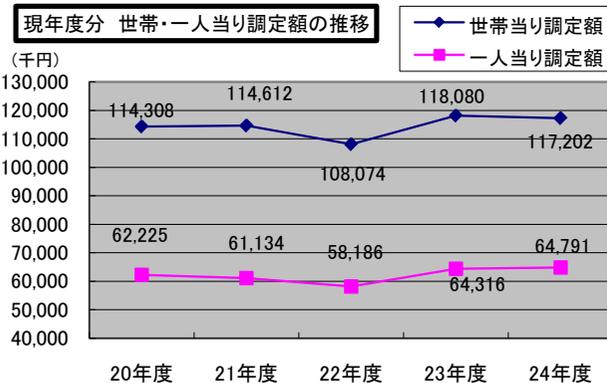
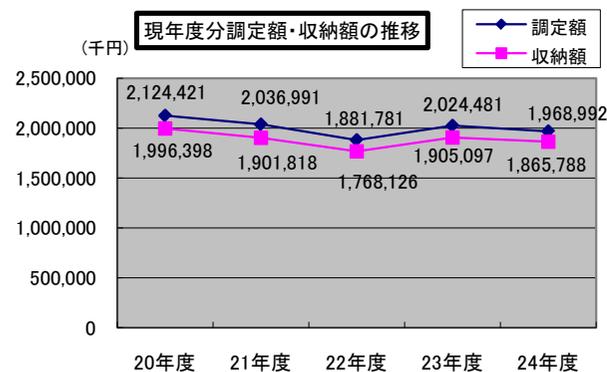
③ 高齢者支援金分

年度	一般被保険者				退職被保険者				合計			
	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	不納欠損額 (千円)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	不納欠損額 (千円)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	不納欠損額 (千円)
21	32,138	7,916	24.63	0	770	396	51.42	0	32,908	8,312	25.26	0
22	59,328	12,675	21.36	0	1,205	358	29.72	0	60,533	13,033	21.53	0
23	75,975	15,092	19.86	131	1,571	360	22.88	0	77,546	15,452	19.93	131
24	89,112	17,312	19.43	318	1,904	338	17.78	22	91,016	17,650	19.39	340



○現年度分合計

年度	世帯数	被保険者数	一般被保険者			退職被保険者			合計				
			調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	世帯当り 調定額	一人当り 調定額
20	18,585	34,141	1,961,253	1,836,275	93.63	163,168	160,123	98.13	2,124,421	1,996,398	93.97	114,308	62,225
21	17,773	33,320	1,888,716	1,756,805	93.02	148,275	145,013	97.80	2,036,991	1,901,818	93.36	114,612	61,134
22	17,412	32,341	1,725,959	1,615,221	93.58	155,822	152,905	98.13	1,881,781	1,768,126	93.96	108,074	58,186
23	17,145	31,477	1,840,220	1,723,738	93.67	184,261	181,359	98.43	2,024,481	1,905,097	94.10	118,080	64,316
24	16,800	30,390	1,793,105	1,692,474	94.38	175,887	173,314	98.54	1,968,992	1,865,788	94.75	117,202	64,791



○過年度分合計

年度	一般被保険者				退職被保険者				合計			
	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	不納欠損額 (千円)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	不納欠損額 (千円)	調定総額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)	不納欠損額 (千円)
20	536,151	81,077	15.12	68,258	24,220	5,918	24.43	1,906	560,371	86,995	15.52	70,164
21	506,708	74,531	14.71	57,529	19,423	4,697	24.18	1,853	526,131	79,228	15.06	59,382
22	502,768	82,939	16.50	48,169	16,165	4,232	26.18	970	518,933	87,171	16.80	49,139
23	477,612	84,067	17.60	58,247	13,792	3,418	24.78	1,390	491,404	87,485	17.80	59,637
24	446,743	85,258	19.08	48,695	11,885	2,926	24.62	1,128	458,628	88,184	19.23	49,823

4. 介護保険特別会計 (決算書184頁～201頁)

(1) 決算の概要

① 決算規模

(単位：千円・%)

区 分	平成24年度	平成23年度	伸 率
歳 入 総 額	9,936,650	9,632,227	3.2
歳 出 総 額	9,681,851	9,396,168	3.0
差 引 額	254,799	236,059	7.9
翌年度へ繰越すべき財源	0	0	-
翌年度への繰越額	254,799	236,059	7.9

本会計では、歳入総額9,936,650千円に対して、歳出総額9,681,851千円で、差引額254,799千円を翌年度に繰り越すことになりました。

歳入では、介護保険料の改定に伴い前年度より24.2%増の1,480,240千円になりました。現年度分の収納率は99.39%と前年度に比較し0.07ポイント増加しました。国庫支出金は前年度比4.3%増の2,544,048千円で、主な内訳は介護給付費国庫負担金が3.1%増の1,571,742千円、調整交付金が5.5%増の902,874千円となっています。この他、県支出金は前年比1.2%増の1,494,100千円で、介護給付費県負担金は6.2%増の1,371,620千円となっています。

なお、支払基金交付金は0.4%減の2,626,571千円となっています。

また、一般会計からの繰入金は前年比4.1%増の1,431,864千円となっています。

歳出では、保険給付費（介護サービス等諸費・介護予防サービス等諸費・審査支払手数料・高額介護サービス等費・高額医療合算介護サービス等費・特定入所者介護サービス等費）は、サービスの利用の増加等から、前年度より4.2%増の9,023,299千円となりました。

平成24年度から26年度の3年間の介護保険事業計画では、介護保険料の基準額は月額4,900円に設定しています。

地域密着型サービスについては、既存施設（グループホーム）のスプリンクラー等の消防設備設置に関して、県の交付金を活用し整備を行いました。

(2) 事業の概要

① 第1号被保険者の状況（年度末現在）

第1号被保険者の65歳到達者は団塊の世代に当たることから、前期高齢者（65歳以上）及び後期高齢者（75歳以上）も増加し今後もこの傾向は続くものと予想されます。

ア 第1号被保険者数

(人)

年度	前期高齢者 (65歳～74歳)	後期高齢者 (75歳以上)	再掲 外国人被保険者	再掲 住所地特例者	合 計
22	11,731	17,879	11	76	29,610
23	11,577	17,973	9	75	29,550
24	11,801	18,076	12	70	29,877

イ 第1号被保険者のいる世帯数

年度	世帯数
22	21,155
23	21,142
24	21,291

② 要介護等認定事務処理の状況

日常生活に支援が必要になったり、寝たきり、認知症等で介護が必要になった被保険者が、介護保険サービスの利用を希望する場合は、事前に要介護等認定申請を行います。申請を受けて保険者は被保険者宅（あるいは入院・入所先）に調査員を派遣し、認定調査を行うとともに、申請書で指定された医師（主治医）に対し、意見書の作成を依頼します。そして、訪問調査結果と主治医意見書をもとにコンピュータによる1次判定を行います。

その後、天草広域連合に設置した介護認定審査会が審査判定（2次判定）した結果に基づき、要介護等認定を行います。

ア 申請件数(年間の延べ件数)

(件)

年度	新 申 請	規 請	更 申	新 請	区分変更 申 請	要支援者の 状態変更申請	転 入 請	合 計
22		1,610		5,494	152	230	28	7,514
23		1,480		5,258	194	235	22	7,189
24		1,649		4,980	182	253	27	7,091

イ 要介護認定調査件数(年間の延べ件数)

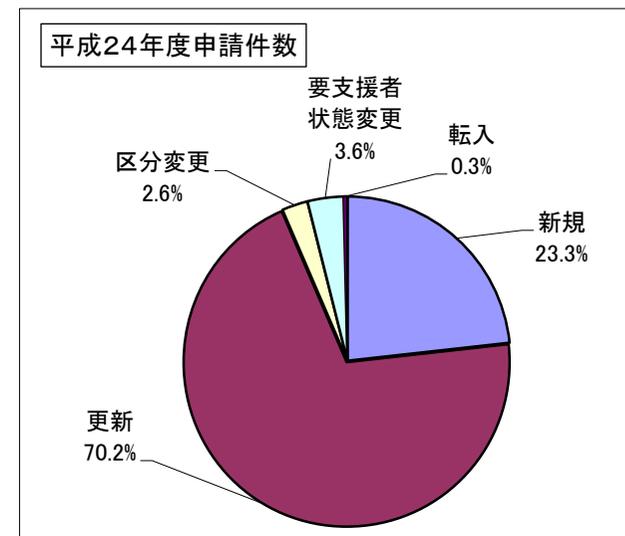
(件)

年度	職 員	嘱 託 員	委 託	合 計
22	268	6,702	420	7,390
23	85	6,569	396	7,050
24	97	6,519	358	6,974

ウ 主治医意見書回収件数(年間の延べ件数)

(件)

年度	回収数
22	7,371
23	7,151
24	6,926



③ 要介護等認定者の状況(年度末現在)

(人)

年度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
22	868	963	1,007	741	783	772	699	5,833
23	783	1,034	1,061	878	737	838	674	6,005
24	791	1,129	1,125	954	781	924	660	6,364

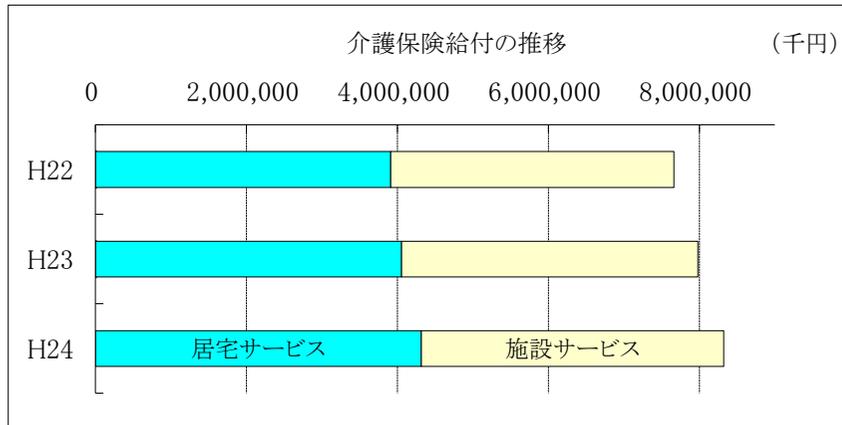
※上記の認定者のうち第2号被保険者（40～64歳）の割合は約2%です。

(3) 保険給付の状況

平成24年度の介護保険の給付を前年度と比較しますと4.2%増加しています。
 その内、居宅サービス給付費は、対前年度比6.4%の増となり、今後も制度の浸透等に伴い増加するものと思われます。
 また、施設サービス給付費は、特別養護老人ホーム及び老人保健施設の利用者の増により2.1%増加しています。
 高額介護サービス等費は、利用者の増加に伴い、前年度と比較しますと3.2%増加をしています。
 高額医療合算介護サービス等費は、前年度と比較し低所得者の利用増により11.5%増加しています。
 特定入所者介護サービス等費は、負担限度額認定者数（非課税世帯）の増加に伴い3.1%増加しています。

① 保険給付の推移

年度	居宅サービス				施設サービス			
	受給者数 (人)	保険給付決定状況		1人当たり 給付費 (円)	受給者数 (人)	保険給付決定状況		1人当たり 給付費 (円)
		費用額 (千円)	支給額 (千円)			費用額 (千円)	支給額 (千円)	
22	41,303	4,308,335	3,910,328	94,674	14,400	4,161,676	3,751,133	260,495
23	43,520	4,467,167	4,054,963	93,175	15,130	4,356,479	3,924,600	259,392
24	45,511	4,758,259	4,316,323	94,841	15,270	4,448,286	4,006,699	262,390



③ 高額医療合算介護サービス等費の推移

年度	件数 (件)	支給額 (千円)	一件平均 支給額 (円)
22	1,218	31,512	25,872
23	759	16,734	22,047
24	844	18,660	22,109

④ 特定入所者介護サービス等費の推移
食費

年度	件数 (件)	支給額 (千円)	一件平均 支給額 (円)
22	13,614	338,855	24,890
23	14,469	364,657	25,203
24	14,754	370,894	25,139

② 高額介護サービス等費の推移

年度	件数 (件)	支給額 (千円)	一件平均 支給額 (円)
22	16,763	187,371	11,178
23	17,009	198,203	11,653
24	18,675	204,595	10,956

居住費(滞在費)

年度	件数 (件)	支給額 (千円)	一件平均 支給額 (円)
22	4,641	70,517	15,194
23	5,269	88,118	16,724
24	5,517	95,958	17,393

(4) 第1号被保険者介護保険料の状況

① 第1号被保険者の所得段階介護保険料

(円/月)

年度	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階軽減	第4段階	第5段階	第6段階
21~23	2,000	2,000	3,000	3,200	4,000	5,000	6,000
24~26	2,450	2,450	3,675	3,920	4,900	6,125	7,350

② 所得段階賦課人数(年度末)

(人)

年度	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階軽減	第4段階	第5段階	第6段階	計
22	330	8,067	5,941	4,865	3,751	5,193	1,463	29,610
23	340	7,867	6,062	4,661	3,758	5,373	1,489	29,550
24	347	7,833	6,191	4,540	3,802	5,492	1,672	29,877

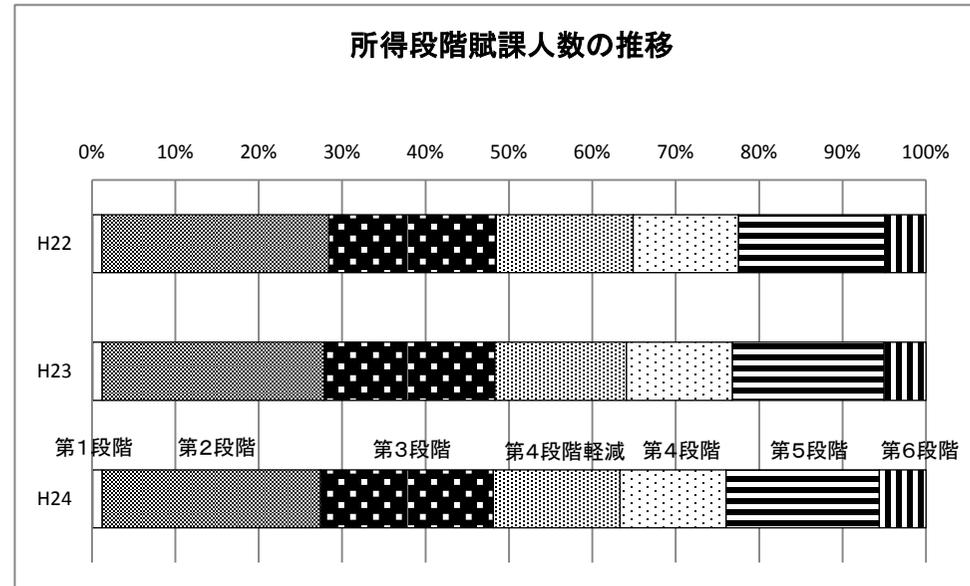
現年度

年度		調定額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)
22	特別徴収	1,119,220	1,119,220	100.00
	普通徴収	84,947	75,917	89.37
	計	1,204,167	1,195,137	99.25
23	特別徴収	1,117,109	1,117,109	100.00
	普通徴収	77,016	68,898	89.46
	計	1,194,125	1,186,007	99.32
24	特別徴収	1,374,746	1,374,746	100.00
	普通徴収	108,197	99,120	91.61
	計	1,482,943	1,473,866	99.39

※収納額は、未還付額を差し引いた金額を計上しています。

過年度

年度	調定額 (千円)	収納額 (千円)	収納率 (%)
22	21,669	5,966	27.53
23	18,564	5,772	31.09
24	17,245	5,801	33.64



(5) 地域密着型サービス等基盤整備

平成24年度熊本県認知症高齢者グループホーム等防災改修等特別対策事業補助金

サービス種類	法人名	交付額 (千円)
認知症対応型通所介護	医療法人社団 孔和会	989

(6) 介護予防給付の状況

予防給付は、「要支援1」及び「要支援2」の要介護認定を受けている人が対象であり、平成25年3月末現在1,920人で前年度に比べ103人増となっております。更新結果は、要支援1では、非該当及び要支援1の認定を受けた方が53.9%（前年度比0.9%増）、要支援2では、非該当及び要支援1、要支援2の認定を受けた方が67.6%（前年度比2.1%減）となっています。

介護予防サービス利用率は70.4%で、サービス利用者数は、平成25年3月で地域包括支援センター担当件数589件（前年度比80件減）、居宅介護支援事業所委託件数714件（前年度比74件増）となっています。

介護予防支援計画の作成件数が多いために、地域包括支援センターのみでの対応は難しく、適正な運営をしている居宅介護支援事業所へ業務委託をしています。また、介護予防支援計画作成に関する研修の機会を通して、地域包括支援センターの主任介護支援専門員と共に計画書、サービスの内容等について居宅介護支援事業所に指導・助言を行っています。

① 介護予防給付更新時の維持・改善率

要支援1・2の認定者の更新前と後の介護状態区分の状況は次のとおりです。

(人)

更新前 \ 更新後	非該当	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
要支援1	9	403	179	109	34	15	12	4	765
要支援2	2	111	621	151	102	51	35	13	1,086
合計	11	514	800	260	136	66	47	17	1,851

	全体数 (人)	維持数 (人)	改善数 (人)	維持・改善数 (人)	維持・改善率 (%)
要支援1の維持・改善率	765	403	9	412	53.9
要支援2の維持・改善率	1,086	621	113	734	67.6
合計	1,851	1,024	122	1,146	61.9

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり	所属	健康福祉部 高齢者支援課			
主要施策	(3) 保健・医療・福祉サービスの充実	款	2	保険給付費		
施策の内容	3 高齢者福祉の充実	項	1	介護サービス等諸費		
事業名称	介護サービス等諸費	目				
		決算書	P196 ～ P197	新規・継続の別	継続	
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
7,658,694,507	2,091,382,525	1,163,650,596		2,220,687,774	2,182,973,612	7,307,865,585

事業の概要

介護を必要とする状態になっても、できる限り住み慣れた自宅または地域で生活が継続できるよう、必要な介護サービス等に対し保険給付を行う。また施設入所者に対しては、それぞれの機能に応じた施設サービスを提供することにより、心身の機能維持並びに利用者家族の身体的・精神的負担の軽減を図る。

居宅介護サービス給付費	地域密着型介護サービス給付費	施設介護サービス給付費	居宅介護福祉用具購入費	居宅介護住宅改修費	居宅介護サービス計画給付費
2,376,578,965円	967,049,230円	4,006,698,688円	6,519,818円	25,516,787円	276,331,019円

事業の成果

要介護者は在宅で暮らすために必要な介護サービス（居宅介護・地域密着型サービス、福祉用具購入等）を受け、安心して住み慣れた自宅または地域で生活することができた。また、在宅で生活できない要介護者については、施設入所によりそれぞれの機能に応じた施設サービスを受けることができ、心身の機能維持並びに利用者家族の身体的・精神的負担の軽減を図ることができた。

居宅介護サービス給付費		地域密着型介護サービス給付費		施設介護サービス給付費		居宅介護福祉用具購入費		居宅介護住宅改修費		居宅介護サービス計画給付費	
区分	延べ利用者数	区分	延べ利用者数	区分	延べ利用者数	区分	延べ利用者数	区分	延べ利用者数	区分	延べ利用者数
訪問介護	6,346人	認知症対応型通所介護	1,429人	介護老人福祉施設	7,839人	福祉用具購入	278人	住宅改修費	269人	居宅サービス計画作成	22,087人
訪問入浴介護	183人	小規模多機能型居宅介護	1,712人	介護老人保健施設	5,558人	福祉用具購入費の9割を支給		住宅改修費の9割を支給		・要介護1件当たり	
訪問看護	762人	認知症対応型共同生活介護	2,109人	介護療養型医療施設	1,972人	(支給限度額：年間10万円)		(支給限度額：20万円)		10,000～13,000円/月	
訪問リハビリテーション	734人					※対象となる用具		※対象となる改修項目			
居宅療養管理指導	1,051人	※事業所数		※事業所数		・腰掛便座		・手すりの取付け			
通所介護	11,023人	認知症対応型通所介護	12箇所	介護老人福祉施設	10箇所	・入浴補助用具		・段差の解消			
通所リハビリテーション	7,807人	小規模多機能型居宅介護	10箇所	介護老人保健施設	7箇所	・自動排泄処理装置の交換		・引き戸等への扉の取替え			
短期入所	3,088人	認知症対応型共同生活介護	16箇所	介護療養型医療施設	8箇所	可能部品		・洋式便器等への便器の取替え			
福祉用具貸与	8,246人					・簡易浴槽		・滑り防止等のための床材変更			
特定施設入居者生活介護	909人					・移動用リフトのつり具の部分		・上記に係る付帯工事			

ケアマネジャーが在宅介護支援のために「居宅サービス計画」を作成し、在宅の要介護者に必要なサービスが提供された。

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	健康福祉部 高齢者支援課		
主要施策	(3) 保健・医療・福祉サービスの充実			款	2	保険給付費	
施策の内容	3 高齢者福祉の充実			項	2	介護予防サービス等諸費	
事業名称	介護予防サービス等諸費			目			
				決算書	P197	新規・継続の別	継続
決算額	財源内訳					(参考)	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額	
664,326,798	198,843,205	83,535,747		192,654,771	189,293,075	671,697,511	
事業の概要	<p>要支援状態になっても、できる限り住み慣れた自宅または地域で生活が継続できるよう、必要なサービスに対し保険給付を行う。要支援者が必要とするサービスを受けることによって、自立の促進と介護者家族の負担軽減を図る。</p>						
	介護予防サービス給付費	地域密着型介護予防サービス給付費	介護予防福祉用具購入費	介護予防住宅改修費	介護予防サービス計画給付費		
	538,691,019円	34,084,734円	4,073,999円	22,120,086円	65,356,960円		
事業の成果	<p>要支援者は在宅で暮らすために必要な介護予防サービス（居宅介護・地域密着型サービス、福祉用具購入等）を受け、安心して住み慣れた自宅または地域で生活することができた。また、介護予防サービスを受けることにより、要介護状態への移行を予防できた。</p>						
	介護予防サービス給付費	地域密着型介護予防サービス給付費	介護予防福祉用具購入費	介護予防住宅改修費	介護予防サービス計画給付費		
	区分 延べ利用者数	区分 延べ利用者数	区分 延べ利用者数	区分 延べ利用者数	区分 延べ利用者数	区分 延べ利用者数	区分 延べ利用者数
訪問介護 5,996人	認知症対応型通所介護 227人	福祉用具購入 184人	住宅改修費 249人	介護予防サービス計画作成 15,427人			
訪問入浴介護 1人	小規模多機能型居宅介護 319人	・福祉用具購入費の9割を支給 (支給限度額：年間10万円)	・住宅改修費の9割を支給 (支給限度額：20万円)	・要支援1件当たり 4,120円/月(初回加算3,000円) 地域包括支援センターの保健師等が、介護予防支援のために「介護予防サービス計画」を作成し、在宅の要支援者に必要なサービスが提供された。			
訪問看護 155人	認知症対応型共同生活介護 20人				・腰掛便座	・手すりの取付け	
訪問リハビリテーション 356人	※事業所数	・入浴補助用具	・段差の解消				
居宅療養管理指導 74人	認知症対応型通所介護 12箇所	・自動排泄処理装置の交換可能部品	・引き戸等への扉の取替え				
通所介護 5,574人	小規模多機能型居宅介護 10箇所	・簡易浴槽	・洋式便器等への便器の取替え				
通所リハビリテーション 5,324人	認知症対応型共同生活介護 16箇所	・移動用リフトのつり具の部分	・滑り防止等のための床材変更				
短期入所 264人			・上記に係る付帯工事				
福祉用具貸与 3,152人							
特定施設入居者生活介護 188人							

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	健康福祉部 高齢者支援課		
主要施策	(3) 保健・医療・福祉サービスの充実			款	2	保険給付費	
施策の内容	3 高齢者福祉の充実			項	3	その他諸費	
事業名称	その他諸費			目	1	審査支払手数料	
				決算書	P197		新規・継続の別
決算額	財源内訳						(参考)
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額	
10,171,695	3,052,122	1,271,462		2,949,792	2,898,319	10,019,375	
事業の概要	<p>熊本県国民健康保険団体連合会に、介護報酬請求の点検・審査支払業務の委託を行う。県内全ての市町村が委託を行い、また全ての事業所が国保連合会に請求を行うため、安価で効率的な審査を行うことができる。</p> <p>審査支払手数料 10,171,695 円</p>						
事業の成果	<p>介護給付費の請求の審査を委託することにより、介護保険のサービス事業者からの給付費の請求の審査及び支払いが迅速で正確に対応することができた。</p> <p>国保連合会への審査支払手数料 介護給付費請求明細書 85円/件 ・延べ審査件数 119,667 件</p>						

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	健康福祉部 高齢者支援課												
主要施策	(3) 保健・医療・福祉サービスの充実			款	2	保険給付費											
施策の内容	3 高齢者福祉の充実			項	4	高額介護サービス等費											
事業名称	高額介護サービス等費			目													
				決算書	P198	新規・継続の別	継続										
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額											
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源												
204,594,132	61,300,411	25,517,912		59,201,556	58,574,253	198,202,876											
事業の概要	<p>同じ月に利用した介護（予防）サービスの1割の利用者負担の合計額（同じ世帯に複数の利用者がある場合には世帯合計額）が、利用者負担段階区分に応じた上限額を超えた場合に、その超えた額を支給しサービス受給者の自己負担額の軽減を図る。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>利用者負担段階区分</th> <th>上限額(世帯合計)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・一般世帯</td> <td>37,200円</td> </tr> <tr> <td>・住民税非課税世帯</td> <td>24,600円</td> </tr> <tr> <td>・合計所得金額および課税年金収入額の合計が80万円以下の人 ・高齢福祉年金の受給者</td> <td>個人* 15,000円</td> </tr> <tr> <td>・生活保護の受給者 ・利用者負担を1万5,000円に減額することで、生活保護の受給者とならない場合</td> <td>個人* 15,000円 15,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">*世帯単位ではなく、個人単位の上限額</p>							利用者負担段階区分	上限額(世帯合計)	・一般世帯	37,200円	・住民税非課税世帯	24,600円	・合計所得金額および課税年金収入額の合計が80万円以下の人 ・高齢福祉年金の受給者	個人* 15,000円	・生活保護の受給者 ・利用者負担を1万5,000円に減額することで、生活保護の受給者とならない場合	個人* 15,000円 15,000円
利用者負担段階区分	上限額(世帯合計)																
・一般世帯	37,200円																
・住民税非課税世帯	24,600円																
・合計所得金額および課税年金収入額の合計が80万円以下の人 ・高齢福祉年金の受給者	個人* 15,000円																
・生活保護の受給者 ・利用者負担を1万5,000円に減額することで、生活保護の受給者とならない場合	個人* 15,000円 15,000円																
事業の成果	<p>高額介護（予防）サービス費の支給により、サービス受給者の自己負担額の軽減が図られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高額介護サービス費 18,472 件 ・高額介護予防サービス費 203 件 																

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	健康福祉部 高齢者支援課																					
主要施策	(3) 保健・医療・福祉サービスの充実			款	2	保険給付費																				
施策の内容	3 高齢者福祉の充実			項	5	高額医療合算介護サービス等費																				
事業名称	高額医療合算介護サービス等費			目																						
				決算書	P198	新規・継続の別	継続																			
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																				
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																					
18,659,504	5,598,977	2,332,438		5,411,256	5,316,833	16,734,413																				
事業の概要	<p>1 割負担（高額介護サービス費等支給後）と医療保険の自己負担額（高額療養費支給後）の世帯合算額が、所得区分に応じた負担限度額（年単位）を超えたとき、その超えた分を支給しサービス受給者の自己負担額の軽減を図る。</p>																									
	<ul style="list-style-type: none"> 高額医療合算介護サービス費 18,546,443 円 高額医療合算介護予防サービス費 113,061 円 	<table border="1"> <thead> <tr> <th>所得区分</th> <th>70歳未満</th> <th>70～74歳</th> <th>75歳以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現役所得並所得者 (上位所得者)</td> <td>126万円</td> <td>67万円</td> <td>67万円</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>67万円</td> <td>56万円</td> <td>56万円</td> </tr> <tr> <td>低所得者Ⅱ</td> <td>34万円</td> <td>31万円</td> <td>31万円</td> </tr> <tr> <td>低所得者Ⅰ</td> <td>34万円</td> <td>19万円</td> <td>19万円</td> </tr> </tbody> </table>						所得区分	70歳未満	70～74歳	75歳以上	現役所得並所得者 (上位所得者)	126万円	67万円	67万円	一般	67万円	56万円	56万円	低所得者Ⅱ	34万円	31万円	31万円	低所得者Ⅰ	34万円	19万円
所得区分	70歳未満	70～74歳	75歳以上																							
現役所得並所得者 (上位所得者)	126万円	67万円	67万円																							
一般	67万円	56万円	56万円																							
低所得者Ⅱ	34万円	31万円	31万円																							
低所得者Ⅰ	34万円	19万円	19万円																							
事業の成果	<p>高額医療合算介護（予防）サービス費の支給により、サービス受給者の自己負担額の軽減が図られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 高額医療合算介護サービス費 818 件 高額医療合算介護予防サービス費 26 件 																									

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり	所属	健康福祉部 高齢者支援課																		
主要施策	(3) 保健・医療・福祉サービスの充実	款	2	保険給付費																	
施策の内容	3 高齢者福祉の充実	項	6	特定入所者介護サービス等費																	
事業名称	特定入所者介護サービス等費	目																			
		決算書	P198	新規・継続の別	継続																
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額															
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																
466,851,845	117,563,929	80,876,260		135,387,035	133,024,621	452,774,750															
事業の概要	<p>低所得の人の施設利用が困難とならないよう、食費と居住費（滞在費）については所得に応じた負担限度額までを自己負担し、残りの基準費用額との差額分については直接介護保険から給付することで、低所得の人の負担軽減を図る。</p>																				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定入所者介護サービス費 466,216,545 円 ・ 特定入所者介護予防サービス費 635,300 円 	<p>(食費)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>利用者負担段階</th> <th>負担限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1段階</td> <td>300円</td> </tr> <tr> <td>第2段階</td> <td>390円</td> </tr> <tr> <td>第3段階</td> <td>650円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(居住費・滞在費)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>利用者負担段階</th> <th>負担限度額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1段階</td> <td>0円～820円</td> </tr> <tr> <td>第2段階</td> <td>320円～820円</td> </tr> <tr> <td>第3段階</td> <td>320円～1,310円</td> </tr> </tbody> </table>					利用者負担段階	負担限度額	第1段階	300円	第2段階	390円	第3段階	650円	利用者負担段階	負担限度額	第1段階	0円～820円	第2段階	320円～820円	第3段階
利用者負担段階	負担限度額																				
第1段階	300円																				
第2段階	390円																				
第3段階	650円																				
利用者負担段階	負担限度額																				
第1段階	0円～820円																				
第2段階	320円～820円																				
第3段階	320円～1,310円																				
事業の成果	<p>特定入所者介護（予防）サービス費の給付により、施設利用者の食費・居住費の自己負担額の軽減が図られた。</p>																				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定入所者介護サービス費 20,115 件 ・ 特定入所者介護予防サービス費 156 件 																				

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり	所属	健康福祉部 高齢者支援課			
主要施策	(3) 保健・医療・福祉サービスの充実	款	4	介護予防支援事業費		
施策の内容	3 高齢者福祉の充実	項	1	介護予防支援事業費		
事業名称	介護予防支援事業	目	1	介護予防支援事業費		
		決算書	P198	新規・継続の別	継続	
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
686,079					686,079	660,880
事業の概要	<p>介護保険法第115条の22による指定介護予防支援事業者の介護予防サービス計画作成を支援することで対象者（要支援1・2）が、効果的な介護予防計画により身体機能の維持改善が図られる。 指定介護予防支援事業者へ情報提供を行う。 指定介護予防支援事業者が、指定居宅介護支援事業者に委託した原案作成の委託料の請求を国保連に対して行ない、国保連が指定居宅介護支援事業者に委託料を支払う時に発生する審査と支払いに係る委託料の支払い事務。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委託料 334,069 円 (原案作成委託料・OA機器管理委託料) ・ 使用料及び賃借料 173,430 円 (OA機器借上料) ・ 役務費 116,000 円 (原案作成委託料・OA機器管理委託料) ・ 需用費 62,580 円 					
事業の成果	指定介護予防支援事業者への情報提供件数： 2,841件 提供のために郵送した件数： 869件 原案作成委託件数： 8,375件					

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	健康福祉部 高齢者支援課		
主要施策	(3) 保健・医療・福祉サービスの充実			款	5	地域支援事業費	
施策の内容	3 高齢者福祉の充実			項	1	介護予防事業費	
事業名称	介護予防事業			目			
				決算書	P198 ～ P199	新規・継続の別	継続
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
32,384,346	8,092,570	4,046,285		9,387,382	10,858,109	28,608,414	
事業の概要	<p>二次予防事業：要介護状態となるおそれの高い65歳以上の者が要介護状態等になることを予防する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委託料 26,394,740 円 (運動機能向上・口腔機能向上、対象者把握委託料) ・ 事務費 600,900 円 ・ 報酬費 2,664,000 円 (看護師嘱託員報酬) ・ 共済費 441,756 円 <p>一次予防事業：地域において介護予防に関する活動の普及啓発や地域における自発的な介護予防活動の支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委託料 1,583,000 円 (高齢者食生活改善委託料・介護ボランティア委託料) ・ 事務費 601,750 円 ・ 報償費 98,200 円 (講師等謝礼) 						
事業の成果	<p>○二次予防事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 二次予防事業の対象者把握事業 二次予防事業対象者を把握するために基本チェックリストを実施した人数2,952人、二次予防事業の対象者の決定者数1,106人 ・ 通所型介護予防事業 利用者数 運動器機能向上384人、口腔機能向上11人 ・ 訪問型介護予防事業 利用者数 運動器機能向上3人、栄養改善3人 ・ 二次予防事業評価事業 介護予防事業の参加者の評価数394人 (内訳：通所運動器 (栄養・口腔含む) 387人+口腔のみ5人+栄養のみ2人) <p>○一次予防事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護予防普及啓発事業 高齢者健康教室の開催1,269回 5,807人 ・認知症予防講演会の開催 1回 300人 ・ 地域介護予防活動支援事業 認知症サポーター養成講座66回1,918人、キャラバンメイト研修2回63人、介護支援ボランティア登録者420人、介護予防応援隊養成育成24回延べ218人 天草市認知症を地域で支える会活動支援8回、天草市食生活改善推進員協議会活動62回868人 						

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	健康福祉部 高齢者支援課		
主要施策	(3) 保健・医療・福祉サービスの充実			款	5	地域支援事業費	
施策の内容	3 高齢者福祉の充実			項	2	包括的支援事業・任意事業費	
事業名称	包括的支援事業・任意事業			目			
				決算書	P199 ～ P200	新規・継続の別	継続
決算額	財源内訳					(参考)	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額	
133,411,956	56,032,482	25,260,241			52,119,233	111,512,670	
事業の概要	<p>○包括的支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防ケアマネジメント事業：二次予防対象者の「介護予防支援計画」の作成等に係る事業。 ・総合相談事業：高齢者等からの相談を受け、地域の保健・医療・福祉サービス、機関又は制度の利用に繋げる支援を行う。 ・権利擁護事業：高齢者が尊厳ある生活を維持できるように専門的・継続的な視点から、高齢者の権利擁護のための支援を行う。 ・包括的・継続的ケアマネジメント支援事業：高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けられるために、関係機関の連携・協働の体制づくりや個々の介護支援専門員に対する支援等を行う。 <p>○任意事業：高齢者が住み慣れた地域で安心して、生活を継続できるように被保険者等に対し、地域の実情に応じた必要な支援を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 110,730,910 円 (ケアマネジメント、地域包括、住宅改修等) ・扶助費 21,557,469 円 (家族介護用品支給事業) ・報償費 15,000 円 ・事務費 1,108,577 円 						
事業の成果	<p>○包括的支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護予防ケアマネジメント事業 介護予防ケアマネジメント件数471件 (内 委託料に含まれている数63件)、評価件数456件 (内 委託料に含まれている数63件) ・総合相談事業 総合相談件数4,382件 ・権利擁護事業 虐待防止説明会10回192人、養介護施設従事者研修3回152人、虐待認定10件、成年後見制度市長申立て6件 ・包括的・継続的ケアマネジメント支援事業 地域包括支援センター業務の支援・評価・運営協議会の開催、委託契約に関する事務、同センター主任介護支援専門員への支援業務。 (研修会・連絡会議) 包括・居宅職員研修13回 330人、介護予防チェック886件・ケアマネジャーからの相談389件 <p>○任意事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護給付等費用適正化事業 給付費通知発送 2回・延べ9,486件 ・家族介護支援事業 家族介護教室596人・家族介護者交流事業305人・家族介護用品支給事業97人 ・成年後見人制度利用等支援事業費 住宅改修支援事業委託78件 成年後見制度利用1人 						

5. 後期高齢者医療特別会計 (決算書202頁～212頁)

(単位：千円・%)

区 分	平成24年度	平成23年度	伸 率
歳 入 総 額	1,177,556	1,140,809	3.2
歳 出 総 額	1,170,668	1,130,890	3.5
差 引 額	6,888	9,919	△ 30.6
翌年度へ繰越すべき財源	0	0	—
翌年度繰越額	6,888	9,919	△ 30.6

(単位：千円・%)

歳 出 内 訳	平成24年度	構成比率
総 務 費	46,364	4.0
後期高齢者医療 広域連合納付金	1,097,014	93.7
保健事業費	26,333	2.2
諸 支 出 金	957	0.1
歳 出 合 計	1,170,668	100.0

本会計では、歳入総額 1,177,556千円に対して、歳出総額は 1,170,668千円で、差引 6,888千円を翌年度へ繰り越すことになりました。歳入の主なものは、後期高齢者医療保険料 672,286千円（構成比 57.1%）、一般会計からの繰入金 458,012千円（同 38.9%）です。歳出では、後期高齢者医療広域連合運営のための後期高齢者医療広域連合納付金 1,097,014千円（構成比 93.7%）、総務費 46,364千円（同 4.0%）が主なものとなっております。

(1) 被保険者数

被 保 険 者 数 (年度末現在)	平成24年度	平成23年度	増 減
	18,284 人	18,200 人	84 人

(2) 保険料状況 後期高齢者医療保険料現年度分 (単位：千円・%)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度比
調 定 額	670,989	649,440	103.3
特別徴収	488,586	476,982	102.4
普通徴収	182,403	172,458	105.8
収 納 額	669,059	645,831	103.6
特別徴収	488,586	476,982	102.4
普通徴収	180,473	168,849	106.9
収 納 率 (%)	99.71	99.44	100.3

(3) 熊本県後期高齢者医療広域連合納付金

(単位：千円・%)

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度比
後期高齢者医療保険料等負担金（徴収分）	673,992	648,059	104.0
後期高齢者医療保険基盤安定負担金（保険料軽減分）	423,022	411,202	102.9
合 計	1,097,014	1,059,261	103.6

(4) 保健事業費

○後期高齢者健診

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度比 (%)
高齢者健診委託料	15,197千円	14,156千円	107.4
健診受診者数	2,046人	1,889人	108.3
健診受診率	11.2%	10.4%	107.7

○あんま・はり・灸等施術補助金（あんま・はり・灸券 1枚800円）

区 分	平成24年度	平成23年度	対前年度比 (%)
施術補助金	5,047千円	5,604千円	90.1
はり灸券利用件数	6,309件	7,005件	90.1

(5) 後期高齢者医療診療報酬等請求内訳書

(単位：円)

項 目	件 数 (件)	費 用 額	保険者負担額	高額療養費	一部負担金額	他方負担分	
医療給付費	入院	25,675	10,695,483,060	9,594,798,793	475,321,598	557,097,929	68,264,740
	外来	285,524	4,199,333,800	3,762,928,670	45,187,273	357,626,631	33,591,226
	歯科	23,928	375,728,590	336,298,555	630,924	38,373,009	426,102
	調剤	204,213	2,718,627,880	2,435,365,761	3,056,622	253,390,444	26,815,053
	食事	(24,851)	1,056,876,066	740,015,196	0	284,801,500	32,059,370
	訪問看護	100	5,299,050	4,769,145	29,820	315,400	184,685
	小計	539,440	19,051,348,446	16,874,176,120	524,226,237	1,491,604,913	161,341,176
療養費	柔道整復	896	9,058,068	8,061,317	0	996,751	0
	その他	0	0	0	0	0	0
	特別療養費	0	0	0	0	0	0
	小計	896	9,058,068	8,061,317	0	996,751	0
合 計	540,336	19,060,406,514	16,882,237,437	524,226,237	1,492,601,664	161,341,176	

※食事は件数の合計に含めない

6. 公共下水道事業特別会計 (決算書214頁～224頁)

(単位：千円・%)

区 分	平成24年度	平成23年度	伸 率
歳 入 総 額	1,187,407	1,248,004	△ 4.9
歳 出 総 額	1,181,720	1,240,935	△ 4.8
差 引 額	5,687	7,069	△ 19.6
翌年度へ繰越すべき財源	0	0	—
翌年度への繰越額	5,687	7,069	△ 19.6

本会計では、歳入総額1,187,407千円から歳出総額1,181,720千円を差引いた形式収支の5,687千円を翌年度へ繰り越すこととなりました。また、歳入歳出総額がともに減となったのは、建設事業に係る業務が減となったのが主な要因です。

歳入の主なものは、使用料等474,872千円（構成比40.0%）、事業に伴う市債115,600千円（同9.7%）、国庫支出金123,719千円（同10.4%）、また、一般会計からの繰入金は440,000千円（同37.1%）です。

歳出の内訳は、下水道総務費65,993千円（同5.6%）、下水道施設管理費374,605千円（同31.7%）、下水道建設費139,795千円（同11.8%）で、公共下水道費全体では580,393千円（同49.1%）となります。さらに、公債費が601,327千円（同50.9%）となっています。

[進捗状況]

区分	全体計画(A)	事業認可(B)	平成24年度末現在(C)	(C)/(A)	(C)/(B)
処理面積	741 ha	659 ha	(供用) 601 ha	81.1%	91.2%
処理人口 (戸数)	25,600人 (10,393戸)	25,600人 (10,393戸)	25,375人 (10,583戸)	99.1%	99.1%
事業費	32,729,100千円 (S46～H34)	28,279,818千円 (S46～H25)	28,732,857千円	87.8%	101.6%

(単位：円)

施策の柱	VI 環境と共生のまちづくり			所属	水道局 下水道課		
主要施策	(2) 自然にやさしい環境づくり			款	1	公共下水道費	
施策の内容	3 生活排水処理施設の整備			項	1	公共下水道費	
事業名称	公共下水道施設管理事業			目	2	下水道施設管理費	
				決算書	P222 ～ P223		新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考)	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額	
374,604,741	61,509,981		47,000,000	222,722,606	43,372,154	319,373,361	
事業の概要	<p>本事業は、本渡地区の汚水処理施設及び雨水処理施設に係る管理経費である。 平成24年度は、通常の維持管理のほか、国の社会資本整備総合交付金を活用した施設の更新事業として、本渡浄化センターの施設及び管渠の機能保全のため水処理脱臭設備工事に着手し、同施設の長寿命化計画を策定した。</p>						
	【平成24年度実施事業及び事業費内訳】			(単位：円)		【使用料の収入状況】	
	事業名	補助率	事業費	国費交付額			
	本渡浄化センター水処理脱臭設備工事	1/2 5.5/10	86,824,511	45,159,981			
	本渡浄化センター他長寿命化計画策定業務委託等	1/2	32,700,000	16,350,000			
	補助事業 合計		119,524,511	61,509,981			
	施設管理委託料他		179,865,529	-			
	施設管理工事費		13,545,000	-			
	役務費		5,657,372	-			
	その他事務費(旅費、原材料費等)		56,012,329	-			
維持管理事業費 合計		255,080,230	-				
合計		374,604,741	61,509,981				
事業の成果	<p>平成22年度から平成24年度までの債務負担行為による処理場運転管理を委託し、運転管理費を節減するとともに、円滑な維持管理を行い、公共水域の水質保全に努めることができた。維持管理経費については、施設の老朽化により増加傾向にある。 施設更新事業では、本渡浄化センター施設及び管渠の長寿命化計画策定業務を委託し効率的な施設の維持改修を行うとともに、水処理脱臭設備工事を昨年度に引き続き行った。</p>						
	<p>■公共下水道事業 水洗化率、普及率人口</p>						
	総数	計画区域内	認可区域内	供用開始区域内	水洗化人口	水洗化率	普及率
38,574人	25,524人	25,501人	25,375人	24,133人	95.1%	65.8%	

(単位：円)

施策の柱	VI 環境と共生のまちづくり			所属	水道局 下水道課																																														
主要施策	(2) 自然にやさしい環境づくり			款	1	公共下水道費																																													
施策の内容	3 生活排水処理施設の整備			項	1	公共下水道費																																													
事業名称	公共下水道建設事業			目	3	下水道建設費																																													
				決算書	P223 ～ P224		新規・継続の別	継続																																											
決算額	財源内訳					(参考)																																													
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																																													
139,795,462	62,208,603		68,600,000	8,020,733	966,126	234,653,038																																													
事業の概要	<p>浸水対策事業として雨水幹線築造及び雨水渠築造工事を行った。また、水質保全事業として本渡浄化センターの消毒施設建設工事に着手するとともに、未普及解消事業として本渡北地区他管渠布設工事を行い処理区拡大を図った。</p> <p>【平成24年度実施事業及び事業費内訳】 (単位：円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>補助率</th> <th>事業費</th> <th>国費交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>浸水対策：小松原、広瀬地区雨水渠築造工事</td> <td>1/2</td> <td>22,563,548</td> <td>11,281,774</td> </tr> <tr> <td>未普及解消：本渡北地区管渠布設工事他</td> <td>1/2</td> <td>3,188,476</td> <td>1,594,238</td> </tr> <tr> <td>水質保全：本渡浄化センター消毒施設建設他</td> <td>5.5/10</td> <td>81,961,232</td> <td>45,078,675</td> </tr> <tr> <td>未普及解消：亀川地区管渠実施設計業務委託</td> <td>1/2</td> <td>3,378,439</td> <td>1,689,219</td> </tr> <tr> <td>浸水対策：小松原雨水幹線用地測量</td> <td>1/2</td> <td>3,618,312</td> <td>1,809,156</td> </tr> <tr> <td>広瀬地区雨水渠築造工事に伴うガス管移設補償費</td> <td>1/2</td> <td>1,511,082</td> <td>755,541</td> </tr> <tr> <td>【補助事業 合計】</td> <td></td> <td>116,221,089</td> <td>62,208,603</td> </tr> <tr> <td>本渡北・茂木根・亀川管渠布設工事 【単独事業 合計】</td> <td></td> <td>21,966,126</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>その他事務費（需用費、役務費等） 【その他事務費 合計】</td> <td></td> <td>1,608,247</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>139,795,462</td> <td>62,208,603</td> </tr> </tbody> </table>							事業名	補助率	事業費	国費交付額	浸水対策：小松原、広瀬地区雨水渠築造工事	1/2	22,563,548	11,281,774	未普及解消：本渡北地区管渠布設工事他	1/2	3,188,476	1,594,238	水質保全：本渡浄化センター消毒施設建設他	5.5/10	81,961,232	45,078,675	未普及解消：亀川地区管渠実施設計業務委託	1/2	3,378,439	1,689,219	浸水対策：小松原雨水幹線用地測量	1/2	3,618,312	1,809,156	広瀬地区雨水渠築造工事に伴うガス管移設補償費	1/2	1,511,082	755,541	【補助事業 合計】		116,221,089	62,208,603	本渡北・茂木根・亀川管渠布設工事 【単独事業 合計】		21,966,126	—	その他事務費（需用費、役務費等） 【その他事務費 合計】		1,608,247	—	合計		139,795,462	62,208,603
	事業名	補助率	事業費	国費交付額																																															
	浸水対策：小松原、広瀬地区雨水渠築造工事	1/2	22,563,548	11,281,774																																															
	未普及解消：本渡北地区管渠布設工事他	1/2	3,188,476	1,594,238																																															
	水質保全：本渡浄化センター消毒施設建設他	5.5/10	81,961,232	45,078,675																																															
	未普及解消：亀川地区管渠実施設計業務委託	1/2	3,378,439	1,689,219																																															
	浸水対策：小松原雨水幹線用地測量	1/2	3,618,312	1,809,156																																															
	広瀬地区雨水渠築造工事に伴うガス管移設補償費	1/2	1,511,082	755,541																																															
	【補助事業 合計】		116,221,089	62,208,603																																															
	本渡北・茂木根・亀川管渠布設工事 【単独事業 合計】		21,966,126	—																																															
その他事務費（需用費、役務費等） 【その他事務費 合計】		1,608,247	—																																																
合計		139,795,462	62,208,603																																																
事業の成果	<p>本渡処理区の平成24年度末現在での進捗状況は、処理区域面積601ha、処理区域内人口25,375人で、事業認可に対し面積で91.2%、人口では99.1%となった。また、水洗化率は95.1%、普及率は65.8%となった。</p> <p>施設の長寿命化計画の業務委託及び水処理脱臭設備の工事を行った。</p>																																																		
	<p>《平成24年度事業実績》</p> <p>○汚水管渠布設延長 265.9m (累計127km) ○整備面積 0.76ha (累計601ha)</p> <p>○雨水渠築造延長 245.4m (累計133km)</p> <p>○雨水汚水合流管延長 (累計21km)</p> <p>(合計281km)</p>																																																		

7. 特定環境保全公共下水道事業特別会計 (決算書226頁～236頁)

(単位：千円・%)

区 分	平成24年度	平成23年度	伸 率
歳 入 総 額	374,889	344,503	8.8
歳 出 総 額	372,414	343,241	8.5
差 引 額	2,475	1,262	96.1
翌年度へ繰越すべき財源	0	0	—
翌年度への繰越額	2,475	1,262	96.1

本会計では、歳入総額374,889千円から歳出総額372,414千円を差引いた形式収支の2,475千円を翌年度に繰り越すことになりました。歳入歳出総額がともに増となったのは、高浜北地区管渠布設工事が増となったことが主な要因です。

歳入の主なものは、使用料25,352千円(構成比6.8%)、事業に伴う市債が71,300千円(同19.0%)、国庫支出金52,581千円(同14.0%)、また、一般会計からの繰入金は214,000千円(同57.1%)です。

歳出の内訳は、下水道総務費27,095千円(同7.3%)、下水道施設管理費57,086千円(同15.3%)、下水道建設費127,078千円(同34.1%)で、特定環境保全公共下水道事業費全体では211,259千円(同56.7%)となります。さらに、公債費が161,155千円(同43.3%)となっています。

[進捗状況]

処理区	区分	全体計画(A)	事業認可(B)	平成24年度末現在(C)	(C)/(A)	(C)/(B)
一町田 (河浦)	処理面積	53.5 ha	53.5 ha	(供用) 53.5 ha	100.0%	100.0%
	処理人口 (戸数)	1,360人 (575戸)	1,360人 (575戸)	948人 (379戸)	69.7%	69.7%
	事業費	3,636,000千円 (H8~H25)	3,636,000千円 (H8~H18)	3,378,801千円	92.9%	92.9%
下田 (天草)	処理面積	22 ha	22 ha	(供用) 22 ha	100.0%	100.0%
	処理人口 (戸数)	800人 (356戸)	800人 (356戸)	512人 (226戸)	64.0%	64.0%
	事業費	1,212,000千円 (H8~H27)	1,212,000千円 (H8~H24)	1,203,000千円	99.3%	99.3%
高浜 (天草)	処理面積	39 ha	39 ha	(供用) 29.54 ha	75.7%	75.7%
	処理人口 (戸数)	1,000人 (446戸)	1,000人 (446戸)	567人 (260戸)	56.7%	56.7%
	事業費	2,715,400千円 (H8~H33)	2,715,400千円 (H8~H24)	1,982,317千円	73.0%	73.0%

(単位：円)

施策の柱	VI 環境と共生のまちづくり			所属	水道局 下水道課			
主要施策	(2) 自然にやさしい環境づくり			款	1	特定環境保全公共下水道事業費		
施策の内容	3 生活排水処理施設の整備			項	1	特定環境保全公共下水道事業費		
事業名称	特定環境保全公共下水道管理事業			目	2	下水道施設管理費		
				決算書	P234 ~ P235		新規・継続の別	継続
決算額	財源内訳					(参考)		
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額		
57,086,184				31,331,064	25,755,120	45,552,022		
事業の概要	本事業は、河浦町一町田地区・天草町下田地区及び高浜処理区に係る施設の維持管理費と移動式脱水車に係る管理経費である。 【事業費内訳】 (単位：円)							
	項目		下田・高浜	一町田	脱水車	合計		
	歳出	需用費	7,648,857	8,136,109	3,251,931	19,036,897		
		役務費	1,964,404	1,289,847	23,732	3,277,983		
		委託料	14,552,492	11,919,012	7,822,500	34,294,004		
		使用料及び賃借料	54,000	76,800		130,800		
		備品購入費		346,500		346,500		
	合計		24,219,753	21,768,268	11,098,163	57,086,184		
	歳入	使用料	現年度分	10,698,615	9,615,718	4,902,402	25,216,735	
			過年度分	57,374	51,567	26,290	135,231	
		脱水車負担金(漁集分)			4,390,763	4,390,763		
		その他雑入	836,502	751,833		1,588,335		
		合計		11,592,491	10,419,118	9,319,455	31,331,064	
	事業の成果	施設の運転管理委託などで汚水処理施設の適正な運転管理を行い、公共水域の水質保全に努めることができた。						
■特定環境保全公共下水道事業 水洗化率、普及率人口								
		下田処理区	高浜処理区	一町田処理区	合計			
総数		512人	1,152人	1,262人	2,926人			
計画区域内		512人	1,173人	971人	2,656人			
認可区域内		512人	1,169人	948人	2,629人			
供用開始区域内		512人	567人	948人	2,027人			
水洗化人口		465人	274人	784人	1,523人			
水洗化率		90.8%	48.3%	82.7%	75.1%			
普及率		100.0%	49.2%	75.1%	69.3%			

(単位：円)

施策の柱	VI 環境と共生のまちづくり			所属	水道局 下水道課		
主要施策	(2) 自然にやさしい環境づくり			款	1	特定環境保全公共下水道事業費	
施策の内容	3 生活排水処理施設の整備			項	1	特定環境保全公共下水道事業費	
事業名称	特定環境保全公共下水道建設事業			目	3	下水道建設費	
				決算書	P235		新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考)	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額	
127,078,094	52,581,416		71,300,000	3,196,678	0	96,260,225	
事業の概要	高浜処理区については平成23年4月1日に一部供用開始を行い、本年は末端の管渠布設工事などの面的整備を重点に行い普及促進を図った。						
	【平成24年度実施事業及び事業費内訳】			(単位：円)			
	事業名	補助率	事業費	国費交付額			
	補助：高浜地区管渠布設等工事（未普及地域解消）	1/2	105,162,826	52,581,416			
	単独：高浜地区管渠布設工事等		20,207,339				
その他事務費（需用費、役務費等）		1,707,929					
合計		127,078,094	52,581,416				
事業の成果	平成23年度より供用を開始した高浜地区の整備状況は、整備面積29.54haで事業認可に対し75.7%となった。また、水洗化率は下表のとおりで、今後は高浜地区の接続を促進し、水洗化率の向上を図る。						
	《平成24年度実績》						
	高浜処理区	H24年度施工	累計				
	汚水（補助）管渠布設延長	1,285.4m	12,009.2m				
	汚水（単独）管渠布設延長	305.8m	1,250.2m				
合計	1,591.2m	13,259.4m					
整備面積	3.36ha	29.54ha					

8. 農業集落排水事業特別会計 (決算書238頁～247頁)

(単位：千円・%)

区 分	平成24年度	平成23年度	伸 率
歳 入 総 額	47,520	51,486	△ 7.7
歳 出 総 額	46,970	51,019	△ 7.9
差 引 額	550	467	17.8
翌年度へ繰越すべき財源	0	0	—
翌年度への繰越額	550	467	17.8

本会計では、歳入総額47,520千円から歳出総額46,970千円を差引いた形式収支の550千円を翌年度に繰り越すことになりました。また、歳入歳出総額がともに減となったのは、維持管理に係る人件費が減となったのが主な要因です。

歳入の主なものは、使用料14,448千円（構成比30.4%）、分担金605千円（同1.3%）、また、一般会計からの繰入金は32,000千円（同67.3%）です。

歳出の内訳は、農業集落排水総務費4,717千円（同10.0%）、農業集落排水施設管理費14,865千円（同31.7%）で、農業集落排水事業費全体では19,582千円（同41.7%）となります。さらに、公債費が27,388千円（同58.3%）となっています。

[進捗状況]

処理区	区分	区域内人口（戸数） 及び総事業費（A）	平成24年度末現在（B）	(B) / (A)
棚底 （倉岳）	処理面積	50 ha	(供用) 50 ha	100.0%
	処理人口 （戸数）	1,013人 (425戸)	774人 (317戸)	76.4%
	事業費	1,671,880千円 (H6～H10)	1,671,880千円	100.0%
新町 （倉岳）	処理面積	2.3 ha	(供用) 2.3 ha	100.0%
	処理人口 （戸数）	114人 (50戸)	93人 (42戸)	81.6%
	事業費	186,783千円 (H16～H18)	186,783千円	100.0%

(単位：円)

施策の柱	VI 環境と共生のまちづくり			所属	水道局 下水道課																																		
主要施策	(2) 自然にやさしい環境づくり			款	1	農業集落排水事業費																																	
施策の内容	3 生活排水処理施設の整備			項	1	農業集落排水事業費																																	
事業名称	農業集落排水施設管理事業			目	2	農業集落排水施設管理費																																	
				決算書	P246 ～ P247		新規・継続の別	継続																															
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額																																	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																		
14,864,851				14,447,949	416,902	14,700,278																																	
事業の概要	<p>本事業は、倉岳町棚底地区及び新町地区の汚水処理施設の維持管理に係る経費である。</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 【事業費内訳】 ・委託料 9,389,308円 ・需用費 4,780,955円 ・役務費 645,291円 ・原材料費 49,297円 <hr/> 合計 14,864,851円 </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> 【使用料の収入状況】 ・現年度分 14,320,690円 ・過年度分 127,259円 <hr/> 合計 14,447,949円 </td> </tr> </table>							【事業費内訳】 ・委託料 9,389,308円 ・需用費 4,780,955円 ・役務費 645,291円 ・原材料費 49,297円 <hr/> 合計 14,864,851円	【使用料の収入状況】 ・現年度分 14,320,690円 ・過年度分 127,259円 <hr/> 合計 14,447,949円																														
【事業費内訳】 ・委託料 9,389,308円 ・需用費 4,780,955円 ・役務費 645,291円 ・原材料費 49,297円 <hr/> 合計 14,864,851円	【使用料の収入状況】 ・現年度分 14,320,690円 ・過年度分 127,259円 <hr/> 合計 14,447,949円																																						
事業の成果	<p>倉岳町棚底地区及び新町地区の汚水処理施設の適正な運転管理を行い、公共水域の水質保全に努めることができた。</p> <p>■農業集落排水事業 水洗化率、普及率人口</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>棚底処理区</th> <th>新町処理区</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総数</td> <td>1,244人</td> <td>776人</td> <td>2,020人</td> </tr> <tr> <td>計画区域内</td> <td>1,013人</td> <td>114人</td> <td>1,127人</td> </tr> <tr> <td>認可区域内</td> <td>1,013人</td> <td>114人</td> <td>1,127人</td> </tr> <tr> <td>供用開始区域内</td> <td>1,013人</td> <td>114人</td> <td>1,127人</td> </tr> <tr> <td>水洗化人口</td> <td>774人</td> <td>93人</td> <td>867人</td> </tr> <tr> <td>水洗化率</td> <td>76.4%</td> <td>81.6%</td> <td>76.9%</td> </tr> <tr> <td>普及率</td> <td>81.4%</td> <td>14.7%</td> <td>55.8%</td> </tr> </tbody> </table>								棚底処理区	新町処理区	合計	総数	1,244人	776人	2,020人	計画区域内	1,013人	114人	1,127人	認可区域内	1,013人	114人	1,127人	供用開始区域内	1,013人	114人	1,127人	水洗化人口	774人	93人	867人	水洗化率	76.4%	81.6%	76.9%	普及率	81.4%	14.7%	55.8%
	棚底処理区	新町処理区	合計																																				
総数	1,244人	776人	2,020人																																				
計画区域内	1,013人	114人	1,127人																																				
認可区域内	1,013人	114人	1,127人																																				
供用開始区域内	1,013人	114人	1,127人																																				
水洗化人口	774人	93人	867人																																				
水洗化率	76.4%	81.6%	76.9%																																				
普及率	81.4%	14.7%	55.8%																																				

9. 漁業集落排水事業特別会計 (決算書249頁～259頁)

(単位：千円・%)

区 分	平成24年度	平成23年度	伸 率
歳 入 総 額	402,289	666,404	△ 39.6
歳 出 総 額	399,100	664,430	△ 39.9
差 引 額	3,189	1,974	61.6
翌年度へ繰越すべき財源	0	0	—
翌年度への繰越額	3,189	1,974	61.6

本会計では、歳入総額402,289千円から歳出総額399,100千円を差引いた形式収支の3,189千円を翌年度へ繰り越すこととなりました。歳入歳出総額がともに減となったのは、佐伊津地区漁業排水事業費が減となったことが主な要因です。

歳入の主なものは、使用料等が50,390千円(構成比12.5%)、事業に伴う市債が28,500千円(同7.1%)、県支出金30,194千円(同7.5%)、また、一般会計からの繰入金は253,000千円(同62.9%)、減債基金繰入金は18,200千円(同4.5%)です。

歳出の内訳は、漁業集落排水総務費25,909千円(同6.5%)、漁業集落排水施設管理費107,829千円(同27.0%)、漁業集落排水施設整備費29,600千円(同7.4%)で、漁業集落排水事業費全体では163,338千円(同40.9%)、基金積立金が18,200千円(同4.6%)、公債費が217,562千円(同54.5%)となっています。

[進捗状況]

処理区	区分	区域内人口(戸数)及び総事業費(A)	平成24年度末現在(B)	(B)／(A)
本郷 (御所浦)	処理人口(戸数)	649人 (289戸)	(水洗化人口) 592人 (261戸)	91.2%
	事業費	740,200千円(S53～S59、H24～H28)	438,771千円	59.3%
宮田 (倉岳)	処理人口(戸数)	1,051人 (431戸)	(水洗化人口) 599人 (235戸)	57.0%
	事業費	1,390,848千円(H6～H17)	1,390,848千円	100.0%
通詞島 (五和)	処理人口(戸数)	565人 (179戸)	(水洗化人口) 358人 (103戸)	63.4%
	事業費	1,043,880千円(H8～H18)	1,043,880千円	100.0%
崎津 (河浦)	処理人口(戸数)	574人 (269戸)	(水洗化人口) 329人 (150戸)	57.3%
	事業費	1,082,003千円(H8～H17)	1,082,003千円	100.0%
船津 (河浦)	処理人口(戸数)	670人 (318戸)	(水洗化人口) 333人 (174戸)	49.7%
	事業費	1,311,056千円(H9～H22)	1,311,056千円	100.0%
佐伊津 (本渡)	処理人口(戸数)	3,414人 (1,433戸)	(水洗化人口) 1,451人 (594戸)	42.5%
	事業費	4,800,000千円(H16～H28)	3,562,894千円	74.2%

(単位：円)

施策の柱	VI 環境と共生のまちづくり			所属	水道局 下水道課				
主要施策	(2) 自然にやさしいまちづくり			款	1	漁業集落排水事業費			
施策の内容	3 生活排水処理施設の整備			項	1	漁業集落排水事業費			
事業名称	漁業集落排水施設管理事業			目	2	漁業集落排水施設管理費			
				決算書	P257 ~ P258	新規・継続の別	継続		
決算額	財源内訳					(参考)			
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額			
107,829,192		10,500,000		50,362,347	46,966,845	79,720,700			
事業の概要	施設の維持管理事業として御所浦町本郷地区、倉岳町宮田地区、五和町二江地区、河浦町崎津地区・宮野河内地区、佐伊津地区の汚水処理施設及び佐伊津地区の雨水処理施設の維持管理と補助事業で御所浦町本郷地区の長寿化（ストックマネジメント）対策事業計画策定業務委託等を行った。 【事業費内訳及び使用料の収入状況】 (単位：円)								
		項目	御所浦(補助)	御所浦	倉岳	五和	河浦	佐伊津	合計
	歳出	需用費		5,549,653	2,873,643	2,305,926	8,919,310	8,788,437	28,436,969
		役務費		2,053,409	620,557	389,643	1,145,946	1,137,443	5,346,998
		委託料	22,921,058	9,867,246	9,107,548	8,717,141	9,745,030	7,797,902	68,155,925
		使用料及び賃借料		316,767	3,000		60,000	100,650	480,417
		工事請負費					92,400		92,400
		その他	0	7,600	0	1,463,963	3,273,300	571,620	5,316,483
		合計	22,921,058	17,794,675	12,604,748	12,876,673	23,235,986	18,396,052	107,829,192
	歳入	使用料	0	7,684,640	8,632,935	4,742,690	10,118,010	19,184,072	50,362,347
国県支出金		10,500,000						10,500,000	
合計		10,500,000	7,684,640	8,632,935	4,742,690	10,118,010	19,184,072	60,862,347	
事業の成果	漁業集落排水事業実施地区における汚水処理施設の適正な運転管理を行い、公共水域の水質保全に努めた。 御所浦町本郷処理区は、施設の老朽化が著しいのでストックマネジメント計画策定業務等を実施し、今後の改築更新の調査及び計画を行った。 ■漁業集落排水事業 水洗化率、普及率人口								
		項目	御)本郷処理区	倉)宮田処理区	五)通詞島処理区	河)崎津処理区	河)船津処理区	本)佐伊津処理区	合計
	総数	809人	1,167人	650人	567人	1,087人	3,179人	7,459人	
	計画区域内	649人	1,051人	565人	574人	670人	3,414人	6,923人	
	認可区域内	649人	1,051人	565人	558人	670人	3,386人	6,879人	
	供用開始区域内	649人	1,051人	565人	558人	670人	2,472人	5,965人	
	水洗化人口	592人	599人	358人	329人	333人	1,451人	3,662人	
	水洗化率	91.2%	57.0%	63.4%	59.0%	49.7%	58.7%	61.4%	
	普及率	80.2%	90.1%	86.9%	98.4%	61.6%	77.8%	80.0%	

(単位：円)

施策の柱	VI 環境と共生のまちづくり			所属	水道局 下水道課			
主要施策	(2) 自然にやさしい環境づくり			款	1	漁業集落排水事業費		
施策の内容	3 生活排水処理施設の整備			項	1	漁業集落排水事業費		
事業名称	漁業集落排水施設整備事業			目	3	漁業集落排水施設整備費		
				決算書	P258		新規・継続の別	継続
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額		
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源			
29,600,258		1,494,000	27,700,000		406,258	286,966,196		
事業の概要	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止して魚場の環境を保全し、併せてトイレの水洗化等により漁業集落の生活を改善するため、排水処理施設の整備を行う。平成24年度は佐伊津地区の雨水管路整備604m、舗装復旧L=420m、単独污水管路整備L=60mを実施した。							
	【平成24年度実施事業及び事業費内訳】 (単位：円)							
	事業名	補助率	事業費	国費交付額	市債	備考(事業費累計)		
佐伊津処理区	補助：雨水路工及び舗装復旧工事	50%	25,650,000	1,494,000	24,100,000	国費年度間調整		
	単独：污水管路工		2,984,732		2,900,000	H23 11,331千円		
	その他事務費		965,526		700,000	H24 1,494千円		
	合計		29,600,258	1,494,000	27,700,000	(3,562,894千円)		
事業の成果	佐伊津処理区の雨水災害対策と污水管渠を整備することにより、排水区域面積の拡大と、公共用水域の水質改善を図った。							
	整備状況	供用開始	本年度現在排水区域面積A	昨年度現在排水区域面積B	A-B(C)	本年度現在污水・雨水路延長D	昨年度現在污水・雨水路延長E	D-E(F)
御所浦町本郷	S59	170,000	170,000		4,450	4,450		佐伊津 污水：単独L=60m 雨水：補助L=604m 合計L=664m
倉岳町宮田	H12	650,000	650,000		11,990	11,990		
五和町通詞島	H14	110,000	110,000		4,000	4,000		
河浦町崎津	H16	329,000	329,000		6,010	6,010		
河浦町宮野河内	H20	130,034	130,034		7,361	7,361		
佐伊津町	H21	516,527	487,192	29,335	41,880	41,216	664	
合計		1,905,561	1,876,226	29,335	75,690	75,026	664	

10. 浄化槽市町村整備推進事業特別会計 (決算書261頁～271頁)

(単位：千円・%)

区 分	平成24年度	平成23年度	伸 率
歳 入 総 額	138,654	157,928	△ 12.2
歳 出 総 額	136,743	154,471	△ 11.5
差 引 額	1,911	3,457	△ 44.7
翌年度へ繰越すべき財源	0	0	—
翌年度への繰越額	1,911	3,457	△ 44.7

本会計では、歳入総額138,654千円から歳出総額136,743千円を差引いた形式収支の1,911千円を翌年度へ繰り越すこととなりました。また、歳入歳出総額がともに減となったのは、浄化槽新設整備に係る業務が減となったのが主な要因です。

歳入の主なものは、使用料44,303千円(構成比32.0%)、事業に伴う市債が7,300千円(同5.3%)、国県支出金4,380千円(同3.2%)、また、一般会計からの繰入金は77,000千円(同55.5%)、減債基金繰入金は1,065千円(同0.8%)です。

歳出の内訳は、浄化槽市町村整備推進総務費15,312千円(同11.2%)、浄化槽市町村整備推進管理費69,219千円(同50.6%)、浄化槽市町村整備推進事業費11,932千円(同8.7%)で浄化槽市町村整備推進事業費全体では96,463千円(同70.5%)となります。さらに、減債基金積立金が970千円(同0.7%)、公債費が39,310千円(同28.8%)となっています。

[進 捗 状 況]

区分	全体計画(A) 地域計画基数(H23～H28)	平成23年度末現在	平成24年度新設基数	平成24年度末現在 (B)	(B)／(A)
倉岳	25基	1基	1基	2基	8.0%
新和	90基	11基	8基	19基	21.1%
天草	60基	6基	5基	11基	18.3%
計	175基	18基	14基	32基	18.3%

(単位：円)

施策の柱	VI 環境と共生のまちづくり			所属	水道局 下水道課		
主要施策	(2) 自然にやさしい環境づくり			款	1	浄化槽市町村整備推進事業費	
施策の内容	3 生活排水処理施設の整備			項	1	浄化槽市町村整備推進事業費	
事業名称	浄化槽市町村整備推進管理事業			目	2	浄化槽市町村整備推進管理費	
				決算書		P270	新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考)	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額	
69,218,432				44,303,012	24,915,420	69,070,520	
事業の概要	本事業は、浄化槽市町村整備推進事業で整備した倉岳町、新和町、天草町の浄化槽の維持管理に要する経費である。						
	【事業費内訳及び使用料の収入状況】				(単位：基、円)		
		項目	倉岳	新和	天草	合計	
		管理基数	177基	781基	299基	1,257基	
	事業費	共済費	—	—	—	0	
		賃金	—	—	—	0	
		需用費	382,829	2,106,737	221,815	2,711,381	
		役務費	663,400	2,918,200	1,111,900	4,693,500	
		委託料	9,294,820	37,892,745	14,625,986	61,813,551	
		合計	10,341,049	42,917,682	15,959,701	69,218,432	
使用料	現年度分	5,834,020	30,255,780	8,106,890	44,196,690		
	過年度分	17,805	44,907	43,610	106,322		
	合計	5,851,825	30,300,687	8,150,500	44,303,012		
事業の成果	本事業は、倉岳町、新和町、天草町で実施しており、浄化槽の適正な維持管理を行い、公共水域の水質保全に努めることができた。						

(単位：円)

施策の柱	VI 環境と共生のまちづくり			所属	水道局 下水道課		
主要施策	(2) 自然にやさしい環境づくり			款	1	浄化槽市町村整備推進事業費	
施策の内容	3 生活排水処理施設の整備			項	1	浄化槽市町村整備推進事業費	
事業名称	浄化槽市町村整備推進事業			目	3	浄化槽市町村整備推進事業費	
				決算書		P270	新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考)	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額	
11,932,290	3,411,000		7,300,000	1,148,200	73,090	16,007,753	
事業の概要	生活排水処理を緊急に促進する必要がある地域の浄化槽を計画的に整備するため、倉岳・新和・天草地域において、市が設置主体となって浄化槽整備を行うものである。平成24年度は14基設置した。						
	【平成24年度実施事業】			(単位：円)			
	補助	事業名	補助率	事業費	国費交付額		
		倉岳地区浄化槽整備 (5人槽1基)		755,148			
		新和地区浄化槽整備 (5人槽8基)		5,758,424			
		天草地区浄化槽整備 (5人槽5基)		3,374,341			
		その他事務費 (需用費等)		346,000			
		補助事業計 (5人槽14基)	1/3	10,233,913	3,411,000		
単独：同上 3地区			1,698,377				
合計			11,932,290	3,411,000			
事業の成果	本事業により、各家庭のトイレ等の生活排水を水洗化することにより、生活環境改善、公衆衛生の向上及び公共水域の水質保全を図った。						
	項目	倉岳地区	新和地区	天草地区	合計		
	事業期間	平成23年度～平成28年度	平成23年度～平成28年度	平成23年度～平成28年度			
	事業費	24,428千円	84,362千円	54,535千円	163,325千円		
	浄化槽設置計画基数	25基	90基	60基	175基		
	24年度新設基数	1基	8基	5基	14基		
	浄化槽設置済基数	昨年末	621基	294基	1,051基		
	本年末	629基	299基	1,065基			

1.1. 簡易水道事業特別会計 (決算書273頁～283頁)

(単位：千円・%)

区 分	平成24年度	平成23年度	伸 率
歳 入 総 額	1,609,852	1,696,494	△ 5.1
歳 出 総 額	1,600,885	1,689,598	△ 5.3
差 引 額	8,967	6,896	30.0
翌年度へ繰り越すべき財源	3,266	0	皆増
翌年度への繰越額	5,701	6,896	△ 17.3

簡易水道特別会計では、歳入総額1,609,852千円から歳出総額1,600,885千円を差し引いた形式収支は8,967千円で、翌年度へ繰り越す財源3,266千円を除いた実質収支は、5,701千円になりました。

歳入の主なものは、使用料469,226千円（構成比29.2%）、国庫補助金145,509千円（同9.0%）、一般会計繰入金684,004千円（同42.5%）、及び市債288,500千円（同17.9%）です。

歳出の主なものは、一般管理費197,261千円（同12.3%）、維持管理費197,499千円（同12.4%）、建設改良費448,434千円（同28.0%）及び公債費757,691千円（同47.3%）です。

[給水状況]

簡易水道名	平成24年度			平成23年度		
	給水区域内人口(人)	給水人口(人)	給水区域面積(k㎡)	給水区域内人口(人)	給水人口(人)	給水区域面積(k㎡)
牛深簡易水道	2,988	2,940	7.2	3,064	3,011	7.2
有明東簡易水道	1,825	1,825	7.1	1,908	1,908	7.1
有明西簡易水道	3,496	3,344	6.3	3,578	3,419	6.3
倉岳簡易水道	3,165	2,924	15.5	3,246	2,911	15.5
栖本簡易水道	2,490	2,429	7.0	2,547	2,455	7.0
新和簡易水道	3,418	3,418	13.5	3,493	3,493	13.5
五和簡易水道	585	522	1.5	605	558	1.5
御領山浦簡易水道	101	59	0.9	99	53	0.9
天草簡易水道	3,294	3,194	6.6	3,407	3,305	6.6
一町田簡易水道	2,777	2,140	5.3	2,854	2,201	5.3
宮野河内簡易水道	872	844	1.1	881	853	1.1
富津簡易水道	927	910	1.5	959	938	1.5
合 計	25,938	24,549	73.5	26,641	25,105	73.5

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	水道局 水道課		
主要施策	(1) 人にやさしいまちづくり			款	1	簡易水道事業費	
施策の内容	3 水道の整備			項	2	簡易水道建設改良費	
事業名称	簡易水道建設改良事業			目	2	建設改良費	
				決算書	P283	新規・継続の別	継続
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
448,434,379	145,509,000		288,500,000		14,425,379	514,868,918	
事業の概要	<p>市民の豊かで健康的な生活の確保や産業活動の活性化を図り、安全で豊富な水源を確保し、良質な水道水を安定的に供給するために、簡易水道の普及及び適正な運営管理を行うために、建設改良事業を実施する。</p> <p>1 一町田簡易水道再編推進事業（統合簡水） 老朽化した施設や管路の整備と井戸水等を水源とする未普及地区（久留・白木河内・古江地区）の解消を図る。路木ダムの貯水を水源とし、長期的かつより安全で安定した水道水を供給して、地域住民の衛生的生活に寄与する。</p> <p>2 有明西簡易水道未普及地域解消事業 有明西簡易水道事業の区域拡張により、送水管を開田地区まで延長送水し、配水池より山浦・開田地区に水道水を供給する。有明西簡易水道未普及地域解消事業により、国庫補助を受け平成23年度から25年度までに整備を図る。</p> <p>3 簡易水道管路更新事業 有収率の低い地区や布設年度の古い箇所等を考慮しながら、優先順位を決め順次管路を整備する。</p>						
事業の成果	<p>1 一町田簡易水道再編推進事業（統合簡水） ○事業費 工事請負費229,774,741円、路木ダム負担金72,300,000円、事務費1,456,259円 合計303,531,000円 ○事業概要 一町田浄水場築造工（場内配管・各躯体・管理棟）路木第1配水池築造工（場内整備）一式 送・配水管布設工L=2,240.7m 路木ダム負担金一式</p> <p>2 有明西簡易水道未普及地域解消事業 ○事業費 工事請負費109,237,316円、用地費1,191,000円 事務費401,684円 合計110,830,000円 ○事業概要 配水池1箇所 加圧所3箇所 造成工一式 送配水管布設工L=5,662m 用地補償費</p> <p>3 簡易水道管路更新事業（新和町小宮地地区等 消火栓設置事業を含む） ○事業費 34,073,379円 ○事業概要 実施設計業務委託一式、配水施設配水管布設替工 L=679.3m 消火栓設置 3基</p>						

12. 国民健康保険診療施設特別会計 (決算書284頁～295頁)

(単位：千円・%)

区 分	平成24年度	平成23年度	伸 率
歳 入 総 額	172,747	186,916	△ 7.6
歳 出 総 額	137,758	162,781	△ 15.4
差 引 額	34,989	24,135	45.0
翌 年 度 へ 繰 越 す べ き 財 源	0	0	-
翌 年 度 へ の 繰 越 額	34,989	24,135	45.0

本会計では、歳入総額172,747千円から歳出総額137,758千円を差し引いた形式収支34,989千円を翌年度へ繰り越すことになりました。歳入の主なものは、診療収入96,292千円（構成比55.7%）、一般会計繰入金45,584千円（同26.4%）、繰越金24,135千円（同14.0%）、諸収入6,096千円（同3.5%）です。

歳出の内訳は、総務管理費113,839千円（同82.6%）、医業費23,919千円（同17.4%）となっています。

	平成24年度		平成23年度	
	外来延患者数(人)	1日平均外来患者数(人)	外来延患者数(人)	1日平均外来患者数(人)
御所浦診療所	19,156	80	21,505	88
御所浦北診療所	2,007	18	2,571	18

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり	所属	病院事業部 御所浦診療所			
主要施策	(3) 保健・医療・福祉サービスの充実	款	1	総務管理費		
施策の内容	2 医療体制の充実	項	1	総務管理費		
事業名称	専門診療対策事業	目	1	一般管理費		
		決算書	P293 ~ P294	新規・継続の別	継続	
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
10,378,900					10,378,900	8,564,400
事業の概要	<p>常勤医師では提供できない診療科の医師を確保し、御所浦診療所で診療できる体制を維持する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療業務委託料 9,548,000円 ・使用料及び賃借料 830,900円 <p>〔 海上タクシー：医師送迎分＝整形外科167,500円・眼科245,000円・代謝内科125,000円・胃カメラ10,000円 患者送迎分＝整・眼科192,900円・代謝内科90,500円 〕</p>					
事業の成果	<p>常勤医師で提供できない診療科の医師を確保し、島外の医療機関に出かけることなく、御所浦診療所で受診できる体制を整えることができ、市民の健康増進と必要な初期医療の提供に大きく貢献することができた。</p> <p>【平成24年度専門医診療日数の内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> 胃カメラ 20日 (酒井外科) 整形外科 38日 (熊本機能病院、個人医師) 眼科 50日 (上天草総合病院) 代謝内科 25日 (上天草総合病院) 合計 133日 					

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	病院事業部 御所浦診療所														
主要施策	(3) 保健・医療・福祉サービスの充実			款	2	医業費													
施策の内容	2 医療体制の充実			項	1	医業費													
事業名称	医業費			目	1	医業費													
				決算書	P294 ～ P295		新規・継続の別	継続											
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額													
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源														
23,918,844					23,918,844	29,743,726													
事業の概要	<p>離島地域である御所浦地域のへき地診療所であり、高齢者などの交通弱者にとって、身近に利用できる初期医療機関として診療できる体制を維持し、御所浦地域に住む市民に安全・安心な医療を提供する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医薬品衛生材料費 21,575,386円 ・検査費 1,695,006円 ・医療用機器等保守料 319,935円 ・医療用機械器具備品費 143,255円 ・医療用機器修繕料 113,022円 ・医療用消耗機材借上料 72,240円 																		
事業の成果	<p>両診療所は、高齢者が多い島内の市民にとって欠かせないものであり、御所浦診療所で1日平均80人、御所浦北診療所では18人（週3日）の受診があっており、島内で利用できる身近な初期医療機関としての役割を果たすことができた。</p> <p>また、専門医への紹介や急患の二次救急医療機関への転送も臨機に行うことができた。</p> <p>市民の健康増進と必要な初期医療の提供に大きく貢献することができた。</p> <p>・外来延患者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>御所浦診療所</td> <td>22,103人</td> <td>21,505人</td> <td>19,156人</td> </tr> <tr> <td>御所浦北診療所</td> <td>2,393人</td> <td>2,571人</td> <td>2,007人</td> </tr> </tbody> </table>								平成22年度	平成23年度	平成24年度	御所浦診療所	22,103人	21,505人	19,156人	御所浦北診療所	2,393人	2,571人	2,007人
	平成22年度	平成23年度	平成24年度																
御所浦診療所	22,103人	21,505人	19,156人																
御所浦北診療所	2,393人	2,571人	2,007人																

13. 歯科診療所特別会計 (決算書296頁～305頁)

(単位：千円・%)

区 分	平成24年度	平成23年度	伸 率
歳 入 総 額	52,846	56,558	△ 6.6
歳 出 総 額	45,225	49,914	△ 9.4
差 引 額	7,621	6,644	14.7
翌 年 度 へ 繰 越 す べ き 財 源	0	0	-
翌 年 度 へ の 繰 越 額	7,621	6,644	14.7

本会計では、歳入総額52,846千円から歳出総額45,225千円を差し引いた形式収支は7,621千円を翌年度へ繰り越すことになりました。歳入の主なものは、歯科診療収入32,428千円（構成比61.4%）、一般会計繰入金12,301千円（同23.3%）、繰越金6,645千円（同12.6%）です。

歳出の内訳は、総務管理費が34,615千円（同76.5%）、歯科医業費10,610千円（同23.5%）となっています。

	平成24年度		平成23年度	
	外来延患者数(人)	1日平均外来患者数(人)	外来延患者数(人)	1日平均外来患者数(人)
御所浦歯科診療所	5,059	21	5,736	24

(単位：円)

施策の柱	Ⅲ 快適な生活環境づくり			所属	病院事業部 御所浦診療所								
主要施策	(3) 保健・医療・福祉サービスの充実			款	2	歯科医業費							
施策の内容	2 医療体制の充実			項	1	歯科医業費							
事業名称	歯科診療所事業			目	1	歯科医業費							
				決算書	P305		新規・継続の別	継続					
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額							
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源								
10,609,850					10,609,850	15,553,812							
事業の概要	<p>離島地域である御所浦地域のへき地診療所であり、高齢者などの交通弱者にとって、身近に利用できる唯一の歯科医療機関として、診療できる体制を維持し、御所浦地域に住む市民に安全・安心な医療を提供する。</p> <p>【事業費内訳】</p> <p>〔歯科医業費〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・備品購入費 840,000円 ・修繕料 90,164円 <p>〔歯科医薬品衛生機材費〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医薬材料費 9,679,686円 												
事業の成果	<p>外来患者数は、一日平均21人を数えており、施設の維持管理を行いながら、御所浦島内唯一の歯科医療機関としての運営を行い、市民に欠かせない歯科医療を提供することができた。</p> <p>・外来延患者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成22年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5,527人</td> <td>5,736人</td> <td>5,059人</td> </tr> </tbody> </table>							平成22年度	平成23年度	平成24年度	5,527人	5,736人	5,059人
平成22年度	平成23年度	平成24年度											
5,527人	5,736人	5,059人											

14. 斎場事業特別会計 (決算書306頁～314頁)

(単位：千円・%)

区 分	平成24年度	平成23年度	伸率
歳入総額	95,258	85,666	11.2
歳出総額	91,033	83,871	8.5
歳入歳出差引額	4,225	1,795	135.4
翌年度繰越額	4,225	1,795	135.4

本会計では、歳入総額 95,258千円から、歳出総額は 91,033千円を差し引いた 4,225千円を翌年度へ繰り越すこととなりました。

歳入の主なものは、使用料3,973千円（構成比4.2%）と繰越金1,995千円（同2.1%）、一般会計からの繰入金89,261千円（同93.7%）です。

歳出の内訳は、斎場事業費が38,732千円（構成比42.5%）、公債費52,302千円（同57.5%）となりました。

(単位：円)

施策の柱	VI 環境と共生のまちづくり			所属	市民生活部 環境施設課																																																																									
主要施策	(2) 自然にやさしい環境づくり			款	1	斎場事業費																																																																								
施策の内容	5 環境施設の整備			項	1	斎場事業費																																																																								
事業名称	斎場事業			目																																																																										
				決算書	P306 ~ P314	新規・継続の別	継続																																																																							
決算額	財源内訳					(参考)																																																																								
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	前年度決算額																																																																								
91,033,123				4,001,620	87,031,503	83,870,463																																																																								
事業の概要	<p>天草本渡斎場、牛深火葬場、御所浦火葬場及び天草火葬場4施設の適正な運営と維持管理を図る。</p> <p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天草本渡斎場 19,088,206円 ・牛深火葬場 5,918,585円 ・御所浦火葬場 8,307,371円 ・天草火葬場 5,417,343円 <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託料 20,046,623円 (天草本渡斎場指定管理料10,544,530円、施設運営委託料ほか9,502,093円) ・その他管理費 18,684,882円 (燃料費2,081,652円、修繕料3,728,289円、工事請負費10,627,010円、光熱水費ほか2,247,931円) ・公債費 52,301,618円 (元金償還金50,273,600円、利子償還金2,028,018円) 																																																																													
事業の成果	<p>指定管理委託等による適切な火葬場の運営と、保守点検の結果に基づき経年劣化した設備等を計画的に更新することにより、適正に火葬業務を行った。</p> <p>各施設の年間火葬体数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">平成22年度</th> <th colspan="3">平成23年度</th> <th colspan="3">平成24年度</th> </tr> <tr> <th>市内</th> <th>市外</th> <th>計</th> <th>市内</th> <th>市外</th> <th>計</th> <th>市内</th> <th>市外</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>天草本渡斎場</td> <td>917</td> <td>31</td> <td>948</td> <td>929</td> <td>33</td> <td>962</td> <td>904</td> <td>33</td> <td>937</td> </tr> <tr> <td>牛深火葬場</td> <td>327</td> <td>5</td> <td>332</td> <td>333</td> <td>7</td> <td>340</td> <td>291</td> <td>3</td> <td>294</td> </tr> <tr> <td>御所浦火葬場</td> <td>52</td> <td>2</td> <td>54</td> <td>50</td> <td>1</td> <td>51</td> <td>47</td> <td>0</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td>天草火葬場</td> <td>104</td> <td>3</td> <td>107</td> <td>112</td> <td>0</td> <td>112</td> <td>100</td> <td>5</td> <td>105</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,400</td> <td>41</td> <td>1,441</td> <td>1,424</td> <td>41</td> <td>1,465</td> <td>1,342</td> <td>41</td> <td>1,383</td> </tr> </tbody> </table>										平成22年度			平成23年度			平成24年度			市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計	天草本渡斎場	917	31	948	929	33	962	904	33	937	牛深火葬場	327	5	332	333	7	340	291	3	294	御所浦火葬場	52	2	54	50	1	51	47	0	47	天草火葬場	104	3	107	112	0	112	100	5	105	合計	1,400	41	1,441	1,424	41	1,465	1,342	41	1,383
	平成22年度			平成23年度			平成24年度																																																																							
	市内	市外	計	市内	市外	計	市内	市外	計																																																																					
天草本渡斎場	917	31	948	929	33	962	904	33	937																																																																					
牛深火葬場	327	5	332	333	7	340	291	3	294																																																																					
御所浦火葬場	52	2	54	50	1	51	47	0	47																																																																					
天草火葬場	104	3	107	112	0	112	100	5	105																																																																					
合計	1,400	41	1,441	1,424	41	1,465	1,342	41	1,383																																																																					

15. 財産区特別会計

(単位：円)

施策の柱	I 豊かな産業づくり			所属	河浦支所 まちづくり推進課		
主要施策	(1) 農林水産業の振興と基板整備			款	1	総務費	
施策の内容	3 林業の振興			項	1	総務管理費	
事業名称	財産区特別会計			目	1	財産区管理費	
				決算書	P315 ～ P341		新規・継続の別
決算額	財源内訳					(参考) 前年度決算額	
	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
549,690					549,690	78,000	
事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ●財産区名 一町田財産区、新合財産区、富津財産区 ●事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・各財産区の管理運営 <p>【事業費内訳】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報酬 132,000円 (管理員報酬) 財産区の管理委員会をそれぞれ開催した。 ・委託料 417,690円 支障木伐採費 (228,690円)、土地価格調査費 (189,000円) 						
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ●各財産区では、管理会を開催し財産の管理及び保全に努めた。 <ul style="list-style-type: none"> ・財産管理 民有地にある建物に影響を与えていた樹木を伐採し、適正管理に努めた。 ・財産処分 一町田財産区では、長年に渡って貸し付けていた財産を借主へ売却した。 <ul style="list-style-type: none"> 1件：山林2,402㎡、畑912㎡=133,000円 1件：畑7,565㎡ (3筆) =605,000円 						

16. 繰越事業実績一覧

【一般会計】

(単位:円)

No	事業名	事業費	H23年度		H24年度			着工日	竣工日
			支出額	事業内容	繰越額	支出額	事業内容		
1	共聴施設整備事業	331,408,000	324,283,000	1次申請(13施設) 2次申請(13施設) 3次申請(3施設)	7,125,000	7,125,000	首地区(牛深)の共聴施設の整備事業に対し、事業費の一部を助成	H24.1.17	H24.4.3
2	藻場現況調査事業	12,450,000			12,450,000	12,450,000	牛深東地区藻場造成事業調査設計業務委託 牛深地区藻場造成事業調査設計業務委託	H24.3.2	H25.3.11
3	製氷施設整備事業	394,531,000			420,000,000	394,531,000	製氷施設整備事業	H24.6.8	H25.3.9
4	横浦漁港漁村再生交付金事業	182,980,007	146,314,000	物揚場 L=25m 道路 L=31m 用地 A=1331㎡ 集落道 L=131.3m	36,833,000	36,666,007	浮体式係船岸 L=20m 設浮棧橋工 一式	H24.6.6	H25.2.8
5	烏帽子漁港漁村再生交付金事業	46,002,475	17,976,000	烏帽子2号護岸 L=41m	28,027,000	28,026,475	烏帽子2号護岸 L=41m	H23.12.8	H24.7.30
6	梨の木地蔵園線道路改良交付金事業	20,036,000	17,356,000	測量設計業務委託一式 用地補償10件 補償3件 事務費一式	2,700,000	2,680,000	用地補償1件	H24.7.20	H25.3.31

【一般会計】

(単位:円)

No	事業名	事業費	H23年度		H24年度			着工日	竣工日
			支出額	事業内容	繰越額	支出額	事業内容		
7	蛭の尾弓田線 道路改良交付金 事業(国3次補正)	3,400,000			4,500,000	3,400,000	設計業務委託一式	H24.9.5	H25.3.22
8	六田団地線道 路改良交付金 事業(国3次補正)	17,617,768			18,500,000	17,617,768	施工延長(橋長) L=7.7m 場所打函渠工一式	H24.4.27	H24.9.28
9	橋梁維持補修 事業(国3次補正)	24,623,572			25,600,000	24,623,572	橋梁維持補修工事(4橋)	H24.5.16	H24.8.31
10	消防施設整備 事業(国3次補正)	5,263,755			8,129,000	5,263,755	投光器 23台 発電機 23台 拡声器188台 誘導棒266本 購入	H24.5.17	H24.7.31
11	小学校施設耐 震補強事業 (国3次補正)	544,135,218			547,326,000	544,135,218	小学校施設耐震補強工事 ・本渡南小学校校舎、体育館 ・佐伊津小学校体育館 ・久玉小学校校舎、体育館 ・栖本小学校校舎、体育館	H24.6.19	H25.2.15
12	中学校施設耐 震補強事業 (国3次補正)	725,497,651			751,669,000	725,497,651	中学校施設耐震補強工事 ・牛深中学校校舎 ・倉岳中学校校舎、体育館 ・新和中学校校舎 ・天草中学校校舎	H24.6.20	H25.2.15

【一般会計】

(単位:円)

No	事業名	事業費	H23年度		H24年度			着工日	竣工日
			支出額	事業内容	繰越額	支出額	事業内容		
13	天草市民センター耐震補強事業	91,226,756	33,500,000	市民会館耐震補強工事	58,200,000	57,726,756	市民会館耐震補強工事	H24. 3. 9	H24. 9. 28

【水道事業会計】

(単位:円)

No	事業名	事業費	H23年度		H24年度			着工日	竣工日
			支出額	事業内容	繰越額	支出額	事業内容		
1	牛深地区浄水場等整備事業	124,281,278	49,260,000	浄水場改修工事(工場製作) フロキュレータ4台 急速攪拌機1台	80,740,000	75,021,278	浄水場改修工事(現場施工) 公舎解体着水井築造 ブロック形成池築造 機器据付 電気設備	H24.2.29	H24.6.15
2	水道水源開発等施設整備事業(導水管)	241,109,726	204,900,000	導水管布設工事 開削工事 DCIP-NSφ300 L=2084m 水管橋3橋 NCPφ300	36,210,000	36,209,726	導水管布設工事(現場施工) 水管橋1橋 NCPφ350 L=30.7m	H23.10.7	H24.5.10

平成24年度基金の運用状況に関する調書の提出について

地方自治法第241条第5項の規定により、基金の運用の状況を示す書類を別紙のとおり提出する。

平成25年9月3日提出

天草市長 安田 公寛

基金の運用状況に関する調書

1 土地開発基金

(単位：㎡・円)

区 分		前年度末現在高	24年度中増減		24年度末現在高
土 地	面 積	0.00	増加	0.00	0.00
			減少	0.00	
	価 格	0	増加	0	0
			減少	0	
貸 付 金		0	増加	0	0
			減少	0	
現 金		50,390,707	増加	預金利子 16,870	50,407,577
			減少	0	
基 金 総 額		50,390,707	増減	16,870	50,407,577

2 奨学金貸付基金

(単位：件・円)

区 分		前年度末現在高	24年度中増減		24年度末現在高
貸 付 金	件 数	374	増加	新規貸付 11	328
			減少	返還完了 57	
				返還免除 0	
	金 額	156,682,806	増加	貸付金 6,360,000	135,605,796
減少			返還金 27,437,010		
			返還免除 0		
現 金		255,253,203	増加	返還金 27,437,010	276,519,107
				寄付金 100,000	
				預金利子 88,894	
			減少	貸付金 6,360,000	
基 金 総 額		411,936,009	増減	188,894	412,124,903

3 資料館展示資料取得基金

(単位：点・円)

区 分		前年度末現在高	24年度中増減		24年度末現在高
展 示 資 料	点 数	79	増加 減少	購入 0	80
	価 格	5,116,450	増加 減少	購入 0	7,116,450
現 金		9,555,228	増加 減少	預金利子 購入	7,558,426
基 金 総 額		14,671,678	増減	3,198	14,674,876

4 特別導入型家畜導入事業基金

(単位：頭・円)

区 分		前年度末現在高	24年度中増減		24年度末現在高
貸 付	肉 用 繁 殖 牛 雌	46	増加 減少	新規貸付 譲渡	44
	価 格	19,184,765	増加 減少	新規貸付 譲渡	18,301,115
現 金		8,677,856	増加 減少	譲渡収入 預金利子 雌牛購入	9,564,673
基 金 総 額		27,862,621	増減	3,167	27,865,788

5 医師修学資金貸与基金

(単位：件・円)

区 分		前年度末現在高	24年度中増減		24年度末現在高
貸 付 金	件 数	0	増加 減少	新規貸付 0	1
	金 額	0	増加 減少	貸付金 0	1,717,800
現 金		150,000,000	増加 減少	預金利子 貸付金	148,332,060
基 金 総 額		150,000,000	増減	49,860	150,049,860